

注3

大学番号：050

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

滋賀大学 経済学部 経済学科
ファイナンス学科
企業経営学科
会計情報学科
社会システム学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 滋賀大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務課

職名・氏名 課長 カメオカ フミタカ
亀岡 文孝

電話番号 0749-27-1003

（夜間） 0749-27-1003

F A X 0749-27-1129

e-mail soumu-c@biwako.shiga-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

経済学部

<経済学科（昼間主コース）>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	21
4. 既設大学等の状況	23
5. 教員組織の状況	25
6. 留意事項等に対する履行状況等	46
7. その他全般的事項	47

<経済学科（夜間主コース）>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	50
2. 授業科目の概要	55
3. 施設・設備の整備状況、経費	69
4. 既設大学等の状況	71
5. 教員組織の状況	73
6. 留意事項等に対する履行状況等	92
7. その他全般的事項	93

<ファイナンス学科（昼間主コース）>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	96
2. 授業科目の概要	101
3. 施設・設備の整備状況、経費	116
4. 既設大学等の状況	118
5. 教員組織の状況	120
6. 留意事項等に対する履行状況等	141
7. その他全般的事項	142

＜ファイナンス学科（夜間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	145
2. 授業科目の概要	150
3. 施設・設備の整備状況、経費	164
4. 既設大学等の状況	166
5. 教員組織の状況	168
6. 留意事項等に対する履行状況等	187
7. その他全般的事項	188

＜企業経営学科（昼間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	191
2. 授業科目の概要	196
3. 施設・設備の整備状況、経費	211
4. 既設大学等の状況	213
5. 教員組織の状況	215
6. 留意事項等に対する履行状況等	236
7. その他全般的事項	237

＜企業経営学科（夜間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	240
2. 授業科目の概要	245
3. 施設・設備の整備状況、経費	259
4. 既設大学等の状況	261
5. 教員組織の状況	263
6. 留意事項等に対する履行状況等	282
7. その他全般的事項	283

＜会計情報学科（昼間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	286
2. 授業科目の概要	291
3. 施設・設備の整備状況、経費	306
4. 既設大学等の状況	308
5. 教員組織の状況	310
6. 留意事項等に対する履行状況等	331
7. その他全般的事項	332

＜会計情報学科（夜間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	335
2. 授業科目の概要	340
3. 施設・設備の整備状況、経費	354
4. 既設大学等の状況	356
5. 教員組織の状況	358
6. 留意事項等に対する履行状況等	377
7. その他全般的事項	378

＜社会システム学科（昼間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	381
2. 授業科目の概要	386
3. 施設・設備の整備状況、経費	402
4. 既設大学等の状況	404
5. 教員組織の状況	406
6. 留意事項等に対する履行状況等	427
7. その他全般的事項	428

＜社会システム学科（夜間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	431
2. 授業科目の概要	436
3. 施設・設備の整備状況、経費	450
4. 既設大学等の状況	452
5. 教員組織の状況	454
6. 留意事項等に対する履行状況等	473
7. その他全般的事項	474

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 滋賀大学

(2) 大学名

滋賀大学

(3) 大学の位置

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(イダ リュウイチ) 位田 隆一 (平成28年4月)		
学部長	(オグラ アキヒロ) 小倉 明浩 (平成28年4月)		
学科長 (経済学科長)	(キム ビョンキ) 金 秉基 (平成29年4月)		
学科長 (ファイナンス学科長)	(イデ イチロウ) 井手 一郎 (平成29年4月)		
学科長 (企業経営学科長)	(チン インジョ) 陳 韻如 (平成29年4月)		
学科長 (会計情報学科長)	(オオタ ヨシユキ) 太田 善之 (平成29年4月)		
学科長 (社会システム学科長)	(バンノ テツヤ) 坂野 鉄也 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を

記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経済学科 (昼間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	165人	5年次人	670人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	165 (-) [若干名]	-	()	()	()	()	()	()	0.98倍	
志願者数	1,128 (-) [1]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	707 (-) [1]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	195 (-) [1]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	163 (-) [1]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	0.98									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	163 [1] (-)	— [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/								
4年次	/								
計	163 [1] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	163 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	163 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経済学部経済学科 昼間主コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学入門科目	大学入門セミナー	1前	1			20	30	2			オムニバス	
人文科学分野	哲学からの問い	1・2・3・4前・後		2			2					
	歴史からの問い	1・2・3・4前・後		2			1				兼1	
	文学からの問い	1・2・3・4前・後		2		1	1					
	論理の世界	1・2・3・4前・後		2		2	1				兼1	
	自然言語の世界	1・2・3・4前・後		2			1				兼2 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と存在	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	人間と倫理	未開講 1・2・3・4前・後		2			2					6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	人間と宗教	未開講 1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	人間と経済	1・2・3・4前・後		2		2	1					兼3
	人間と心理	1・2・3・4前・後		2			1					兼1 兼4 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	人間と教育	未開講 1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	日本の歴史	未開講 1・2・3・4前・後		2		1						6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の歴史	未開講 1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	文化の歴史	1・2・3・4前・後		2								兼1
		未開講										
	日本の文学	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の文学	1・2・3・4前・後		2			1					
	美術の世界	1・2・3・4前・後		2								兼3
	音楽の世界	1・2・3・4前・後		2								兼3
		未開講										6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	演劇の世界	1・2・3・4前・後		2								兼1 集中
	文化への問い	1・2・3・4前・後		2		1						兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	芸術と文化	1・2・3・4前・後		2								兼3
	言語と文化	1・2・3・4前・後		2		1	1					兼3
	教育と文化	1・2・3・4前・後		2								兼3
		未開講										
	日本の文化	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の文化	1・2・3・4前・後		2								兼1
	東アジアの多様性の理解	1・2・3・4前・後		2		1						
	未開講											
社会学からの問い	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
経済学からの問い	1・2・3・4前・後		2		4	2						
経営学からの問い	1・2・3・4前・後		2		1	2						
法学からの問い	1・2・3・4前・後		2				1					
政治学からの問い	1・2・3・4前・後		2			1						
	未開講											
地理学からの問い	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
人間と社会	1・2・3・4前・後		2		1	1					兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	未開講											
社会の比較	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	未開講											
地域社会の経済	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	未開講											
教育と社会	1・2・3・4前・後		2								兼2 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	

全学共通教養科目	社会科学分野	現代社会をみる目	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1 兼2 兼4	6年に1回以上本学教員が担当するため(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		日本国憲法	1・2・3・4前・後	2	1			
		現代社会と政治	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		現代社会と法	未開講 1・2・3・4前・後	2	2		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		私法の世界	1・2・3・4前・後	2	1	1		
		日本社会の法と政治	1・2・3・4前・後	2	1			
		経済学と現代	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の金融	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の企業と経営	1・2・3・4前・後	2	1	2		
		社会と会計	1・2・3・4前・後	2	2	4		
		組織と会計	未開講 1・2・3・4前・後	2				6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		世界経済の現状	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		教育の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		スポーツと現代社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		生活と法	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		生活と企業	未開講 1・2・3・4前・後	2	2			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		消費と社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		くらしと住まい	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		衣と暮らし	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		情報と人間	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		情報化と社会	1・2・3・4前・後	2		2	兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)
		戦争と平和	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		平和教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		福祉と教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		現代の社会福祉	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		人権問題を学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代社会と人権	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		ジェンダーを学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		男女の共生	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		世界経済と東アジア	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		日本と東アジア	1・2・3・4前・後	2		1		
		数学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	3		兼2
		自然科学への招待	1・2・3・4前・後	2				兼2
		応用科学への招待	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		エンジニアリングへの招待	1・2・3・4前・後	2			兼3	
		情報学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	1		兼1
		情報と科学	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		線形代数への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		解析学への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		確率への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	

自然科学分野	データサイエンスへの招待	1・2・3・4前・後	2						兼15		
	宇宙と地球	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	自然と人間	1・2・3・4前・後	2	1						4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	生命と物質	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	物質とエネルギー	1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	数学的思考	1・2・3・4前・後 未開講	2		5				兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	問題解決の手法	1・2・3・4前・後	2	1					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	情報リテラシー	1・2・3・4前・後	2		3						
	情報通信の仕組み	1・2・3・4前・後	2		1						
	メディアと情報	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	コンピュータの仕組み	1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	メディアツール活用法	1・2・3・4前・後	2						兼1		
	情報教育概論	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	健康の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼3	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	脳の科学	1・2・3・4前・後 2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	身体運動の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2	1	1				兼4 兼3	教育効果充実のため担当教員追加 (29) 教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	特定主題分野	近江とびわ湖 I	1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		近江とびわ湖 II	1・2・3・4前・後 未開講	2		1					4年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		近江の歴史	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)
近江の経済		1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
近江のくらしと文化		1・2・3・4前・後	2						兼1		
彦根・湖東学		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域からの視点		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域共生論		1・2・3・4前・後 未開講	2			1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
地域コミュニケーション論		1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
滋賀大学で環境を学ぶ		1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
環境問題を学ぶ		1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼2		
環境学習プログラム開発論		1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
まちと住まい		1・2・3・4前・後	2		1				兼1		
環境教育概論		1・2・3・4前・後	2						兼1		
キャリアデザイン論		1・2・3・4前・後	2						兼2		
働くことの意味		1・2・3・4前・後	2		1				兼1		
自己理解		1・2・3・4前・後	2			1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
こころと身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼2 兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
外	英会話基礎	1前	1		1				兼6		
	大学英语入門	1前	1		1	4			兼3		
	英語 I a	1後	1		1	4			兼3		
	英語 I b	1後 2前	1		1				兼5		
	英語 II	2前・後	1		2	4			兼11	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	ドイツ語 I a H	1前	1						兼3		
	ドイツ語 I a A	1後	1						兼3		
	ドイツ語 I b H	1前	1		1				兼3		
	ドイツ語 I b A	1後	1		1				兼3		
	フランス語 I a H	1前	1		1				兼1		
	フランス語 I a A	1後	1		1				兼1		
	フランス語 I b H	1前	1		1				兼2		
	フランス語 I b A	1後	1		1				兼2		

国語 科目	スペイン語 I a H	1前	1	1																		
	スペイン語 I a A	1後	1	1					1													
	スペイン語 I b H	1前	1	1																兼2		
	スペイン語 I b A	1後	1	1				1												兼2		
	中国語 I a H	1前	1	1				2												兼2		
	中国語 I a A	1後	1	1				2												兼2		
	中国語 I b H	1前	1	1																兼3		
	中国語 I b A	1後	1	1																兼3		
	ロシア語 I a H	1前	1	1																兼1		
	ロシア語 I a A	1後	1	1																兼1		
	ロシア語 I b H	1前	1	1																兼1		
	ロシア語 I b A	1後	1	1																兼1		
	韓国・朝鮮語 I a H	1前	1	1																兼1		
	韓国・朝鮮語 I a A	1後	1	1																兼1		
	韓国・朝鮮語 I b H	1前	1	1																兼1		
	韓国・朝鮮語 I b A	1後	1	1																兼1		
	体育 科目	スポーツ科学 I	1前	1			1	1		1											兼3	教育効果充実のため担当教員追加(29)
スポーツ科学 II		1後	1			1	1		1											兼3	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
現代 経済学 基礎	現代経済学基礎	1前	2			1	5															
	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				3														教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				3														教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1														兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1															教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1														兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1	3														教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				3													兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			2															教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			5	2													兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2			1	5														兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2						1												兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3	1														教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ブレ ゼ セ ミ ナ ー	基礎演習	1後・2前・後	2		7	9	1													兼2	
		コアセッション	1後・2前・後	1		2	10														兼1	
		B S セミナー	1後・2前・後	2		2																
		事前演習	1後・2前・後	1																		
専 門 語 学 演 習	外国文献研究	2後・3・4前・後	2		14	20	2													兼3		
	時事外国語	2後・3・4前・後 2・3・4前・後	2		4	4														兼1		
	コミュニケーション・スキル	2後・3・4前・後	2		1																教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	経済経営英語	2後・3・4前・後 2・3・4前・後	2		2	7																
	英語演習	2後・3・4前・後	2		1	4														兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ドイツ語演習H	2・3・4前・後	2		1															兼2		
	ドイツ語演習A	2後・3・4前・後	2		1															兼1		
	フランス語演習H	2・3・4前・後	2			1														兼1		
	フランス語演習A	2後・3・4前・後	2			1														兼1		
	スペイン語演習H	2・3・4前・後	2																	兼2		
	スペイン語演習A	2後・3・4前・後	2																	兼2		
	中国語演習H	2・3・4前・後	2		2															兼1		
	中国語演習A	2後・3・4前・後	2		2															兼1		
ロシア語演習H	2・3・4前・後	2																	兼1			
ロシア語演習A	2後・3・4前・後	2																	兼1			

共通科目	韓国・朝鮮語演習H	2・3・4前・後	2							兼1
	韓国・朝鮮語演習A	2後・3・4前・後	2							兼1
	古文書演習	2後・3・4前・後	2	1						
	Writing I	1・2・3・4前・後	2							兼1
	Writing II	1後・2・3・4前・後	2							兼1
	Presentation I	1・2・3・4前・後	2							兼1
	Presentation II	1後・2・3・4前・後	2							兼1
	Academic Writing	2・3・4前・後	2							兼1
	Debate	2・3・4前・後	2							兼1
専門演習	専門演習Ⅰ	3前	2		31	32				
	専門演習Ⅱ	3後	2		31	32				
	専門演習Ⅲ	4前	2		28	29				兼3
	専門演習Ⅳ	4後	2		29	30				兼3
	特別研究	3・4前・後	2		1					
実践・体験科目	リーダーシップ論	2・3・4前・後	1	1	2	1				兼7 オムニバス
	インターンシップ事前演習	2・3・4前・後	2							
	就業体験Ⅰ（インターンシップ）	2・3・4前・後	1							
	就業体験Ⅱ（インターンシップ）	2・3・4前・後	2							
	就業体験Ⅲ（インターンシップ）	2・3・4前・後	3							
	インターンシップ事後演習	2・3・4前・後	1							
	ボランティア体験	1・2・3・4前・後	1							
	海外研修	1・2・3・4前・後	2							
	自主企画海外体験・研修A	1・2・3・4前・後	1							
	自主企画海外体験・研修B	1・2・3・4前・後	2							
	自主企画海外体験・研修C	1・2・3・4前・後	3							
	プロジェクトA	1・2・3・4前・後	1							
	プロジェクトB	1・2・3・4前・後	2							
プロジェクトC	1・2・3・4前・後	3								
地域連携科目		未開講								
	地域課題プロジェクト	1・2・3・4前・後	2		1					3年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1					
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1						兼7 オムニバス
	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2	1						兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)
		未開講								
ものづくり、人づくり、地域づくりⅠ	1・2・3・4前・後	2		1					3年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	1・2・3・4前・後	2	1						兼1 教育課程充実のため科目追加(29)	
その他科目	分析ツール	1・2前・後	2		5					
	古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1						
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2	1						
		未開講								
	古文書解読B 1	1・2・3・4前・後	2	1						3年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		未開講								
	古文書解読B 2	1・2・3・4前・後	2							兼1 3年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	Lectures in English A	2・3・4前・後	3	1						兼1
	Lectures in English B	2・3・4前・後	4	1						兼1
	時事特別講義	2・3・4前・後	1							兼1
サービス経済論	2・3・4前・後	2	1							
上級特別研究	3・4前・後	2	1	1						
基礎理論	経済変動論	2後・3前	2	1						
	産業連関論	2後・3前	2	1						
	数理経済学	2後・3前	2		1					
	上級数理経済学	3・4前・後	2		1					
	価格理論	2後・3前	2		1					
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1					兼1
	政治経済学	2後・3前	2	1						兼1
	信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2	1						兼1
	現代資本主義論	2後・3前	2							兼1
	経済学史	2後・3前	2	1						
	現代経済学史Ⅰ	3・4前・後	2	1						
	現代経済学史Ⅱ	3・4前・後	2	1						
	基礎理論特殊講義	2後・3前	2	1	1					
	数理統計学	3・4前・後	2		2					
応用統計学	3・4前・後	2		1						
経済数学	2前・後	2		1						

経済学科専門科目	応用経済論	計量経済学Ⅰ	2後・3前	2	1				
		計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2	1				
		ゲーム理論	2前・後	2	1				
		公共経済学Ⅰ	2後・3前	2	1				
		公共経済学Ⅱ	3・4前・後	2	1				
		財政学総論Ⅰ	2後・3前	2	1				
		財政学総論Ⅱ	3・4前・後	2	1				
		地方財政論	3・4前・後	2	1	1			
		地域経済論	3・4前・後	2	1				
		応用経済論特殊講義	3・4前・後	2	3				
政策経済論	日本経済論	2後・3前	2	1					
	産業組織論	2後・3前	2	1	1			兼1	
	都市経済論	2後・3前	2	1					
	法と経済学	2後・3前	2	1					
	産業政策論	3・4前・後	2	1					
	不平等の経済学	3・4前・後	2	1					
	社会政策	2後・3前	2	1					
	社会保障論	3・4前・後	2	1					
	労働経済論	2後・3前	2	1					
	医療経済学	3・4前・後	2	1					
資源経済学	3・4前・後	2	1				兼1		
環境政策論	3・4前・後	2	1				兼1		
エコノミカル経済学	3・4前・後	2	1				兼1		
政策経済論特殊講義	3・4前・後	2	3	2				兼17	
比較経済論	欧米経済史	2後・3前	2	1					
	上級欧米経済史	3・4前・後	2	1					
	日本経済史	2後・3前	2	1					
	上級日本経済史	3・4前・後	2	1					
	国際経済論Ⅰ	2後・3前	2	1					
	国際経済論Ⅱ	2後・3前	2	1				兼1	
	上級国際経済論	3・4前・後	2	1					
	世界経済論	2後・3前	2	1					
	アジア経済論	2後・3前	2	1	1			兼1	
	経済開発論	2後・3前	2	1					
開発政策論	3・4前・後	2	1						
比較経済論特殊講義	2後・3前	2	1						
コア指定科目	コア指定科目	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア指定科目	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				兼2 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア指定科目	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コア選択必修科目	コア選択必修科目	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア選択必修科目	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア選択必修科目	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3			教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	コア選択必修科目	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア選択必修科目	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
学習類型(経済社会)	選択科目1群(理論系科目群)	政治経済学	2後・3前	2	1			兼1	
	選択科目1群(理論系科目群)	信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2	1			兼1	
	選択科目1群(理論系科目群)	経済学史	2後・3前	2	1				
	選択科目1群(理論系科目群)	現代経済学史Ⅰ	3・4前・後	2	1				
	選択科目1群(理論系科目群)	産業連関論	2後・3前	2	1				
	選択科目1群(理論系科目群)	価格理論	2後・3前	2	1				
	選択科目1群(理論系科目群)	応用ミクロ経済学	2後・3前	2	1			兼1	
	選択科目1群(理論系科目群)	経済数学	2前・後	2	1				
	選択科目1群(理論系科目群)	計量経済学Ⅰ	2後・3前	2	1				
	選択科目1群(理論系科目群)	計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2	1				
	選択科目1群(理論系科目群)	金融システム論	1後・2前	2	1			兼1	
選択科目1群(理論系科目群)	マクロ金融論Ⅰ	1後・2前	2	1					

云分析類型)	選択科目2群 (政策系科目群)	公共経済学 I	2後・3前	2		1						
		財政学総論 I	2後・3前	2		1						
		地方財政論	3・4前・後	2	1	1						
		地域経済論	3・4前・後	2		1						
		産業組織論	2後・3前	2	1	1						
		産業政策論	3・4前・後	2	1							
		社会政策	2後・3前	2	1							
		社会保障論	3・4前・後	2		1						
		労働経済論	2後・3前	2	1							
		医療経済学	3・4前・後	2		1						
	マクロ財政学 I	1後・2前 2後・3前	2		1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	金融政策論	2後・3前	2	1								
	選択科目3群 (比較経済系科目群)	日本経済史	2後・3前	2	1							
		欧米経済史	2後・3前	2	1							
		国際経済論 I	2後・3前	2	1							
		国際経済論 II	2後・3前	2							兼1	
		上級国際経済論	3・4前・後	2	1							
		世界経済論	2後・3前	2	1							
		アジア経済論	2後・3前	2		1						兼1
経済開発論		2後・3前	2		1							
開発政策論		3・4前・後 2後・3前	2		1							
比較金融システム論		1後・2前	2	1							教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
国際金融論 I	1後・2前	2	1									
国際金融論 II	2後・3前	2	1									
コア選択必修科目	ミクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1							兼2 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1							教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3						教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5						兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	簿記会計	1前・後	2	1	5						兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
学習類型(ファイナンス類型)	選択科目1群 (類型基礎科目)	マクロ金融論 I	1後・2前	2	1							
		国際金融論 I	1後・2前	2	1							
		貨幣理論	未開講									
		貨幣理論	1後・2前	2		1						年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		マクロ財政学 I	1後・2前	2		1						
		金融システム論	1後・2前	2		1						兼1
		銀行論	1後・2前	2		1						
		証券市場論	1・2前 1後・2前	2								兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		保険論	未開講 1後・2前	2								兼1 年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		コーポレート・ファイナンス I	2後・3前 1後・2前	2		1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	計量ファイナンス基礎	1後・2前	2		1							
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント I	1後・2前	2	1							兼1	
	金融契約論 I	1後・2前	2		1							
	ファイナンス数学入門	1後・2前	2		1							
	計量経済学 I	2後・3前	2		1							
	経済数学	2前・後 1後・2・3・4前・後	2		1							
	コア政治経済学	1後・2前	2		1						兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	4								
財務諸表分析論 I	2・3前・後	2		1								
管理会計総論 I	2・3前・後	2	2									

専門教育科目群	学習類型（マネジメント類型）	選択科目2群（ファイナンス学科類型展開科目）	マクロ金融論Ⅱ	2後・3前	2	1								
			金融政策論	2後・3前	2	1								
			国際金融論Ⅱ	2後・3前	2	1								
			比較金融システム論	2後・3前	2	1								
			マクロ財政学Ⅱ	2後・3前	2		1							
			コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1							
			証券市場論各論	2後・3前	2						兼1			
			金融契約論Ⅱ	2後・3前	2		1							
			機関投資家論	2後・3前	2	1								
			計量ファイナンス	2後・3前	2		1							
			証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅡ	2後・3前	2		1				兼1			
			証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅢ	2後・3前	2		1							
			証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅣ	2後・3前	2		1							
			ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2						兼1			
			信用リスク・マネジメント	2後・3前	2						兼1			
			企業分析とコーポレート・ファイナンスⅠ	2後・3前	2						兼1			
			企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2						兼1			
			不動産投資論	2後・3前	2						兼1			
			ファイナンス数学	2後・3前	2		1							
			日本金融経済論	2後・3前	2						兼1			
			金融法	2後・3前	2						兼1			
		選択科目1群（類型基礎科目）	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2		1							
			ゲーム理論	2前・後	2		1							
			上級管理会計Ⅰ	3・4前・後	2		1				兼1			
			上級管理会計Ⅱ	3・4前・後	2	1					兼1			
		コア指定科目	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	3	2			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
			経営史総論	2前・後	2		1							
			経営戦略論	2前・後	2		2							
			経営組織論	3前・後	2	1								
			経営管理論	2前・後	2	1	1							
			組織行動論	3前・後	2		1							
			人的資源管理	2前・後	2	1								
			中小企業論	2前・後	2	1								
			マーケティング論	2前・後	2	1								
			流通システム論	2前・後	2	1								
			イノベーション・マネジメント	2前・後	2	1	1				兼1			
			経営数学	1後・2前	2		2							
			ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2							
			コーポレート・ファイナンスⅠ	2後・3前 1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
			簿記会計	1前・後	2	1	5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
			社会学概論	1後・2前	2		1							
			会社法	2前・後	2		1							
			日本経営史	3前・後	2	1								
			外国経営史	3前・後	2		1							
			近江商人経営論	2前・後	2	1								
			企業統治論	2前・後	2	1	1							
			国際経営戦略論	3前・後	2		1							
			生産マネジメント	3前・後	2	1								
			組織間関係論	3前・後	2		1							
			比較経営論	3前・後	2		1							
			管理者行動論	2前・後	2	1								
			ダイバーシティ・マネジメント	3前・後	2		1							
			マーケティング・リサーチ	2前・後	2	1								
			マーケティング戦略	3前・後	2	1								
			消費者行動論	3前・後	2	1								
			ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1								
			オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2	1								
			マネジメント特殊講義	2前・後	2	1	1							
			マネジメント・ポリシー特殊講義	3前・後	2	1								
			マネジメント・サイエンス特殊講義	3前・後	2	1					兼1			
			コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1							

	商法	2前・後	2	1									
	社会心理学 I	2前・後	2		1								
	社会心理学 II	2後・3前	2		1								
コア指定	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コア選択必修科目	ミクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3						教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		5	2					兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
類型必修科目	会計学基礎	1後	2		1	1						教育効果充実のため担当教員変更(29)	
	財務諸表分析論 I	2・3前・後	2			1							
	財務諸表分析論 II	2・3前・後	2			1							
選択科目1群(会計情報学科類型科)	財務会計総論 I	2・3前・後	2		1	1							
	財務会計総論 II	2・3前・後	2		1	1							
	上級財務会計 I	3・4前・後	2		1	2							
	上級財務会計 II	3・4前・後	2		1	2							
	管理会計総論 I	2・3前・後	2		2								
	管理会計総論 II	2・3前・後	2		2								
	上級管理会計 I	3・4前・後	2			1					兼1		
	上級管理会計 II	3・4前・後	2			1					兼1		
	原価計算論 I	2・3前・後	2		1	2					兼2		
	原価計算論 II	2・3前・後	2		1	2					兼1		
学習類型(企業分析類型)	数理経済学	2後・3前	2			1							
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2			1					兼1		
	ゲーム理論	2前・後	2			1							
	計量経済学 I	2後・3前	2			1							
	計量経済学 II	3・4前・後	2			1							
	金融契約論 I	1後・2前	2			1							
	金融契約論 II	2後・3前	2			1							
	コーポレート・ファイナンス I	2後・3前 1後・2前	2			1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2			1							
選択科目2群(他学科類型科目)	証券分析とポートフォリオ・マネジメント I	1後・2前	2		1						兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント II	2後・3前	2		1								
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント III	2後・3前	2			1					兼1		
	企業分析とコーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2			1					兼1		
	ファイナンス数学	2後・3前 1・2前	2			1							
	証券市場論	1後・2前	2								兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	証券市場論各論	2後・3前	2								兼1		
	経営管理論	2前・後	2		1	1							
	経営戦略論	2前・後	2			2							
	オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2			1							
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2			2							
	ビジネス・エコノミクス	3前・後	2			1							
	マーケティング戦略	3前・後	2			1							
	解析学	1後	2								兼1		
	多変量解析入門	2前	2								兼1		
	多変量解析	2後	2								兼1		
	統計数学	2前	2								兼1		
	回帰分析	2前	2								兼1		
	確率論	3後	2								兼1		
コア指定	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コア選	ミクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	

心 必 修 科 目	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3						教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	会計学基礎	1後	2	1	1						教育効果充実のため担当教員変更(29)
	財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	1						
	財務会計総論 II	2・3前・後	2	1	1						
	上級財務会計 I	3・4前・後	2	1	2						
	上級財務会計 II	3・4前・後	2	1	2						
	監査論 I	3・4前・後	2		1						
	管理会計総論 I	2・3前・後	2	2							
	管理会計総論 II	2・3前・後	2	2							
	原価計算論 I	2・3前・後	2	1	2					兼2 兼1	
	原価計算論 II	2・3前・後	2	1	2						
	連結会計論	3・4前・後	2		2						
	学 習 類 型 (企 業 会 計 類 型)	証券市場論	1・2前 1後・2前	2							兼1
計量ファイナンス基礎		1後・2前	2		1						
コーポレート・ファイナンス I		2後・3前 1後・2前	2		1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
コーポレート・ファイナンス II		2後・3前	2		1						
民法入門・総則		2前・後	2		1	1					
商法		2前・後	2	1							
会社法		2前・後	2		1						
有価証券法		2前・後	2	1							
税法総論		2前・後	2		1						
税法各論		2前・後	2		1						
計量経済学 I		2後・3前	2		1						
計量経済学 II		3・4前・後	2		1						
日本経済史		2後・3前	2	1							
応用ミクロ経済学		2後・3前	2		1					兼1	
近江商人経営論		2前・後	2		1						
経営管理論	2前・後	2	1	1							
ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2							
ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1								
経営戦略論	2前・後	2		2							
中級簿記 I	1・2前・後 未開講	2		2						2年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
中級簿記 II	1・2前・後	2		2						2年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
監査論 II	3・4前・後	2		1							
税務会計論	3・4前・後	2		1							
財務諸表分析論 I	2・3前・後	2		1							
財務諸表分析論 II	2・3前・後	2		1							
国際会計論 I	3・4前・後	2		1							
国際会計論 II	3・4前・後	2		1							
コ ア 選 択 必 修 科 目	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1						兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2					兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	社会学概論	1後・2前	2	1							
	憲法	2前・後	2		1						
	行政法	2前・後	2		1						
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1					

目4群 (行動文化学系科目)	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2	1					
	国際社会学	2後・3前	2	1					
	現代社会システム論	2後・3前	2	1					
	社会心理学Ⅰ	2前・後	2		1				
	社会心理学Ⅱ	2後・3前	2		1				
	認知心理学入門	1後・2前	2		1				
	心理学	2前・後	2		1				
	ゲーム理論	2前・後	2		1				
	消費者行動論	3前・後	2		1				
	データサイエンス 基礎科目	計算機利用基礎	1前	2					
情報科学概論		1前	2						兼1
データ構造とアルゴリズム		1後	2						兼1
プログラミングⅠ		1後	2						兼1
プログラミングⅠ演習		1後	1						兼2
データベース		2後	2						兼1
基礎データ分析		1前	2						兼1
解析学		1後	2						兼1
解析学演習		1後	1						兼2
線形代数		1後	2						兼2
線形代数演習		1後	1						兼2
統計学要論		1後	2						兼1
統計数学		2前	2						兼1
データサイエンス 専門科目	回帰分析	2前	2						兼1
	多変量解析入門	2前	2						兼1
	基礎情報活用演習A	1後	2						兼2
	基礎情報活用演習B	2前	2						兼2
	プログラミングⅡ	2前	2						兼1
	プログラミングⅡ演習	2前	1						兼2
	プログラミングⅢ	2後	2						兼1
	プログラミングⅢ演習	2後	1						兼1
	ビジュアルプログラミング	3前	2						兼1
	ビジュアルプログラミング演習	3前	1						兼1
	応用数学	2後	2						兼1
	プログラミング設計	2後	2						兼1
	情報理論	3前	2						兼1
情報セキュリティ	3前	2						兼1	
情報ネットワーク	3前	2						兼1	
データマイニング総論	4後	2						兼1	
パターン認識総論	4前	2						兼1	
情報学特論(人工知能)	4後	2						兼1	
情報学特論(モバイルコンピューティング)	4後	2						兼1	
社会調査法Ⅰ	2前	2						兼1	
社会調査法Ⅱ	2後	2						兼1	
標本調査法	2前	2						兼1	
実験計画法	2後	2						兼1	
テキストマイニング	2後	2						兼1	
多変量解析	2後	2						兼1	
質的データ解析入門	3前							兼1	
質的データ解析	2後	2						兼1	
質的データ解析	3後	2						兼1	
機械学習入門	3前	2						兼1	
機械学習	3後	2						兼1	
時系列解析入門	2後	2						兼1	
時系列解析	3前	2						兼1	
ノンパラメトリック解析入門	3前	2						兼1	
ノンパラメトリック解析	3後	2						兼1	
確率論	3後	2						兼1	
生存時間解析	3前	2						兼2	
ベイズ理論	3前	2						兼1	
最適化理論	3前	2						兼1	
品質管理	3前	2						兼1	
空間統計	4前	2						兼1 隔年	
統計学特論A	4前	2						兼1 隔年	

群)	統計学特論B	4前	2					兼1	隔年	
	統計学特論C	4後	2					兼1	隔年	
	統計学特論D	4後	2					兼1	隔年	
	情報活用演習A	2後	2					兼1		
	情報活用演習B	2後	2					兼1		
	シミュレーション技法	3後	2					兼1		
	社会調査実践演習Ⅰ	3前	2					兼1		
	社会調査実践演習Ⅱ	3後	2					兼1		
	価値創造基礎科目	情報倫理	2前	2					兼3	オムニバス
		データサイエンス実践論A	1前	2					兼1	
		データサイエンス実践論B	1後	2					兼1	
		実践データ概論A	2前	2					兼5	オムニバス
		実践データ概論B	2後	2					兼5	オムニバス
		価値創造方法論	3前	2					兼8	オムニバス
	価値創造実践論	3前	2					兼1		
価値創造応用科目	マーケティング演習	3前・後 3前	1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ファイナンス演習	3前・後 3後	1					兼3	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	財務諸表分析演習	3前・後 3前	1					兼3	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ビジネスエコノミクス演習	3前・後 3後	1					兼4	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	環境政策演習	3前・後 3後	1					兼2	オムニバス	
	保険戦略演習	3前・後 3後	1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	公的統計	3前・後 3後	2					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	公的統計演習	3前・後 3後	1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	心理分析論	3前・後 3前	2					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	心理分析演習	3前・後 3前	1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	地域文化情報論	3前・後 3後	2					兼3	オムニバス (一部)	
	地域文化情報演習	3前・後 3後	1					兼3	教育課程充実のため配当年次を変更(29) オムニバス (一部)	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
13	642	0	655	13	643	0	656	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	人間と倫理	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
2	人間と宗教	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
3	人間と教育	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
4	日本の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
5	欧米の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
6	日本の文学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
7	演劇の世界	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
8	日本の文化	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
9	社会学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
10	地理学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
11	社会の比較	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
12	地域社会の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
13	教育と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
14	現代社会をみる目	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
15	現代社会と政治	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
16	現代社会と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
17	経済学と現代	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
18	現代の金融	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
19	組織と会計	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
20	現代の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
21	世界経済の現状	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
22	教育の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
23	スポーツと現代社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
24	生活と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
25	生活と企業	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
26	消費と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
27	情報と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
28	戦争と平和	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
29	人権問題を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
30	現代社会と人権	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
31	ジェンダーを学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
32	男女の共生	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
33	世界経済と東アジア	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
34	応用科学への招待	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
35	情報と科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
36	自然と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
37	物質とエネルギー	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
38	問題解決の手法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
39	コンピュータの仕組み	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
40	健康の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
41	脳の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
42	身体の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
43	近江とびわ湖Ⅱ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
44	近江の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
45	近江の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
46	地域コミュニケーション論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
47	滋賀大学で環境を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
48	環境学習プログラム開発論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
49	地域課題プロジェクト	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
50	ものづくり，人づくり，地域づくりⅠ	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
51	古文書解読B1	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無
52	古文書解読B2	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため，代替措置無

5 3	貨幣理論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 4	保険論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 5	中級簿記Ⅰ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 6	中級簿記Ⅱ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 7	社会システム原論Ⅰ	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 8	文化システム論B	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし			
2			該当なし			
3			該当なし			

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の全学共通教養科目は、本学教員が原則として6学期（3年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。また、未開講科目の専門教育科目は、本学教員が原則として4学期（2年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。学生には、滋賀大学キャンパス教育支援システム（Web）及び時間割で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{58}{655} = \boxed{8.85} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

学習類型(経済社会と法・政治類型)	群(類型基礎科目)	物権法	2前・後	2			1						
		債権法	2前・後	2			1						
		会社法	2前・後	2			1						
		国際法	2前・後	2			1						
		行政システム論Ⅰ	2前・後	2		1							
	選択必修科目2群(類型展開科目)	商法	2前・後	2		1							
		債権担保法	2前・後	2				1					
		国際経済法	2前・後	2			1					兼1	
		環境法	2前・後	2			1						
		税法総論	2前・後	2			1						
		税法各論	2前・後	2			1						
		経済法	2前・後	2								兼1	
		労働法	2前・後	2								兼1	
行政システム論Ⅱ		2後・3前	2		1								
政治学原論Ⅰ		2前・後	2			1							
政治学原論Ⅱ		2後・3前	2			1							
国際関係論Ⅰ		2前・後	2			1							
国際関係論Ⅱ	2後・3前	2			1								
法システム論特殊講義	2後・3前	2			2	1				兼1			
法と経済学	2後・3前	2			1								
有価証券法	2後・3前	2		1									
選択科目	環境経済学Ⅰ	2前・後	2		1								
		未開講											
	社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2		1						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2		1						兼1		
	国際社会学	2後・3前	2		1								
	財政学総論Ⅰ	2後・3前	2			1							
	地方財政論	3・4前・後	2		1	1							
	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2			1							
	公共経済学Ⅱ	3・4前・後	2			1							
	世界経済論	2後・3前	2		1								
	金融法	2後・3前	2								兼1		
	企業統治論	2前・後	2		1	1							
	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2		1	1							
管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2		2									
学部 指定 科目		1後・2・3・4前・後											
	論理学	1後・2前	2		3	1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
学習類型(人文学類型)	学部 指定 科目	社会学概論	1後・2前	2		1							
	選択科目1群(歴史学・文化学系科目)	地域社会・文化論	2後・3前	2		2	3						
		歴史学方法論	2後・3前	2		1							
		ドキュメンタリー論	2後・3前	2		1							
		文化人類学	2後・3前	2		1							
		文化システム論A	1後・2前	2		1	1					兼1	
			未開講										
		文化システム論B	1・2前・後	2		1						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		スポーツ文化論	2後・3前	2			1						
		経済学史	2後・3前	2		1							
		現代経済学史Ⅰ	3・4前・後	2		1							
		現代経済学史Ⅱ	3・4前・後	2		1							
		近江商人経営論	2前・後	2		1							
	古文書解読A1	1・2・3・4前・後	2		1								
	古文書解読A2	1・2・3・4前・後	2		1								
	学部 指定 科目 2群	言語学	2後・3前	2		1							
異文化間コミュニケーション論		2後・3前	2		1								
文学		2後・3前	2		1	1							
(哲学・情報科学系科目)3群		哲学Ⅰ	1後・2前	2		1							
		哲学Ⅱ	2後・3前	2		1							
		情報科学Ⅰ	2前・後	2		1							
		情報科学Ⅱ	2後・3前	2		1							
		知能情報論	2後・3前	2		1							
		情報システム論	2前・後	2		1							
		思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2		2						兼1	
選択科目		未開講											
	社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2		1							1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	162,440㎡	0㎡	0㎡	162,440㎡			
	運動場用地	76,930㎡	0㎡	0㎡	76,930㎡			
	小 計	239,370㎡	0㎡	0㎡	239,370㎡			
	そ の 他	109,382㎡	0㎡	0㎡	109,382㎡			
	合 計	348,752㎡	0㎡	0㎡	348,752㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		61,790㎡ (61,790㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	61,790㎡ (61,790㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43室	42 室	76室	15 室 13 室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		経済学部 経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム			85 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	経済学部	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
	計	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
							購入及び廃棄のため (29)	
(6) 図 書 館		面 積		閲 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		5,764㎡		510	725,000			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		5,437㎡		野球場、テニスコート、プール、弓道場など				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	滋賀大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員 定員	収定員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
経済学部									
経済学科					学士 (経済学)		平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	
昼間主コース	4	165	3年次 3	696		0.98			平成29年度入学定員減 (10人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.90			平成29年度入学定員増 (2人)
ファイナンス学科					学士 (経済学)		平成29年度	同上	
昼間主コース	4	55	3年次 3	241		1.10			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		0.66			平成29年度入学定員増 (1人)
企業経営学科					学士 (経済学)		平成29年度	同上	
昼間主コース	4	75	3年次 4	323		1.32			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	10	-	34		1.20			平成29年度入学定員増 (2人)
会計情報学科					学士 (経済学)		平成29年度	同上	
昼間主コース	4	50	3年次 3	221		1.22			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		1.33			平成29年度入学定員増 (1人)
情報管理学科					学士 (経済学)		平成29年度	同上	
昼間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
夜間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
社会システム					学士 (経済学)		平成29年度	同上	
昼間主コース	4	65	3年次 4	283		1.10			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	11	-	38		1.00			平成29年度入学定員増 (2人)
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	230	-	930	学士 (教育)	1.05	平成9年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成27年度入学定員増 (20人) 平成29年度入学定員減 (10人)
情報教育課程	4	-	-	-	学士 (教養)	-	平成12年度	同上	平成24年学生募集停止
環境教育課程	4	-	-	-	学士 (環境)	-	平成12年度	同上	平成27年学生募集停止
データサイエンス学部									
データサイエンス学科	4	100	-	100	学士 (データサイエンス)	1.10	平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	

経済学研究科 (博士前期課程)																				
経済学専攻	2	18	-	36	修士 (経済学)	0.83	昭和48年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号												
経営学専攻	2	18	-	36	修士 (経営学)	0.69	昭和48年度	同上												
グローバル・ファイナンス専攻 (博士後期課程)	2	6	-	12	修士 (ファイナンス学)	0.24	平成13年度	同上												
経済経営リスク専攻	3	6	-	18	博士 (経済学) (経営学)	0.60	平成15年度	同上												
教育学研究科 (修士課程)																				
学校教育専攻	2	45	-	63	修士 (教育学)	1.12	平成3年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成29年度入学定員増 (27人)											
障害児教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止											
教科教育専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止											
高度教職実践専攻	2	20	-	20	教職修士 (専門職)	1.10	平成29年度	同上												
大学の名称	〇〇短期大学														備考					
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地												
	年	人	年次	人		倍														
該当なし																				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経済学科（昼間主コース）>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青柳 周一 (47)	平成29年4月	日本史 古文書演習 古文書解読A1 古文書解読A2 日本の歴史						
専	教授	阿部 安成 (55)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドキュメンタリー 論 国際文化システム 特殊講義 歴史学方法論 戦争と平和 人権問題を学ぶ						
専	教授	伊藤 博之 (51)	平成29年4月	企業統治論 経営学からの問い 経営組織論 基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 BSセミナー						
専	教授	太田 善之 (58)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論I 財務会計総論II						
専	教授	岡本 哲弥 (47)	平成29年4月	マーケティング・リサーチ マーケティング論 問題解決の手法 経営学 マーケティング演習 基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 BSセミナー						
専	教授	小倉 明浩 (56)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 インターンシップ 事前演習 インターンシップ 事後演習 国際経済論I 国際経済論II 世界経済と東アジア						

専	教授	金子 孝吉 (61)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドイツ語ⅠbA ドイツ語ⅠbH ドイツ語演習H 文化システム論A 文学からの問い						
専	教授	北村 裕明 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 財政学総論Ⅰ 財政学総論Ⅱ まちと住まい						
専	教授	金 秉基 (48)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 開発政策論 経済開発論 アジア経済論 人間と社会						
専	教授	楠田 浩二 (53)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅠ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅡ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅣ 数学への招待						
専	教授	久保 英也 (63)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 保険論 機関投資家論 経済学からの問い 保険戦略演習						
専	教授	黒石 晋 (58)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代社会システム 論 社会システム原論 Ⅱ 人間と社会						
専	教授	澤木 聖子 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 人的資源管理 文化への問い 経営学 BSセミナー						

専	教授	永田 (志田) えり子 (59)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の諸問題 男女の共生						
専	教授	鈴木 康夫 (57)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ経済学 A マクロ経済学 B 近江とびわ湖 I 産業連関論 人間と経済 自然と人間						
専	教授	清宮 政宏 (55)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 BSセミナー マーケティング戦略 流通システム論 現代の企業と経営 経営学						
専	教授	田中 英明 (52)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 コア政治経済学 政治経済学 経済学からの問い						
専	教授	谷口 伸一 (64)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報学への招待 データベース						
専	教授	筒井 正夫 (62)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 日本経済史 近江とびわ湖 II						
専	教授	得田 雅章 (45)	平成29年 4 月	コアセッション 計量経済学 I 計量経済学 II 基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学 A 経済学と現代 マクロ経済学 A マクロ経済学 B						

専	教授	中野 桂 (53)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境問題を学ぶ マクロ経済学A マクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	教育課程の充実を図るため担当教員を追加 (29)
専	教授	鍋倉 聡 (46)	平成29年 4月	社会学概論 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語ⅠaA 中国語ⅠaH 中国語演習A 中国語演習H 社会の比較							
専	教授	二宮 健史郎 (49)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ金融論Ⅰ 金融政策論 経済学からの問い							
専	教授	野田 昭宏 (50)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 簿記会計 国際会計論Ⅱ 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習							
専	教授	小田切 (林) 純子 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 外国文献研究 生活と企業							
専	教授	原 秀六 (60)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 商法 私法の世界							
専	教授	弘中 史子 (50)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 プロジェクトB 経営学 生産マネジメント 生活と企業 BSセミナー							

専	教授	福浦 厚子 (53)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語ⅠaA 中国語ⅠaH 中国語演習A 中国語演習H 東アジアの多様性の理解						
専	教授	真鍋 晶子 (56)	平成29年4月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 地域社会・文化論 言語と文化						
専	教授	御崎 加代子 (54)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学Ⅱ 現代経済学史Ⅰ 現代経済学史Ⅱ 人間と経済						
専	教授	道上 静香 (44)	平成29年4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						
専	教授	宗野 隆俊 (47)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政システム論Ⅰ 行政システム論Ⅱ 日本社会の法と政治						
専	教授	山田 和代 (48)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会政策 働くことの意味 比較経済論特殊講義 労働経済論						
専	教授	吉田 裕司 (48)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 国際金融論Ⅰ 経済学と現代 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	教授	渡邊 凡夫 (53)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 メディアと情報 論理学 論理の世界 パターン認識総論						

専	講師	須永 知彦 (49)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 債権担保法 物権法 法学 法学からの問い 情報倫理						
専	准教授	赤塚 尚之 (38)	平成29年 4 月	簿記会計 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	衣笠 (浅田) 陽子 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 組織と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ						
専	准教授	井澤 龍 (30)	平成29年 4 月	外国経営史 経営学 経営史総論 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 B Sセミナー						
専	准教授	石井 (石橋) 利江子 (39)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ゲーム理論 産業組織論 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						
専	准教授	井手 一郎 (58)	平成29年 4 月	金融契約論Ⅰ 経済学からの問い 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	出原 健一 (47)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 自然言語の世界 論理の世界						
専	准教授	榎本 雅之 (35)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ文化論 身体運動の科学						

専	准教授	大瀨 巖 (45)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 統計学B 応用統計学 経済数学 数学的思考						
専	准教授	大村 啓喬 (35)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 政治学からの問い 政治学原論Ⅰ 政治学原論Ⅱ 現代社会と政治						
専	准教授	小野 善生 (42)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 リーダーシップ論 管理者行動論 組織行動論 経営学からの問い 経営学 BSセミナー						
専	准教授	菊地 (恩地) 利奈 (44)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 文学からの問い						
専	准教授	笠井 直樹 (37)	平成29年 4 月	監査論Ⅰ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 監査論Ⅱ 社会と会計 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	金谷 太郎 (41)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 計量ファイナンス 計量ファイナンス 基礎 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	可児島 達夫 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 上級財務会計Ⅰ 社会と会計 簿記会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						

専	准教授	河相 俊之 (52)	平成29年 4月	ミクロ経済学A 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 応用ミクロ経済学 数学への招待 経済学からの問い 数学的思考 ミクロ経済学B						
専	准教授	菊池 健太郎 (40)	平成29年 4月	ファイナンス数学 入門 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅢ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 銀行論 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	近藤 豊将 (43)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ財政学Ⅰ 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	准教授	谷上(齊藤) 亜紀 (54)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 認知心理学入門 心理学 人間と心理						
専	准教授	坂田 雅夫 (42)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境法 国際法 現代社会と法						
専	准教授	笹尾 純治 (59)	平成29年 4月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 大学英語入門 欧米の文学						
専	准教授	佐野 洋史 (39)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 医療経済学 社会保障論 現代経済学基礎 現代の諸問題 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公的統計 公的統計演習						

専	准教授	柴田 淳郎 (41)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 地域共生論 経営学からの問い 経営学 経営管理論 BSセミナー						
専	准教授	竹中 厚雄 (42)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 経営戦略論 現代の企業と経営 BSセミナー						
専	准教授	武永 淳 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政法 自己理解 日本国憲法 憲法 社会の比較						
専	准教授	竹村 幸祐 (37)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 現代社会をみる目 心理分析論 心理分析演習						
専	准教授	谷川 義行 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数理経済学 分析ツール 数学への招待 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	陳 韻如 (44)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 イノベーション・ マネジメント 日本と東アジア 経営学 BSセミナー						

専	准教授	富田 健一 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報通信の仕組み 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 情報リテラシー 情報理論						
専	准教授	内藤 雄志 (51)	平成29年 4 月	オペレーションズ・リサーチ 経営数学 数学的思考 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数学的思考 応用数学 BSセミナー						
専	准教授	西村 正秀 (44)	平成29年 4 月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 認識論Ⅰ 認識論Ⅱ 科学哲学Ⅰ 科学哲学Ⅱ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 哲学からの問い 人間と倫理						
専	准教授	野瀬 昌彦 (45)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 英語Ⅰa 英語Ⅱ 異文化間コミュニケーション論 言語と文化						
専	准教授	能登 真規子 (43)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 私法の世界 債権法 民法入門・総則						
専	准教授	松田 (早川) 有加 (43)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学からの問い 現代経済学基礎 地方財政論						

専	准教授	坂野 鉄也 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 スペイン語ⅠaA スペイン語ⅠaH 地域社会・文化論 歴史からの問い						
専	准教授	藤岡 俊博 (37)	平成29年 4 月	フランス語ⅠaA フランス語ⅠaH フランス語ⅠbA フランス語ⅠbH フランス語演習A フランス語演習H 哲学からの問い 大学入門セミナー						
専	准教授	増山 裕一 (58)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 税法各論 税法総論 現代社会と法						
専	准教授	松下 京平 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境経済学Ⅱ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	宮西 賢次 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	村松 郁夫 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の経営 コーポレート・ ファイナンスⅠ 情報化と社会 情報リテラシー						
専	准教授	山下 悠 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報リテラシー ビジネス・エコノ ミクス ビジネス・エコノ ミクス基礎 現代の企業と経営 経営学 ビジネスエコノミ クス演習 BSセミナー						

専	准教授	吉川 英治 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 不平等の経済学 現代経済学基礎 人間と倫理 人間と経済 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 実践データ概論B						
専	准教授	和田 佳之 (52)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公共経済学Ⅰ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	片山 雅志 (46)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 金融システム論 金融法						
専	教授	三ツ石 郁夫 (61)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 欧米経済史						
専	講師	Paul Daniel Tanner (58)	平成29年 4月	Academic Writing Writing I Writing II コミュニケーション・ スキル 英会話基礎 英語 I b 英語 II						
専	講師	Karl Hedberg (49)	平成29年 4月	Debate Presentation I Presentation II 英会話基礎 コミュニケーション・ スキル 英語 I b 英語 II 英語演習						
専	講師		平成29年 4月		専	特任講師	小倉 圭 (28)	平成29年 4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	講師		平成29年 4月		専	特任講師	SEAN DANIEL GAFFNEY (60)	平成29年 4月	コミュニケー ション・スキル 英会話基礎 英語 I b 英語 II	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
兼任	講師	ASHLEY STEVENS (37)	平成29年 4月	英語 II						
兼任	講師	ASPINALL, r・ WILLIAM (54)	平成29年 4月	コミュニケーショ ン・スキル 英語 II						

兼任	講師	RANDELL NIGEL (54)	平成29年4月	英会話基礎 英語 I b 英語 II						
兼任	講師	アトキンズ アンドリュース	平成29年4月	英会話基礎 英語 I b 英語 II						
兼任	講師	高橋 陽二 (37)	平成29年4月	証券市場論						
兼任	講師	井畑 陽平 (39)	平成29年4月	経済法						
兼任	講師	稲永 知世 (33)	平成29年4月	自然言語の世界						
兼任	講師	王 亜新 (47)	平成29年4月	中国語 I b A 中国語 I b H						
兼任	講師	岡村 優希 (26)	平成29年4月	労働法						
兼任	講師	吉富 千恵 (44)	平成29年4月	キャリアデザイン 論 言語と文化						
兼任	講師	近藤 紀章 (39)	平成29年4月	ものづくり、人づ くり、地域づくり II 地域の社会と経済						
兼任	講師	江崎 麻里 (45)	平成29年4月	欧米の文化						
兼任	講師	佐久間 思帆 (44)	平成29年4月	英語 II						
兼任	講師	佐藤 規祥 (53)	平成29年4月	ロシア語 I a A ロシア語 I a H ロシア語演習 H						
兼任	講師	細谷 宏 (47)	平成29年4月	情報化と社会						
兼任	講師	三神 憲一 (70)	平成29年4月	スポーツ科学 I スポーツ科学 II 身体運動の科学						
兼任	講師	三輪 宏太郎 (38)	平成29年4月	証券市場論各論						
兼任	講師	山下 直紀 (45)	平成29年4月	原価計算論 I 原価計算論 II 簿記会計						
兼任	講師	寺澤 大奈 (42)	平成29年4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語 I b A ドイツ語 I b H						
兼任	講師	篠田 朝也 (41)	平成29年4月	管理会計総論 II						
兼任	講師	小笠 智章 (59)	平成29年4月	中国語 I a A 中国語 I a H						
兼任	講師	小熊 猛 (51)	平成29年4月	英語 II						
兼任	講師	小林 武 (48)	平成29年4月	企業分析とコーポ レート・ファイナ ンス I 企業分析とコーポ レート・ファイナ ンス II						
兼任	講師	松本 行弘 (69)	平成29年4月	人間と存在						
兼任	講師	上田 洋平 (40)	平成29年4月	近江のくらしと文化						
兼任	講師	織田 陽介 (36)	平成29年4月	コアセッション マクロ経済学 A						
兼任	講師	森永 弘司 (63)	平成29年4月	英語 II						
兼任	講師	神山 進 (68)	平成29年4月	衣と暮らし						
兼任	講師	水上 悦雄 (47)	平成29年4月	メディアツール活用法						
兼任	講師	川井 千枝 (52)	平成29年4月	スポーツ科学 I スポーツ科 身体運動の科学						
兼任	講師	川田 玲子 (63)	平成29年4月	スペイン語 I b A スペイン語 I b H スペイン語演習 A スペイン語演習 H						
兼任	講師	船戸 成子 (65)	平成29年4月	英語 I a 英語 II 大学英語入門						

兼任	講師	倉田 勇治 (65)	平成29年 4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語演習 A						
兼任	講師	村川 淳 (36)	平成29年 4月	スペイン語 I b A スペイン語 I b H						
兼任	講師	大久保 克己 (74)	平成29年 4月	数学的思考						
兼任	講師	大森 仁 (33)	平成29年 4月	論理の世界 自然言語の世界						
兼任	講師	大谷 宗啓 (41)	平成29年 4月	自己理解						
兼任	講師	中塚 智子 (34)	平成29年 4月	メディアと情報 情報学への招待						
兼任	講師	張 健同 (60)	平成29年 4月	中国語 I b A 中国語 I b H						
兼任	講師	長谷川 博 (69)	平成29年 4月	生命と物質						
兼任	講師	長尾 晋宏 (39)	平成29年 4月	英語 I a 英語 II 大学英語入門						
兼任	講師	田中 久美子 (45)	平成29年 4月	人間と心理						
兼任	講師	田中 潔 (54)	平成29年 4月	ロシア語 I b A ロシア語 I b H ロシア語演習 A						
兼任	講師	田中 謙太 (25)	平成29年 4月	日本国憲法						
兼任	講師	藤田 真樹 (38)	平成29年 4月	会社法						
兼任	講師	梅澤 直樹 (67)	平成29年 4月	コア政治経済学						
兼任	講師	樋口 雄哉 (33)	平成29年 4月	フランス語 I b A フランス語 I b H						
兼任	講師	北川 美香 (52)	平成29年 4月	フランス語 I a A フランス語 I a H フランス語 I b A フランス語 I b H						
兼任	講師	麻生 陽子 (32)	平成29年 4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語 I b A ドイツ語 I b H						
兼任	講師	野部 博子 (72)	平成29年 4月	文化への問い						
兼任	講師	頼 誠 (59)	平成29年 4月	管理会計総論 I						
兼任	講師	林 泰子 (60)	平成29年 4月	情報教育概論						
兼任	講師	鈴木 雅子 (37)	平成29年 4月	文化の歴史						
兼任	講師	崔 眞善 (47)	平成29年 4月	韓国・朝鮮語 I a A 韓国・朝鮮語 I a H 韓国・朝鮮語 I b A 韓国・朝鮮語 I b H 韓国・朝鮮語演習 A 韓国・朝鮮語演習 H						
兼任	講師	太田 拓紀 (42)	平成29年 4月	人間と社会						
兼任	教授	熊澤 吉起 (60)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 数学への招待 解析学 線形代数演習 基礎情報活用演習 B						
兼任	教授	高田 聖治 (51)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 標本調査法 情報論 実践データ概論 A 価値創造方法論 公的統計 公的統計演習						

兼任	講師	周 暁康 (33)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 計算機利用基礎 プログラミングⅠ 演習 ビジュアルプログラミング演習 プログラミング設計						
兼任	准教授	松井 秀俊 (35)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 線形代数演習 多変量解析入門 基礎情報活用演習A 最適化理論						
兼任	准教授	清水 昌平 (39)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 線形代数 機械学習 ベイズ理論 統計学特論B 情報活用演習A						
兼任	准教授	川井 明 (36)	平成29年 4 月	情報化と社会 データサイエンスへの招待 プログラミングⅠ 演習 プログラミングⅡ 情報ネットワーク 情報学特論(モバイルコンピューティング)						
兼任	教授	竹村 彰通 (64)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 基礎データ分析 時系列解析入門 時系列解析 データサイエンス 実践論A データサイエンス 実践論B 価値創造方法論						
兼任	教授	笹田 薫 (50)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 基礎情報活用演習A データマイニング 総論 多変量解析 空間統計 統計学特論D						
兼任	准教授	田中 琢真 (36)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 情報科学概論 プログラミングⅡ 演習 ビジュアルプログラミング 情報学特論(人工知能)						
兼任	准教授	藤井 孝之 (38)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 数学への招待 解析学演習 基礎情報活用演習B 確率論						
兼任	准教授	梅津 高朗 (39)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 情報学への招待 プログラミングⅠ プログラミングⅢ 演習 情報セキュリティⅠ						

兼任	准教授	姫野 哲人 (37)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 解析学演習 線形代数 統計数学 質的データ解析 情報活用演習B						
兼任	教授	和泉(大久保) 志津恵 (53)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 統計学要論 回帰分析 テキストマイニング 質的データ解析入門						
兼任	教授	齋藤 邦彦 (59)	平成29年 4月	論理の世界 データサイエンスへの招待 データ構造とアルゴリズム プログラミングII 演習 プログラミングIII						
兼任	講師	伊達 平和 (31)	平成29年 4月	データサイエンスへの招待 社会調査法I 社会調査法II 社会調査実践演習I 社会調査実践演習II 実践データ概論B 教育社会論 教育社会演習						
兼任	教授	河本 薫 (52)	平成31年4月	機械学習入門 シミュレーション技法 価値創造方法論 価値創造実践論 ビジネスエコノミクス演習						
兼任	教授	杉本 知之 (44)	平成31年4月	ノンパラメトリック解析入門 ノンパラメトリック解析 生存時間解析 統計学特論C						
兼任	講師	小郷原 一智 (35)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	加藤 博和 (46)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	北廣 和雄 (68)	平成30年 4月	実験計画法 品質管理 実践データ概論B						
兼任	講師	白井 剛 (50)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	田中 佐智子 (40)	平成29年 4月	生存時間解析 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	畑山 満則 (48)	平成29年 4月	実践データ概論B 価値創造方法論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼任	教授	田中 勝也 (45)	平成29年 4月	資源経済学 環境政策論 滋賀大学で環境を学ぶ 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼任	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年 4月	教育と文化						
兼任	准教授	井ノ口 史 (46)	平成29年 4月	文学からの問い						

兼担	教授	井上 毅 (60)	平成29年4月	人間と心理						
兼担	准教授	加登本 仁 (32)	平成29年4月	身体運動の科学						
兼担	准教授	加納 圭 (36)	平成29年4月	自然科学への招待						
兼担	准教授	窪田 知子 (38)	平成29年4月	福祉と教育						
兼担	教授	犬伏 純子 (60)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	教授	高澤 茂樹 (57)	平成29年4月	数学への招待						
兼担	教授	三輪 貴美枝 (50)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	教授	若松 養亮 (54)	平成29年4月	キャリアデザイン論						
兼担	教授	松丸 真大 (43)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	准教授	松田 繁樹 (39)	平成29年4月	身体運動の科学						
兼担	教授	松田 隆典 (59)	平成29年4月	地域からの視点						
兼担	教授	新関 伸也 (57)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	教授	神 直人 (55)	平成29年4月	数学的思考						
兼担	教授	神山 保 (62)	平成29年4月	メディアツール活用法						
兼担	教授	世ノ一 善生 (51)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	准教授	石川 俊之 (43)	平成29年4月	環境教育概論 近江とびわ湖 I						
兼担	准教授	大山 政光 (48)	平成29年4月	宇宙と地球						
兼担	准教授	中根 庸介 (40)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	教授	田中 宏子 (55)	平成29年4月	くらしと住まい						
兼担	准教授	渡邊 暁彦 (46)	平成29年4月	日本国憲法						
兼担	准教授	馬場(橋本) 義弘 (56)	平成29年4月	平和教育 近江の歴史						
兼担	教授	白石 惠理子 (57)	平成29年4月	現代の社会福祉						
兼担	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	與倉 弘子 (58)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	宇佐見 隆之 (46)	平成29年4月	歴史からの問い						
兼担	教授	磯西 和夫 (59)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	糸乗 前 (51)	平成29年4月	生命と物質						
兼担	教授	江原 寛昭 (58)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	神部 純一 (53)	平成29年4月	働くことの意味						
兼担	教授	久保 加織 (55)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	児玉(中野) 奈々 (42)	平成29年4月	教育と社会						
兼担	教授	菅 眞佐子 (60)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	教授	杉江 淑子 (62)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	岳野 公人 (46)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	中村 史朗 (56)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	平井 肇 (62)	平成29年4月	スポーツと現代社会						
兼担	教授	山本 祐二 (53)	平成29年4月	こころと身体の科学						
兼担	教授	横山 幸司 (46)	平成29年4月	現代社会と政治						
兼担	教授	若林 千春 (56)	平成29年4月	芸術と文化						

兼担	准教授	岩井 憲一 (50)	平成29年4月	情報学への招待					
兼担	准教授	大清水 裕 (38)	平成29年4月	欧米の歴史					
兼担	准教授	大平 雅子 (34)	平成29年4月	健康の科学					
兼担	准教授	恒川 雅典 (45)	平成29年4月	物質とエネルギー					
兼担	准教授	二宮(鈴木) 美那子 (39)	平成29年4月	言語と文化					
兼担	准教授	長谷川 武博 (39)	平成29年4月	問題解決の手法					
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化					
兼担	准教授	藤田 昌宏 (54)	平成29年4月	美術の世界					
兼担	准教授	藤村 祐子 (34)	平成29年4月	教育と社会					
兼担	准教授	宮本(林) 結 佳 (36)	平成29年4月	環境問題を学ぶ					
兼担	准教授	渡邊 史 (43)	平成29年4月	音楽の世界					
兼担	講師	滑田 明暢 (32)	平成29年4月	プロジェクトB 基礎演習					
兼担	教授	森 宏一郎 (45)	平成29年4月	Lectures in English A Lectures in English B プロジェクトA 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー キャリアデザイン 論					
兼担	講師	寅野 滋 (62)	平成29年4月	プロジェクトA 大学入門セミナー 現代社会をみる目					
兼担	教授	石井 良一 (61)	平成29年4月	彦根・湖東学 地域経済論 地域文化情報論 地域文化情報演習					
兼担	教授	久保田 泰孝 (49)	平成29年4月	こころと身体の科学					

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
11	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
8	9	0	0	17	10	8	0	0	18	10	7	0	0	17
(10)	(8)	(0)	(0)	(18)						[2]	[Δ 2]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (A)			該当なし							
就任を辞退した教員数							後任補充状況の集計 (B)			
			担当科目数の合計 (a)			②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (C)			該当なし							
辞任した教員数							後任補充状況の集計 (D)			
			担当科目数の合計 (a)			②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)										
辞任等した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

(注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見	

該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 環境を改善するため、講義室、自習室を〇〇室(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構(29.4.1) 別添規程のとおり(全学教育部会(28.3.31まで)を改組) b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構 〔教育推進部門〕 機構長(教育担当理事)、学部から各1名、国際センター1名、高大接続・入試センター1名、学務課長(全6回) c 委員会の審議事項等 【全学組織】・全学の教育に関する事項全般、FD研修に関すること、全学の教育システムに関すること等 ② 実施状況 a 実施内容 【全学組織】・関西FD参加大学のFD講習会の学内周知、参加仲介授業方法について研究会 ・教育実践優秀賞の選考 ・教育改革フォーラムの開催 ・教育改革の取組みへの助成 ・FD事業報告書の編集・発行 ・FD情報誌の編集・発行 等 b 実施方法 【全学組織】・教育・学生支援機構が企画を行い、学務課が各学部と連携し実施・運営を行う。 c 開催状況(教員の参加状況含む) 【全学組織】・「授業の基本」研修会-アクティブラーニング入門- (滋賀県立大学開催:平成28年7月29日、参加者1名) ・平成28年第1回教育改革フォーラム-アクティブ・ラーニングの組織的な推進- (開催:平成28年11月29日、参加者31名) ・平成28年第2回教育改革フォーラム-教育改革助成制度プロジェクト報告会 (アクティブ・ラーニングによる授業改革 他)-(開催:平成29年3月21日、参加者37名)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度より全学教育部会を改組し、学部・全学センターを横断的に統括する教育・学生支援機構を立ち上げ、機構配下の教育推進部門として位置づけた。今後は学部・全学センターとの連携をより密とし、全学を上げてFDの推進に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

演習及び履修登録者数が10名未満の科目を除いた全ての授業科目で実施する。実施時期は、原則として各 Semester 終了時に受講者全員を対象とした無記名のアンケートを行う。

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学のe-learningシステムSULMSを通じて、教員や学生へアンケートの集計結果を公開する。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

滋賀大学経済学部は、国立大学の社会科学系学士課程としては最大規模の学科構成と定員を持つ。そのことを活かして、各学科領域の専門性を養成する教育課程を基盤として、学科横断的・学際的に学ぶことができる教育課程を構築してきた（情報系との文理融合型の学びを含む）。このことは社会からも高く評価され、入学試験の志願者動向においては国立大学の経済学部では継続的に上位の入試倍率を維持しており、就職においても国公私立大学経済学部の中で常に上位の就職率実績をあげてきている。特に、滋賀県を支点とする東海・京阪神地域においては、ビジネス・地域社会の人材育成に貢献してきた。

このように本学部は、東海から京阪神に至る地域において、国立大学の経済学部の中では地域社会や地域企業に人材を送り出す機能を重視した教育を進める特色ある高等教育機関としての評価を得ており、今後も引き続きこの「地域」における人材育成に貢献することが求められる。そのための機能強化を実現する改革を進めていくことが重要となっている。

今回進めようとする経済学部改革は、以上のような全学・学部におけるこれまでの改革を踏まえ、経済・経営学分野の多様な専門領域にまたがる学際的専門教育を展開してきたこれまでの教育課程を活かしつつ、「文理融合（学際性強化）」、「グローバル化」と「地域社会活性化への貢献」を柱として、本学部の教育課程の特色・強みを活かし機能強化を図るものである。

29年度入学生の募集にあたっては、これら設置の趣旨、目的の広報につとめ、従来以上の志願者を得ており、社会からも評価を受けているものと判断する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年12月予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。次回は、平成33年度に評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 5月 末日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 滋賀大学

(2) 大学名

滋賀大学

(3) 大学の位置

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(イダ リュウイチ) 位田 隆一 (平成28年4月)		
学部長	(オグラ アキヒロ) 小倉 明浩 (平成28年4月)		
学科長 (経済学科長)	(キム ビョンキ) 金 秉基 (平成29年4月)		
学科長 (ファイナンス学科長)	(イデ イチロウ) 井手 一郎 (平成29年4月)		
学科長 (企業経営学科長)	(チン インジョ) 陳 韻如 (平成29年4月)		
学科長 (会計情報学科長)	(オオタ ヨシユキ) 太田 善之 (平成29年4月)		
学科長 (社会システム学科長)	(パンノ テツヤ) 坂野 鉄也 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を

記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経済学科 (夜間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	11人	- 年次人	44人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	11 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()	0.90倍	
志願者数	71 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	69 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	18 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	10 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	0.9									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	10 [-] (-)	- [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	10 [-] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	10 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	10 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経済学部経済学科 夜間主コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学入門科目	大学入門セミナー	1前	2			1					兼2 オムニバス	
人文科学分野	哲学からの問い	1・2・3・4前・後	2				2				兼1	
	歴史からの問い	1・2・3・4前・後	2				1				兼1	
	文学からの問い	1・2・3・4前・後	2			1	1				兼1	
	論理の世界	1・2・3・4前・後	2			2	1				兼1	
	自然言語の世界	1・2・3・4前・後	2				1				兼2 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と存在	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	人間と倫理	未開講 1・2・3・4前・後	2				2				兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	人間と宗教	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	人間と経済	1・2・3・4前・後	2			2	1				兼3	
	人間と心理	1・2・3・4前・後	2				1				兼1 兼4 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と教育	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	日本の歴史	未開講 1・2・3・4前・後	2			1					兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	欧米の歴史	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	文化の歴史	1・2・3・4前・後	2								兼1	
		未開講										
	日本の文学	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	欧米の文学	1・2・3・4前・後	2				1				兼1	
	美術の世界	1・2・3・4前・後	2								兼3	
	音楽の世界	1・2・3・4前・後	2								兼3	
		未開講										兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	演劇の世界	1・2・3・4前・後	2								兼1 兼中	
	文化への問い	1・2・3・4前・後	2				1				兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	芸術と文化	1・2・3・4前・後	2								兼3	
	言語と文化	1・2・3・4前・後	2				1	1			兼3	
	教育と文化	1・2・3・4前・後	2								兼3	
		未開講										
	日本の文化	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	欧米の文化	1・2・3・4前・後	2								兼1	
東アジアの多様性の理解	1・2・3・4前・後	2				1				兼1		
	未開講											
社会学からの問い	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
経済学からの問い	1・2・3・4前・後	2				4	2			兼1		
経営学からの問い	1・2・3・4前・後	2				1	2			兼1		
法学からの問い	1・2・3・4前・後	2						1		兼1		
政治学からの問い	1・2・3・4前・後	2					1			兼1		
	未開講											
地理学からの問い	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
人間と社会	1・2・3・4前・後	2				1	1			兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	未開講											
社会の比較	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	未開講											
地域社会の経済	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	未開講											
教育と社会	1・2・3・4前・後	2								兼2 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		

全学共通教養科目	社会科学分野	現代社会をみる目	未開講 1・2・3・4前・後	2		1		兼1 兼2 兼4	6年に1回以上本学教員が担当するため (29) 教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
		日本国憲法	1・2・3・4前・後	2		1				
		現代社会と政治	未開講 1・2・3・4前・後	2		1		兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代社会と法	未開講 1・2・3・4前・後	2		2			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		私法の世界	1・2・3・4前・後	2		1	1			
		日本社会の法と政治	1・2・3・4前・後	2		1				
		経済学と現代	未開講 1・2・3・4前・後	2		1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代の金融	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代の企業と経営	1・2・3・4前・後	2		1	2			
		社会と会計	1・2・3・4前・後	2		2	4			
		組織と会計	未開講 1・2・3・4前・後	2			1		6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2		1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		世界経済の現状	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		教育の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		スポーツと現代社会	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		生活と法	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		生活と企業	未開講 1・2・3・4前・後	2		2			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		消費と社会	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		くらしと住まい	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		衣と暮らし	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		情報と人間	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		情報化と社会	1・2・3・4前・後	2			2	兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
		戦争と平和	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		平和教育	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		福祉と教育	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		現代の社会福祉	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		人権問題を学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代社会と人権	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		ジェンダーを学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		男女の共生	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		世界経済と東アジア	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		日本と東アジア	1・2・3・4前・後	2			1			
		数学への招待	1・2・3・4前・後	2		1	3		兼2	
		自然科学への招待	1・2・3・4前・後	2					兼2	
		応用科学への招待	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		エンジニアリングへの招待	1・2・3・4前・後	2				兼3		
		情報学への招待	1・2・3・4前・後	2		1	1		兼1	
		情報と科学	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		線形代数への招待	1・2・3・4前・後	2				兼9		
		解析学への招待	1・2・3・4前・後	2				兼9		
		確率への招待	1・2・3・4前・後	2				兼9		

自然科学分野	データサイエンスへの招待	1・2・3・4前・後	2						兼15		
	宇宙と地球	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	自然と人間	1・2・3・4前・後	2	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	生命と物質	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	物質とエネルギー	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	数学的思考	1・2・3・4前・後 未開講	2		5				兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	問題解決の手法	1・2・3・4前・後	2	1					兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	情報リテラシー	1・2・3・4前・後	2		3						
	情報通信の仕組み	1・2・3・4前・後	2		1						
	メディアと情報	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	コンピュータの仕組み	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	メディアツール活用法	1・2・3・4前・後	2						兼1		
	情報教育概論	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	健康の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼3	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	脳の科学	1・2・3・4前・後 2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	身体運動の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2	1	1				兼3	教育課程充実のため配当年度を変更 (29)	
	身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	特定主題分野	近江とびわ湖 I	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		近江とびわ湖 II	1・2・3・4前・後 未開講	2	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		近江の歴史	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
近江の経済		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
近江のくらしと文化		1・2・3・4前・後	2						兼1		
彦根・湖東学		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域からの視点		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域共生論		1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
地域コミュニケーション論		1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
滋賀大学で環境を学ぶ		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
環境問題を学ぶ		1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼2		
環境学習プログラム開発論		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
まちと住まい		1・2・3・4前・後	2	1					兼1		
環境教育概論		1・2・3・4前・後	2						兼1		
キャリアデザイン論		1・2・3・4前・後	2						兼2		
働くことの意味		1・2・3・4前・後	2	1					兼1		
自己理解		1・2・3・4前・後	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
こころと身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
外国語科目	英語	1・2・3・4前・後	1	1	4	1			兼3		
	ドイツ語A	1・2・3・4前・後	1	1							
	ドイツ語B	1・2・3・4前・後 未開講	1	1							
	フランス語A	1・2・3・4前・後 未開講	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	フランス語B	1・2・3・4前・後 未開講	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	スペイン語A	1・2・3・4前・後 未開講	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	スペイン語B	1・2・3・4前・後	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	中国語A	1・2・3・4前・後	1	2							
	中国語B	1・2・3・4前・後	1	2							
	体育	スポーツ科学 I	1前	1	1	1	1			兼3	教育効果充実のため担当教員追加 (29)

科目	スポーツ科学II	1後	1	1	1	1	兼3	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	現代経済学基礎	1前	2	1	5				
	コア科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1			兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3			教育課程充実のため配当年次を変更(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	専門導入科目	経済・ファイナンスへの招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2	7	8		兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス
		経営学・会計学への招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2	6	8			1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス
		社会システムへの招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2		4			1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス
	専門語学演習	外国文献研究	2後・3・4前・後	2	14	20	2	兼3	
		時事外国語	2後・3・4前・後 2・3・4前・後	2	4	4		兼1	
	学部共通科目	コミュニケーション・スキル	2後・3・4前・後	2	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		経済経営英語	2後・3・4前・後	2	2	7			
		専門演習I	3前	2	31	32			
		専門演習II	3後	2	31	32			
		専門演習III	4前	2	28	29		兼3	
専門演習IV		4後	2	29	30		兼3		
実践・体験科目	特別研究	3・4前・後	2	1					
	リーダーシップ論	2・3・4前・後	1	1	2	1	兼7	オムニバス	
	インターンシップ事前演習	2・3・4前・後	2						
	就業体験I(インターンシップ)	2・3・4前・後	1						
	就業体験II(インターンシップ)	2・3・4前・後	2						
	就業体験III(インターンシップ)	2・3・4前・後	3						
	インターンシップ事後演習	2・3・4前・後	1						
	ボランティア体験	1・2・3・4前・後	1						
	海外研修	1・2・3・4前・後	2						
	自主企画海外体験・研修A	1・2・3・4前・後	1						
	自主企画海外体験・研修B	1・2・3・4前・後	2						
自主企画海外体験・研修C	1・2・3・4前・後	3							
地域連携科目	プロジェクトA	1・2・3・4前・後	3						
	プロジェクトB	1・2・3・4前・後	2						
	プロジェクトC	1・2・3・4前・後	3						
	地域課題プロジェクト	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1		兼7	オムニバス	
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2	1					
地域連携科目	ものづくり、人づくり、地域づくりI	未開講 1・2・3・4前・後	2	1				1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	ものづくり、人づくり、地域づくりII	1・2・3・4前・後	2	1			兼1	教育課程充実のため科目追加(29)	

その他科目	分析ツール	1・2前・後	2		5					
	古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1						
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2	1						
		未開講								
	古文書解読B 1	1・2・3・4前・後	2	1					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		未開講								
	古文書解読B 2	1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	Lectures in English A	2・3・4前・後	3	1					兼1	
	Lectures in English B	2・3・4前・後	4	1						
	時事特別講義	2・3・4前・後	1						兼1	
サービス経済論	2・3・4前・後	2	1							
上級特別研究	3・4前・後	2	1	1						
基礎理論	経済変動論	2後・3前	2	1						
	産業連関論	2後・3前	2	1						
	数理経済学	2後・3前	2		1					
	上級数理経済学	3・4前・後	2		1					
	価格理論	2後・3前	2		1					
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1				兼1	
	政治経済学	2後・3前	2	1					兼1	
	信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2	1					兼1	
	現代資本主義論	2後・3前	2						兼1	
	経済学史	2後・3前	2	1						
	現代経済学史 I	3・4前・後	2	1						
	現代経済学史 II	3・4前・後	2	1						
	基礎理論特殊講義	2後・3前	2	1	1					
応用経済論	数理統計学	3・4前・後	2		2					
	応用統計学	3・4前・後	2		1					
	経済数学	2前・後	2		1					
	計量経済学 I	2後・3前	2		1					
	計量経済学 II	3・4前・後	2		1					
	ゲーム理論	2前・後	2		1					
	公共経済学 I	2後・3前	2		1					
	公共経済学 II	3・4前・後	2		1					
	財政学総論 I	2後・3前	2		1					
	財政学総論 II	3・4前・後	2		1					
	地方財政論	3・4前・後	2	1	1					
	地域経済論	3・4前・後	2	1	1					
応用経済論特殊講義	3・4前・後	2		3						
政策経済論	日本経済論	2後・3前	2	1						
	産業組織論	2後・3前	2	1	1				兼1	
	都市経済論	2後・3前	2		1					
	法と経済学	2後・3前	2		1					
	産業政策論	3・4前・後	2		1					
	不平等の経済学	3・4前・後	2		1					
	社会政策	2後・3前	2	1						
	社会保障論	3・4前・後	2		1					
	労働経済論	2後・3前	2		1					
	医療経済学	3・4前・後	2		1					
	資源経済学	3・4前・後	2		1				兼1	
	環境政策論	3・4前・後	2		1				兼1	
	エコロジカル経済学	3・4前・後	2		1				兼1	
政策経済論特殊講義	3・4前・後	2	3	2				兼17		
比較経済論	欧米経済史	2後・3前	2	1						
	上級欧米経済史	3・4前・後	2	1						
	日本経済史	2後・3前	2	1						
	上級日本経済史	3・4前・後	2	1						
	国際経済論 I	2後・3前	2	1						
	国際経済論 II	2後・3前	2						兼1	
	上級国際経済論	3・4前・後	2	1						
	世界経済論	2後・3前	2	1						
	アジア経済論	2後・3前	2		1				兼1	
	経済開発論	2後・3前	2		1					
	開発政策論	3・4前・後	2		1					
	比較経済論特殊講義	2後・3前	2	1						

学習類型（経済社会分析類型）	コア指定科目	ミクロ経済学A 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学A 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		コア政治経済学 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コア選択必修科目	ミクロ経済学B 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学B 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		統計学A 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3					教育効果充実のため担当教員追加(29)
		統計学B 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		社会経済史 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		2						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	選択科目1群（理論系科目群）	政治経済学 2後・3前	2		1					兼1	
		信用と循環の政治経済学 3・4前・後	2		1					兼1	
		経済学史 2後・3前	2		1						
		現代経済学史Ⅰ 3・4前・後	2		1						
		産業連関論 2後・3前	2		1						
		価格理論 2後・3前	2			1					
		応用ミクロ経済学 2後・3前	2			1				兼1	
	経済数学 2前・後	2			1						
	計量経済学Ⅰ 2後・3前	2			1						
	計量経済学Ⅱ 3・4前・後	2			1						
	金融システム論 1後・2前	2			1						
	マクロ金融論Ⅰ 1後・2前	2		1					兼1		
選択科目2群（政策系科目群）	公共経済学Ⅰ 2後・3前	2			1						
	財政学総論Ⅰ 2後・3前	2			1						
	地方財政論 3・4前・後	2		1	1						
	地域経済論 3・4前・後	2			1						
	産業組織論 2後・3前	2		1	1						
	産業政策論 3・4前・後	2		1							
	社会政策 2後・3前	2		1							
	社会保障論 3・4前・後	2			1						
	労働経済論 2後・3前	2		1							
	労働経済論 2後・3前	2		1							
	医療経済学 3・4前・後	2			1						
	マクロ財政学Ⅰ 1後・2前 2後・3前	2			1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	金融政策論 2後・3前	2		1							
選択科目3群（比較経済系科目群）	日本経済史 2後・3前	2		1							
	欧米経済史 2後・3前	2		1							
	国際経済論Ⅰ 2後・3前	2		1					兼1		
	国際経済論Ⅱ 2後・3前	2									
	上級国際経済論 3・4前・後	2		1							
	世界経済論 2後・3前	2		1							
	アジア経済論 2後・3前	2			1				兼1		
	経済開発論 2後・3前	2			1						
	開発政策論 3・4前・後	2			1						
	比較金融システム論 2後・3前 1後・2前	2			1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	国際金融論Ⅰ 1後・2前	2			1						
	国際金融論Ⅱ 2後・3前	2		1							
コア選択必修科目	ミクロ経済学A 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学B 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学A 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学B 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3					教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学A 1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	

学習類型(ファイナンス類型)	選択科目1群(類型基礎科目)	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	選択科目1群(ファイナンス類型)	マクロ金融論 I	1後・2前	2	1						
		国際金融論 I	1後・2前 未開講	2	1						
		貨幣理論	1後・2前	2		1					年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		マクロ財政学 I	1後・2前	2		1					
		金融システム論	1後・2前	2		1				兼1	
		銀行論	1後・2前	2		1					
		証券市場論	1・2前 1後・2前 未開講	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		保険論	1後・2前 2後・3前	2						兼1	年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		コーポレート・ファイナンス I	1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		計量ファイナンス基礎	1後・2前	2		1					
		証券分析とポートフォリオ・マネジメント I	1後・2前	2	1					兼1	
		金融契約論 I	1後・2前	2		1					
		ファイナンス数学入門	1後・2前	2		1					
		計量経済学 I	2後・3前	2		1					
	経済数学	2前・後 1後・2・3・4前・後	2		1						
	コア政治経済学	1後・2前	2	1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	1						
	財務諸表分析論 I	2・3前・後	2		1						
管理会計総論 I	2・3前・後	2	2								
選択科目2群(ファイナンス学科類型展開科目)	マクロ金融論 II	2後・3前	2	1							
	金融政策論	2後・3前	2	1							
	国際金融論 II	2後・3前	2	1							
	比較金融システム論	2後・3前	2	1							
	マクロ財政学 II	2後・3前	2		1						
	コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2		1						
	証券市場論各論	2後・3前	2						兼1		
	金融契約論 II	2後・3前	2		1						
	機関投資家論	2後・3前	2	1							
	計量ファイナンス	2後・3前	2		1						
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント II	2後・3前	2	1					兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント III	2後・3前	2		1						
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント IV	2後・3前	2	1							
	ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2						兼1		
信用リスク・マネジメント	2後・3前	2						兼1			
企業分析とコーポレート・ファイナンス I	2後・3前	2						兼1			
企業分析とコーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2						兼1			
不動産投資論	2後・3前	2						兼1			
ファイナンス数学	2後・3前	2		1							
日本金融経済論	2後・3前	2						兼1			
金融法	2後・3前	2						兼1			
選択科目3群(総合科目)	公共経済学 I	2後・3前	2		1						
	ゲーム理論	2前・後	2		1						
	上級管理会計 I	3・4前・後	2		1				兼1		
	上級管理会計 II	3・4前・後	2	1					兼1		
選択科目1群(コア指定)	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		5	3			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	経営史総論	2前・後	2			1					
	経営戦略論	2前・後	2			2					
	経営組織論	3前・後	2	1							
	経営管理論	2前・後	2	1	1						
	組織行動論	3前・後	2		1						
	人的資源管理	2前・後	2	1							
	中小企業論	2前・後	2	1							
	マーケティング論	2前・後	2	1							
	流通システム論	2前・後	2	1					兼1		

専門教育科目群	学習類型(マネジメント類型)	類型基礎科目)	イノベーション・マネジメント	2前・後	2	1	1						
		経営数学	1後・2前	2		2							
		ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2							
			2後・3前										
		コーポレート・ファイナンス I	1後・2前	2		1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
			1・2・3・4前・後										
		簿記会計	1前・後	2	1	5					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		社会学概論	1後・2前	2	1								
		会社法	2前・後	2		1							
		選択科目2群(類型展開科目)	日本経営史	3前・後	2	1							
			外国経営史	3前・後	2		1						
			近江商人経営論	2前・後	2	1							
			企業統治論	2前・後	2	1	1						
			国際経営戦略論	3前・後	2		1						
			生産マネジメント	3前・後	2	1							
			組織間関係論	3前・後	2		1						
			比較経営論	3前・後	2		1						
			管理者行動論	2前・後	2	1							
			ダイバーシティ・マネジメント	3前・後	2		1						
マーケティング・リサーチ	2前・後		2	1									
マーケティング戦略	3前・後		2	1									
消費者行動論	3前・後		2	1									
ビジネス・エコノミクス	3前・後		2	1									
オペレーションズ・リサーチ	2前・後		2	1									
マネジメント特殊講義	2前・後		2	1	1								
マネジメント・ポリシー特殊講義	3前・後		2	1									
マネジメント・サイエンス特殊講義	3前・後		2	1						兼1			
コーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2		1									
商法	2前・後	2	1										
社会心理学I	2前・後	2		1									
社会心理学II	2後・3前	2		1									
コア必修科目	コア選択必修科目	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3						教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2					兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		会計学基礎	1後	2	1							教育効果充実のため担当教員変更(29)	
		財務諸表分析論I	2・3前・後	2		1							
		財務諸表分析論II	2・3前・後	2		1							
		選択科目1群(会計情報学科類型科目)	財務会計総論I	2・3前・後	2	1	1						
財務会計総論II	2・3前・後		2	1	1								
上級財務会計I	3・4前・後		2	1	2								
上級財務会計II	3・4前・後		2	1	2								
管理会計総論I	2・3前・後		2	2									
管理会計総論II	2・3前・後		2	2									
上級管理会計I	3・4前・後		2	1						兼1			
上級管理会計II	3・4前・後		2	1						兼1			
原価計算論I	2・3前・後		2	1	2					兼2			
原価計算論II	2・3前・後		2	1	2					兼1			
学習類型(企業分析類型)	数理経済学	2後・3前	2		1								
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1					兼1			
	ゲーム理論	2前・後	2		1								
	計量経済学I	2後・3前	2		1								
	計量経済学II	3・4前・後	2		1								
	金融契約論I	1後・2前	2		1								
	金融契約論II	2後・3前	2		1								

選択科目2群 (他学科類型科目)	コーポレート・ファイナンスⅠ	2後・3前 1後・2前	2		1						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1						兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅠ	1後・2前	2		1						兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅡ	2後・3前	2		1						兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅢ	2後・3前	2		1						兼1		
	企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2								兼1		
	ファイナンス数学	2後・3前	2		1								
		1・2前											
	証券市場論	1後・2前	2								兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	証券市場論各論	2後・3前	2								兼1		
	経営管理論	2前・後	2		1	1							
	経営戦略論	2前・後	2			2							
	オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2		1								
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2			2							
	ビジネス・エコノミクス	3前・後	2		1								
	マーケティング戦略	3前・後	2		1								
	解析学	1後	2								兼1		
	多変量解析入門	2前	2								兼1		
	多変量解析	2後	2								兼1		
	統計数学	2前	2								兼1		
回帰分析	2前	2								兼1			
確率論	3後	2								兼1			
コア科目指定													
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コア選択必修科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3						教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2					1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	会計学基礎	1後	2		1	1						教育効果充実のため担当教員変更(29)	
科目指定 類型 選択必修科目1群 (会計情報学科科目)	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2		1	1							
	財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2		1	1							
	上級財務会計Ⅰ	3・4前・後	2		1	2							
	上級財務会計Ⅱ	3・4前・後	2		1	2							
	監査論Ⅰ	3・4前・後	2			1							
	管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2		2								
	管理会計総論Ⅱ	2・3前・後	2		2								
	原価計算論Ⅰ	2・3前・後	2		1	2					兼2		
	原価計算論Ⅱ	2・3前・後	2		1	2					兼1		
	連結会計論	3・4前・後	2			2							
	科目指定 類型 選択必修科目2群 (ファイナンス)		1・2前										
証券市場論		1後・2前	2								兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
計量ファイナンス基礎		1後・2前	2			1							
コーポレート・ファイナンスⅠ		2後・3前 1後・2前	2			1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コーポレート・ファイナンスⅡ		2後・3前	2			1							
科目指定 類型 選択必修科目3群 (法)	民法入門・総則	2前・後	2		1	1							
	商法	2前・後	2		1								
	会社法	2前・後	2			1							
	有価証券法	2前・後	2		1								
	税法総論	2前・後	2			1							
	税法各論	2前・後	2			1							
学習類型 (企業会計類型)													
	計量経済学Ⅰ	2後・3前	2			1							
	計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2			1							
	日本経済史	2後・3前	2		1								
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2			1					兼1		
	近江商人経営論	2前・後	2		1								
経営管理論	2前・後	2		1	1								

選択科目	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2									
	ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1										
	経営戦略論	2前・後 未開講	2		2									
	中級簿記Ⅰ	1・2前・後 未開講	2		2							1年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	中級簿記Ⅱ	1・2前・後	2		2							1年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	監査論Ⅱ	3・4前・後	2		1									
	税務会計論	3・4前・後	2		1									
	財務諸表分析論Ⅰ	2・3前・後	2		1									
	財務諸表分析論Ⅱ	2・3前・後	2		1									
	国際会計論Ⅰ	3・4前・後	2		1									
	国際会計論Ⅱ	3・4前・後	2		1									
	コア科目指定	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア選択必修科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3							兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
マクロ経済学A		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1								兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
経営学		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2							兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
簿記会計		1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5							兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
論理学		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1							兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
学習類型(経済社会と法・政治類型)	選択必修科目1群(類型基礎科目)	社会学概論	1後・2前		2	1								
	憲法	2前・後	2		1									
	行政法	2前・後	2		1									
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1								
	物権法	2前・後	2			1								
	債権法	2前・後	2		1									
	会社法	2前・後	2		1									
	国際法	2前・後	2		1									
	行政システム論Ⅰ	2前・後	2		1									
	選択必修科目2群(類型展開科目)	商法	2前・後	2	1									
債権担保法	2前・後	2			1									
国際経済法	2前・後	2		1							兼1			
環境法	2前・後	2		1										
税法総論	2前・後	2		1										
税法各論	2前・後	2		1										
経済法	2前・後	2									兼1			
労働法	2前・後	2									兼1			
行政システム論Ⅱ	2後・3前	2	1											
政治学原論Ⅰ	2前・後	2		1										
政治学原論Ⅱ	2後・3前	2		1										
国際関係論Ⅰ	2前・後	2		1										
国際関係論Ⅱ	2後・3前	2		1										
法システム論特殊講義	2後・3前	2		2	1						兼1			
法と経済学	2後・3前	2		1										
有価証券法	2後・3前	2		1										
選択科目	環境経済学Ⅰ	2前・後 未開講	2		1									
	社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2	1								兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2	1								兼1		
	国際社会学	2後・3前	2	1										
	財政学総論Ⅰ	2後・3前	2		1									
	地方財政論	3・4前・後	2	1	1									
	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2		1									
	公共経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1									
	世界経済論	2後・3前	2	1										
	金融法	2後・3前	2									兼1		
	企業統治論	2前・後	2	1	1									
	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1									
	管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	2										

学習類型(人文学類型)	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1													教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	社会学概論	1後・2前	2	1															
	選択科目1群(歴史学・文化学系科目)	地域社会・文化論	2後・3前	2	2	3													
	歴史学方法論	2後・3前	2	1															
	ドキュメンタリー論	2後・3前	2	1															
	文化人類学	2後・3前	2	1															
	文化システム論A	1後・2前 未開講	2	1	1													兼1	
	文化システム論B	1・2前・後	2	1														兼1	
	スポーツ文化論	2後・3前	2		1														6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	経済学史	2後・3前	2	1															
	現代経済学史I	3・4前・後	2	1															
	現代経済学史II	3・4前・後	2	1															
	近江商人経営論	2前・後	2	1															
	古文書解読A1	1・2・3・4前・後	2	1															
	古文書解読A2	1・2・3・4前・後	2	1															
	言語学	2後・3前	2		1														
	異文化間コミュニケーション論	2後・3前	2	1															
文学	2後・3前	2	1	1															
哲学I	1後・2前	2		1															
哲学II	2後・3前	2		1															
情報科学I	2前・後	2		1															
情報科学II	2後・3前	2		1															
知能情報論	2後・3前	2	1																
情報システム論	2前・後	2	1																
思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2		2														兼1	
選択科目4群(行動文化学系科目)	社会システム原論I	未開講 1後・2前	2	1															
社会システム原論II	2前・後	2	1																
国際社会学	2後・3前	2	1																
現代社会システム論	2後・3前	2	1																
社会心理学I	2前・後	2		1															
社会心理学II	2後・3前	2	1																
認知心理学入門	1後・2前	2	1																
心理学	2前・後	2	1																
ゲーム理論	2前・後	2	1																
消費者行動論	3前・後	2	1																
コア選択必修科目	ミクロ経済学A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		3														
マクロ経済学A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	1															兼2	
コア政治経済学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	1															兼1	
統計学A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3															
経営学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2														兼1	
簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5														兼1	
選択科目1群(類型基礎科目)	社会経済史	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	2															
法学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		1														兼1	
公共経済学I	2後・3前	2	1																
財政学総論I	2後・3前	2	1																
金融システム論	1後・2前	2	1															兼1	
経営戦略論	2前・後	2	2																
財務会計総論I	2・3前・後	2	1	1															
社会学概論	1後・2前	2	1																
行政システム論I	2前・後	2	1																
選択科目2群(地域公共・ビジネスマネ)	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後 未開講	2	1														兼1	
ものづくり、人づくり、地域づくりI	1・2・3・4前・後 1・2・3・4前・後	2	1															6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	

シ メ ン ト 類 型	科目2群 (類型展開科目)	公共経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1						
		財政学総論Ⅱ	3・4前・後	2		1						
		地方財政論	3・4前・後	2	1	1						
		地域経済論	3・4前・後	2		1						
		マクロ金融論Ⅰ	1後・2前	2	1							
		中小企業論	2前・後	2	1							
		マーケティング論	2前・後	2	1				兼1			
		イノベーション・マネジメント	2前・後	2	1	1						
		行政法	2前・後	2		1						
		行政システム論Ⅱ	2後・3前	2		1						
選 択 科 目 3 群		未開講										
	地域課題プロジェクト	1・2・3・4前・後	2		1						1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1							
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1					兼7	オンパス		
	世界経済論	2後・3前	2	1								
	経済開発論	2後・3前	2		1							
	金融政策論	2後・3前	2	1								
	財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	1	1							
	会社法	2前・後	2		1							
民法入門・総則	2前・後	2		1	1							

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	568	0	570	2	569	0	571	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間と倫理	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
2	人間と宗教	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
3	人間と教育	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
4	日本の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
5	欧米の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
6	日本の文学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
7	演劇の世界	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
8	日本の文化	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
9	社会学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
10	地理学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
11	社会の比較	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
12	地域社会の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
13	教育と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
14	現代社会をみる目	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
15	現代社会と政治	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
16	現代社会と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
17	経済学と現代	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
18	現代の金融	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
19	組織と会計	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
20	現代の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
21	世界経済の現状	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
22	教育の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
23	スポーツと現代社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
24	生活と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
25	生活と企業	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
26	消費と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
27	情報と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
28	戦争と平和	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
29	人権問題を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
30	現代社会と人権	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
31	ジェンダーを学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
32	男女の共生	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
33	世界経済と東アジア	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
34	応用科学への招待	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
35	情報と科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
36	自然と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
37	物質とエネルギー	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
38	問題解決の手法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
39	コンピュータの仕組み	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
40	健康の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
41	脳の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
42	身体の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
43	近江とびわ湖Ⅱ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
44	近江の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
45	近江の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
46	地域コミュニケーション論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
47	滋賀大学で環境を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
48	環境学習プログラム開発論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
49	地域課題プロジェクト	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
50	ものづくり, 人づくり, 地域づくりⅠ	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
51	古文書解読B1	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
52	古文書解読B2	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無

53	貨幣理論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
54	保険論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
55	中級簿記Ⅰ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
56	中級簿記Ⅱ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
57	社会システム原論Ⅰ	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
58	文化システム論B	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
59	経済・ファイナンスへの招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
60	経営学・会計学への招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
61	社会システムへの招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし			
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の全学共通教養科目は、本学教員が原則として6学期（3年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。また、未開講科目の専門教育科目は、本学教員が原則として4学期（2年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。学生には、滋賀大学キャンパス教育支援システム（Web）及び時間割で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{61}{570} = \boxed{10.7}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	162,440㎡	0㎡	0㎡	162,440㎡			
	運動場用地	76,930㎡	0㎡	0㎡	76,930㎡			
	小 計	239,370㎡	0㎡	0㎡	239,370㎡			
	そ の 他	109,382㎡	0㎡	0㎡	109,382㎡			
	合 計	348,752㎡	0㎡	0㎡	348,752㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		61,790㎡ (61,790㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	61,790㎡ (61,790㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43室	42 室	76室	15 室 13 室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		経済学部 経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム			85 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル				
		冊	種	[うち外国書]	点	点	点	
	経済学部	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
計	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	5,764㎡		510		725,000			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体
	5,437㎡		野球場、テニスコート、プール、弓道場など					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	滋賀大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学部									
経済学科					学士 (経済学)		平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	
昼間主コース	4	165	3年次 3	696		0.98			平成29年度入学定員減 (10人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.90			平成29年度入学定員増 (2人)
ファイナンス学科					学士 (経済学)		平成29年度	同上	
昼間主コース	4	55	3年次 3	241		1.10			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		0.66			平成29年度入学定員増 (1人)
企業経営学科					学士 (経済学)		平成29年度	同上	
昼間主コース	4	75	3年次 4	323		1.32			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	10	-	34		1.20			平成29年度入学定員増 (2人)
会計情報学科					学士 (経済学)		平成29年度	同上	
昼間主コース	4	50	3年次 3	221		1.22			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		1.33			平成29年度入学定員増 (1人)
情報管理学科					学士 (経済学)		平成29年度	同上	
昼間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
夜間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
社会システム					学士 (経済学)		平成29年度	同上	
昼間主コース	4	65	3年次 4	283		1.10			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	11	-	38		1.00			平成29年度入学定員増 (2人)
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	230	-	930	学士 (教育)	1.05	平成9年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成27年度入学定員増 (20人) 平成29年度入学定員減 (10人)
情報教育課程	4	-	-	-	学士 (教養)	-	平成12年度	同上	平成24年学生募集停止
環境教育課程	4	-	-	-	学士 (環境)	-	平成12年度	同上	平成27年学生募集停止
データサイエンス学部									
データサイエンス学科	4	100	-	100	学士 (データサイエンス)	1.10	平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	

経済学研究科 (博士前期課程)													
経済学専攻	2	18	-	36	修士 (経済学)	0.83	昭和48年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号					
経営学専攻	2	18	-	36	修士 (経営学)	0.69	昭和48年度	同上					
グローバル・ファイナンス専攻 (博士後期課程)	2	6	-	12	修士 (ファイナンス学)	0.24	平成13年度	同上					
経済経営リスク専攻	3	6	-	18	博士 (経済学) (経営学)	0.60	平成15年度	同上					
教育学研究科 (修士課程)													
学校教育専攻	2	45	-	63	修士 (教育学)	1.12	平成3年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成29年度入学定員増 (27人)				
障害児教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
教科教育専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
高度教職実践専攻	2	20	-	20	教職修士 (専門職)	1.10	平成29年度	同上					
大学の名称	〇〇短期大学											備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地					
	年	人	年次	人		倍			該当なし				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経済学科（夜間主コース）>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青柳 周一 (47)	平成29年 4月	日本史 古文書解読 A 1 古文書解読 A 2 日本の歴史						
専	教授	阿部 安成 (55)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドキュメンタリー論 国際文化システム 特殊講義 歴史学方法論 戦争と平和 人権問題を学ぶ						
専	教授	伊藤 博之 (51)	平成29年 4月	企業統治論 経営学からの問い 経営組織論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学						
専	教授	太田 善之 (58)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論 I 財務会計総論 II						
専	教授	岡本 哲弥 (47)	平成29年 4月	マーケティング・リサーチ マーケティング論 問題解決の手法 経営学 マーケティング演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語						
専	教授	小倉 明浩 (56)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 インターンシップ 事前演習 インターンシップ 事後演習 国際経済論 I 国際経済論 II 世界経済と東アジア						
専	教授	金子 孝吉 (61)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドイツ語 A ドイツ語 B 文化システム論 A 文学からの問い						

専	教授	北村 裕明 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 財政学総論Ⅰ 財政学総論Ⅱ まちと住まい						
専	教授	金 秉基 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 開発政策論 経済開発論 アジア経済論 人間と社会						
専	教授	楠田 浩二 (53)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅠ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅡ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅣ 数学への招待						
専	教授	久保 英也 (63)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 保険論 機関投資家論 経済学からの問い 保険戦略演習						
専	教授	黒石 晋 (58)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代社会システム 論 社会システム原論 Ⅱ 人間と社会						
専	教授	澤木 聖子 (51)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 人的資源管理 文化への問い 経営学						
専	教授	永田(志田) えり子 (59)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の諸問題 男女の共生						
専	教授	鈴木 康夫 (57)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ経済学A マクロ経済学B 近江とびわ湖Ⅰ 産業連関論 人間と経済 自然と人間						

専	教授	清宮 政宏 (55)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マーケティング戦略 流通システム論 現代の企業と経営 経営学						
専	教授	田中 英明 (52)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 コア政治経済学 政治経済学 経済学からの問い						
専	教授	谷口 伸一 (64)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報学への招待 データベース						
専	教授	筒井 正夫 (62)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 日本経済史 近江とびわ湖Ⅱ						
専	教授	得田 雅章 (45)	平成29年4月	計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 経済学と現代 マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	教授	中野 桂 (53)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境問題を学ぶ マクロ経済学A マクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習					ものづくり、人 づくり、地域づ くりⅡ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	教授	鍋倉 聡 (46)	平成29年4月	社会学概論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語A 中国語B 社会の比較						

専	教授	二宮 健史郎 (49)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー マクロ金融論Ⅰ 金融政策論 経済学からの問い						
専	教授	野田 昭宏 (50)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 簿記会計 国際会計論Ⅱ 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	教授	小田切 (林) 純子 (64)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 生活と企業						
専	教授	原 秀六 (60)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 商法 私法の世界						
専	教授	弘中 史子 (50)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 プロジェクトB 経営学 生産マネジメント 生活と企業						
専	教授	福浦 厚子 (53)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語A 中国語B 東アジアの多様性の理解						
専	教授	真鍋 晶子 (56)	平成29年4月	地域社会・文化論 言語と文化 英語						
専	教授	御崎 加代子 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学史 現代経済学史Ⅰ 現代経済学史Ⅱ 人間と経済						
専	教授	道上 静香 (44)	平成29年4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						

専	教授	宗野 隆俊 (47)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政システム論 I 行政システム論 II 日本社会の法と政治						
専	教授	山田 和代 (48)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会政策 働くことの意味 比較経済論特殊講義 労働経済論						
専	教授	吉田 裕司 (48)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 国際金融論 I 経済学と現代 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	教授	渡邊 凡夫 (53)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 メディアと情報 論理学 論理の世界 パターン認識総論						
専	講師	須永 知彦 (49)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 債権担保法 物権法 法学 法学からの問い 情報倫理						
専	准教授	赤塚 尚之 (38)	平成29年 4 月	簿記会計 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論 I 財務会計総論 II						
専	准教授	衣笠 (浅田) 陽子 (36)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 組織と会計 簿記会計 管理会計総論 I 管理会計総論 II						
専	准教授	井澤 龍 (30)	平成29年 4 月	外国経営史 経営学 経営史総論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語						

専	准教授	石井（石橋） 利江子 (39)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ゲーム理論 現代経済学基礎 産業組織論 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						
専	准教授	井手 一郎 (58)	平成29年4月	金融契約論Ⅰ 経済学からの問い 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	出原 健一 (47)	平成29年4月	自然言語の世界 論理の世界 英語						
専	准教授	榎本 雅之 (35)	平成29年4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ文化論 身体運動の科学						
専	准教授	大瀧 巖 (45)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 統計学B 応用統計学 経済数学 数学的思考						
専	准教授	大村 啓喬 (35)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 政治学からの問い 政治学原論Ⅰ 政治学原論Ⅱ 現代社会と政治						
専	准教授	小野 善生 (42)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 リーダーシップ論 管理者行動論 組織行動論 経営学からの問い 経営学						
専	准教授	菊地（恩地） 利奈 (44)	平成29年4月	文学からの問い 英語						
専	准教授	笠井 直樹 (37)	平成29年4月	監査論Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 監査論Ⅱ 社会と会計 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						

専	准教授	金谷 太郎 (41)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 計量ファイナンス 計量ファイナンス 基礎 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	可児島 達夫 (48)	平成29年 4月	会計学基礎 上級財務会計Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 上級財務会計Ⅰ 社会と会計 簿記会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	河相 俊之 (52)	平成29年 4月	ミクロ経済学A 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 応用ミクロ経済学 数学への招待 経済学からの問い 数学的思考 ミクロ経済学B						
専	准教授	菊池 健太郎 (40)	平成29年 4月	ファイナンス数学 入門 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅢ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 銀行論 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	近藤 豊将 (43)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ財政学Ⅰ 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	准教授	谷上(齊藤) 亜紀 (54)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 認知心理学入門 心理学 人間と心理						
専	准教授	坂田 雅夫 (42)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境法 国際法 現代社会と法						

専	准教授	笹尾 純治 (59)	平成29年 4 月	欧米の文学 英語						
専	准教授	佐野 洋史 (39)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 医療経済学 社会保険論 現代経済学基礎 現代の諸問題 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公的統計 公的統計演習						
専	准教授	柴田 淳郎 (41)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 地域共生論 経営学からの問い 経営学 経営管理論						
専	准教授	竹中 厚雄 (42)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 経営戦略論 現代の企業と経営						
専	准教授	武永 淳 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政法 自己理解 日本国憲法 憲法 社会の比較						
専	准教授	竹村 幸祐 (37)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 現代社会をみる目 心理分析論 心理分析演習						
専	准教授	谷川 義行 (51)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数理経済学 分析ツール 数学への招待 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	陳 韻如 (44)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 イノベーション・ マネジメント 日本と東アジア 経営学						

専	准教授	富田 健一 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報通信の仕組み 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 情報リテラシー 情報理論						
専	准教授	内藤 雄志 (51)	平成29年 4 月	オペレーションズ・リサーチ 経営数学 数学的思考 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数学的思考 応用数学						
専	准教授	西村 正秀 (44)	平成29年 4 月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 認識論Ⅰ 認識論Ⅱ 科学哲学Ⅰ 科学哲学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 哲学からの問い 人間と倫理						
専	准教授	野瀬 昌彦 (45)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 英語 異文化間コミュニケーション論 言語と文化						
専	准教授	能登 真規子 (43)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 私法の世界 債権法 民法入門・総則						
専	准教授	松田 (早川) 有加 (43)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学からの問い 現代経済学基礎 地方財政論						
専	准教授	坂野 鉄也 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 スペイン語A スペイン語B 地域社会・文化論 歴史からの問い						

専	准教授	藤岡 俊博 (37)	平成29年4月	哲学からの問い 大学入門セミナー フランス語A フランス語B						
専	准教授	増山 裕一 (58)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 税法各論 税法総論 現代社会と法						
専	准教授	松下 京平 (36)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境経済学Ⅱ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	宮西 賢次 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	村松 郁夫 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の経営 コーポレート・ ファイナンスⅠ 情報化と社会 情報リテラシー						
専	准教授	山下 悠 (36)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報リテラシー ビジネス・エコノ ミクス ビジネス・エコノ ミクス基礎 現代の企業と経営 経営学 ビジネスエコノミ クス演習						
専	准教授	吉川 英治 (51)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 不平等の経済学 現代経済学基礎 人間と倫理 人間と経済 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 実践データ概論B						

専	准教授	和田 佳之 (52)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公共経済学Ⅰ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	片山 雅志 (46)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 金融システム論 金融法						
専	教授	三ツ石 郁夫 (61)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 欧米経済史						
専	講師	Paul Daniel Tanner (58)	平成29年 4 月	コミュニケーション・ スキル 英語						
専	講師	Karl Hedberg (49)	平成29年 4 月	コミュニケーション・ スキル 英語						
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	小倉 圭 (28)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	SEAN DANIEL GAFFNEY (60)	平成29年 4 月	コミュニケー ション・スキル 英語	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
兼任	講師	ASHLEY STEVENS (37)	平成29年 4 月	英語						
兼任	講師	ASPINALL, r・ WILLIAM (54)	平成29年 4 月	コミュニケーシ ョン・スキル						
兼任	講師	高橋 陽二 (37)	平成29年 4 月	証券市場論						
兼任	講師	井畑 陽平 (39)	平成29年 4 月	経済法						
兼任	講師	稲永 知世 (33)	平成29年 4 月	自然言語の世界						
兼任	講師	岡村 優希 (26)	平成29年 4 月	労働法						
兼任	講師	吉富 千恵 (44)	平成29年 4 月	キャリアデザイン 論 言語と文化						
兼任	講師	近藤 紀章 (39)	平成29年 4 月	ものづくり、人づ くり、地域づくり Ⅱ 地域の社会と経済						
兼任	講師	江崎 麻里 (45)	平成29年 4 月	欧米の文化						
兼任	講師	細谷 宏 (47)	平成29年 4 月	情報化と社会						
兼任	講師	三神 憲一 (70)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						
兼任	講師	三輪 宏太郎 (38)	平成29年 4 月	証券市場論各論						
兼任	講師	山下 直紀 (45)	平成29年 4 月	原価計算論Ⅰ 原価計算論Ⅱ 簿記会計						

兼任	講師	篠田 朝也 (41)	平成29年 4 月	管理会計総論Ⅱ						
兼任	講師	小林 武 (48)	平成29年 4 月	企業分析とコーポレート・ファイナンスⅠ 企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ						
兼任	講師	松本 行弘 (69)	平成29年 4 月	人間と存在						
兼任	講師	上田 洋平 (40)	平成29年 4 月	近江のくらしと文化						
兼任	講師	織田 陽介 (36)	平成29年 4 月	マクロ経済学A						
兼任	講師	神山 進 (68)	平成29年 4 月	衣と暮らし						
兼任	講師	水上 悦雄 (47)	平成29年 4 月	メディアツール活用法						
兼任	講師	川井 千枝 (52)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科 身体運動の科学						
兼任	講師	大久保 克己 (74)	平成29年 4 月	数学的思考						
兼任	講師	大森 仁 (33)	平成29年 4 月	論理の世界 自然言語の世界						
兼任	講師	大谷 宗啓 (41)	平成29年 4 月	自己理解						
兼任	講師	中塚 智子 (34)	平成29年 4 月	メディアと情報 情報学への招待						
兼任	講師	長谷川 博 (69)	平成29年 4 月	生命と物質						
兼任	講師	長尾 晋宏 (39)	平成29年 4 月	英語						
兼任	講師	田中 久美子 (45)	平成29年 4 月	人間と心理						
兼任	講師	田中 謙太 (25)	平成29年 4 月	日本国憲法						
兼任	講師	藤田 真樹 (38)	平成29年 4 月	会社法						
兼任	講師	梅澤 直樹 (67)	平成29年 4 月	コア政治経済学 大学入門セミナー						
兼任	講師	野部 博子 (72)	平成29年 4 月	文化への問い						
兼任	講師	頼 誠 (59)	平成29年 4 月	管理会計総論Ⅰ						
兼任	講師	林 泰子 (60)	平成29年 4 月	情報教育概論						
兼任	講師	鈴木 雅子 (37)	平成29年 4 月	文化の歴史						
兼任	講師	太田 拓紀 (42)	平成29年 4 月	人間と社会						
兼任	教授	熊澤 吉起 (60)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 数学への招待 解析学 線形代数演習 基礎情報活用演習B						
兼任	教授	高田 聖治 (51)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 標本調査法 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論 公的統計 公的統計演習						
兼任	講師	周 暁康 (33)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 計算機利用基礎 プログラミングⅠ 演習 ビジュアルプログラミング演習 プログラミング設計						

兼任	准教授	松井 秀俊 (35)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 線形代数演習 多変量解析入門 基礎情報活用演習 A 最適化理論						
兼任	准教授	清水 昌平 (39)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 線形代数 機械学習 ベイズ理論 統計学特論 B 情報活用演習 A						
兼任	准教授	川井 明 (36)	平成29年 4 月	情報化と社会 データサイエンス への招待 プログラミング I 演習 プログラミング II 情報ネットワーク 情報学特論 (モバ イルコンピュー ティング)						
兼任	教授	竹村 彰通 (64)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 基礎データ分析 時系列解析入門 時系列解析 データサイエンス 実践論 A データサイエンス 実践論 B 価値創造方法論						
兼任	教授	笛田 薫 (50)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 基礎情報活用演習 A データマイニング 総論 多変量解析 空間統計 統計学特論 D						
兼任	准教授	田中 琢真 (36)	平成29年 4 月	データサイエンス への招待 情報科学概論 プログラミング II 演習 ビジュアルプログ ラミング 情報学特論 (人工 知能)						
兼任	准教授	藤井 孝之 (38)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 数学への招待 解析学演習 基礎情報活用演習 B 確率論						
兼任	准教授	梅津 高朗 (39)	平成29年 4 月	データサイエンス への招待 情報学への招待 プログラミング I プログラミング III 演習 情報セキュリティ I						
兼任	准教授	姫野 哲人 (37)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 解析学演習 線形代数 統計数学 質的データ解析 情報活用演習 B						

兼担	教授	和泉（大久保）志津恵 (53)	平成29年4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 統計学要論 回帰分析 テキストマイニング 質的データ解析入門						
兼担	教授	齋藤 邦彦 (59)	平成29年4月	論理の世界 データサイエンスへの招待 データ構造とアルゴリズム プログラミングⅡ 演習 プログラミングⅢ						
兼担	講師	伊達 平和 (31)	平成29年4月	データサイエンスへの招待 社会調査法Ⅰ 社会調査法Ⅱ 社会調査実践演習Ⅰ 社会調査実践演習Ⅱ 実践データ概論B 教育社会論 教育社会演習						
兼担	教授	河本 薫 (52)	平成31年4月	機械学習入門 シミュレーション 技法 価値創造方法論 価値創造実践論 ビジネスエコノミクス演習						
兼担	教授	杉本 知之 (44)	平成31年4月	ノンパラメトリック解析入門 ノンパラメトリック解析 生存時間解析 統計学特論C						
兼任	講師	小郷原 一智 (35)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	加藤 博和 (46)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	北廣 和雄 (68)	平成30年4月	実験計画法 品質管理 実践データ概論B						
兼任	講師	白井 剛 (50)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	田中 佐智子 (40)	平成29年4月	生存時間解析 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	畑山 満則 (48)	平成29年4月	実践データ概論B 価値創造方法論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	教授	田中 勝也 (45)	平成29年4月	資源経済学 環境政策論 滋賀大学で環境を学ぶ 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	准教授	井ノ口 史 (46)	平成29年4月	文学からの問い						
兼担	教授	井上 毅 (60)	平成29年4月	人間と心理						
兼担	准教授	加登本 仁 (32)	平成29年4月	身体運動の科学						

兼担	准教授	加納 圭 (36)	平成29年 4 月	自然科学への招待							
兼担	准教授	窪田 知子 (38)	平成29年 4 月	福祉と教育							
兼担	教授	犬伏 純子 (60)	平成29年 4 月	音楽の世界							
兼担	教授	高澤 茂樹 (57)	平成29年 4 月	数学への招待							
兼担	教授	三輪 貴美枝 (50)	平成29年 4 月	教育と文化							
兼担	教授	若松 養亮 (54)	平成29年 4 月	キャリアデザイン論							
兼担	教授	松丸 真大 (43)	平成29年 4 月	言語と文化							
兼担	准教授	松田 繁樹 (39)	平成29年 4 月	身体運動の科学							
兼担	教授	松田 隆典 (59)	平成29年 4 月	地域からの視点							
兼担	教授	新関 伸也 (57)	平成29年 4 月	美術の世界							
兼担	教授	神 直人 (55)	平成29年 4 月	数学的思考							
兼担	教授	神山 保 (62)	平成29年 4 月	メディアツール活用法							
兼担	教授	世ノ一 善生 (51)	平成29年 4 月	美術の世界							
兼担	准教授	石川 俊之 (43)	平成29年 4 月	環境教育概論 近江とびわ湖 I							
兼担	准教授	大山 政光 (48)	平成29年 4 月	宇宙と地球							
兼担	准教授	中根 庸介 (40)	平成29年 4 月	音楽の世界							
兼担	教授	田中 宏子 (55)	平成29年 4 月	くらしと住まい							
兼担	准教授	渡邊 暁彦 (46)	平成29年 4 月	日本国憲法							
兼担	准教授	馬場 (橋本) 義弘 (56)	平成29年 4 月	平和教育 近江の歴史							
兼担	教授	白石 恵理子 (57)	平成29年 4 月	現代の社会福祉							
兼担	教授	林 (近藤) 睦 (47)	平成29年 4 月	芸術と文化							
兼担	教授	與倉 弘子 (58)	平成29年 4 月	エンジニアリングへの招待							
兼担	教授	宇佐見 隆之 (46)	平成29年 4 月	歴史からの問い							
兼担	教授	磯西 和夫 (59)	平成29年 4 月	エンジニアリングへの招待							
兼担	教授	糸乗 前 (51)	平成29年 4 月	生命と物質							
兼担	教授	江原 寛昭 (58)	平成29年 4 月	健康の科学							
兼担	教授	神部 純一 (53)	平成29年 4 月	働くことの意味							
兼担	教授	久保 加織 (55)	平成29年 4 月	健康の科学							
兼担	教授	児玉 (中野) 奈々 (42)	平成29年 4 月	教育と社会							
兼担	教授	菅 眞佐子 (60)	平成29年 4 月	教育と文化							
兼担	教授	杉江 淑子 (62)	平成29年 4 月	芸術と文化							
兼担	教授	岳野 公人 (46)	平成29年 4 月	エンジニアリングへの招待							
兼担	教授	中村 史朗 (56)	平成29年 4 月	言語と文化							
兼担	教授	林 (近藤) 睦 (47)	平成29年 4 月	芸術と文化							
兼担	教授	平井 肇 (62)	平成29年 4 月	スポーツと現代社会							
兼担	教授	山本 祐二 (53)	平成29年 4 月	こころと身体の科学							
兼担	教授	横山 幸司 (46)	平成29年 4 月	現代社会と政治							
兼担	教授	若林 千春 (56)	平成29年 4 月	芸術と文化							
兼担	准教授	岩井 憲一 (50)	平成29年 4 月	情報学への招待							

兼任	准教授	大清水 裕 (38)	平成29年4月	欧米の歴史					
兼任	准教授	大平 雅子 (34)	平成29年4月	健康の科学					
兼任	准教授	恒川 雅典 (45)	平成29年4月	物質とエネルギー					
兼任	准教授	二宮 (鈴木) 美那子 (39)	平成29年4月	言語と文化					
兼任	准教授	長谷川 武博 (39)	平成29年4月	問題解決の手法					
兼任	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化					
兼任	准教授	藤田 昌宏 (54)	平成29年4月	美術の世界					
兼任	准教授	藤村 祐子 (34)	平成29年4月	教育と社会					
兼任	准教授	宮本 (林) 結 佳 (36)	平成29年4月	環境問題を学ぶ					
兼任	准教授	渡邊 史 (43)	平成29年4月	音楽の世界					
兼任	講師	滑田 明暢 (32)	平成29年4月	プロジェクトB					
兼任	教授	森 宏一郎 (45)	平成29年4月	Lectures in English A Lectures in English B プロジェクトA 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー キャリアデザイン 論					
兼任	講師	寅野 滋 (62)	平成29年4月	プロジェクトA 大学入門セミナー 現代社会をみる目					
兼任	教授	石井 良一 (61)	平成29年4月	彦根・湖東学 地域経済論 地域文化情報論 地域文化情報演習					
兼任	教授	久保田 泰孝 (49)	平成29年4月	こころと身体の科学					

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
8	9	0	0	17	10	8	0	0	18	10	7	0	0	17
(10)	(8)	(0)	(0)	(18)						[2]	[Δ 2]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (A)			該当なし							
就任を辞退した教員数							後任補充状況の集計 (B)			
			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (C)			該当なし							
辞任した教員数							後任補充状況の集計 (D)			
			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)			
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
○○	必修	○○	科目	必修	○○	科目
	選択	○○	科目	選択	○○	科目
	自由	○○	科目	自由	○○	科目
	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見	

該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科（夜間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目（1科目・2単位）を追加。（別添〇「新旧対象表」参照） ② 環境を改善するため、講義室、自習室を〇〇室 (〇㎡) 増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構（29.4.1） 別添規程のとおり （全学教育部会（28.3.31まで）を改組） b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構 〔教育推進部門〕 機構長（教育担当理事）、学部から各1名、国際センター1名、 高大接続・入試センター1名、学務課長（全6回） c 委員会の審議事項等 【全学組織】・全学の教育に関する事項全般、FD研修に関すること、全学の教育システムに関すること等
② 実施状況 a 実施内容 【全学組織】・関西FD参加大学のFD講習会の学内周知、参加仲介授業方法について研究会 ・教育実践優秀賞の選考 ・教育改革フォーラムの開催 ・教育改革の取組みへの助成 ・FD事業報告書の編集・発行 ・FD情報誌の編集・発行 等 b 実施方法 【全学組織】・教育・学生支援機構が企画を行い、学務課が各学部と連携し実施・運営を行う。 c 開催状況（教員の参加状況含む） 【全学組織】・「授業の基本」研修会-アクティブラーニング入門- （滋賀県立大学開催：平成28年7月29日、参加者1名） ・平成28年第1回教育改革フォーラム-アクティブ・ラーニングの組織的な推進- （開催：平成28年11月29日、参加者31名） ・平成28年第2回教育改革フォーラム-教育改革助成制度プロジェクト報告会 （アクティブ・ラーニングによる授業改革 他）-（開催：平成29年3月21日、参加者37名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度より全学教育部会を改組し、学部・全学センターを横断的に統括する教育・学生支援機構を立ち上げ、機構配下の教育推進部門として位置づけた。今後は学部・全学センターとの連携をより密とし、全学を上げてFDの推進に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

演習及び履修登録者数が10名未満の科目を除いた全ての授業科目で実施する。実施時期は、原則として各 Semester 終了時に受講者全員を対象とした無記名のアンケートを行う。

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学のe-learningシステムSULMSを通じて、教員や学生へアンケートの集計結果を公開する。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

滋賀大学経済学部は、国立大学の社会科学系学士課程としては最大規模の学科構成と定員を持つ。そのことを活かして、各学科領域の専門性を養成する教育課程を基盤として、学科横断的・学際的に学ぶことができる教育課程を構築してきた（情報系との文理融合型の学びを含む）。このことは社会からも高く評価され、入学試験の志願者動向においては国立大学の経済学部では継続的に上位の入試倍率を維持しており、就職においても国公私立大学経済学部の中で常に上位の就職率実績をあげてきている。特に、滋賀県を支点とする東海・京阪神地域においては、ビジネス・地域社会の人材育成に貢献してきた。

このように本学部は、東海から京阪神に至る地域において、国立大学の経済学部の中では地域社会や地域企業に人材を送り出す機能を重視した教育を進める特色ある高等教育機関としての評価を得ており、今後も引き続きこの「地域」における人材育成に貢献することが求められる。そのための機能強化を実現する改革を進めていくことが重要となっている。

今回進めようとする経済学部改革は、以上のような全学・学部におけるこれまでの改革を踏まえ、経済・経営学分野の多様な専門領域にまたがる学際的専門教育を展開してきたこれまでの教育課程を活かしつつ、「文理融合（学際性強化）」、「グローバル化」と「地域社会活性化への貢献」を柱として、本学部の教育課程の特色・強みを活かし機能強化を図るものである。

29年度入学生の募集にあたっては、これら設置の趣旨、目的の広報につとめ、従来以上の志願者を得ており、社会からも評価を受けているものと判断する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年12月予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。次回は、平成33年度に評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 5月 末日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 滋賀大学

(2) 大学名

滋賀大学

(3) 大学の位置

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(イダ リュウイチ) 位田 隆一 (平成28年4月)		
学部長	(オグラ アキヒロ) 小倉 明浩 (平成28年4月)		
学科長 (経済学科長)	(キム ビョンキ) 金 秉基 (平成29年4月)		
学科長 (ファイナンス学科長)	(イデ イチロウ) 井手 一郎 (平成29年4月)		
学科長 (企業経営学科長)	(チン インジョ) 陳 韻如 (平成29年4月)		
学科長 (会計情報学科長)	(オオタ ヨシユキ) 太田 善之 (平成29年4月)		
学科長 (社会システム学科長)	(バンノ テツヤ) 坂野 鉄也 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を

記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 ファイナンス学科 (昼間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	55人	3年次人	226人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	55 (-) [若干名]	-	()	()	()	()	()	()	1.10倍	
志願者数	298 (-) [4]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	190 (-) [4]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	69 (-) [4]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	61 (-) [4]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.1									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	61 [4] (-)	— [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	61 [4] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	61人	0人	平成29年度	0人	0人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合計	61人	0人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経済学部ファイナンス学科 昼間主コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学入門科目	大学入門セミナー	1前	1			20	30	2			オムニバス	
人文科学分野	哲学からの問い	1・2・3・4前・後		2				2			兼1	
	歴史からの問い	1・2・3・4前・後		2				1			兼1	
	文学からの問い	1・2・3・4前・後		2		1		1			兼1	
	論理の世界	1・2・3・4前・後		2		2		1			兼2	
	自然言語の世界	1・2・3・4前・後		2				1			兼1	
	人間と存在	1・2・3・4前・後		2							兼1	
		未開講										
	人間と倫理	1・2・3・4前・後 未開講		2				2				6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		未開講										
	人間と宗教	1・2・3・4前・後		2							兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	人間と経済	1・2・3・4前・後		2		2		1			兼3	
		未開講										
	人間と心理	1・2・3・4前・後		2				1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		未開講										
	人間と教育	1・2・3・4前・後 未開講		2							兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		未開講										
	日本の歴史	1・2・3・4前・後 未開講		2		1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		未開講										
	欧米の歴史	1・2・3・4前・後		2							兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	文化の歴史	1・2・3・4前・後		2							兼1	
		未開講										
	日本の文学	1・2・3・4前・後		2							兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	欧米の文学	1・2・3・4前・後		2				1			兼3	
	美術の世界	1・2・3・4前・後		2							兼3	
	音楽の世界	1・2・3・4前・後		2							兼3	
		未開講										6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	演劇の世界	1・2・3・4前・後		2							兼1	集中
	文化への問い	1・2・3・4前・後		2			1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
	芸術と文化	1・2・3・4前・後		2							兼3	
	言語と文化	1・2・3・4前・後		2			1		1		兼3	
教育と文化	1・2・3・4前・後		2							兼3		
	未開講											
日本の文化	1・2・3・4前・後		2							兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
欧米の文化	1・2・3・4前・後		2							兼1		
東アジアの多様性の理解	1・2・3・4前・後		2			1						
	未開講											
社会学からの問い	1・2・3・4前・後		2							兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
経済学からの問い	1・2・3・4前・後		2			4		2				
経営学からの問い	1・2・3・4前・後		2			1		2				
法学からの問い	1・2・3・4前・後		2						1			
政治学からの問い	1・2・3・4前・後		2					1				
	未開講											
地理学からの問い	1・2・3・4前・後		2							兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
人間と社会	1・2・3・4前・後		2			1		1		兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	未開講											
社会の比較	1・2・3・4前・後 未開講		2							兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	未開講											
地域社会の経済	1・2・3・4前・後 未開講		2							兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	未開講											
教育と社会	1・2・3・4前・後		2							兼2	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	

全学共通教養科目	社会科学分野	現代社会をみる目	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1 兼2 兼4	6年に1回以上本学教員が担当するため (29) 教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
		日本国憲法	1・2・3・4前・後	2	1			
		現代社会と政治	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代社会と法	未開講 1・2・3・4前・後	2	2		6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		私法の世界	1・2・3・4前・後	2	1	1		
		日本社会の法と政治	1・2・3・4前・後	2	1			
		経済学と現代	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		現代の金融	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		現代の企業と経営	1・2・3・4前・後	2	1	2		
		社会と会計	1・2・3・4前・後	2	2	4		
		組織と会計	未開講 1・2・3・4前・後	2				6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		現代の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		世界経済の現状	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		教育の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		スポーツと現代社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		生活と法	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		生活と企業	未開講 1・2・3・4前・後	2	2			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		消費と社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		くらしと住まい	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		衣と暮らし	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		情報と人間	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		情報化と社会	1・2・3・4前・後	2		2	兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		戦争と平和	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		平和教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		福祉と教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		現代の社会福祉	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		人権問題を学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		現代社会と人権	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		ジェンダーを学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		男女の共生	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		世界経済と東アジア	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		日本と東アジア	1・2・3・4前・後	2		1		
		数学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	3		兼2
		自然科学への招待	1・2・3・4前・後	2				兼2
		応用科学への招待	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		エンジニアリングへの招待	1・2・3・4前・後	2			兼3	
		情報学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	1		兼1
		情報と科学	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		線形代数への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		解析学への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		確率への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	

自然科学分野	データサイエンスへの招待	1・2・3・4前・後	2						兼15		
	宇宙と地球	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	自然と人間	1・2・3・4前・後	2	1						1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	生命と物質	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	物質とエネルギー	1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	数学的思考	1・2・3・4前・後 未開講	2		5				兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	問題解決の手法	1・2・3・4前・後	2	1					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	情報リテラシー	1・2・3・4前・後	2		3						
	情報通信の仕組み	1・2・3・4前・後	2		1						
	メディアと情報	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	コンピュータの仕組み	1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	メディアツール活用法	1・2・3・4前・後	2						兼1		
	情報教育概論	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	健康の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼3	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	脳の科学	1・2・3・4前・後 2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	身体運動の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2	1	1				兼3	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	特定主題分野	近江とびわ湖 I	1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		近江とびわ湖 II	1・2・3・4前・後 未開講	2		1					1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		近江の歴史	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
近江の経済		1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
近江のくらしと文化		1・2・3・4前・後	2						兼1		
彦根・湖東学		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域からの視点		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域共生論		1・2・3・4前・後 未開講	2			1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
地域コミュニケーション論		1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
滋賀大学で環境を学ぶ		1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
環境問題を学ぶ		1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼2		
環境学習プログラム開発論		1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
まちと住まい		1・2・3・4前・後	2		1				兼1		
環境教育概論		1・2・3・4前・後	2						兼1		
キャリアデザイン論		1・2・3・4前・後	2						兼2		
働くことの意味		1・2・3・4前・後	2		1				兼1		
自己理解	1・2・3・4前・後	2				1		兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
こころと身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
外	英会話基礎	1前	1		1				兼6		
	大学英语入門	1前	1		1	4			兼3		
	英語 I a	1後	1		1	4			兼3		
	英語 I b	1後 2前	1		1				兼5		
	英語 II	2前・後	1		2	4			兼11	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	ドイツ語 I a H	1前	1						兼3		
	ドイツ語 I a A	1後	1						兼3		
	ドイツ語 I b H	1前	1		1				兼3		
	ドイツ語 I b A	1後	1		1				兼3		
	フランス語 I a H	1前	1		1				兼1		
	フランス語 I a A	1後	1		1				兼1		
	フランス語 I b H	1前	1		1				兼2		
	フランス語 I b A	1後	1		1				兼2		

国語科目	スペイン語 I a H	1前	1			1								
	スペイン語 I a A	1後	1				1							
	スペイン語 I b H	1前	1									兼2		
	スペイン語 I b A	1後	1				1					兼2		
	中国語 I a H	1前	1				2					兼2		
	中国語 I a A	1後	1				2					兼2		
	中国語 I b H	1前	1									兼3		
	中国語 I b A	1後	1									兼3		
	ロシア語 I a H	1前	1									兼1		
	ロシア語 I a A	1後	1									兼1		
	ロシア語 I b H	1前	1									兼1		
	ロシア語 I b A	1後	1									兼1		
	韓国・朝鮮語 I a H	1前	1									兼1		
	韓国・朝鮮語 I a A	1後	1									兼1		
	韓国・朝鮮語 I b H	1前	1									兼1		
	韓国・朝鮮語 I b A	1後	1									兼1		
	体育科目	スポーツ科学 I	1前	1			1	1	1				兼3	教育効果充実のため担当教員追加(29)
スポーツ科学 II		1後	1			1	1	1				兼3	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
コア科目	現代経済学基礎	1前	2			1	5							
	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1						兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1							教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1		3						教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				3					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			2							教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			5		2				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2			1		5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2						1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	プレゼンター	基礎演習	1後・2前・後	2		7	9	1					兼2	
		コアセッション	1後・2前・後	1		2	10						兼1	
B S セミナー		1後・2前・後	2		2									
事前演習		1後・2前・後	1											
専門語学演習	外国文献研究	2後・3・4前・後	2		14	20	2					兼3		
	時事外国語	2後・3・4前・後 2・3・4前・後	2		4	4						兼1		
	コミュニケーション・スキル	2後・3・4前・後	2		1								教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	経済経営英語	2後・3・4前・後 2・3・4前・後	2		2	7								
	英語演習	2後・3・4前・後	2		1	4						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ドイツ語演習H	2・3・4前・後	2		1							兼2		
	ドイツ語演習A	2後・3・4前・後	2		1							兼1		
	フランス語演習H	2・3・4前・後	2			1						兼1		
	フランス語演習A	2後・3・4前・後	2			1						兼1		
	スペイン語演習H	2・3・4前・後	2									兼2		
	スペイン語演習A	2後・3・4前・後	2									兼2		
	中国語演習H	2・3・4前・後	2		2							兼1		
中国語演習A	2後・3・4前・後	2		2							兼1			
ロシア語演習H	2・3・4前・後	2									兼1			
ロシア語演習A	2後・3・4前・後	2									兼1			
学部														

共通科目	韓国・朝鮮語演習H	2・3・4前・後	2						兼1
	韓国・朝鮮語演習A	2後・3・4前・後	2						兼1
	古文書演習	2後・3・4前・後	2	1					
	Writing I	1・2・3・4前・後	2						兼1
	Writing II	1後・2・3・4前・後	2						兼1
	Presentation I	1・2・3・4前・後	2						兼1
	Presentation II	1後・2・3・4前・後	2						兼1
	Academic Writing	2・3・4前・後	2						兼1
	Debate	2・3・4前・後	2						兼1
専門演習	専門演習Ⅰ	3前	2		31	32			
	専門演習Ⅱ	3後	2		31	32			
	専門演習Ⅲ	4前	2		28	29			兼3
	専門演習Ⅳ	4後	2		29	30			兼3
	特別研究	3・4前・後	2		1				
実践・体験科目	リーダーシップ論	2・3・4前・後	1	1	2	1			兼7 オムニバス
	インターンシップ事前演習	2・3・4前・後	2						
	就業体験Ⅰ（インターンシップ）	2・3・4前・後	1						
	就業体験Ⅱ（インターンシップ）	2・3・4前・後	2						
	就業体験Ⅲ（インターンシップ）	2・3・4前・後	3						
	インターンシップ事後演習	2・3・4前・後	1						
	ボランティア体験	1・2・3・4前・後	1						
	海外研修	1・2・3・4前・後	2						
	自主企画海外体験・研修A	1・2・3・4前・後	1						
	自主企画海外体験・研修B	1・2・3・4前・後	2						
	自主企画海外体験・研修C	1・2・3・4前・後	3						
	プロジェクトA	1・2・3・4前・後	1						
プロジェクトB	1・2・3・4前・後	2							
プロジェクトC	1・2・3・4前・後	3							
地域連携科目		未開講							
	地域課題プロジェクト	1・2・3・4前・後	2		1				4年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1				
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1				兼7 オムニバス	
	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2	1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)
		未開講							
ものづくり、人づくり、地域づくりⅠ	1・2・3・4前・後	2		1				4年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	1・2・3・4前・後	2	1				兼1	教育課程充実のため科目追加(29)	
その他科目	分析ツール	1・2前・後	2		5				
	古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2		1				
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2		1				
		未開講							
	古文書解読B 1	1・2・3・4前・後	2		1				4年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		未開講							
	古文書解読B 2	1・2・3・4前・後	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	Lectures in English A	2・3・4前・後	3	1				兼1	
	Lectures in English B	2・3・4前・後	4	1				兼1	
	時事特別講義	2・3・4前・後	1					兼1	
	サービス経済論	2・3・4前・後	2	1					
上級特別研究	3・4前・後	2	1	1					
ファイナンス計画		未開講							
	貨幣理論	1後・2前	2		1				4年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	マクロ金融論Ⅰ	1後・2前	2		1				
	マクロ金融論Ⅱ	2後・3前	2		1				
	金融政策論	2後・3前	2		1				
		1後・2前							
	マクロ財政学Ⅰ	2後・3前	2		1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ財政学Ⅱ	2後・3前	2		1				
	金融契約論Ⅰ	1後・2前	2		1				
	金融契約論Ⅱ	2後・3前	2		1				
	国際金融論Ⅰ	1後・2前	2	1					
	国際金融論Ⅱ	2後・3前	2	1					
	ファイナンス数学入門	1後・2前	2		1				
	ファイナンス数学	2後・3前	2		1				
計量ファイナンス基礎	1後・2前	2		1					
計量ファイナンス	2後・3前	2		1					

ファイナンス学科専門科目	ファイナンス計画特殊講義	2後・3前	2		1						
	証券市場論	1・2前 1後・2前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	証券市場論各論	2後・3前	2						兼1		
	コーポレート・ファイナンス I	2後・3前 1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2		1						
	企業分析とコーポレート・ファイナンス I	2後・3前	2						兼1		
	企業分析とコーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2						兼1		
	機関投資家論	2後・3前	2		1						
	不動産投資論	2後・3前	2						兼1		
	ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2						兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント I	1後・2前	2		1				兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント II	2後・3前	2		1						
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント III	2後・3前	2			1			兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント IV	2後・3前	2		1						
ファイナンス市場特殊講義	2後・3前	2		1	2						
ファイナンス・システム	日本金融経済論	2後・3前	2						兼1		
	金融システム論	1後・2前 2後・3前	2		1				兼1		
	比較金融システム論	1後・2前 1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	銀行論	1後・2前 未開講	2		1						
	保険論	1後・2前	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	金融法	2後・3前	2						兼1		
	信用リスク・マネジメント	2後・3前	2						兼1		
	ファイナンス・システム特殊講義	2後・3前	2		1	1					
	コア指定科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1				兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
コア政治経済学		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コア選択必修科目	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		2					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
学習類型(経済社会分析系)	選択科目1群(理論系科目群)	政治経済学	2後・3前	2	1				兼1		
	信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2		1				兼1		
	経済学史	2後・3前	2		1						
	現代経済学史 I	3・4前・後	2		1						
	産業連関論	2後・3前	2		1						
	価格理論	2後・3前	2			1					
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2			1			兼1		
	経済数学	2前・後	2			1					
	計量経済学 I	2後・3前	2			1					
	計量経済学 II	3・4前・後	2			1					
	金融システム論	1後・2前	2			1			兼1		
マクロ金融論 I	1後・2前	2		1							
選択科目2群(政策系)	公共経済学 I	2後・3前	2		1						
財政学総論 I	2後・3前	2			1						
地方財政論	3・4前・後	2		1	1						
地域経済論	3・4前・後	2			1						
産業組織論	2後・3前	2		1	1						
産業政策論	3・4前・後	2			1						
社会政策	2後・3前	2			1						
社会保障論	3・4前・後	2			1						
労働経済論	2後・3前	2		1							

学習類型 (ファイナンス類型)	科目群 (竹目群)	医療経済学	3・4前・後 1後・2前	2		1					
		マクロ財政学 I	2後・3前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		金融政策論	2後・3前	2	1						
	選択科目 3群 (比較経済系科目群)	日本経済史	2後・3前	2	1						
		欧米経済史	2後・3前	2	1						
		国際経済論 I	2後・3前	2	1					兼1	
		国際経済論 II	2後・3前	2							
		上級国際経済論	3・4前・後	2	1						
		世界経済論	2後・3前	2	1						
		アジア経済論	2後・3前	2		1				兼1	
経済開発論		2後・3前	2		1						
開発政策論		3・4前・後 2後・3前	2		1						
比較金融システム論		1後・2前	2	1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
国際金融論 I	1後・2前	2	1								
国際金融論 II	2後・3前	2	1								
コア選択必修科目	ミクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3					教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	選択科目 1群 (類型基礎科目)	マクロ金融論 I	1後・2前	2	1						
		国際金融論 I	1後・2前 未開講	2	1						
		貨幣理論	1後・2前	2	1						2年に1回以上本学教員が担当するため(29)
マクロ財政学 I		1後・2前	2	1							
金融システム論		1後・2前	2	1					兼1		
銀行論		1後・2前	2	1							
証券市場論		1・2前 1後・2前 未開講	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
保険論		1後・2前 2後・3前	2						兼1	2年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
コーポレート・ファイナンス I		1後・2前	2	1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
計量ファイナンス基礎		1後・2前	2	1							
選択科目 2群 (ファイナンス類型)	証券分析とポートフォリオ・マネジメント I	1後・2前	2	1					兼1		
	金融契約論 I	1後・2前	2	1							
	ファイナンス数学入門	1後・2前	2	1							
	計量経済学 I	2後・3前	2	1							
	経済数学	2前・後 1後・2・3・4前・後	2	1							
	コア政治経済学	1後・2前	2	1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	1						
	財務諸表分析論 I	2・3前・後	2	1							
	管理会計総論 I	2・3前・後	2	2							
	マクロ金融論 II	2後・3前	2	1							
金融政策論	2後・3前	2	1								
国際金融論 II	2後・3前	2	1								
比較金融システム論	2後・3前	2	1								
マクロ財政学 II	2後・3前	2		1							
コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2		1							
証券市場論各論	2後・3前	2						兼1			
金融契約論 II	2後・3前	2	1								
機関投資家論	2後・3前	2	1								

学習類型 (企業分析類型)	心 必 修 科 目	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		5	2			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	類 型 必 修 科 目	会計学基礎	1後	2	1	1					教育効果充実のため担当教員変更(29)
		財務諸表分析論Ⅰ	2・3前・後	2		1					
		財務諸表分析論Ⅱ	2・3前・後	2		1					
	選 択 科 目 1 群 (会 計 情 報 学 科 類 型 科 目)	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1					
		財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	1	1					
		上級財務会計Ⅰ	3・4前・後	2	1	2					
		上級財務会計Ⅱ	3・4前・後	2	1	2					
		管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	2						
		管理会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	2						
		上級管理会計Ⅰ	3・4前・後	2		1				兼1	
		上級管理会計Ⅱ	3・4前・後	2	1					兼1	
		原価計算論Ⅰ	2・3前・後	2	1	2				兼2	
原価計算論Ⅱ		2・3前・後	2	1	2				兼1		
選 択 科 目 2 群 (他 学 科 類 型 科 目)		数理経済学	2後・3前	2		1					
		応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1				兼1	
	ゲーム理論	2前・後	2		1						
	計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1						
	計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1						
	金融契約論Ⅰ	1後・2前	2		1						
	金融契約論Ⅱ	2後・3前 2後・3前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コーポレート・ファイナンスⅠ	1後・2前 1後・2前	2		1						
	コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1						
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅠ	1後・2前	2	1					兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅡ	2後・3前	2	1							
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅢ	2後・3前	2		1				兼1		
	企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2						兼1		
	ファイナンス数学	2後・3前 1・2前	2		1						
	証券市場論	1後・2前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	証券市場論各論	2後・3前	2						兼1		
	経営管理論	2前・後	2	1	1						
	経営戦略論	2前・後	2		2						
オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2	1								
ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2							
ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1								
マーケティング戦略	3前・後	2	1								
解析学	1後	2						兼1			
多変量解析入門	2前	2						兼1			
多変量解析	2後	2						兼1			
統計数学	2前	2						兼1			
回帰分析	2前	2						兼1			
確率論	3後	2						兼1			
コ ア 選 択 必 修 科 目	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コ ア 選 択 必 修 科 目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3					教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
科 目 選 択	会計学基礎	1後	2	1	1					教育効果充実のため担当教員変更(29)	
類 型 選 択 科 目	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1						
	財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	1	1						

学習類型（企業会計類型）	必修科目1群（会計情報学科目目）	上級財務会計Ⅰ	3・4前・後	2	1	2														
		上級財務会計Ⅱ	3・4前・後	2		1	2													
		監査論Ⅰ	3・4前・後	2			1													
		管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2			2													
		管理会計総論Ⅱ	2・3前・後	2			2													
		原価計算論Ⅰ	2・3前・後	2			1	2										兼2		
		原価計算論Ⅱ	2・3前・後	2			1	2										兼1		
		連結会計論	3・4前・後	2				2												
	必修科目2群（ファイナンス学科目目）	証券市場論	1・2前 4後・2前		2														兼1	
		計量ファイナンス基礎	1後・2前 2後・3前		2			1												
		コーポレート・ファイナンスⅠ	1後・2前		2			1											教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前		2			1												
		民法入門・総則	2前・後		2			1	1											
	必修科目3群（法務学科目目）	商法	2前・後		2			1												
		会社法	2前・後		2				1											
有価証券法		2前・後		2				1												
税法総論		2前・後		2					1											
税法各論		2前・後		2					1											
選択科目		計量経済学Ⅰ	2後・3前		2				1											
		計量経済学Ⅱ	3・4前・後		2				1											
	日本経済史	2後・3前		2				1												
	応用ミクロ経済学	2後・3前		2					1											
	近江商人経営論	2前・後		2					1											
	経営管理論	2前・後		2					1	1										
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後		2						2										
	ビジネス・エコノミクス	3前・後		2					1											
	経営戦略論	2前・後		2						2										
	中級簿記Ⅰ	未開講 1・2前・後		2						2									年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	中級簿記Ⅱ	未開講 1・2前・後		2						2									年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	監査論Ⅱ	3・4前・後		2						1										
	財務会計論	3・4前・後		2							1									
	財務諸表分析論Ⅰ	2・3前・後		2							1									
	財務諸表分析論Ⅱ	2・3前・後		2							1									
国際会計論Ⅰ	3・4前・後		2							1										
国際会計論Ⅱ	3・4前・後		2							1										
コア選択必修科目	法学	1後・2・3・4前・後 4後・2前		2							1								兼1	
	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 4後・2前		2							3								教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 4後・2前		2				1											兼2	
	経営学	1後・2・3・4前・後 4後・2前		2						5	2								兼1	
	簿記会計	1・2・3・4前・後 4前・後		2						1	5								兼1	
	論理学	1後・2・3・4前・後 4後・2前		2						3	1								教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	社会学概論	1後・2前		2						1										
選択必修科目1群（類型基礎科目目）	憲法	2前・後		2							1									
	行政法	2前・後		2							1									
	民法入門・総則	2前・後		2							1	1								
	物権法	2前・後		2								1								
	債権法	2前・後		2								1								
	会社法	2前・後		2								1								
	国際法	2前・後		2								1								
	行政システム論Ⅰ	2前・後		2							1									
選択必修科目2群（経済社会学科目目）	商法	2前・後		2							1									
	債権担保法	2前・後		2									1							
	国際経済法	2前・後		2									1							
	環境法	2前・後		2									1						兼1	

データサイエンス基礎科目	計算機利用基礎	1前	2						兼1		
	情報科学概論	1前	2						兼1		
	データ構造とアルゴリズム	1後	2						兼1		
	プログラミング I	1後	2						兼1		
	プログラミング I 演習	1後	1						兼2		
	データベース	2後	2						兼1		
	基礎データ分析	1前	2						兼1		
	解析学	1後	2						兼1		
	解析学演習	1後	1						兼2		
	線形代数	1後	2						兼2		
	線形代数演習	1後	1						兼2		
	統計学要論	1後	2						兼1		
	統計数学	2前	2						兼1		
	回帰分析	2前	2						兼1		
	多変量解析入門	2前	2						兼1		
	基礎情報活用演習 A	1後	2						兼2		
	基礎情報活用演習 B	2前	2						兼2		
	他学部履修科目(データサイエンス学部専門教育科目群)	プログラミング II	2前	2						兼1	
		プログラミング II 演習	2前	1						兼2	
プログラミング III		2後	2						兼1		
プログラミング III 演習		2後	1						兼1		
ビジュアルプログラミング		3前	2						兼1		
ビジュアルプログラミング演習		3前	1						兼1		
応用数学		2後	2						兼1		
プログラミング設計		2後	2						兼1		
情報理論		3前	2						兼1		
情報セキュリティ		3前	2						兼1		
情報ネットワーク		3前	2						兼1		
データマイニング総論		4後	2						兼1		
パターン認識総論		4前	2						兼1		
情報学特論(人工知能)		4後	2						兼1		
情報学特論(モバイルコンピューティング)		4後	2						兼1		
社会調査法 I		2前	2						兼1		
社会調査法 II		2後	2						兼1		
標本調査法		2前	2						兼1		
実験計画法		2後	2						兼1		
テキストマイニング		2後	2						兼1		
多変量解析		2後	2						兼1		
		3前									
質的データ解析入門		2後	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		3後									
質的データ解析		3前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
機械学習入門		3前	2						兼1		
機械学習		3後	2						兼1		
時系列解析入門		2後	2						兼1		
時系列解析		3前	2						兼1		
ノンパラメトリック解析入門		3前	2						兼1		
ノンパラメトリック解析		3後	2						兼1		
確率論		3後	2						兼1		
生存時間解析		3前	2						兼2		
ベイズ理論		3前	2						兼1		
最適化理論		3前	2						兼1		
品質管理		3前	2						兼1		
空間統計	4前	2						兼1	隔年		
統計学特論 A	4前	2						兼1	隔年		
統計学特論 B	4前	2						兼1	隔年		
統計学特論 C	4後	2						兼1	隔年		
統計学特論 D	4後	2						兼1	隔年		
情報活用演習 A	2後	2						兼1			
情報活用演習 B	2後	2						兼1			
シミュレーション技法	3後	2						兼1			
社会調査実践演習 I	3前	2						兼1			
社会調査実践演習 II	3後	2						兼1			
備	情報倫理	2前	2						兼3	オムニバス	

価値創造基礎科目	データサイエンス実践論A	1前	2					兼1
	データサイエンス実践論B	1後	2					兼1
	実践データ概論A	2前	2					兼5 オムニバス
	実践データ概論B	2後	2					兼5 オムニバス
	価値創造方法論	3前	2					兼8 オムニバス
	価値創造実践論	3前	2					兼1
価値創造応用科目	マーケティング演習	3前・後 3前	1					兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ファイナンス演習	3後	1					兼3 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	財務諸表分析演習	3前・後 3前	1					兼3 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ビジネスエコノミクス演習	3前・後 3後	1					兼4 教育課程充実のため配当年次を変更(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	環境政策演習	3前・後 3後	1					兼2 オムニバス
	保険戦略演習	3前・後 3後	1					兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	公的統計	3前・後 3後	2					兼2 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	公的統計演習	3前・後 3後	1					兼2 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	心理分析論	3前 3前・後	2					兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	心理分析演習	3前 3前・後	1					兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	地域文化情報論	3後 3前・後	2					兼3 オムニバス (一部) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	地域文化情報演習	3後	1					兼3 オムニバス (一部)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
13	627	0	640	13	628	0	641	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間と倫理	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
2	人間と宗教	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
3	人間と教育	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
4	日本の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
5	欧米の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
6	日本の文学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
7	演劇の世界	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
8	日本の文化	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
9	社会学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
10	地理学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
11	社会の比較	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
12	地域社会の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
13	教育と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
14	現代社会をみる目	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
15	現代社会と政治	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
16	現代社会と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
17	経済学と現代	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
18	現代の金融	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
19	組織と会計	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
20	現代の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
21	世界経済の現状	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
22	教育の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
23	スポーツと現代社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
24	生活と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
25	生活と企業	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
26	消費と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
27	情報と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
28	戦争と平和	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
29	人権問題を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
30	現代社会と人権	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
31	ジェンダーを学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
32	男女の共生	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
33	世界経済と東アジア	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
34	応用科学への招待	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
35	情報と科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
36	自然と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
37	物質とエネルギー	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
38	問題解決の手法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
39	コンピュータの仕組み	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
40	健康の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
41	脳の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
42	身体の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
43	近江とびわ湖Ⅱ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
44	近江の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
45	近江の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
46	地域コミュニケーション論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
47	滋賀大学で環境を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
48	環境学習プログラム開発論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
49	地域課題プロジェクト	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
50	ものづくり, 人づくり, 地域づくりⅠ	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
51	古文書解読B1	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
52	古文書解読B2	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無

5 3	貨幣理論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 4	保険論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 5	中級簿記Ⅰ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 6	中級簿記Ⅱ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 7	社会システム原論Ⅰ	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 8	文化システム論B	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし			
2			該当なし			
3			該当なし			

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の全学共通教養科目は、本学教員が原則として6学期（3年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。また、未開講科目の専門教育科目は、本学教員が原則として4学期（2年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。学生には、滋賀大学キャンパス教育支援システム（Web）及び時間割で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{58}{640} = \boxed{9.06} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	162,440㎡	0㎡	0㎡	162,440㎡			
	運動場用地	76,930㎡	0㎡	0㎡	76,930㎡			
	小 計	239,370㎡	0㎡	0㎡	239,370㎡			
	そ の 他	109,382㎡	0㎡	0㎡	109,382㎡			
	合 計	348,752㎡	0㎡	0㎡	348,752㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		61,790㎡ (61,790㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	61,790㎡ (61,790㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43室	42 室	76室	15 室 13 室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		経済学部 経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム			85 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	経済学部	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
	計	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
							購入及び廃棄のため (29)	
(6) 図 書 館		面 積		閲 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		5,764㎡		510	725,000			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		5,437㎡		野球場、テニスコート、プール、弓道場など				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	滋賀大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学部									
経済学科					学士 (経済学)		昭和24年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	
昼間主コース	4	165	3年次 3	696		0.93			平成29年度入学定員減 (10人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.94			平成29年度入学定員増 (2人)
ファイナンス学科					学士 (経済学)		平成3年度	同上	
昼間主コース	4	55	3年次 3	241		1.16			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		0.72			平成29年度入学定員増 (1人)
企業経営学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	75	3年次 4	323		1.26			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	10	-	34		1.33			平成29年度入学定員増 (2人)
会計情報学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	50	3年次 3	221		1.20			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		1.23			平成29年度入学定員増 (1人)
情報管理学科					学士 (経済学)		平成2年度	同上	
昼間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
夜間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
社会システム					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	65	3年次 4	283		1.14			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.91			平成29年度入学定員増 (2人)
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	230	-	930	学士 (教育)	1.05	平成9年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成27年度入学定員増 (20人) 平成29年度入学定員減 (10人)
情報教育課程	4	-	-	-	学士 (教養)	-	平成12年度	同上	平成24年学生募集停止
環境教育課程	4	-	-	-	学士 (環境)	-	平成12年度	同上	平成27年学生募集停止
データサイエンス学部									
データサイエンス学科	4	100	-	100	学士 (データサイエンス)	1.10	平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	

経済学研究科 (博士前期課程)													
経済学専攻	2	18	-	36	修士 (経済学)	0.83	昭和48年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号					
経営学専攻	2	18	-	36	修士 (経営学)	0.69	昭和48年度	同上					
グローバル・ファイナンス専攻 (博士後期課程)	2	6	-	12	修士 (ファイナンス学)	0.24	平成13年度	同上					
経済経営リスク専攻	3	6	-	18	博士 (経済学) (経営学)	0.60	平成15年度	同上					
教育学研究科 (修士課程)													
学校教育専攻	2	45	-	63	修士 (教育学)	1.12	平成3年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成29年度入学定員増 (27人)				
障害児教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
教科教育専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
高度教職実践専攻	2	20	-	20	教職修士 (専門職)	1.10	平成29年度	同上					
大学の名称	〇〇短期大学											備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	平 均 入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地					
	年	人	年次	人		倍			該当なし				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 ファイナンス学科（昼間主コース）>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青柳 周一 (47)	平成29年4月	日本史 古文書演習 古文書解読A1 古文書解読A2 日本の歴史						
専	教授	阿部 安成 (55)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドキュメンタリー 論 国際文化システム 特殊講義 歴史学方法論 戦争と平和 人権問題を学ぶ						
専	教授	伊藤 博之 (51)	平成29年4月	企業統治論 経営学からの問い 経営組織論 基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 BSセミナー						
専	教授	太田 善之 (58)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論I 財務会計総論II						
専	教授	岡本 哲弥 (47)	平成29年4月	マーケティング・リサーチ マーケティング論 問題解決の手法 経営学 マーケティング演習 基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 BSセミナー						
専	教授	小倉 明浩 (56)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 インターンシップ 事前演習 インターンシップ 事後演習 国際経済論I 国際経済論II 世界経済と東アジア						

専	教授	金子 孝吉 (61)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドイツ語ⅠbA ドイツ語ⅠbH ドイツ語演習H 文化システム論A 文学からの問い						
専	教授	北村 裕明 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 財政学総論Ⅰ 財政学総論Ⅱ まちと住まい						
専	教授	金 秉基 (48)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 開発政策論 経済開発論 アジア経済論 人間と社会						
専	教授	楠田 浩二 (53)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅠ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅡ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅣ 数学への招待						
専	教授	久保 英也 (63)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 保険論 機関投資家論 経済学からの問い 保険戦略演習						
専	教授	黒石 晋 (58)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代社会システム 論 社会システム原論 Ⅱ 人間と社会						
専	教授	澤木 聖子 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 人的資源管理 文化への問い 経営学 BSセミナー						

専	教授	永田 (志田) えり子 (59)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の諸問題 男女の共生						
専	教授	鈴木 康夫 (57)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ経済学 A マクロ経済学 B 近江とびわ湖 I 産業連関論 人間と経済 自然と人間						
専	教授	清宮 政宏 (55)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 BSセミナー マーケティング戦略 流通システム論 現代の企業と経営 経営学						
専	教授	田中 英明 (52)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 コア政治経済学 政治経済学 経済学からの問い						
専	教授	谷口 伸一 (64)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報学への招待 データベース						
専	教授	筒井 正夫 (62)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 日本経済史 近江とびわ湖 II						
専	教授	得田 雅章 (45)	平成29年 4 月	コアセッション 計量経済学 I 計量経済学 II 基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学 A 経済学と現代 マクロ経済学 A マクロ経済学 B						

専	教授	中野 桂 (53)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境問題を学ぶ マクロ経済学A マクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	教育課程の充実を図るため担当教員を追加 (29)
専	教授	鍋倉 聡 (46)	平成29年 4月	社会学概論 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語ⅠaA 中国語ⅠaH 中国語演習A 中国語演習H 社会の比較							
専	教授	二宮 健史郎 (49)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ金融論Ⅰ 金融政策論 経済学からの問い							
専	教授	野田 昭宏 (50)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 簿記会計 国際会計論Ⅱ 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習							
専	教授	小田切 (林) 純子 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 外国文献研究 生活と企業							
専	教授	原 秀六 (60)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 商法 私法の世界							
専	教授	弘中 史子 (50)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 プロジェクトB 経営学 生産マネジメント 生活と企業 BSセミナー							

専	教授	福浦 厚子 (53)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語ⅠaA 中国語ⅠaH 中国語演習A 中国語演習H 東アジアの多様性の理解						
専	教授	真鍋 晶子 (56)	平成29年4月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 地域社会・文化論 言語と文化						
専	教授	御崎 加代子 (54)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学Ⅱ 現代経済学史Ⅰ 現代経済学史Ⅱ 人間と経済						
専	教授	道上 静香 (44)	平成29年4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						
専	教授	宗野 隆俊 (47)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政システム論Ⅰ 行政システム論Ⅱ 日本社会の法と政治						
専	教授	山田 和代 (48)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会政策 働くことの意味 比較経済論特殊講義 労働経済論						
専	教授	吉田 裕司 (48)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 国際金融論Ⅰ 経済学と現代 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	教授	渡邊 凡夫 (53)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 メディアと情報 論理学 論理の世界 パターン認識総論						

専	講師	須永 知彦 (49)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 債権担保法 物権法 法学 法学からの問い 情報倫理						
専	准教授	赤塚 尚之 (38)	平成29年 4 月	簿記会計 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	衣笠 (浅田) 陽子 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 組織と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ						
専	准教授	井澤 龍 (30)	平成29年 4 月	外国経営史 経営学 経営史総論 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 B Sセミナー						
専	准教授	石井 (石橋) 利江子 (39)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ゲーム理論 産業組織論 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						
専	准教授	井手 一郎 (58)	平成29年 4 月	金融契約論Ⅰ 経済学からの問い 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	出原 健一 (47)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 自然言語の世界 論理の世界						
専	准教授	榎本 雅之 (35)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ文化論 身体運動の科学						

専	准教授	大瀨 巖 (45)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 統計学B 応用統計学 経済数学 数学的思考						
専	准教授	大村 啓喬 (35)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 政治学からの問い 政治学原論Ⅰ 政治学原論Ⅱ 現代社会と政治						
専	准教授	小野 善生 (42)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 リーダーシップ論 管理者行動論 組織行動論 経営学からの問い 経営学 BSセミナー						
専	准教授	菊地 (恩地) 利奈 (44)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 文学からの問い						
専	准教授	笠井 直樹 (37)	平成29年 4 月	監査論Ⅰ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 監査論Ⅱ 社会と会計 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	金谷 太郎 (41)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 計量ファイナンス 計量ファイナンス 基礎 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	可児島 達夫 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 上級財務会計Ⅰ 社会と会計 簿記会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						

専	准教授	河相 俊之 (52)	平成29年 4月	ミクロ経済学A 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 応用ミクロ経済学 数学への招待 経済学からの問い 数学的思考 ミクロ経済学B						
専	准教授	菊池 健太郎 (40)	平成29年 4月	ファイナンス数学 入門 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅢ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 銀行論 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	近藤 豊将 (43)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ財政学Ⅰ 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	准教授	谷上 (齊藤) 亜紀 (54)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 認知心理学入門 心理学 人間と心理						
専	准教授	坂田 雅夫 (42)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境法 国際法 現代社会と法						
専	准教授	笹尾 純治 (59)	平成29年 4月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 大学英語入門 欧米の文学						
専	准教授	佐野 洋史 (39)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 医療経済学 社会保障論 現代経済学基礎 現代の諸問題 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公的統計 公的統計演習						

専	准教授	柴田 淳郎 (41)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 地域共生論 経営学からの問い 経営学 経営管理論 BSセミナー						
専	准教授	竹中 厚雄 (42)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 経営戦略論 現代の企業と経営 BSセミナー						
専	准教授	武永 淳 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政法 自己理解 日本国憲法 憲法 社会の比較						
専	准教授	竹村 幸祐 (37)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 現代社会をみる目 心理分析論 心理分析演習						
専	准教授	谷川 義行 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数理経済学 分析ツール 数学への招待 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	陳 韻如 (44)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 イノベーション・ マネジメント 日本と東アジア 経営学 BSセミナー						

専	准教授	富田 健一 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報通信の仕組み 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 情報リテラシー 情報理論						
専	准教授	内藤 雄志 (51)	平成29年 4 月	オペレーション ズ・リサーチ 経営数学 数学的思考 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数学的思考 応用数学 BSセミナー						
専	准教授	西村 正秀 (44)	平成29年 4 月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 認識論Ⅰ 認識論Ⅱ 科学哲学Ⅰ 科学哲学Ⅱ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 哲学からの問い 人間と倫理						
専	准教授	野瀬 昌彦 (45)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 英語Ⅰa 英語Ⅱ 異文化間コミュニ ケーション論 言語と文化						
専	准教授	能登 真規子 (43)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 私法の世界 債権法 民法入門・総則						
専	准教授	松田 (早川) 有加 (43)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学からの問い 現代経済学基礎 地方財政論						

専	准教授	坂野 鉄也 (48)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 スペイン語ⅠaA スペイン語ⅠaH 地域社会・文化論 歴史からの問い						
専	准教授	藤岡 俊博 (37)	平成29年 4月	フランス語ⅠaA フランス語ⅠaH フランス語ⅠbA フランス語ⅠbH フランス語演習A フランス語演習H 哲学からの問い 大学入門セミナー						
専	准教授	増山 裕一 (58)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 税法各論 税法総論 現代社会と法						
専	准教授	松下 京平 (36)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境経済学Ⅱ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	宮西 賢次 (54)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	村松 郁夫 (54)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の経営 コーポレート・ ファイナンスⅠ 情報化と社会 情報リテラシー						
専	准教授	山下 悠 (36)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報リテラシー ビジネス・エコノ ミクス ビジネス・エコノ ミクス基礎 現代の企業と経営 経営学 ビジネスエコノミ クス演習 BSセミナー						

専	准教授	吉川 英治 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 不平等の経済学 現代経済学基礎 人間と倫理 人間と経済 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 実践データ概論B						
専	准教授	和田 佳之 (52)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公共経済学Ⅰ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	片山 雅志 (46)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 金融システム論 金融法						
専	教授	三ツ石 郁夫 (61)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 欧米経済史						
専	講師	Paul Daniel Tanner (58)	平成29年 4月	Academic Writing Writing I Writing II コミュニケーション・ スキル 英会話基礎 英語 I b 英語 II						
専	講師	Karl Hedberg (49)	平成29年 4月	Debate Presentation I Presentation II 英会話基礎 コミュニケーション・ スキル 英語 I b 英語 II 英語演習						
専	講師		平成29年 4月		専	特任講師	小倉 圭 (28)	平成29年 4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	講師		平成29年 4月		専	特任講師	SEAN DANIEL GAFFNEY (60)	平成29年 4月	コミュニケー ション・スキル 英会話基礎 英語 I b 英語 II	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
兼任	講師	ASHLEY STEVENS (37)	平成29年 4月	英語 II						
兼任	講師	ASPINALL, r・ WILLIAM (54)	平成29年 4月	コミュニケーショ ン・スキル 英語 II						

兼任	講師	RANDELL NIGEL (54)	平成29年4月	英会話基礎 英語 I b 英語 II							
兼任	講師	アトキンズ アンドリュース	平成29年4月	英会話基礎 英語 I b 英語 II							
兼任	講師	高橋 陽二 (37)	平成29年4月	証券市場論							
兼任	講師	井畑 陽平 (39)	平成29年4月	経済法							
兼任	講師	稲永 知世 (33)	平成29年4月	自然言語の世界							
兼任	講師	王 亜新 (47)	平成29年4月	中国語 I b A 中国語 I b H							
兼任	講師	岡村 優希 (26)	平成29年4月	労働法							
兼任	講師	吉富 千恵 (44)	平成29年4月	キャリアデザイン 論 言語と文化							
兼任	講師	近藤 紀章 (39)	平成29年4月	ものづくり、人づ くり、地域づくり II 地域の社会と経済							
兼任	講師	江崎 麻里 (45)	平成29年4月	欧米の文化							
兼任	講師	佐久間 思帆 (44)	平成29年4月	英語 II							
兼任	講師	佐藤 規祥 (53)	平成29年4月	ロシア語 I a A ロシア語 I a H ロシア語演習 H							
兼任	講師	細谷 宏 (47)	平成29年4月	情報化と社会							
兼任	講師	三神 憲一 (70)	平成29年4月	スポーツ科学 I スポーツ科学 II 身体運動の科学							
兼任	講師	三輪 宏太郎 (38)	平成29年4月	証券市場論各論							
兼任	講師	山下 直紀 (45)	平成29年4月	原価計算論 I 原価計算論 II 簿記会計							
兼任	講師	寺澤 大奈 (42)	平成29年4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語 I b A ドイツ語 I b H							
兼任	講師	篠田 朝也 (41)	平成29年4月	管理会計総論 II							
兼任	講師	小笠 智章 (59)	平成29年4月	中国語 I a A 中国語 I a H							
兼任	講師	小熊 猛 (51)	平成29年4月	英語 II							
兼任	講師	小林 武 (48)	平成29年4月	企業分析とコーポ レート・ファイナ ンス I 企業分析とコーポ レート・ファイナ ンス II							
兼任	講師	松本 行弘 (69)	平成29年4月	人間と存在							
兼任	講師	上田 洋平 (40)	平成29年4月	近江のくらしと文化							
兼任	講師	織田 陽介 (36)	平成29年4月	コアセッション マクロ経済学 A							
兼任	講師	森永 弘司 (63)	平成29年4月	英語 II							
兼任	講師	神山 進 (68)	平成29年4月	衣と暮らし							
兼任	講師	水上 悦雄 (47)	平成29年4月	メディアツール活用法							
兼任	講師	川井 千枝 (52)	平成29年4月	スポーツ科学 I スポーツ科 身体運動の科学							
兼任	講師	川田 玲子 (63)	平成29年4月	スペイン語 I b A スペイン語 I b H スペイン語演習 A スペイン語演習 H							
兼任	講師	船戸 成子 (65)	平成29年4月	英語 I a 英語 II 大学英語入門							

兼任	講師	倉田 勇治 (65)	平成29年 4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語演習 A					
兼任	講師	村川 淳 (36)	平成29年 4月	スペイン語 I b A スペイン語 I b H					
兼任	講師	大久保 克己 (74)	平成29年 4月	数学的思考					
兼任	講師	大森 仁 (33)	平成29年 4月	論理の世界 自然言語の世界					
兼任	講師	大谷 宗啓 (41)	平成29年 4月	自己理解					
兼任	講師	中塚 智子 (34)	平成29年 4月	メディアと情報 情報学への招待					
兼任	講師	張 健同 (60)	平成29年 4月	中国語 I b A 中国語 I b H					
兼任	講師	長谷川 博 (69)	平成29年 4月	生命と物質					
兼任	講師	長尾 晋宏 (39)	平成29年 4月	英語 I a 英語 II 大学英語入門					
兼任	講師	田中 久美子 (45)	平成29年 4月	人間と心理					
兼任	講師	田中 潔 (54)	平成29年 4月	ロシア語 I b A ロシア語 I b H ロシア語演習 A					
兼任	講師	田中 謙太 (25)	平成29年 4月	日本国憲法					
兼任	講師	藤田 真樹 (38)	平成29年 4月	会社法					
兼任	講師	梅澤 直樹 (67)	平成29年 4月	コア政治経済学					
兼任	講師	樋口 雄哉 (33)	平成29年 4月	フランス語 I b A フランス語 I b H					
兼任	講師	北川 美香 (52)	平成29年 4月	フランス語 I a A フランス語 I a H フランス語 I b A フランス語 I b H					
兼任	講師	麻生 陽子 (32)	平成29年 4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語 I b A ドイツ語 I b H					
兼任	講師	野部 博子 (72)	平成29年 4月	文化への問い					
兼任	講師	頼 誠 (59)	平成29年 4月	管理会計総論 I					
兼任	講師	林 泰子 (60)	平成29年 4月	情報教育概論					
兼任	講師	鈴木 雅子 (37)	平成29年 4月	文化の歴史					
兼任	講師	崔 眞善 (47)	平成29年 4月	韓国・朝鮮語 I a A 韓国・朝鮮語 I a H 韓国・朝鮮語 I b A 韓国・朝鮮語 I b H 韓国・朝鮮語演習 A 韓国・朝鮮語演習 H					
兼任	講師	太田 拓紀 (42)	平成29年 4月	人間と社会					
兼任	教授	熊澤 吉起 (60)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 数学への招待 解析学 線形代数演習 基礎情報活用演習 B					
兼任	教授	高田 聖治 (51)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 標本調査法 情報論 実践データ概論 A 価値創造方法論 公的統計 公的統計演習					

兼任	講師	周 暁康 (33)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 計算機利用基礎 プログラミングⅠ 演習 ビジュアルプログラミング演習 プログラミング設計						
兼任	准教授	松井 秀俊 (35)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 線形代数演習 多変量解析入門 基礎情報活用演習A 最適化理論						
兼任	准教授	清水 昌平 (39)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 線形代数 機械学習 ベイズ理論 統計学特論B 情報活用演習A						
兼任	准教授	川井 明 (36)	平成29年 4 月	情報化と社会 データサイエンスへの招待 プログラミングⅠ 演習 プログラミングⅡ 情報ネットワーク 情報学特論(モバイルコンピューティング)						
兼任	教授	竹村 彰通 (64)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 基礎データ分析 時系列解析入門 時系列解析 データサイエンス 実践論A データサイエンス 実践論B 価値創造方法論						
兼任	教授	笛田 薫 (50)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 基礎情報活用演習A データマイニング 総論 多変量解析 空間統計 統計学特論D						
兼任	准教授	田中 琢真 (36)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 情報科学概論 プログラミングⅡ 演習 ビジュアルプログラミング演習 情報学特論(人工知能)						
兼任	准教授	藤井 孝之 (38)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 数学への招待 解析学演習 基礎情報活用演習B 確率論						
兼任	准教授	梅津 高朗 (39)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 情報学への招待 プログラミングⅠ プログラミングⅢ 演習 情報セキュリティⅠ						

兼任	准教授	姫野 哲人 (37)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 解析学演習 線形代数 統計数学 質的データ解析 情報活用演習B						
兼任	教授	和泉(大久保) 志津恵 (53)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 統計学要論 回帰分析 テキストマイニング 質的データ解析入門						
兼任	教授	齋藤 邦彦 (59)	平成29年 4月	論理の世界 データサイエンスへの招待 データ構造とアルゴリズム プログラミングII 演習 プログラミングIII						
兼任	講師	伊達 平和 (31)	平成29年 4月	データサイエンスへの招待 社会調査法I 社会調査法II 社会調査実践演習I 社会調査実践演習II 実践データ概論B 教育社会論 教育社会演習						
兼任	教授	河本 薫 (52)	平成31年4月	機械学習入門 シミュレーション技法 価値創造方法論 価値創造実践論 ビジネスエコノミクス演習						
兼任	教授	杉本 知之 (44)	平成31年4月	ノンパラメトリック解析入門 ノンパラメトリック解析 生存時間解析 統計学特論C						
兼任	講師	小郷原 一智 (35)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	加藤 博和 (46)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	北廣 和雄 (68)	平成30年 4月	実験計画法 品質管理 実践データ概論B						
兼任	講師	白井 剛 (50)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	田中 佐智子 (40)	平成29年 4月	生存時間解析 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	畑山 満則 (48)	平成29年 4月	実践データ概論B 価値創造方法論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼任	教授	田中 勝也 (45)	平成29年 4月	資源経済学 環境政策論 滋賀大学で環境を学ぶ 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼任	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年 4月	教育と文化						
兼任	准教授	井ノ口 史 (46)	平成29年 4月	文学からの問い						

兼担	教授	井上 毅 (60)	平成29年4月	人間と心理						
兼担	准教授	加登本 仁 (32)	平成29年4月	身体運動の科学						
兼担	准教授	加納 圭 (36)	平成29年4月	自然科学への招待						
兼担	准教授	窪田 知子 (38)	平成29年4月	福祉と教育						
兼担	教授	犬伏 純子 (60)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	教授	高澤 茂樹 (57)	平成29年4月	数学への招待						
兼担	教授	三輪 貴美枝 (50)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	教授	若松 養亮 (54)	平成29年4月	キャリアデザイン論						
兼担	教授	松丸 真大 (43)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	准教授	松田 繁樹 (39)	平成29年4月	身体運動の科学						
兼担	教授	松田 隆典 (59)	平成29年4月	地域からの視点						
兼担	教授	新関 伸也 (57)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	教授	神 直人 (55)	平成29年4月	数学的思考						
兼担	教授	神山 保 (62)	平成29年4月	メディアツール活用法						
兼担	教授	世ノ一 善生 (51)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	准教授	石川 俊之 (43)	平成29年4月	環境教育概論 近江とびわ湖 I						
兼担	准教授	大山 政光 (48)	平成29年4月	宇宙と地球						
兼担	准教授	中根 庸介 (40)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	教授	田中 宏子 (55)	平成29年4月	くらしと住まい						
兼担	准教授	渡邊 暁彦 (46)	平成29年4月	日本国憲法						
兼担	准教授	馬場(橋本) 義弘 (56)	平成29年4月	平和教育 近江の歴史						
兼担	教授	白石 惠理子 (57)	平成29年4月	現代の社会福祉						
兼担	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	與倉 弘子 (58)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	宇佐見 隆之 (46)	平成29年4月	歴史からの問い						
兼担	教授	磯西 和夫 (59)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	糸乗 前 (51)	平成29年4月	生命と物質						
兼担	教授	江原 寛昭 (58)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	神部 純一 (53)	平成29年4月	働くことの意味						
兼担	教授	久保 加織 (55)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	児玉(中野) 奈々 (42)	平成29年4月	教育と社会						
兼担	教授	菅 眞佐子 (60)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	教授	杉江 淑子 (62)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	岳野 公人 (46)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	中村 史朗 (56)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	平井 肇 (62)	平成29年4月	スポーツと現代社会						
兼担	教授	山本 祐二 (53)	平成29年4月	こころと身体の科学						
兼担	教授	横山 幸司 (46)	平成29年4月	現代社会と政治						
兼担	教授	若林 千春 (56)	平成29年4月	芸術と文化						

兼担	准教授	岩井 憲一 (50)	平成29年4月	情報学への招待						
兼担	准教授	大清水 裕 (38)	平成29年4月	欧米の歴史						
兼担	准教授	大平 雅子 (34)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	准教授	恒川 雅典 (45)	平成29年4月	物質とエネルギー						
兼担	准教授	二宮(鈴木) 美那子 (39)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	准教授	長谷川 武博 (39)	平成29年4月	問題解決の手法						
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	准教授	藤田 昌宏 (54)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	准教授	藤村 祐子 (34)	平成29年4月	教育と社会						
兼担	准教授	宮本(林) 結 佳 (36)	平成29年4月	環境問題を学ぶ						
兼担	准教授	渡邊 史 (43)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	講師	滑田 明暢 (32)	平成29年4月	プロジェクトB 基礎演習						
兼担	教授	森 宏一郎 (45)	平成29年4月	Lectures in English A Lectures in English B プロジェクトA 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー キャリアデザイン 論						
兼担	講師	寅野 滋 (62)	平成29年4月	プロジェクトA 大学入門セミナー 現代社会をみる目						
兼担	教授	石井 良一 (61)	平成29年4月	彦根・湖東学 地域経済論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	教授	久保田 泰孝 (49)	平成29年4月	こころと身体の科学						

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
4	5	0	0	9	4	6	0	0	10	4	5	0	0	9
(4)	(6)	(0)	(0)	(10)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (A)			該当なし							
就任を辞退した教員数							後任補充状況の集計 (B)			
			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (C)			該当なし							
辞任した教員数							後任補充状況の集計 (D)			
			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)				
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見	

該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 環境を改善するため、講義室、自習室を〇〇室(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構(29.4.1) 別添規程のとおり(全学教育部会(28.3.31まで)を改組) b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構 〔教育推進部門〕 機構長(教育担当理事)、学部から各1名、国際センター1名、高大接続・入試センター1名、学務課長(全6回) c 委員会の審議事項等 【全学組織】・全学の教育に関する事項全般、FD研修に関すること、全学の教育システムに関すること等 ② 実施状況 a 実施内容 【全学組織】・関西FD参加大学のFD講習会の学内周知、参加仲介授業方法について研究会 ・教育実践優秀賞の選考 ・教育改革フォーラムの開催 ・教育改革の取組みへの助成 ・FD事業報告書の編集・発行 ・FD情報誌の編集・発行 等 b 実施方法 【全学組織】・教育・学生支援機構が企画を行い、学務課が各学部と連携し実施・運営を行う。 c 開催状況(教員の参加状況含む) 【全学組織】・「授業の基本」研修会-アクティブラーニング入門- (滋賀県立大学開催:平成28年7月29日、参加者1名) ・平成28年第1回教育改革フォーラム-アクティブ・ラーニングの組織的な推進- (開催:平成28年11月29日、参加者31名) ・平成28年第2回教育改革フォーラム-教育改革助成制度プロジェクト報告会 (アクティブ・ラーニングによる授業改革 他)-(開催:平成29年3月21日、参加者37名)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度より全学教育部会を改組し、学部・全学センターを横断的に統括する教育・学生支援機構を立ち上げ、機構配下の教育推進部門として位置づけた。今後は学部・全学センターとの連携をより密とし、全学を上げてFDの推進に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

演習及び履修登録者数が10名未満の科目を除いた全ての授業科目で実施する。実施時期は、原則として各 Semester 終了時に受講者全員を対象とした無記名のアンケートを行う。

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学のe-learningシステムSULMSを通じて、教員や学生へアンケートの集計結果を公開する。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

滋賀大学経済学部は、国立大学の社会科学系学士課程としては最大規模の学科構成と定員を持つ。そのことを活かして、各学科領域の専門性を養成する教育課程を基盤として、学科横断的・学際的に学ぶことができる教育課程を構築してきた（情報系との文理融合型の学びを含む）。このことは社会からも高く評価され、入学試験の志願者動向においては国立大学の経済学部では継続的に上位の入試倍率を維持しており、就職においても国公私立大学経済学部の中で常に上位の就職率実績をあげてきている。特に、滋賀県を支点とする東海・京阪神地域においては、ビジネス・地域社会の人材育成に貢献してきた。

このように本学部は、東海から京阪神に至る地域において、国立大学の経済学部の中では地域社会や地域企業に人材を送り出す機能を重視した教育を進める特色ある高等教育機関としての評価を得ており、今後も引き続きこの「地域」における人材育成に貢献することが求められる。そのための機能強化を実現する改革を進めていくことが重要となっている。

今回進めようとする経済学部改革は、以上のような全学・学部におけるこれまでの改革を踏まえ、経済・経営学分野の多様な専門領域にまたがる学際的専門教育を展開してきたこれまでの教育課程を活かしつつ、「文理融合（学際性強化）」、「グローバル化」と「地域社会活性化への貢献」を柱として、本学部の教育課程の特色・強みを活かし機能強化を図るものである。

29年度入学生の募集にあたっては、これら設置の趣旨、目的の広報につとめ、従来以上の志願者を得ており、社会からも評価を受けているものと判断する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年12月予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。次回は、平成33年度に評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 5月 末日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 滋賀大学

(2) 大学名

滋賀大学

(3) 大学の位置

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(イダ リュウイチ) 位田 隆一 (平成28年4月)		
学部長	(オグラ アキヒロ) 小倉 明浩 (平成28年4月)		
学科長 (経済学科長)	(キム ビョンキ) 金 秉基 (平成29年4月)		
学科長 (ファイナンス学科長)	(イデ イチロウ) 井手 一郎 (平成29年4月)		
学科長 (企業経営学科長)	(チン インジョ) 陳 韻如 (平成29年4月)		
学科長 (会計情報学科長)	(オオタ ヨシユキ) 太田 善之 (平成29年4月)		
学科長 (社会システム学科長)	(バンノ テツヤ) 坂野 鉄也 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を

記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 ファイナンス学科 (夜間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	9人	— 年次人	36人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	9 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()	0.66倍	
志願者数	24 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
受験者数	23 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
合格者数	12 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	6 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	0.66									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	6 [-] (-)	- [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	6 [-] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	6人	0人	平成29年度	0人	0人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合計	6人	0人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経済学部ファイナンス学科 夜間主コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学入門科目	大学入門セミナー	1前	2			1					兼2 オムニバス	
人文科学分野	哲学からの問い	1・2・3・4前・後	2				2				兼1	
	歴史からの問い	1・2・3・4前・後	2				1				兼1	
	文学からの問い	1・2・3・4前・後	2			1	1				兼1	
	論理の世界	1・2・3・4前・後	2			2	1				兼1	
	自然言語の世界	1・2・3・4前・後	2				1				兼2 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と存在	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	人間と倫理	未開講 1・2・3・4前・後	2				2				兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	人間と宗教	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	人間と経済	1・2・3・4前・後	2			2	1				兼3	
	人間と心理	1・2・3・4前・後	2				1				兼1 兼4 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と教育	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	日本の歴史	未開講 1・2・3・4前・後	2			1					兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	欧米の歴史	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	文化の歴史	1・2・3・4前・後	2								兼1	
		未開講										
	日本の文学	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	欧米の文学	1・2・3・4前・後	2				1				兼1	
	美術の世界	1・2・3・4前・後	2								兼3	
	音楽の世界	1・2・3・4前・後	2								兼3	
		未開講										兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	演劇の世界	1・2・3・4前・後	2								兼1 集中	
	文化への問い	1・2・3・4前・後	2				1				兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	芸術と文化	1・2・3・4前・後	2								兼3	
	言語と文化	1・2・3・4前・後	2			1	1				兼3	
	教育と文化	1・2・3・4前・後	2								兼3	
		未開講										
	日本の文化	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	欧米の文化	1・2・3・4前・後	2								兼1	
東アジアの多様性の理解	1・2・3・4前・後	2				1						
	未開講											
社会学からの問い	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
経済学からの問い	1・2・3・4前・後	2				4	2					
経営学からの問い	1・2・3・4前・後	2				1	2					
法学からの問い	1・2・3・4前・後	2						1				
政治学からの問い	1・2・3・4前・後	2					1					
	未開講											
地理学からの問い	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
人間と社会	1・2・3・4前・後	2				1	1			兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	未開講											
社会の比較	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	未開講											
地域社会の経済	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	未開講											
教育と社会	1・2・3・4前・後	2								兼2 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		

全学共通教養科目	社会科学分野	現代社会をみる目	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1 兼2 兼4	6年に1回以上本学教員が担当するため(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		日本国憲法	1・2・3・4前・後	2	1			
		現代社会と政治	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		現代社会と法	未開講 1・2・3・4前・後	2	2		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		私法の世界	1・2・3・4前・後	2	1	1		
		日本社会の法と政治	1・2・3・4前・後	2	1			
		経済学と現代	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の金融	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の企業と経営	1・2・3・4前・後	2	1	2		
		社会と会計	1・2・3・4前・後	2	2	4		
		組織と会計	未開講 1・2・3・4前・後	2				6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		世界経済の現状	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		教育の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		スポーツと現代社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		生活と法	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		生活と企業	未開講 1・2・3・4前・後	2	2			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		消費と社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		くらしと住まい	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		衣と暮らし	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		情報と人間	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		情報化と社会	1・2・3・4前・後	2		2	兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)
		戦争と平和	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		平和教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		福祉と教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		現代の社会福祉	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		人権問題を学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代社会と人権	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		ジェンダーを学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		男女の共生	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		世界経済と東アジア	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		日本と東アジア	1・2・3・4前・後	2		1		
		数学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	3		兼2
		自然科学への招待	1・2・3・4前・後	2				兼2
		応用科学への招待	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		エンジニアリングへの招待	1・2・3・4前・後	2			兼3	
		情報学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	1	兼1	
		情報と科学	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		線形代数への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		解析学への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		確率への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	

自然科学分野	データサイエンスへの招待	1・2・3・4前・後	2						兼15		
	宇宙と地球	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	自然と人間	1・2・3・4前・後	2	1						1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	生命と物質	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	物質とエネルギー	1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	数学的思考	1・2・3・4前・後 未開講	2		5				兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	問題解決の手法	1・2・3・4前・後	2	1					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	情報リテラシー	1・2・3・4前・後	2		3						
	情報通信の仕組み	1・2・3・4前・後	2		1						
	メディアと情報	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	コンピュータの仕組み	1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	メディアツール活用法	1・2・3・4前・後	2						兼1		
	情報教育概論	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	健康の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼3	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	脳の科学	1・2・3・4前・後 2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	身体運動の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2	1	1				兼3	教育課程充実のため配当年度を変更 (29)	
	身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	特定主題分野	近江とびわ湖 I	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		近江とびわ湖 II	1・2・3・4前・後 未開講	2	1						1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		近江の歴史	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
近江の経済		1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
近江のくらしと文化		1・2・3・4前・後	2						兼1		
彦根・湖東学		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域からの視点		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域共生論		1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
地域コミュニケーション論		1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
滋賀大学で環境を学ぶ		1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
環境問題を学ぶ		1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼2		
環境学習プログラム開発論		1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
まちと住まい		1・2・3・4前・後	2	1					兼1		
環境教育概論		1・2・3・4前・後	2						兼1		
キャリアデザイン論		1・2・3・4前・後	2						兼2		
働くことの意味		1・2・3・4前・後	2	1					兼1		
自己理解	1・2・3・4前・後	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
こころと身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼2			
外国語科目	英語	1・2・3・4前・後	1	1	4	1			兼3		
	ドイツ語A	1・2・3・4前・後	1	1							
	ドイツ語B	1・2・3・4前・後 未開講	1	1							
	フランス語A	1・2・3・4前・後 未開講	1	1						1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	フランス語B	1・2・3・4前・後 未開講	1	1						1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	スペイン語A	1・2・3・4前・後 未開講	1	1						1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	スペイン語B	1・2・3・4前・後	1	1						1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	中国語A	1・2・3・4前・後	1	2							
	中国語B	1・2・3・4前・後	1	2							
	体育	スポーツ科学 I	1前	1	1	1	1			兼3	教育効果充実のため担当教員追加 (29)

科目	スポーツ科学II	1後	1	1	1	1	兼3	教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	現代経済学基礎	1前	2	1	5					
	コア科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1			兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3			教育課程充実のため配当年次を変更(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	専門導入科目	経済・ファイナンスへの招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2	7	8		兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス	
		経営学・会計学への招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2	6	8			1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス	
		社会システムへの招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2		4			1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス	
	専門語学演習	外国文献研究	2後・3・4前・後	2	14	20	2	兼3		
		時事外国語	2後・3・4前・後 2・3・4前・後	2	4	4		兼1		
	学部共通科目	コミュニケーション・スキル	2後・3・4前・後	2	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		経済経営英語	2後・3・4前・後	2	2	7				
		専門演習I	3前	2	31	32				
		専門演習II	3後	2	31	32				
		専門演習III	4前	2	28	29		兼3		
専門演習IV		4後	2	29	30		兼3			
実践・体験科目	特別研究	3・4前・後	2	1						
	リーダーシップ論	2・3・4前・後	1	1	2	1	兼7	オムニバス		
	インターンシップ事前演習	2・3・4前・後	2							
	就業体験I(インターンシップ)	2・3・4前・後	1							
	就業体験II(インターンシップ)	2・3・4前・後	2							
	就業体験III(インターンシップ)	2・3・4前・後	3							
	インターンシップ事後演習	2・3・4前・後	1							
	ボランティア体験	1・2・3・4前・後	1							
	海外研修	1・2・3・4前・後	2							
	自主企画海外体験・研修A	1・2・3・4前・後	1							
	自主企画海外体験・研修B	1・2・3・4前・後	2							
	自主企画海外体験・研修C	1・2・3・4前・後	3							
地域連携科目	プロジェクトA	1・2・3・4前・後	3							
	プロジェクトB	1・2・3・4前・後	2							
	プロジェクトC	1・2・3・4前・後	3							
	地域課題プロジェクト	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			1年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1		兼7	オムニバス		
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2	1						
地域連携科目	ものづくり、人づくり、地域づくりI	未開講 1・2・3・4前・後	2	1				1年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	ものづくり、人づくり、地域づくりII	1・2・3・4前・後	2	1			兼1	教育課程充実のため科目追加(29)		

その他科目	分析ツール	1・2前・後	2		5					
	古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1						
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2	1						
		未開講								
	古文書解読B 1	1・2・3・4前・後	2	1					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		未開講								
	古文書解読B 2	1・2・3・4前・後	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	Lectures in English A	2・3・4前・後	3	1					兼1	
	Lectures in English B	2・3・4前・後	4	1					兼1	
	時事特別講義	2・3・4前・後	1						兼1	
	サービス経済論	2・3・4前・後	2	1						
	上級特別研究	3・4前・後	2	1	1					
ファイナンス計画		未開講								
	貨幣理論	1後・2前	2		1					1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	マクロ金融論 I	1後・2前	2	1						
	マクロ金融論 II	2後・3前	2	1						
	金融政策論	2後・3前	2	1						
		1後・2前								
	マクロ財政学 I	2後・3前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
	マクロ財政学 II	2後・3前	2	1						
	金融契約論 I	1後・2前	2	1						
	金融契約論 II	2後・3前	2	1						
	国際金融論 I	1後・2前	2	1						
	国際金融論 II	2後・3前	2	1						
	ファイナンス数学入門	1後・2前	2		1					
	ファイナンス数学	2後・3前	2		1					
計量ファイナンス基礎	1後・2前	2		1						
計量ファイナンス	2後・3前	2		1						
ファイナンス計画特殊講義	2後・3前	2		1						
ファイナンス学科専門科目		1・2前								
	証券市場論	1後・2前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
	証券市場論各論	2後・3前	2						兼1	
		2後・3前								
	コーポレート・ファイナンス I	1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
	コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2	1						
	企業分析とコーポレート・ファイナンス I	2後・3前	2						兼1	
	企業分析とコーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2						兼1	
	機関投資家論	2後・3前	2	1						
	不動産投資論	2後・3前	2						兼1	
	ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2						兼1	
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント I	1後・2前	2	1					兼1	
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント II	2後・3前	2	1						
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント III	2後・3前	2		1				兼1	
証券分析とポートフォリオ・マネジメント IV	2後・3前	2	1							
ファイナンス市場特殊講義	2後・3前	2	1	2						
ファイナンス・システム	日本金融経済論	2後・3前	2						兼1	
	金融システム論	1後・2前	2		1				兼1	
		2後・3前								
	比較金融システム論	1後・2前	2	1						教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
	銀行論	1後・2前	2		1					
		未開講								
	保険論	1後・2前	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	金融法	2後・3前	2						兼1	
信用リスク・マネジメント	2後・3前	2						兼1		
ファイナンス・システム特殊講義	2後・3前	2	1	1						
コア指定科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
		1後・2前								
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後	2	1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
		1後・2前								
	コア政治経済学	1後・2・3・4前・後	2	1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
		1後・2前								
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
		1後・2前								

学習類型(経済社会分析類型)	コア選択必修科目	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29)
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	選択科目1群(理論系科目群)	政治経済学	2後・3前	2	1					兼1
		信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2	1					兼1
		経済学史	2後・3前	2	1					
		現代経済学史 I	3・4前・後	2	1					
		産業連関論	2後・3前	2	1					
		価格理論	2後・3前	2		1				
		応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1				兼1
		経済数学	2前・後	2		1				
		計量経済学 I	2後・3前	2		1				
		計量経済学 II	3・4前・後	2		1				
	選択科目2群(政策系科目群)	金融システム論	1後・2前	2		1				兼1
		マクロ金融論 I	1後・2前	2	1					
公共経済学 I		2後・3前	2		1					
財政学総論 I		2後・3前	2		1					
地方財政論		3・4前・後	2	1	1					
地域経済論		3・4前・後	2		1					
産業組織論		2後・3前	2	1	1					
産業政策論		3・4前・後	2		1					
社会政策		2後・3前	2		1					
社会保障論		3・4前・後	2		1					
選択科目3群(比較経済系科目群)	労働経済論	2後・3前	2	1						
	医療経済学	3・4前・後	2		1					
	マクロ財政学 I	1後・2前 2後・3前	2		1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	金融政策論	2後・3前	2	1						
	日本経済史	2後・3前	2	1						
	欧米経済史	2後・3前	2	1						
	国際経済論 I	2後・3前	2	1					兼1	
	国際経済論 II	2後・3前	2		1					
	上級国際経済論	3・4前・後	2	1						
	世界経済論	2後・3前	2	1					兼1	
コア選択必修科目	アジア経済論	2後・3前	2		1					
	経済開発論	2後・3前	2		1					
	開発政策論	3・4前・後 2後・3前	2		1					
	比較金融システム論	1後・2前 1後・2前	2	1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	国際金融論 I	1後・2前	2	1						
	国際金融論 II	2後・3前	2	1						
	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コア選択必修科目	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					兼2 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ金融論 I	1後・2前	2	1						
	国際金融論 I	1後・2前 未開講	2	1						
貨幣理論	1後・2前	2		1				2年に1回以上本学教員が担当するため(29)		

学習類型 (ファイナンス類型)	選択科目1群 (類型基礎科目)	マクロ財政学Ⅰ	1後・2前	2	1							
		金融システム論	1後・2前	2	1					兼1		
		銀行論	1後・2前	2	1							
		証券市場論	1・2前									
		証券市場論	1後・2前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		保険論	未開講									
		保険論	1後・2前	2						兼1	年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		コーポレート・ファイナンスⅠ	2後・3前									
		コーポレート・ファイナンスⅠ	1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		計量ファイナンス基礎	1後・2前	2		1						
		証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅠ	1後・2前	2	1					兼1		
		金融契約論Ⅰ	1後・2前	2		1						
		ファイナンス数学入門	1後・2前	2		1						
		計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1						
		経済数学	2前・後	2		1						
		コア政治経済学	1後・2・3・4前・後									
		コア政治経済学	1後・2前	2	1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1								
財務諸表分析Ⅰ	2・3前・後	2		1								
管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	2									
学習類型 (ファイナンス類型)	選択科目2群 (ファイナンス学科類型展開科目)	マクロ金融論Ⅱ	2後・3前	2	1							
		金融政策論	2後・3前	2	1							
		国際金融論Ⅱ	2後・3前	2	1							
		比較金融システム論	2後・3前	2	1							
		マクロ財政学Ⅱ	2後・3前	2		1						
		コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1						
		証券市場論各論	2後・3前	2						兼1		
		金融契約論Ⅱ	2後・3前	2		1						
		機関投資家論	2後・3前	2	1							
		計量ファイナンス	2後・3前	2		1						
		証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅡ	2後・3前	2	1							
		証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅢ	2後・3前	2		1				兼1		
		証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅣ	2後・3前	2	1							
		ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2						兼1		
		信用リスク・マネジメント	2後・3前	2						兼1		
		企業分析とコーポレート・ファイナンスⅠ	2後・3前	2						兼1		
		企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2						兼1		
不動産投資論	2後・3前	2						兼1				
ファイナンス数学	2後・3前	2		1								
日本金融経済論	2後・3前	2						兼1				
金融法	2後・3前	2						兼1				
学習類型 (ファイナンス類型)	選択科目3群 (他学科科目)	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2		1						
		ゲーム理論	2前・後	2		1						
		上級管理会計Ⅰ	3・4前・後	2		1				兼1		
		上級管理会計Ⅱ	3・4前・後	2	1					兼1		
学習類型 (ファイナンス類型)	コア指定 科目	経営学	1後・2・3・4前・後			3					教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		経営学	1後・2前	2	5	2			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
		経営史総論	2前・後	2			1					
		経営戦略論	2前・後	2		2						
		経営組織論	3前・後	2	1							
		経営管理論	2前・後	2	1	1						
		組織行動論	3前・後	2		1						
		人的資源管理	2前・後	2	1							
		中小企業論	2前・後	2	1							
		マーケティング論	2前・後	2	1					兼1		
		流通システム論	2前・後	2	1							
		イノベーション・マネジメント	2前・後	2	1	1						
		経営数学	1後・2前	2		2						
		ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2						
		コーポレート・ファイナンスⅠ	2後・3前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		簿記会計	1・2・3・4前・後									
		簿記会計	1前・後	2	1	5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
社会学概論	1後・2前	2		1								

専門教育科目群

(マネジメント類型)									
選択科目2群 (類型展開科目)	会社法	2前・後	2		1				
	日本経営史	3前・後	2		1				
	外国経営史	3前・後	2			1			
	近江商人経営論	2前・後	2		1				
	企業統治論	2前・後	2		1	1			
	国際経営戦略論	3前・後	2		1				
	生産マネジメント	3前・後	2		1				
	組織間関係論	3前・後	2		1				
	比較経営論	3前・後	2		1				
	管理者行動論	2前・後	2		1				
	ダイバーシティ・マネジメント	3前・後	2		1				
	マーケティング・リサーチ	2前・後	2		1				
	マーケティング戦略	3前・後	2		1				
	消費者行動論	3前・後	2		1				
	ビジネス・エコノミクス	3前・後	2		1				
	オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2		1				
	マネジメント特殊講義	2前・後	2		1		1		
	マネジメント・ポリシー特殊講義	3前・後	2		1				兼1
	マネジメント・サイエンス特殊講義	3前・後	2		1				兼1
	コーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2			1			
商法	2前・後	2		1					
社会心理学I	2前・後	2			1				
社会心理学II	2後・3前	2			1				
コア指定		1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5			兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
コア 選択 必修 科目	簿記会計		2		1	5			兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3			教育効果充実のため担当教員追加(29)
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3			兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		5	2			兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)
類型 必修 科目	会計学基礎	1後	2		1				教育効果充実のため担当教員変更(29)
	財務諸表分析論I	2・3前・後	2		1				
	財務諸表分析論II	2・3前・後	2		1				
選択 科目 1群 (会計 情報 学科 類型 科目)	財務会計総論I	2・3前・後	2		1	1			
	財務会計総論II	2・3前・後	2		1	1			
	上級財務会計I	3・4前・後	2		1	2			
	上級財務会計II	3・4前・後	2		1	2			
	管理会計総論I	2・3前・後	2		2				
	管理会計総論II	2・3前・後	2		2				
	上級管理会計I	3・4前・後	2			1			兼1
	上級管理会計II	3・4前・後	2		1				兼1
	原価計算論I	2・3前・後	2		1	2			兼2
	原価計算論II	2・3前・後	2		1	2			兼1
学習 類型 (企業 分析 類型)	数理経済学	2後・3前	2			1			
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2			1			兼1
	ゲーム理論	2前・後	2			1			
	計量経済学I	2後・3前	2			1			
	計量経済学II	3・4前・後	2			1			
	金融契約論I	1後・2前	2			1			
	金融契約論II	2後・3前	2			1			
	コーポレート・ファイナンスI	1後・2前	2			1			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2			1			
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントI	1後・2前	2		1				兼1
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントII	2後・3前	2		1				
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントIII	2後・3前	2			1			兼1
	企業分析とコーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2			1			兼1
ファイナンス数学	2後・3前	2			1				

心理学 類型科目	証券市場論	1・2前 1後・2前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	証券市場論各論	2後・3前	2						兼1		
	経営管理論	2前・後	2		1	1					
	経営戦略論	2前・後	2			2					
	オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2		1						
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2			2					
	ビジネス・エコノミクス	3前・後	2		1						
	マーケティング戦略	3前・後	2		1						
	解析学	1後	2						兼1		
	多変量解析入門	2前	2						兼1		
	多変量解析	2後	2						兼1		
	統計数学	2前	2						兼1		
	回帰分析	2前	2						兼1		
	確率論	3後	2						兼1		
	コア 科目指定	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コア 選択 必修 科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
ミクロ経済学B		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3				教育課程充実のため配当年次を変更(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
統計学A		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3				教育課程充実のため配当年次を変更(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
統計学B		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
法学		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				1		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
必修 科目 指定	会计学基礎	1後	2		1					教育効果充実のため担当教員変更(29)	
類型 選択 必修 科目 1群 (会計情報 学科科目)	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2		1	1					
	財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2		1	1					
	上級財務会計Ⅰ	3・4前・後	2		1	2					
	上級財務会計Ⅱ	3・4前・後	2		1	2					
	監査論Ⅰ	3・4前・後	2			1					
	管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2		2						
	管理会計総論Ⅱ	2・3前・後	2		2						
	原価計算論Ⅰ	2・3前・後	2		1	2			兼2		
	原価計算論Ⅱ	2・3前・後	2		1	2			兼1		
	連結会計論	3・4前・後	2			2					
学習 類型 (企業 会計 類型)	証券市場論	1・2前 1後・2前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	計量ファイナンス基礎	1後・2前	2			1					
	コーポレート・ファイナンスⅠ	2後・3前 1後・2前	2			1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2			1					
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1					
	商法	2前・後	2		1						
類型 選択 必修 科目 2群 (社会 システム 学科科目)	会社法	2前・後	2			1					
	有価証券法	2前・後	2		1						
	税法総論	2前・後	2			1					
	税法各論	2前・後	2			1					
	選 択 科 目	計量経済学Ⅰ	2後・3前	2			1				
		計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2			1				
		日本経済史	2後・3前	2		1					
		応用ミクロ経済学	2後・3前	2			1			兼1	
		近江商人経営論	2前・後	2		1					
		経営管理論	2前・後	2		1	1				
ビジネス・エコノミクス基礎		2前・後	2			2					
ビジネス・エコノミクス		3前・後	2		1						
経営戦略論		2前・後	2			2					
未開講											
中級簿記Ⅰ	1・2前・後 未開講	2			2				年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
中級簿記Ⅱ	1・2前・後 未開講	2			2				年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
監査論Ⅱ	3・4前・後	2			1						

	税務会計論	3・4前・後	2		1							
	財務諸表分析論Ⅰ	2・3前・後	2		1							
	財務諸表分析論Ⅱ	2・3前・後	2		1							
	国際会計論Ⅰ	3・4前・後	2		1							
	国際会計論Ⅱ	3・4前・後	2		1							
学習類型 (経済社会と法・政治類型)	コア指定 法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア選択必修科目 ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3				兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		5	2				兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3	1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	選択必修科目1群(類型基礎科目)	社会学概論	1後・2前	2		1						
	憲法	2前・後	2		1							
	行政法	2前・後	2		1							
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1						
	物権法	2前・後	2		1	1						
	債権法	2前・後	2		1							
	会社法	2前・後	2		1							
	国際法	2前・後	2		1							
	行政システム論Ⅰ	2前・後	2		1							
	選択必修科目2群(類型展開科目)	商法	2前・後	2		1						
	債権担保法	2前・後	2			1						
	国際経済法	2前・後	2			1					兼1	
	環境法	2前・後	2			1						
	税法総論	2前・後	2			1						
税法各論	2前・後	2			1							
経済法	2前・後	2								兼1		
労働法	2前・後	2								兼1		
行政システム論Ⅱ	2後・3前	2		1								
政治学原論Ⅰ	2前・後	2			1							
政治学原論Ⅱ	2後・3前	2			1							
国際関係論Ⅰ	2前・後	2			1							
国際関係論Ⅱ	2後・3前	2			1							
法システム論特殊講義	2後・3前	2			2	1				兼1		
法と経済学	2後・3前	2			1							
有価証券法	2後・3前	2			1							
選択科目	環境経済学Ⅰ	2前・後 未開講	2			1						
社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2		1						兼1	年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
社会システム原論Ⅱ	2前・後	2		1						兼1		
国際社会学	2後・3前	2		1								
財政学総論Ⅰ	2後・3前	2			1							
地方財政論	3・4前・後	2		1	1							
公共経済学Ⅰ	2後・3前	2			1							
公共経済学Ⅱ	3・4前・後	2			1							
世界経済論	2後・3前	2		1								
金融法	2後・3前	2								兼1		
企業統治論	2前・後	2		1	1							
財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2		1	1							
管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2		2								
コア指定 論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3	1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コア指定 社会学概論	1後・2前	2		1								
選択科目1群	地域社会・文化論	2後・3前	2		2	3						
歴史学方法論	2後・3前	2		1								
ドキュメンタリー論	2後・3前	2		1								
文化人類学	2後・3前	2		1								
文化システム論A	1後・2前	2		1	1					兼1		

学習類型 (人文学類型)	(歴史学・文化学系科目)	文化システム論B	未開講 1・2前・後	2	1				兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)				
		スポーツ文化論	2後・3前	2		1								
		経済学史	2後・3前	2		1								
		現代経済学史Ⅰ	3・4前・後	2		1								
		現代経済学史Ⅱ	3・4前・後	2		1								
		近江商人経営論	2前・後	2		1								
		古文書解読A1	1・2・3・4前・後	2		1								
		古文書解読A2	1・2・3・4前・後	2		1								
		言語学	2後・3前	2		1								
		異文化間コミュニケーション論	2後・3前	2		1								
文学	2後・3前	2		1	1									
(哲学・情報科学系科目)	選択科目3群	哲学Ⅰ	1後・2前	2		1								
		哲学Ⅱ	2後・3前	2		1								
		情報科学Ⅰ	2前・後	2		1								
		情報科学Ⅱ	2後・3前	2		1								
		知能情報論	2後・3前	2		1								
		情報システム論	2前・後	2		1								
		思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2		2				兼1				
		社会システム原論Ⅰ	未開講 1後・2前	2		1					1年に1回以上本学教員が担当するため(29)			
		社会システム原論Ⅱ	2前・後	2		1								
		国際社会学	2後・3前	2		1								
(行動文化学系科目)	選択科目4群	現代社会システム論	2後・3前	2		1								
		社会心理学Ⅰ	2前・後	2		1								
		社会心理学Ⅱ	2後・3前	2		1								
		認知心理学入門	1後・2前	2		1								
		心理学	2前・後	2		1								
		ゲーム理論	2前・後	2		1								
		消費者行動論	3前・後	2		1								
		学習類型 (地域公共・ビジネスマネジメント類型)	選択科目1群(類型基礎科目)	社会経済史	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		2				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
				法学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2			1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
				公共経済学Ⅰ	2後・3前	2		1						
財政学総論Ⅰ	2後・3前			2		1								
金融システム論	1後・2前			2		1					兼1			
経営戦略論	2前・後			2		2								
財務会計総論Ⅰ	2・3前・後			2		1	1							
社会学概論	1後・2前			2		1								
行政システム論Ⅰ	2前・後			2		1								
選択科目2群(類型展開科目)	地域公共・ビジネスマネジメント			地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		ものづくり、人づくり、地域づくりⅠ	未開講 1・2・3・4前・後	2		1					1年に1回以上本学教員が担当するため(29)			
		公共経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1								
		財政学総論Ⅱ	3・4前・後	2		1								
		地方財政論	3・4前・後	2		1	1							
		地域経済論	3・4前・後	2		1								
		マクロ金融論Ⅰ	1後・2前	2		1								
		中小企業論	2前・後	2		1								
		マーケティング論	2前・後	2		1					兼1			
		イノベーション・マネジメント	2前・後	2		1	1							

	行政法	2前・後	2		1				
	行政システム論Ⅱ	2後・3前	2	1					
選択科目3群	地域課題プロジェクト	未開講 1・2・3・4前・後	2		1				1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1				
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1				兼7	オンライン
	世界経済論	2後・3前	2	1					
	経済開発論	2後・3前	2		1				
	金融政策論	2後・3前	2	1					
	財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	1	1				
	会社法	2前・後	2		1				
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1			

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	553	0	555	2	554	0	556	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間と倫理	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
2	人間と宗教	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
3	人間と教育	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
4	日本の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
5	欧米の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
6	日本の文学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
7	演劇の世界	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
8	日本の文化	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
9	社会学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
10	地理学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
11	社会の比較	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
12	地域社会の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
13	教育と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
14	現代社会をみる目	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
15	現代社会と政治	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
16	現代社会と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
17	経済学と現代	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
18	現代の金融	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
19	組織と会計	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
20	現代の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
21	世界経済の現状	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
22	教育の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
23	スポーツと現代社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
24	生活と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
25	生活と企業	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
26	消費と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
27	情報と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
28	戦争と平和	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
29	人権問題を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
30	現代社会と人権	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
31	ジェンダーを学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
32	男女の共生	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
33	世界経済と東アジア	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
34	応用科学への招待	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
35	情報と科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
36	自然と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
37	物質とエネルギー	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
38	問題解決の手法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
39	コンピュータの仕組み	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
40	健康の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
41	脳の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
42	身体の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
43	近江とびわ湖Ⅱ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
44	近江の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
45	近江の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
46	地域コミュニケーション論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
47	滋賀大学で環境を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
48	環境学習プログラム開発論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
49	地域課題プロジェクト	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
50	ものづくり, 人づくり, 地域づくりⅠ	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
51	古文書解読B1	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
52	古文書解読B2	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無

53	貨幣理論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
54	保険論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
55	中級簿記Ⅰ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
56	中級簿記Ⅱ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
57	社会システム原論Ⅰ	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
58	文化システム論B	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
59	経済・ファイナンスへの招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
60	経営学・会計学への招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
61	社会システムへの招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし			
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の全学共通教養科目は、本学教員が原則として6学期（3年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。また、未開講科目の専門教育科目は、本学教員が原則として4学期（2年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。学生には、滋賀大学キャンパス教育支援システム（Web）及び時間割で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{61}{555} = \boxed{10.99}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	162,440㎡	0㎡	0㎡	162,440㎡			
	運動場用地	76,930㎡	0㎡	0㎡	76,930㎡			
	小 計	239,370㎡	0㎡	0㎡	239,370㎡			
	そ の 他	109,382㎡	0㎡	0㎡	109,382㎡			
	合 計	348,752㎡	0㎡	0㎡	348,752㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		61,790㎡ (61,790㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	61,790㎡ (61,790㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43室	42 室	76室	15 室 13 室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		経済学部 経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム			85 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	経済学部	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
	計	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
							購入及び廃棄のため (29)	
(6) 図 書 館		面 積		閲 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		5,764㎡		510	725,000			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		5,437㎡		野球場、テニスコート、プール、弓道場など				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	滋賀大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学部									
経済学科					学士 (経済学)		昭和24年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	
昼間主コース	4	165	3年次 3	696		0.93			平成29年度入学定員減 (10人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.94			平成29年度入学定員増 (2人)
ファイナンス学科					学士 (経済学)		平成3年度	同上	
昼間主コース	4	55	3年次 3	241		1.16			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		0.72			平成29年度入学定員増 (1人)
企業経営学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	75	3年次 4	323		1.26			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	10	-	34		1.33			平成29年度入学定員増 (2人)
会計情報学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	50	3年次 3	221		1.20			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		1.23			平成29年度入学定員増 (1人)
情報管理学科					学士 (経済学)		平成2年度	同上	
昼間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
夜間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
社会システム					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	65	3年次 4	283		1.14			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.91			平成29年度入学定員増 (2人)
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	230	-	930	学士 (教育)	1.05	平成9年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成27年度入学定員増 (20人) 平成29年度入学定員減 (10人)
情報教育課程	4	-	-	-	学士 (教養)	-	平成12年度	同上	平成24年学生募集停止
環境教育課程	4	-	-	-	学士 (環境)	-	平成12年度	同上	平成27年学生募集停止
データサイエンス学部									
データサイエンス学科	4	100	-	100	学士 (データサイエンス)	1.10	平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	

経済学研究科 (博士前期課程)													
経済学専攻	2	18	-	36	修士 (経済学)	0.83	昭和48年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号					
経営学専攻	2	18	-	36	修士 (経営学)	0.69	昭和48年度	同上					
グローバル・ファイナンス専攻 (博士後期課程)	2	6	-	12	修士 (ファイナンス学)	0.24	平成13年度	同上					
経済経営リスク専攻	3	6	-	18	博士 (経済学) (経営学)	0.60	平成15年度	同上					
教育学研究科 (修士課程)													
学校教育専攻	2	45	-	63	修士 (教育学)	1.12	平成3年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成29年度入学定員増 (27人)				
障害児教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
教科教育専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
高度教職実践専攻	2	20	-	20	教職修士 (専門職)	1.10	平成29年度	同上					
大学の名称	〇〇短期大学											備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	平 均 入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地					
	年	人	年次	人		倍			該当なし				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 ファイナンス学科（夜間主コース）>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青柳 周一 (47)	平成29年 4月	日本史 古文書解読A 1 古文書解読A 2 日本の歴史						
専	教授	阿部 安成 (55)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドキュメンタリー論 国際文化システム 特殊講義 歴史学方法論 戦争と平和 人権問題を学ぶ						
専	教授	伊藤 博之 (51)	平成29年 4月	企業統治論 経営学からの問い 経営組織論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学						
専	教授	太田 善之 (58)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論 I 財務会計総論 II						
専	教授	岡本 哲弥 (47)	平成29年 4月	マーケティング・リサーチ マーケティング論 問題解決の手法 経営学 マーケティング演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語						
専	教授	小倉 明浩 (56)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 インターンシップ 事前演習 インターンシップ 事後演習 国際経済論 I 国際経済論 II 世界経済と東アジア						
専	教授	金子 孝吉 (61)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドイツ語 A ドイツ語 B 文化システム論 A 文学からの問い						

専	教授	北村 裕明 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 財政学総論Ⅰ 財政学総論Ⅱ まちと住まい						
専	教授	金 秉基 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 開発政策論 経済開発論 アジア経済論 人間と社会						
専	教授	楠田 浩二 (53)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅠ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅡ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅣ 数学への招待						
専	教授	久保 英也 (63)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 保険論 機関投資家論 経済学からの問い 保険戦略演習						
専	教授	黒石 晋 (58)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代社会システム 論 社会システム原論 Ⅱ 人間と社会						
専	教授	澤木 聖子 (51)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 人的資源管理 文化への問い 経営学						
専	教授	永田 (志田) えり子 (59)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の諸問題 男女の共生						
専	教授	鈴木 康夫 (57)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ経済学A マクロ経済学B 近江とびわ湖Ⅰ 産業連関論 人間と経済 自然と人間						

専	教授	清宮 政宏 (55)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マーケティング戦略 流通システム論 現代の企業と経営 経営学						
専	教授	田中 英明 (52)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 コア政治経済学 政治経済学 経済学からの問い						
専	教授	谷口 伸一 (64)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報学への招待 データベース						
専	教授	筒井 正夫 (62)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 日本経済史 近江とびわ湖Ⅱ						
専	教授	得田 雅章 (45)	平成29年4月	計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 経済学と現代 マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	教授	中野 桂 (53)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境問題を学ぶ マクロ経済学A マクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習					ものづくり、人 づくり、地域づ くりⅡ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	教授	鍋倉 聡 (46)	平成29年4月	社会学概論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語A 中国語B 社会の比較						

専	教授	二宮 健史郎 (49)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー マクロ金融論Ⅰ 金融政策論 経済学からの問い						
専	教授	野田 昭宏 (50)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 簿記会計 国際会計論Ⅱ 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	教授	小田切 (林) 純子 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 生活と企業						
専	教授	原 秀六 (60)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 商法 私法の世界						
専	教授	弘中 史子 (50)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 プロジェクトB 経営学 生産マネジメント 生活と企業						
専	教授	福浦 厚子 (53)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語A 中国語B 東アジアの多様性の理解						
専	教授	真鍋 晶子 (56)	平成29年 4 月	地域社会・文化論 言語と文化 英語						
専	教授	御崎 加代子 (54)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学史 現代経済学史Ⅰ 現代経済学史Ⅱ 人間と経済						
専	教授	道上 静香 (44)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						

専	教授	宗野 隆俊 (47)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政システム論Ⅰ 行政システム論Ⅱ 日本社会の法と政治						
専	教授	山田 和代 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会政策 働くことの意味 比較経済論特殊講義 労働経済論						
専	教授	吉田 裕司 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 国際金融論Ⅰ 経済学と現代 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	教授	渡邊 凡夫 (53)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 メディアと情報 論理学 論理の世界 パターン認識総論						
専	講師	須永 知彦 (49)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 債権担保法 物権法 法学 法学からの問い 情報倫理						
専	准教授	赤塚 尚之 (38)	平成29年 4 月	簿記会計 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	衣笠 (浅田) 陽子 (36)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 組織と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ						
専	准教授	井澤 龍 (30)	平成29年 4 月	外国経営史 経営学 経営史総論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語						

専	准教授	石井 (石橋) 利江子 (39)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ゲーム理論 現代経済学基礎 産業組織論 数学的思考 ミクロ経済学 A ミクロ経済学 B ビジネスエコノミクス演習						
専	准教授	井手 一郎 (58)	平成29年 4 月	金融契約論 I 経済学からの問い 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学 A ミクロ経済学 B						
専	准教授	出原 健一 (47)	平成29年 4 月	自然言語の世界 論理の世界 英語						
専	准教授	榎本 雅之 (35)	平成29年 4 月	スポーツ科学 I スポーツ科学 II スポーツ文化論 身体運動の科学						
専	准教授	大瀧 巖 (45)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学 A 統計学 B 応用統計学 経済数学 数学的思考						
専	准教授	大村 啓喬 (35)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 政治学からの問い 政治学原論 I 政治学原論 II 現代社会と政治						
専	准教授	小野 善生 (42)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 リーダーシップ論 管理者行動論 組織行動論 経営学からの問い 経営学						
専	准教授	菊地 (恩地) 利奈 (44)	平成29年 4 月	文学からの問い 英語						
専	准教授	笠井 直樹 (37)	平成29年 4 月	監査論 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 監査論 II 社会と会計 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						

専	准教授	金谷 太郎 (41)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 計量ファイナンス 計量ファイナンス 基礎 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	可児島 達夫 (48)	平成29年 4月	会計学基礎 上級財務会計Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 上級財務会計Ⅰ 社会と会計 簿記会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	河相 俊之 (52)	平成29年 4月	ミクロ経済学A 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 応用ミクロ経済学 数学への招待 経済学からの問い 数学的思考 ミクロ経済学B						
専	准教授	菊池 健太郎 (40)	平成29年 4月	ファイナンス数学 入門 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅢ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 銀行論 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	近藤 豊将 (43)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ財政学Ⅰ 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	准教授	谷上(齊藤) 亜紀 (54)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 認知心理学入門 心理学 人間と心理						
専	准教授	坂田 雅夫 (42)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境法 国際法 現代社会と法						

専	准教授	笹尾 純治 (59)	平成29年 4 月	欧米の文学 英語						
専	准教授	佐野 洋史 (39)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 医療経済学 社会保険論 現代経済学基礎 現代の諸問題 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公的統計 公的統計演習						
専	准教授	柴田 淳郎 (41)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 地域共生論 経営学からの問い 経営学 経営管理論						
専	准教授	竹中 厚雄 (42)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 経営戦略論 現代の企業と経営						
専	准教授	武永 淳 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政法 自己理解 日本国憲法 憲法 社会の比較						
専	准教授	竹村 幸祐 (37)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 現代社会をみる目 心理分析論 心理分析演習						
専	准教授	谷川 義行 (51)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数理経済学 分析ツール 数学への招待 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	陳 韻如 (44)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 イノベーション・ マネジメント 日本と東アジア 経営学						

専	准教授	富田 健一 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報通信の仕組み 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 情報リテラシー 情報理論						
専	准教授	内藤 雄志 (51)	平成29年 4 月	オペレーションズ・リサーチ 経営数学 数学的思考 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数学的思考 応用数学						
専	准教授	西村 正秀 (44)	平成29年 4 月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 認識論Ⅰ 認識論Ⅱ 科学哲学Ⅰ 科学哲学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 哲学からの問い 人間と倫理						
専	准教授	野瀬 昌彦 (45)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 英語 異文化間コミュニケーション論 言語と文化						
専	准教授	能登 真規子 (43)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 私法の世界 債権法 民法入門・総則						
専	准教授	松田 (早川) 有加 (43)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学からの問い 現代経済学基礎 地方財政論						
専	准教授	坂野 鉄也 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 スペイン語A スペイン語B 地域社会・文化論 歴史からの問い						

専	准教授	藤岡 俊博 (37)	平成29年4月	哲学からの問い 大学入門セミナー フランス語A フランス語B						
専	准教授	増山 裕一 (58)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 税法各論 税法総論 現代社会と法						
専	准教授	松下 京平 (36)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境経済学Ⅱ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	宮西 賢次 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	村松 郁夫 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の経営 コーポレート・ ファイナンスⅠ 情報化と社会 情報リテラシー						
専	准教授	山下 悠 (36)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報リテラシー ビジネス・エコノ ミクス ビジネス・エコノ ミクス基礎 現代の企業と経営 経営学 ビジネスエコノミ クス演習						
専	准教授	吉川 英治 (51)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 不平等の経済学 現代経済学基礎 人間と倫理 人間と経済 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 実践データ概論B						

専	准教授	和田 佳之 (52)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公共経済学Ⅰ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	片山 雅志 (46)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 金融システム論 金融法						
専	教授	三ツ石 郁夫 (61)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 欧米経済史						
専	講師	Paul Daniel Tanner (58)	平成29年 4 月	コミュニケーション・ スキル 英語						
専	講師	Karl Hedberg (49)	平成29年 4 月	コミュニケーション・ スキル 英語						
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	小倉 圭 (28)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	SEAN DANIEL GAFFNEY (60)	平成29年 4 月	コミュニケー ション・スキル 英語	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
兼任	講師	ASHLEY STEVENS (37)	平成29年 4 月	英語						
兼任	講師	ASPINALL, r・ WILLIAM (54)	平成29年 4 月	コミュニケーシ ョン・スキル						
兼任	講師	高橋 陽二 (37)	平成29年 4 月	証券市場論						
兼任	講師	井畑 陽平 (39)	平成29年 4 月	経済法						
兼任	講師	稲永 知世 (33)	平成29年 4 月	自然言語の世界						
兼任	講師	岡村 優希 (26)	平成29年 4 月	労働法						
兼任	講師	吉富 千恵 (44)	平成29年 4 月	キャリアデザイン 論 言語と文化						
兼任	講師	近藤 紀章 (39)	平成29年 4 月	ものづくり、人づ くり、地域づくり Ⅱ 地域の社会と経済						
兼任	講師	江崎 麻里 (45)	平成29年 4 月	欧米の文化						
兼任	講師	細谷 宏 (47)	平成29年 4 月	情報化と社会						
兼任	講師	三神 憲一 (70)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						
兼任	講師	三輪 宏太郎 (38)	平成29年 4 月	証券市場論各論						
兼任	講師	山下 直紀 (45)	平成29年 4 月	原価計算論Ⅰ 原価計算論Ⅱ 簿記会計						

兼任	講師	篠田 朝也 (41)	平成29年 4 月	管理会計総論Ⅱ						
兼任	講師	小林 武 (48)	平成29年 4 月	企業分析とコーポレート・ファイナンスⅠ 企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ						
兼任	講師	松本 行弘 (69)	平成29年 4 月	人間と存在						
兼任	講師	上田 洋平 (40)	平成29年 4 月	近江のくらしと文化						
兼任	講師	織田 陽介 (36)	平成29年 4 月	マクロ経済学A						
兼任	講師	神山 進 (68)	平成29年 4 月	衣と暮らし						
兼任	講師	水上 悦雄 (47)	平成29年 4 月	メディアツール活用法						
兼任	講師	川井 千枝 (52)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科 身体運動の科学						
兼任	講師	大久保 克己 (74)	平成29年 4 月	数学的思考						
兼任	講師	大森 仁 (33)	平成29年 4 月	論理の世界 自然言語の世界						
兼任	講師	大谷 宗啓 (41)	平成29年 4 月	自己理解						
兼任	講師	中塚 智子 (34)	平成29年 4 月	メディアと情報 情報学への招待						
兼任	講師	長谷川 博 (69)	平成29年 4 月	生命と物質						
兼任	講師	長尾 晋宏 (39)	平成29年 4 月	英語						
兼任	講師	田中 久美子 (45)	平成29年 4 月	人間と心理						
兼任	講師	田中 謙太 (25)	平成29年 4 月	日本国憲法						
兼任	講師	藤田 真樹 (38)	平成29年 4 月	会社法						
兼任	講師	梅澤 直樹 (67)	平成29年 4 月	コア政治経済学 大学入門セミナー						
兼任	講師	野部 博子 (72)	平成29年 4 月	文化への問い						
兼任	講師	頼 誠 (59)	平成29年 4 月	管理会計総論Ⅰ						
兼任	講師	林 泰子 (60)	平成29年 4 月	情報教育概論						
兼任	講師	鈴木 雅子 (37)	平成29年 4 月	文化の歴史						
兼任	講師	太田 拓紀 (42)	平成29年 4 月	人間と社会						
兼任	教授	熊澤 吉起 (60)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 数学への招待 解析学 線形代数演習 基礎情報活用演習B						
兼任	教授	高田 聖治 (51)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 標本調査法 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論 公的統計 公的統計演習						
兼任	講師	周 暁康 (33)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 計算機利用基礎 プログラミングⅠ 演習 ビジュアルプログラミング演習 プログラミング設計						

兼任	准教授	松井 秀俊 (35)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 線形代数演習 多変量解析入門 基礎情報活用演習 A 最適化理論						
兼任	准教授	清水 昌平 (39)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 線形代数 機械学習 ベイズ理論 統計学特論 B 情報活用演習 A						
兼任	准教授	川井 明 (36)	平成29年 4 月	情報化と社会 データサイエンス への招待 プログラミング I 演習 プログラミング II 情報ネットワーク 情報学特論 (モバ イルコンピュー ティング)						
兼任	教授	竹村 彰通 (64)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 基礎データ分析 時系列解析入門 時系列解析 データサイエンス 実践論 A データサイエンス 実践論 B 価値創造方法論						
兼任	教授	笛田 薫 (50)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 基礎情報活用演習 A データマイニング 総論 多変量解析 空間統計 統計学特論 D						
兼任	准教授	田中 琢真 (36)	平成29年 4 月	データサイエンス への招待 情報科学概論 プログラミング II 演習 ビジュアルプログ ラミング 情報学特論 (人工 知能)						
兼任	准教授	藤井 孝之 (38)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 数学への招待 解析学演習 基礎情報活用演習 B 確率論						
兼任	准教授	梅津 高朗 (39)	平成29年 4 月	データサイエンス への招待 情報学への招待 プログラミング I プログラミング III 演習 情報セキュリティ I						
兼任	准教授	姫野 哲人 (37)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 解析学演習 線形代数 統計数学 質的データ解析 情報活用演習 B						

兼担	教授	和泉（大久保）志津恵 (53)	平成29年4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 統計学要論 回帰分析 テキストマイニング 質的データ解析入門						
兼担	教授	齋藤 邦彦 (59)	平成29年4月	論理の世界 データサイエンスへの招待 データ構造とアルゴリズム プログラミングⅡ 演習 プログラミングⅢ						
兼担	講師	伊達 平和 (31)	平成29年4月	データサイエンスへの招待 社会調査法Ⅰ 社会調査法Ⅱ 社会調査実践演習Ⅰ 社会調査実践演習Ⅱ 実践データ概論B 教育社会論 教育社会演習						
兼担	教授	河本 薫 (52)	平成31年4月	機械学習入門 シミュレーション 技法 価値創造方法論 価値創造実践論 ビジネスエコノミクス演習						
兼担	教授	杉本 知之 (44)	平成31年4月	ノンパラメトリック解析入門 ノンパラメトリック解析 生存時間解析 統計学特論C						
兼任	講師	小郷原 一智 (35)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	加藤 博和 (46)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	北廣 和雄 (68)	平成30年4月	実験計画法 品質管理 実践データ概論B						
兼任	講師	白井 剛 (50)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	田中 佐智子 (40)	平成29年4月	生存時間解析 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	畑山 満則 (48)	平成29年4月	実践データ概論B 価値創造方法論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	教授	田中 勝也 (45)	平成29年4月	資源経済学 環境政策論 滋賀大学で環境を学ぶ 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	准教授	井ノ口 史 (46)	平成29年4月	文学からの問い						
兼担	教授	井上 毅 (60)	平成29年4月	人間と心理						
兼担	准教授	加登本 仁 (32)	平成29年4月	身体運動の科学						

兼任	准教授	加納 圭 (36)	平成29年 4 月	自然科学への招待																					
兼任	准教授	窪田 知子 (38)	平成29年 4 月	福祉と教育																					
兼任	教授	犬伏 純子 (60)	平成29年 4 月	音楽の世界																					
兼任	教授	高澤 茂樹 (57)	平成29年 4 月	数学への招待																					
兼任	教授	三輪 貴美枝 (50)	平成29年 4 月	教育と文化																					
兼任	教授	若松 養亮 (54)	平成29年 4 月	キャリアデザイン論																					
兼任	教授	松丸 真大 (43)	平成29年 4 月	言語と文化																					
兼任	准教授	松田 繁樹 (39)	平成29年 4 月	身体運動の科学																					
兼任	教授	松田 隆典 (59)	平成29年 4 月	地域からの視点																					
兼任	教授	新関 伸也 (57)	平成29年 4 月	美術の世界																					
兼任	教授	神 直人 (55)	平成29年 4 月	数学的思考																					
兼任	教授	神山 保 (62)	平成29年 4 月	メディアツール活用法																					
兼任	教授	世ノ一 善生 (51)	平成29年 4 月	美術の世界																					
兼任	准教授	石川 俊之 (43)	平成29年 4 月	環境教育概論 近江とびわ湖 I																					
兼任	准教授	大山 政光 (48)	平成29年 4 月	宇宙と地球																					
兼任	准教授	中根 庸介 (40)	平成29年 4 月	音楽の世界																					
兼任	教授	田中 宏子 (55)	平成29年 4 月	くらしと住まい																					
兼任	准教授	渡邊 暁彦 (46)	平成29年 4 月	日本国憲法																					
兼任	准教授	馬場(橋本) 義弘 (56)	平成29年 4 月	平和教育 近江の歴史																					
兼任	教授	白石 恵理子 (57)	平成29年 4 月	現代の社会福祉																					
兼任	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年 4 月	芸術と文化																					
兼任	教授	與倉 弘子 (58)	平成29年 4 月	エンジニアリングへの招待																					
兼任	教授	宇佐見 隆之 (46)	平成29年 4 月	歴史からの問い																					
兼任	教授	磯西 和夫 (59)	平成29年 4 月	エンジニアリングへの招待																					
兼任	教授	糸乘 前 (51)	平成29年 4 月	生命と物質																					
兼任	教授	江原 寛昭 (58)	平成29年 4 月	健康の科学																					
兼任	教授	神部 純一 (53)	平成29年 4 月	働くことの意味																					
兼任	教授	久保 加織 (55)	平成29年 4 月	健康の科学																					
兼任	教授	児玉(中野) 奈々 (42)	平成29年 4 月	教育と社会																					
兼任	教授	菅 眞佐子 (60)	平成29年 4 月	教育と文化																					
兼任	教授	杉江 淑子 (62)	平成29年 4 月	芸術と文化																					
兼任	教授	岳野 公人 (46)	平成29年 4 月	エンジニアリングへの招待																					
兼任	教授	中村 史朗 (56)	平成29年 4 月	言語と文化																					
兼任	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年 4 月	芸術と文化																					
兼任	教授	平井 肇 (62)	平成29年 4 月	スポーツと現代社会																					
兼任	教授	山本 祐二 (53)	平成29年 4 月	こころと身体の科学																					
兼任	教授	横山 幸司 (46)	平成29年 4 月	現代社会と政治																					
兼任	教授	若林 千春 (56)	平成29年 4 月	芸術と文化																					
兼任	准教授	岩井 憲一 (50)	平成29年 4 月	情報学への招待																					

兼任	准教授	大清水 裕 (38)	平成29年4月	欧米の歴史					
兼任	准教授	大平 雅子 (34)	平成29年4月	健康の科学					
兼任	准教授	恒川 雅典 (45)	平成29年4月	物質とエネルギー					
兼任	准教授	二宮 (鈴木) 美那子 (39)	平成29年4月	言語と文化					
兼任	准教授	長谷川 武博 (39)	平成29年4月	問題解決の手法					
兼任	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化					
兼任	准教授	藤田 昌宏 (54)	平成29年4月	美術の世界					
兼任	准教授	藤村 祐子 (34)	平成29年4月	教育と社会					
兼任	准教授	宮本 (林) 結 佳 (36)	平成29年4月	環境問題を学ぶ					
兼任	准教授	渡邊 史 (43)	平成29年4月	音楽の世界					
兼任	講師	滑田 明暢 (32)	平成29年4月	プロジェクトB					
兼任	教授	森 宏一郎 (45)	平成29年4月	Lectures in English A Lectures in English B プロジェクトA 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー キャリアデザイン 論					
兼任	講師	寅野 滋 (62)	平成29年4月	プロジェクトA 大学入門セミナー 現代社会をみる目					
兼任	教授	石井 良一 (61)	平成29年4月	彦根・湖東学 地域経済論 地域文化情報論 地域文化情報演習					
兼任	教授	久保田 泰孝 (49)	平成29年4月	こころと身体の科学					

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には**当該学部等の就任時における満年齢**を、「**変更状況**」には**平成29年5月1日現在の満年齢**を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
4	5	0	0	9	4	6	0	0	10	4	5	0	0	9
(4)	(6)	(0)	(0)	(10)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (A)			該当なし							
就任を辞退した教員数							後任補充状況の集計 (B)			
			担当科目数の合計 (a)			②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (C)			該当なし							
辞任した教員数							後任補充状況の集計 (D)			
			担当科目数の合計 (a)			②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)				
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見	

該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科（夜間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目（1科目・2単位）を追加。（別添〇「新旧対象表」参照） ② 環境を改善するため、講義室、自習室を〇〇室 (〇㎡) 増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構（29.4.1） 別添規程のとおり（全学教育部会（28.3.31まで）を改組） b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構 〔教育推進部門〕 機構長（教育担当理事）、学部から各1名、国際センター1名、高大接続・入試センター1名、学務課長（全6回） c 委員会の審議事項等 【全学組織】・全学の教育に関する事項全般、FD研修に関すること、全学の教育システムに関すること等	② 実施状況 a 実施内容 【全学組織】・関西FD参加大学のFD講習会の学内周知、参加仲介授業方法について研究会 ・教育実践優秀賞の選考 ・教育改革フォーラムの開催 ・教育改革の取組みへの助成 ・FD事業報告書の編集・発行 ・FD情報誌の編集・発行 等 b 実施方法 【全学組織】・教育・学生支援機構が企画を行い、学務課が各学部と連携し実施・運営を行う。 c 開催状況（教員の参加状況含む） 【全学組織】・「授業の基本」研修会-アクティブラーニング入門- （滋賀県立大学開催：平成28年7月29日、参加者1名） ・平成28年第1回教育改革フォーラム-アクティブ・ラーニングの組織的な推進- （開催：平成28年11月29日、参加者31名） ・平成28年第2回教育改革フォーラム-教育改革助成制度プロジェクト報告会 （アクティブ・ラーニングによる授業改革 他）-（開催：平成29年3月21日、参加者37名）
--	---

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度より全学教育部会を改組し、学部・全学センターを横断的に統括する教育・学生支援機構を立ち上げ、機構配下の教育推進部門として位置づけた。今後は学部・全学センターとの連携をより密とし、全学を上げてFDの推進に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

演習及び履修登録者数が10名未満の科目を除いた全ての授業科目で実施する。実施時期は、原則として各 Semester 終了時に受講者全員を対象とした無記名のアンケートを行う。

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学のe-learningシステムSULMSを通じて、教員や学生へアンケートの集計結果を公開する。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

滋賀大学経済学部は、国立大学の社会科学系学士課程としては最大規模の学科構成と定員を持つ。そのことを活かして、各学科領域の専門性を養成する教育課程を基盤として、学科横断的・学際的に学ぶことができる教育課程を構築してきた（情報系との文理融合型の学びを含む）。このことは社会からも高く評価され、入学試験の志願者動向においては国立大学の経済学部では継続的に上位の入試倍率を維持しており、就職においても国公私立大学経済学部の中で常に上位の就職率実績をあげてきている。特に、滋賀県を支点とする東海・京阪神地域においては、ビジネス・地域社会の人材育成に貢献してきた。

このように本学部は、東海から京阪神に至る地域において、国立大学の経済学部の中では地域社会や地域企業に人材を送り出す機能を重視した教育を進める特色ある高等教育機関としての評価を得ており、今後も引き続きこの「地域」における人材育成に貢献することが求められる。そのための機能強化を実現する改革を進めていくことが重要となっている。

今回進めようとする経済学部改革は、以上のような全学・学部におけるこれまでの改革を踏まえ、経済・経営学分野の多様な専門領域にまたがる学際的専門教育を展開してきたこれまでの教育課程を活かしつつ、「文理融合（学際性強化）」、「グローバル化」と「地域社会活性化への貢献」を柱として、本学部の教育課程の特色・強みを活かし機能強化を図るものである。

29年度入学生の募集にあたっては、これら設置の趣旨、目的の広報につとめ、従来以上の志願者を得ており、社会からも評価を受けているものと判断する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年12月予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。次回は、平成33年度に評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 5月 末日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 滋賀大学

(2) 大学名

滋賀大学

(3) 大学の位置

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(イダ リュウイチ) 位田 隆一 (平成28年4月)		
学部長	(オグラ アキヒロ) 小倉 明浩 (平成28年4月)		
学科長 (経済学科長)	(キム ビョンキ) 金 秉基 (平成29年4月)		
学科長 (ファイナンス学科長)	(イデ イチロウ) 井手 一郎 (平成29年4月)		
学科長 (企業経営学科長)	(チン インジョ) 陳 韻如 (平成29年4月)		
学科長 (会計情報学科長)	(オオタ ヨシユキ) 太田 善之 (平成29年4月)		
学科長 (社会システム学科長)	(パンノ テツヤ) 坂野 鉄也 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を

記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 企業経営学科 (昼間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	75人	4年次人	308人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	75 (-) [若干名]	-	()	()	()	()	()	()	1.32倍	
志願者数	845 (-) [12]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	527 (-) [11]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	112 (-) [9]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	99 (-) [8]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.32									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	99 [8] (-)	— [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	99 [8] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	97 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	97 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経済学部企業経営学科 昼間主コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
大学入門科目	大学入門セミナー	1前	1			20	30	2			オムニバス		
人文科学分野	哲学からの問い	1・2・3・4前・後		2			2						
	歴史からの問い	1・2・3・4前・後		2			1				兼1		
	文学からの問い	1・2・3・4前・後		2		1	1						
	論理の世界	1・2・3・4前・後		2		2	1				兼1		
	自然言語の世界	1・2・3・4前・後		2			1				兼2 教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	人間と存在	1・2・3・4前・後		2							兼1		
	未開講												
	人間と倫理	1・2・3・4前・後 未開講		2			2					6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	未開講												
	人間と宗教	1・2・3・4前・後		2							兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	人間と経済	1・2・3・4前・後		2		2	1					兼3	
	人間と心理	1・2・3・4前・後		2			1					兼1 兼4 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	未開講												
	人間と教育	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	未開講												
	日本の歴史	1・2・3・4前・後 未開講		2		1						6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	未開講												
	欧米の歴史	1・2・3・4前・後		2								兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	文化の歴史	1・2・3・4前・後		2								兼1	
	未開講												
	日本の文学	1・2・3・4前・後		2								兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の文学	1・2・3・4前・後		2			1						
	美術の世界	1・2・3・4前・後		2								兼3	
	音楽の世界	1・2・3・4前・後		2								兼3	
	未開講												
	演劇の世界	1・2・3・4前・後		2								兼1	集中
	文化への問い	1・2・3・4前・後		2		1						兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)
	芸術と文化	1・2・3・4前・後		2								兼3	
	言語と文化	1・2・3・4前・後		2		1	1					兼3	
教育と文化	1・2・3・4前・後		2								兼3		
未開講													
日本の文化	1・2・3・4前・後		2								兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
欧米の文化	1・2・3・4前・後		2								兼1		
東アジアの多様性の理解	1・2・3・4前・後		2		1								
未開講													
社会学からの問い	1・2・3・4前・後		2								兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
経済学からの問い	1・2・3・4前・後		2		4	2							
経営学からの問い	1・2・3・4前・後		2		1	2							
法学からの問い	1・2・3・4前・後		2				1						
政治学からの問い	1・2・3・4前・後		2			1							
未開講													
地理学からの問い	1・2・3・4前・後		2								兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
人間と社会	1・2・3・4前・後		2		1	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
未開講													
社会の比較	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
未開講													
地域社会の経済	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
未開講													
教育と社会	1・2・3・4前・後		2								兼2	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	

全学共通教養科目	社会科学分野	現代社会をみる目	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1 兼2 兼4	6年に1回以上本学教員が担当するため(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		日本国憲法	1・2・3・4前・後	2	1			
		現代社会と政治	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		現代社会と法	未開講 1・2・3・4前・後	2	2		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		私法の世界	1・2・3・4前・後	2	1	1		
		日本社会の法と政治	1・2・3・4前・後	2	1			
		経済学と現代	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の金融	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の企業と経営	1・2・3・4前・後	2	1	2		
		社会と会計	1・2・3・4前・後	2	2	4		
		組織と会計	未開講 1・2・3・4前・後	2		1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		世界経済の現状	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		教育の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		スポーツと現代社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		生活と法	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		生活と企業	未開講 1・2・3・4前・後	2	2			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		消費と社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		くらしと住まい	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		衣と暮らし	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		情報と人間	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		情報化と社会	1・2・3・4前・後	2		2	兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)
		戦争と平和	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		平和教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		福祉と教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		現代の社会福祉	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		人権問題を学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代社会と人権	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		ジェンダーを学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		男女の共生	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		世界経済と東アジア	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		日本と東アジア	1・2・3・4前・後	2		1		
		数学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	3		兼2
		自然科学への招待	1・2・3・4前・後	2				兼2
		応用科学への招待	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		エンジニアリングへの招待	1・2・3・4前・後	2			兼3	
情報学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	1		兼1		
情報と科学	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
線形代数への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9			
解析学への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9			
確率への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9			

自然科学分野	データサイエンスへの招待	1・2・3・4前・後	2					兼15		
	宇宙と地球	1・2・3・4前・後 未開講	2					兼1		
	自然と人間	1・2・3・4前・後	2	1					1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	生命と物質	1・2・3・4前・後 未開講	2					兼1		
	物質とエネルギー	1・2・3・4前・後	2					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	数学的思考	1・2・3・4前・後 未開講	2		5			兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	問題解決の手法	1・2・3・4前・後	2	1				兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	情報リテラシー	1・2・3・4前・後	2		3					
	情報通信の仕組み	1・2・3・4前・後	2		1					
	メディアと情報	1・2・3・4前・後 未開講	2	1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	コンピュータの仕組み	1・2・3・4前・後	2					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	メディアツール活用法	1・2・3・4前・後	2					兼1		
	情報教育概論	1・2・3・4前・後 未開講	2					兼1		
	健康の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2					兼3	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	脳の科学	1・2・3・4前・後 2・3・4前・後	2					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	身体運動の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2	1	1			兼3	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	身体の科学	1・2・3・4前・後	2					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	特定主題分野	近江とびわ湖 I	1・2・3・4前・後 未開講	2		1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		近江とびわ湖 II	1・2・3・4前・後 未開講	2		1				1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		近江の歴史	1・2・3・4前・後 未開講	2					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
近江の経済		1・2・3・4前・後	2					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
近江のくらしと文化		1・2・3・4前・後	2					兼1		
彦根・湖東学		1・2・3・4前・後	2					兼1		
地域からの視点		1・2・3・4前・後	2					兼1		
地域共生論		1・2・3・4前・後 未開講	2			1		兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
地域コミュニケーション論		1・2・3・4前・後 未開講	2					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
滋賀大学で環境を学ぶ		1・2・3・4前・後	2					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
環境問題を学ぶ		1・2・3・4前・後 未開講	2		1			兼2		
環境学習プログラム開発論		1・2・3・4前・後	2					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
まちと住まい		1・2・3・4前・後	2		1			兼1		
環境教育概論		1・2・3・4前・後	2					兼1		
キャリアデザイン論		1・2・3・4前・後	2					兼2		
働くことの意味		1・2・3・4前・後	2		1			兼1		
自己理解	1・2・3・4前・後	2				1	兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
こころと身体の科学	1・2・3・4前・後	2					兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
外	英会話基礎	1前	1		1			兼6		
	大学英语入門	1前	1		1	4		兼3		
	英語 I a	1後	1		1	4		兼3		
	英語 I b	1後 2前	1		1			兼5		
	英語 II	2前・後	1		2	4		兼11	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	ドイツ語 I a H	1前	1					兼3		
	ドイツ語 I a A	1後	1					兼3		
	ドイツ語 I b H	1前	1		1			兼3		
	ドイツ語 I b A	1後	1		1			兼3		
	フランス語 I a H	1前	1		1			兼1		
	フランス語 I a A	1後	1		1			兼1		
	フランス語 I b H	1前	1		1			兼2		
	フランス語 I b A	1後	1		1			兼2		

共通科目	韓国・朝鮮語演習H	2・3・4前・後	2							兼1
	韓国・朝鮮語演習A	2後・3・4前・後	2							兼1
	古文書演習	2後・3・4前・後	2	1						
	Writing I	1・2・3・4前・後	2							兼1
	Writing II	1後・2・3・4前・後	2							兼1
	Presentation I	1・2・3・4前・後	2							兼1
	Presentation II	1後・2・3・4前・後	2							兼1
	Academic Writing	2・3・4前・後	2							兼1
	Debate	2・3・4前・後	2							兼1
専門演習	専門演習Ⅰ	3前	2		31	32				
	専門演習Ⅱ	3後	2		31	32				
	専門演習Ⅲ	4前	2		28	29				兼3
	専門演習Ⅳ	4後	2		29	30				兼3
	特別研究	3・4前・後	2		1					
実践・体験科目	リーダーシップ論	2・3・4前・後	1	1	2	1				兼7 オムニバス
	インターンシップ事前演習	2・3・4前・後	2							
	就業体験Ⅰ（インターンシップ）	2・3・4前・後	1							
	就業体験Ⅱ（インターンシップ）	2・3・4前・後	2							
	就業体験Ⅲ（インターンシップ）	2・3・4前・後	3							
	インターンシップ事後演習	2・3・4前・後	1							
	ボランティア体験	1・2・3・4前・後	1							
	海外研修	1・2・3・4前・後	2							
	自主企画海外体験・研修A	1・2・3・4前・後	1							
	自主企画海外体験・研修B	1・2・3・4前・後	2							
	自主企画海外体験・研修C	1・2・3・4前・後	3							
	プロジェクトA	1・2・3・4前・後	1							
プロジェクトB	1・2・3・4前・後	2								
プロジェクトC	1・2・3・4前・後	3								
地域連携科目		未開講								
	地域課題プロジェクト	1・2・3・4前・後	2		1					4年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1					
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1						兼7 オムニバス
	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2	1						兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)
		未開講								
ものづくり、人づくり、地域づくりⅠ	1・2・3・4前・後	2	1						4年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	1・2・3・4前・後	2	1						兼1 教育課程充実のため科目追加(29)	
その他科目	分析ツール	1・2前・後	2		5					
	古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1						
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2	1						
		未開講								
	古文書解読B 1	1・2・3・4前・後	2	1						4年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		未開講								
	古文書解読B 2	1・2・3・4前・後	2							兼1 4年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	Lectures in English A	2・3・4前・後	3	1						
	Lectures in English B	2・3・4前・後	4	1						
	時事特別講義	2・3・4前・後	1							兼1
サービス経済論	2・3・4前・後	2	1							
上級特別研究	3・4前・後	2	1	1						
マネジメント	企業経営学科で学ぶ	1前	2	6	3	1				兼1 オムニバス
	経営組織論	3前・後	2	1						
	経営史総論	2前・後	2			1				
	近江商人経営論	2前・後	2	1						
	外国経営史	3前・後	2			1				
	日本経営史	3前・後	2	1						
	企業統治論	2前・後	2	1	1					
	中小企業論	2前・後	2	1						
	比較経営論	3前・後	2		1					
	マネジメント特殊講義	2前・後	2	1	1					
企業経営学科	経営管理論	2前・後	2	1	1					
	経営戦略論	2前・後	2		2					
	国際経営戦略論	3前・後	2		1					
	組織間関係論	3前・後	2		1					
	人的資源管理	2前・後	2	1						
	生産マネジメント	3前・後	2	1						

専 門 科 目	・ ポ リ シ ー	組織行動論	3前・後	2		1					
		管理者行動論	2前・後	2		1					
		イノベーション・マネジメント	2前・後	2		1	1				
		ダイバーシティ・マネジメント	3前・後	2			1				
		マネジメント・ポリシー特殊講義	3前・後	2		1					
	マ ネ ジ メ ン ト ・ サ イ エ ン ス	マーケティング論	2前・後	2		1				兼1	
		流通システム論	2前・後	2		1					
		マーケティング戦略	3前・後	2		1					
		マーケティング・リサーチ	2前・後	2		1					
		消費者行動論	3前・後	2		1					
		経営数学	1後・2前	2			2				
		ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2			2				
		ビジネス・エコノミクス	3前・後	2		1					
		オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2		1					
マネジメント・サイエンス特殊講義	3前・後	2		1				兼1			
学 習 類 型 （ 経 済 社 会 分 析 類 型 ）	コ ア 指 定 科 目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 4後→2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 4後→2前	2		1			兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 4後→2前	2		1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コ ア 選 択 必 修 科 目	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 4後→2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 4後→2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		統計学A	1後・2・3・4前・後 4後→2前	2		1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29)
		統計学B	1後・2・3・4前・後 4後→2前	2			3			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		社会経済史	1後・2・3・4前・後 4後→2前	2		2					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	選 択 科 目 1 群 （ 理 論 系 科 目 群 ）	政治経済学	2後・3前	2		1				兼1	
		信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2		1				兼1	
		経済学史	2後・3前	2		1					
		現代経済学史 I	3・4前・後	2		1					
		産業連関論	2後・3前	2		1					
		価格理論	2後・3前	2		1					
応用ミクロ経済学		2後・3前	2		1				兼1		
経済数学		2前・後	2		1						
計量経済学 I		2後・3前	2		1						
計量経済学 II		3・4前・後	2		1						
金融システム論		1後・2前	2		1				兼1		
マクロ金融論 I	1後・2前	2		1							
選 択 科 目 2 群 （ 政 策 系 科 目 群 ）	公共経済学 I	2後・3前	2		1						
	財政学総論 I	2後・3前	2		1						
	地方財政論	3・4前・後	2		1	1					
	地域経済論	3・4前・後	2		1						
	産業組織論	2後・3前	2		1	1					
	産業政策論	3・4前・後	2		1						
	社会政策	2後・3前	2		1						
	社会保障論	3・4前・後	2		1						
	労働経済論	2後・3前	2		1						
	医療経済学	3・4前・後	2		1						
	マクロ財政学 I	1後・2前 2後→3前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
金融政策論	2後・3前	2		1							
選 択 科 目 3 群 （ 比 較 経 済	日本経済史	2後・3前	2		1						
	欧米経済史	2後・3前	2		1						
	国際経済論 I	2後・3前	2		1						
	国際経済論 II	2後・3前	2						兼1		
	上級国際経済論	3・4前・後	2		1						
	世界経済論	2後・3前	2		1						
	アジア経済論	2後・3前	2			1			兼1		
	経済開発論	2後・3前	2		1						

済系科目群	開発政策論	3・4前・後 2後・3前	2		1				
	比較金融システム論	1後・2前	2	1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	国際金融論 I	1後・2前	2	1					
	国際金融論 II	2後・3前	2	1					
コア選択必修科目	ミクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ミクロ経済学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	選択科目1群(類型基礎科目)	マクロ金融論 I	1後・2前	2	1				
国際金融論 I		1後・2前 未開講	2	1					
貨幣理論		1後・2前	2	1					年に1回以上本学教員が担当するため(29)
マクロ財政学 I		1後・2前	2	1					
金融システム論		1後・2前	2	1				兼1	
銀行論		1後・2前	2	1					
証券市場論		1・2前 1後・2前 未開講	2					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
保険論		1後・2前 2後・3前	2					兼1	年に1回以上本学教員が担当するため(29)
コーポレート・ファイナンス I		1後・2前	2	1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
計量ファイナンス基礎		1後・2前	2	1					
証券分析とポートフォリオ・マネジメント I		1後・2前	2	1				兼1	
金融契約論 I		1後・2前	2	1					
ファイナンス数学入門		1後・2前	2	1					
計量経済学 I		2後・3前	2	1					
経済数学		2前・後 1後・2・3・4前・後	2	1					
コア政治経済学		1後・2前	2	1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
財務会計総論 I		2・3前・後	2	1	↓				
財務諸表分析論 I	2・3前・後	2	1						
管理会計総論 I	2・3前・後	2	2						
選択科目2群(ファイナンス学科類型展開科目)	マクロ金融論 II	2後・3前	2	1					
	金融政策論	2後・3前	2	1					
	国際金融論 II	2後・3前	2	1					
	比較金融システム論	2後・3前	2	1					
	マクロ財政学 II	2後・3前	2		1				
	コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2		1				
	証券市場論各論	2後・3前	2					兼1	
	金融契約論 II	2後・3前	2		1				
	機関投資家論	2後・3前	2	1					
	計量ファイナンス	2後・3前	2		1				
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント II	2後・3前	2	1					
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント III	2後・3前	2		1			兼1	
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント IV	2後・3前	2	1					
	ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2					兼1	
	信用リスク・マネジメント	2後・3前	2					兼1	
	企業分析とコーポレート・ファイナンス I	2後・3前	2					兼1	
	企業分析とコーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2					兼1	
不動産投資論	2後・3前	2					兼1		
ファイナンス数学	2後・3前	2		1					
日本金融経済論	2後・3前	2					兼1		
金融法	2後・3前	2					兼1		

学習類型 (企業分析類型)	群 (会計情報学科類型科 目)	上級財務会計Ⅱ	3・4前・後	2	1	2								
		管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	2									
		管理会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	2									
		上級管理会計Ⅰ	3・4前・後	2		1						兼1		
		上級管理会計Ⅱ	3・4前・後	2		1						兼1		
		原価計算論Ⅰ	2・3前・後	2		1	2					兼2		
		原価計算論Ⅱ	2・3前・後	2		1	2					兼1		
		数理経済学	2後・3前	2		1								
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1						兼1			
	ゲーム理論	2前・後	2		1									
	計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1									
	計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1									
	金融契約論Ⅰ	1後・2前	2		1									
	金融契約論Ⅱ	2後・3前 2後・3前	2		1									
	コーポレート・ファイナンスⅠ	1後・2前	2		1								教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1									
	選択科目 2群 (他学科類型科目)	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅠ	1後・2前	2		1						兼1		
		証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅡ	2後・3前	2		1								
証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅢ		2後・3前	2		1						兼1			
企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ		2後・3前	2		1						兼1			
ファイナンス数学		2後・3前 1・2前	2		1									
証券市場論		1後・2前	2								兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
証券市場論各論		2後・3前	2								兼1			
経営管理論		2前・後	2		1	1								
経営戦略論		2前・後	2			2								
オペレーションズ・リサーチ		2前・後	2		1									
ビジネス・エコノミクス基礎		2前・後	2			2								
ビジネス・エコノミクス		3前・後	2		1									
マーケティング戦略		3前・後	2		1									
解析学		1後	2								兼1			
多変量解析入門		2前	2								兼1			
多変量解析		2後	2								兼1			
統計数学		2前	2								兼1			
回帰分析		2前	2								兼1			
確率論	3後	2								兼1				
コア指定 科目	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5					兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア 選択 必修 科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3							教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3							教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3							教育効果充実のため担当教員追加(29)
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3					兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2					1			兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	会計学基礎	1後	2		1								教育効果充実のため担当教員変更(29)	
	類型 選択 必修 科目 1群 (会計情報学科科目)	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2		1	1							
		財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2		1	1							
		上級財務会計Ⅰ	3・4前・後	2		1	2							
		上級財務会計Ⅱ	3・4前・後	2		1	2							
監査論Ⅰ		3・4前・後	2		1	1								
管理会計総論Ⅰ		2・3前・後	2		2									
管理会計総論Ⅱ		2・3前・後	2		2									
原価計算論Ⅰ		2・3前・後	2		1	2					兼2			
原価計算論Ⅱ		2・3前・後	2		1	2					兼1			
連結会計論		3・4前・後	2		2									
類型 選択 必修 科目 2群	証券市場論	1・2前 1後・2前	2								兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	計量ファイナンス基礎	1後・2前	2		1									

企業会計類型	コーポレート・ファイナンス I	2後・3前 1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2		1					
選 択 科 目	民法入門・総則	2前・後	2		1	1				
	商法	2前・後	2		1					
	会社法	2前・後	2		1					
	有価証券法	2前・後	2		1					
	税法総論	2前・後	2		1					
	税法各論	2前・後	2		1					
	計量経済学 I	2後・3前	2		1					兼1
	計量経済学 II	3・4前・後	2		1					
	日本経済史	2後・3前	2		1					
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1					
近江商人経営論	2前・後	2		1						
経営管理論	2前・後	2		1	1					
ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2						
ビジネス・エコノミクス	3前・後	2		1						
経営戦略論	2前・後 未開講	2		2						
中級簿記 I	1・2前・後 未開講	2		2						年に1回以上本学教員が担当するため(29)
中級簿記 II	1・2前・後 未開講	2		2						年に1回以上本学教員が担当するため(29)
監査論 II	3・4前・後	2		1						
税務会計論	3・4前・後	2		1						
財務諸表分析論 I	2・3前・後	2		1						
財務諸表分析論 II	2・3前・後	2		1						
国際会計論 I	3・4前・後	2		1						
国際会計論 II	3・4前・後	2		1						
コア指定科目	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
コア選択必修科目	ミクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					兼2 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		5	3				兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3	1				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
学習類型(経済社会と法・政治類型)	選択必修科目1群(類型基礎科目)	社会学概論	1後・2前	2		1				
	憲法	2前・後	2		1					
	行政法	2前・後	2		1					
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1				
	物権法	2前・後	2			1				
	債権法	2前・後	2		1					
	会社法	2前・後	2		1					
	国際法	2前・後	2		1					
	行政システム論 I	2前・後	2		1					
選択必修科目2群(類型展開科目)	商法	2前・後	2		1					
	債権担保法	2前・後	2			1				
	国際経済法	2前・後	2		1					兼1
	環境法	2前・後	2		1					
	税法総論	2前・後	2		1					
	税法各論	2前・後	2		1					
	経済法	2前・後	2							兼1
	労働法	2前・後	2							兼1
	行政システム論 II	2後・3前	2		1					
	政治学原論 I	2前・後	2		1					
	政治学原論 II	2後・3前	2		1					
国際関係論 I	2前・後	2		1						
国際関係論 II	2後・3前	2		1						
法システム論特殊講義	2後・3前	2		2	1					兼1
法と経済学	2後・3前	2		1						

	有価証券法	2後・3前	2	1										
選択科目	環境経済学Ⅰ	2前・後 未開講	2	1										
	社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2	1					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)				
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2	1					兼1					
	国際社会学	2後・3前	2	1										
	財政学総論Ⅰ	2後・3前	2	1										
	地方財政論	3・4前・後	2	1	1									
	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2	1										
	公共経済学Ⅱ	3・4前・後	2	1										
	世界経済論	2後・3前	2	1										
	金融法	2後・3前	2						兼1					
	企業統治論	2前・後	2	1	1									
	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1									
	管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	2										
	学習類型(人文学類型)	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1								
社会学概論		1後・2前	2	1										
選択科目1群(歴史学・文化学系科目)		地域社会・文化論	2後・3前	2	2	3								
		歴史学方法論	2後・3前	2	1									
		ドキュメンタリー論	2後・3前	2	1									
		文化人類学	2後・3前	2	1									
		文化システム論A	1後・2前 未開講	2	1	1				兼1				
		文化システム論B	1・2前・後	2	1					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)			
		スポーツ文化論	2後・3前	2	1									
		経済学史	2後・3前	2	1									
		現代経済学史Ⅰ	3・4前・後	2	1									
		現代経済学史Ⅱ	3・4前・後	2	1									
近江商人経営論		2前・後	2	1										
古文書解読A 1		1・2・3・4前・後	2	1										
古文書解読A 2		1・2・3・4前・後	2	1										
(哲学情報科学系科目)		言語学	2後・3前	2	1									
		異文化間コミュニケーション論	2後・3前	2	1									
		文学	2後・3前	2	1	1								
		哲学Ⅰ	1後・2前	2	1									
		哲学Ⅱ	2後・3前	2	1									
	情報科学Ⅰ	2前・後	2	1										
	情報科学Ⅱ	2後・3前	2	1										
	知能情報論	2後・3前	2	1										
	情報システム論	2前・後	2	1										
	思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2	2					兼1					
選択科目4群(行動文化学系科目)	社会システム原論Ⅰ	未開講 1後・2前	2	1									1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2	1										
	国際社会学	2後・3前	2	1										
	現代社会システム論	2後・3前	2	1										
	社会心理学Ⅰ	2前・後	2	1										
	社会心理学Ⅱ	2後・3前	2	1										
	認知心理学入門	1後・2前	2	1										
	心理学	2前・後	2	1										
	ゲーム理論	2前・後	2	1										
	消費者行動論	3前・後	2	1										
データサイエンス基礎	計算機利用基礎	1前	2										兼1	
	情報科学概論	1前	2										兼1	
	データ構造とアルゴリズム	1後	2										兼1	
	プログラミングⅠ	1後	2										兼1	
	プログラミングⅠ演習	1後	1										兼2	
	データベース	2後	2										兼1	
	基礎データ分析	1前	2										兼1	
	解析学	1後	2										兼1	
	解析学演習	1後	1										兼2	
	線形代数	1後	2										兼2	
	線形代数演習	1後	1										兼2	

他学部履修科目(データサイエンス学部専門教育科目群)	統計学要論	1後	2						兼1
	統計数学	2前	2						兼1
	回帰分析	2前	2						兼1
	多変量解析入門	2前	2						兼1
	基礎情報活用演習A	1後	2						兼2
	基礎情報活用演習B	2前	2						兼2
	プログラミングⅡ	2前	2						兼1
	プログラミングⅡ演習	2前	1						兼2
	プログラミングⅢ	2後	2						兼1
	プログラミングⅢ演習	2後	1						兼1
	ビジュアルプログラミング	3前	2						兼1
	ビジュアルプログラミング演習	3前	1						兼1
	応用数学	2後	2						兼1
	プログラミング設計	2後	2						兼1
	情報理論	3前	2						兼1
情報セキュリティ	3前	2						兼1	
情報ネットワーク	3前	2						兼1	
データマイニング総論	4後	2						兼1	
パターン認識総論	4前	2						兼1	
情報学特論(人工知能)	4後	2						兼1	
情報学特論(モバイルコンピューティング)	4後	2						兼1	
社会調査法Ⅰ	2前	2						兼1	
社会調査法Ⅱ	2後	2						兼1	
標本調査法	2前	2						兼1	
実験計画法	2後	2						兼1	
テキストマイニング	2後	2						兼1	
多変量解析	2後	2						兼1	
質的データ解析入門	3前 2後 3後	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
質的データ解析	3前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
機械学習入門	3前	2						兼1	
機械学習	3後	2						兼1	
時系列解析入門	2後	2						兼1	
時系列解析	3前	2						兼1	
ノンパラメトリック解析入門	3前	2						兼1	
ノンパラメトリック解析	3後	2						兼1	
確率論	3後	2						兼1	
生存時間解析	3前	2						兼2	
ベイズ理論	3前	2						兼1	
最適化理論	3前	2						兼1	
品質管理	3前	2						兼1	
空間統計	4前	2						兼1	隔年
統計学特論A	4前	2						兼1	隔年
統計学特論B	4前	2						兼1	隔年
統計学特論C	4後	2						兼1	隔年
統計学特論D	4後	2						兼1	隔年
情報活用演習A	2後	2						兼1	
情報活用演習B	2後	2						兼1	
シミュレーション技法	3後	2						兼1	
社会調査実践演習Ⅰ	3前	2						兼1	
社会調査実践演習Ⅱ	3後	2						兼1	
情報倫理	2前	2						兼3	オムニバス
データサイエンス実践論A	1前	2						兼1	
データサイエンス実践論B	1後	2						兼1	
実践データ概論A	2前	2						兼5	オムニバス
実践データ概論B	2後	2						兼5	オムニバス
価値創造方法論	3前	2						兼8	オムニバス
価値創造実践論	3前	2						兼1	
マーケティング演習	3前・後 3前	1						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
ファイナンス演習	3前・後 3後	1						兼3	教育課程充実のため配当年次を変更(29)

価値創造応用科目	財務諸表分析演習	3前・後 3前	1	兼3	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ビジネスエコノミクス演習	3前・後 3後	1	兼4	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	環境政策演習	3前・後 3後	1	兼2	オムニバス
	保険戦略演習	3前・後 3後	1	兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	公的統計	3前・後 3後	2	兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	公的統計演習	3前・後 3後	1	兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	心理分析論	3前・後 3前	2	兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	心理分析演習	3前・後 3前	1	兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	地域文化情報論	3前・後 3後	2	兼3	オムニバス (一部)
	地域文化情報演習	3前・後 3後	1	兼3	教育課程充実のため配当年次を変更(29) オムニバス (一部)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
13	621	0	634	13	622	0	635	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間と倫理	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
2	人間と宗教	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
3	人間と教育	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
4	日本の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
5	欧米の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
6	日本の文学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
7	演劇の世界	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
8	日本の文化	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
9	社会学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
10	地理学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
11	社会の比較	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
12	地域社会の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
13	教育と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
14	現代社会をみる目	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
15	現代社会と政治	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
16	現代社会と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
17	経済学と現代	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
18	現代の金融	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
19	組織と会計	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
20	現代の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
21	世界経済の現状	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
22	教育の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
23	スポーツと現代社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
24	生活と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
25	生活と企業	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
26	消費と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
27	情報と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
28	戦争と平和	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
29	人権問題を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
30	現代社会と人権	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
31	ジェンダーを学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
32	男女の共生	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
33	世界経済と東アジア	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
34	応用科学への招待	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
35	情報と科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
36	自然と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
37	物質とエネルギー	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
38	問題解決の手法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
39	コンピュータの仕組み	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
40	健康の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
41	脳の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
42	身体の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
43	近江とびわ湖Ⅱ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
44	近江の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
45	近江の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
46	地域コミュニケーション論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
47	滋賀大学で環境を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
48	環境学習プログラム開発論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
49	地域課題プロジェクト	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
50	ものづくり, 人づくり, 地域づくりⅠ	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
51	古文書解読B1	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
52	古文書解読B2	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無

5 3	貨幣理論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 4	保険論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 5	中級簿記Ⅰ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 6	中級簿記Ⅱ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 7	社会システム原論Ⅰ	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 8	文化システム論B	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし			
2			該当なし			
3			該当なし			

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の全学共通教養科目は、本学教員が原則として6学期（3年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能なことから、学生の履修への影響はない。また、未開講科目の専門教育科目は、本学教員が原則として4学期（2年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能なことから、学生の履修への影響はない。学生には、滋賀大学キャンパス教育支援システム（Web）及び時間割で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{58}{634} = \boxed{9.14\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	162,440㎡	0㎡	0㎡	162,440㎡			
	運動場用地	76,930㎡	0㎡	0㎡	76,930㎡			
	小 計	239,370㎡	0㎡	0㎡	239,370㎡			
	そ の 他	109,382㎡	0㎡	0㎡	109,382㎡			
	合 計	348,752㎡	0㎡	0㎡	348,752㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		61,790㎡ (61,790㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	61,790㎡ (61,790㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43室	42 室	76室	15 室 13 室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		経済学部 経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム			85 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	経済学部	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
	計	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
							購入及び廃棄のため (29)	
(6) 図 書 館		面 積		閲 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		5,764㎡		510	725,000			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		5,437㎡		野球場、テニスコート、プール、弓道場など				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	滋賀大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員 定員	収容員	学位又は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
経済学部									
経済学科					学士 (経済学)		昭和24年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	
昼間主コース	4	165	3年次 3	696		0.93			平成29年度入学定員減 (10人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.94			平成29年度入学定員増 (2人)
ファイナンス学科					学士 (経済学)		平成3年度	同上	
昼間主コース	4	55	3年次 3	241		1.16			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		0.72			平成29年度入学定員増 (1人)
企業経営学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	75	3年次 4	323		1.26			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	10	-	34		1.33			平成29年度入学定員増 (2人)
会計情報学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	50	3年次 3	221		1.20			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		1.23			平成29年度入学定員増 (1人)
情報管理学科					学士 (経済学)		平成2年度	同上	
昼間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
夜間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
社会システム					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	65	3年次 4	283		1.14			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.91			平成29年度入学定員増 (2人)
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	230	-	930	学士 (教育)	1.05	平成9年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成27年度入学定員増 (20人) 平成29年度入学定員減 (10人)
情報教育課程	4	-	-	-	学士 (教養)	-	平成12年度	同上	平成24年学生募集停止
環境教育課程	4	-	-	-	学士 (環境)	-	平成12年度	同上	平成27年学生募集停止
データサイエンス学部									
データサイエンス学科	4	100	-	100	学士 (データサイエンス)	1.10	平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	

経済学研究科 (博士前期課程)													
経済学専攻	2	18	-	36	修士 (経済学)	0.83	昭和48年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号					
経営学専攻	2	18	-	36	修士 (経営学)	0.69	昭和48年度	同上					
グローバル・ファイナンス専攻 (博士後期課程)	2	6	-	12	修士 (ファイナンス学)	0.24	平成13年度	同上					
経済経営リスク専攻	3	6	-	18	博士 (経済学) (経営学)	0.60	平成15年度	同上					
教育学研究科 (修士課程)													
学校教育専攻	2	45	-	63	修士 (教育学)	1.12	平成3年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成29年度入学定員増 (27人)				
障害児教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
教科教育専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
高度教職実践専攻	2	20	-	20	教職修士 (専門職)	1.10	平成29年度	同上					
大学の名称	〇〇短期大学											備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地					
	年	人	年次	人		倍			該当なし				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 企業経営学科(昼間主コース)>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青柳 周一 (47)	平成29年4月	日本史 古文書演習 古文書解読A1 古文書解読A2 日本の歴史						
専	教授	阿部 安成 (55)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドキュメンタリー 論 国際文化システム 特殊講義 歴史学方法論 戦争と平和 人権問題を学ぶ						
専	教授	伊藤 博之 (51)	平成29年4月	企業統治論 経営学からの問い 経営組織論 基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 BSセミナー						
専	教授	太田 善之 (58)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論I 財務会計総論II						
専	教授	岡本 哲弥 (47)	平成29年4月	マーケティング・リサーチ マーケティング論 問題解決の手法 経営学 マーケティング演習 基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 BSセミナー						
専	教授	小倉 明浩 (56)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 インターンシップ 事前演習 インターンシップ 事後演習 国際経済論I 国際経済論II 世界経済と東アジア						

専	教授	金子 孝吉 (61)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドイツ語ⅠbA ドイツ語ⅠbH ドイツ語演習H 文化システム論A 文学からの問い						
専	教授	北村 裕明 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 財政学総論Ⅰ 財政学総論Ⅱ まちと住まい						
専	教授	金 秉基 (48)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 開発政策論 経済開発論 アジア経済論 人間と社会						
専	教授	楠田 浩二 (53)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅠ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅡ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅣ 数学への招待						
専	教授	久保 英也 (63)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 保険論 機関投資家論 経済学からの問い 保険戦略演習						
専	教授	黒石 晋 (58)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代社会システム 論 社会システム原論 Ⅱ 人間と社会						
専	教授	澤木 聖子 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 人的資源管理 文化への問い 経営学 BSセミナー						

専	教授	永田 (志田) えり子 (59)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の諸問題 男女の共生						
専	教授	鈴木 康夫 (57)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ経済学A マクロ経済学B 近江とびわ湖Ⅰ 産業連関論 人間と経済 自然と人間						
専	教授	清宮 政宏 (55)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 BSセミナー マーケティング戦略 流通システム論 現代の企業と経営 経営学						
専	教授	田中 英明 (52)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 コア政治経済学 政治経済学 経済学からの問い						
専	教授	谷口 伸一 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報学への招待 データベース						
専	教授	筒井 正夫 (62)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 日本経済史 近江とびわ湖Ⅱ						
専	教授	得田 雅章 (45)	平成29年 4月	コアセッション 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 経済学と現代 マクロ経済学A マクロ経済学B						

専	教授	中野 桂 (53)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境問題を学ぶ マクロ経済学A マクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	教育課程の充実を図るため担当教員を追加 (29)
専	教授	鍋倉 聡 (46)	平成29年 4月	社会学概論 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語ⅠaA 中国語ⅠaH 中国語演習A 中国語演習H 社会の比較							
専	教授	二宮 健史郎 (49)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ金融論Ⅰ 金融政策論 経済学からの問い							
専	教授	野田 昭宏 (50)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 簿記会計 国際会計論Ⅱ 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習							
専	教授	小田切 (林) 純子 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 外国文献研究 生活と企業							
専	教授	原 秀六 (60)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 商法 私法の世界							
専	教授	弘中 史子 (50)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 プロジェクトB 経営学 生産マネジメント 生活と企業 BSセミナー							

専	教授	福浦 厚子 (53)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語Ⅰa A 中国語Ⅰa H 中国語演習A 中国語演習H 東アジアの多様性の理解						
専	教授	真鍋 晶子 (56)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 地域社会・文化論 言語と文化						
専	教授	御崎 加代子 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学Ⅱ 現代経済学史Ⅰ 現代経済学史Ⅱ 人間と経済						
専	教授	道上 静香 (44)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						
専	教授	宗野 隆俊 (47)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政システム論Ⅰ 行政システム論Ⅱ 日本社会の法と政治						
専	教授	山田 和代 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会政策 働くことの意味 比較経済論特殊講義 労働経済論						
専	教授	吉田 裕司 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 国際金融論Ⅰ 経済学と現代 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	教授	渡邊 凡夫 (53)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 メディアと情報 論理学 論理の世界 パターン認識総論						

専	講師	須永 知彦 (49)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 債権担保法 物権法 法学 法学からの問い 情報倫理						
専	准教授	赤塚 尚之 (38)	平成29年 4 月	簿記会計 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	衣笠 (浅田) 陽子 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 組織と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ						
専	准教授	井澤 龍 (30)	平成29年 4 月	外国経営史 経営学 経営史総論 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 B Sセミナー						
専	准教授	石井 (石橋) 利江子 (39)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ゲーム理論 産業組織論 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						
専	准教授	井手 一郎 (58)	平成29年 4 月	金融契約論Ⅰ 経済学からの問い 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	出原 健一 (47)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 自然言語の世界 論理の世界						
専	准教授	榎本 雅之 (35)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ文化論 身体運動の科学						

専	准教授	大瀨 巖 (45)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 統計学B 応用統計学 経済数学 数学的思考						
専	准教授	大村 啓喬 (35)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 政治学からの問い 政治学原論Ⅰ 政治学原論Ⅱ 現代社会と政治						
専	准教授	小野 善生 (42)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 リーダーシップ論 管理者行動論 組織行動論 経営学からの問い 経営学 BSセミナー						
専	准教授	菊地 (恩地) 利奈 (44)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 文学からの問い						
専	准教授	笠井 直樹 (37)	平成29年 4 月	監査論Ⅰ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 監査論Ⅱ 社会と会計 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	金谷 太郎 (41)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 計量ファイナンス 計量ファイナンス 基礎 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	可児島 達夫 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 上級財務会計Ⅰ 社会と会計 簿記会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						

専	准教授	河相 俊之 (52)	平成29年 4 月	ミクロ経済学 A 基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 応用ミクロ経済学 数学への招待 経済学からの問い 数学的思考 ミクロ経済学 B						
専	准教授	菊池 健太郎 (40)	平成29年 4 月	ファイナンス数学 入門 証券分析とポート フォリオ・マネジ メント III 基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 銀行論 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	近藤 豊将 (43)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ財政学 I 数学的思考 ミクロ経済学 A ミクロ経済学 B マクロ経済学 A マクロ経済学 B						
専	准教授	谷上 (齊藤) 亜紀 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 認知心理学入門 心理学 人間と心理						
専	准教授	坂田 雅夫 (42)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境法 国際法 現代社会と法						
専	准教授	笹尾 純治 (59)	平成29年 4 月	英語 I a 英語 II 大学英語入門 欧米の文学						
専	准教授	佐野 洋史 (39)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 医療経済学 社会保障論 現代経済学基礎 現代の諸問題 ミクロ経済学 A ミクロ経済学 B 公的統計 公的統計演習						

専	准教授	柴田 淳郎 (41)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 地域共生論 経営学からの問い 経営学 経営管理論 BSセミナー						
専	准教授	竹中 厚雄 (42)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 経営戦略論 現代の企業と経営 BSセミナー						
専	准教授	武永 淳 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政法 自己理解 日本国憲法 憲法 社会の比較						
専	准教授	竹村 幸祐 (37)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 現代社会をみる目 心理分析論 心理分析演習						
専	准教授	谷川 義行 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数理経済学 分析ツール 数学への招待 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	陳 韻如 (44)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 イノベーション・ マネジメント 日本と東アジア 経営学 BSセミナー						

専	准教授	富田 健一 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報通信の仕組み 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 情報リテラシー 情報理論						
専	准教授	内藤 雄志 (51)	平成29年 4 月	オペレーション ズ・リサーチ 経営数学 数学的思考 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数学的思考 応用数学 BSセミナー						
専	准教授	西村 正秀 (44)	平成29年 4 月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 認識論Ⅰ 認識論Ⅱ 科学哲学Ⅰ 科学哲学Ⅱ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 哲学からの問い 人間と倫理						
専	准教授	野瀬 昌彦 (45)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 英語Ⅰa 英語Ⅱ 異文化間コミュニ ケーション論 言語と文化						
専	准教授	能登 真規子 (43)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 私法の世界 債権法 民法入門・総則						
専	准教授	松田 (早川) 有加 (43)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学からの問い 現代経済学基礎 地方財政論						

専	准教授	坂野 鉄也 (48)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 スペイン語ⅠaA スペイン語ⅠaH 地域社会・文化論 歴史からの問い						
専	准教授	藤岡 俊博 (37)	平成29年 4月	フランス語ⅠaA フランス語ⅠaH フランス語ⅠbA フランス語ⅠbH フランス語演習A フランス語演習H 哲学からの問い 大学入門セミナー						
専	准教授	増山 裕一 (58)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 税法各論 税法総論 現代社会と法						
専	准教授	松下 京平 (36)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境経済学Ⅱ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	宮西 賢次 (54)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	村松 郁夫 (54)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の経営 コーポレート・ ファイナンスⅠ 情報化と社会 情報リテラシー						
専	准教授	山下 悠 (36)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報リテラシー ビジネス・エコノ ミクス ビジネス・エコノ ミクス基礎 現代の企業と経営 経営学 ビジネスエコノミ クス演習 BSセミナー						

専	准教授	吉川 英治 (51)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 不平等の経済学 現代経済学基礎 人間と倫理 人間と経済 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 実践データ概論B						
専	准教授	和田 佳之 (52)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公共経済学Ⅰ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	片山 雅志 (46)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 金融システム論 金融法						
専	教授	三ツ石 郁夫 (61)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 欧米経済史						
専	講師	Paul Daniel Tanner (58)	平成29年 4 月	Academic Writing Writing I Writing II コミュニケーション・ スキル 英会話基礎 英語 I b 英語 II						
専	講師	Karl Hedberg (49)	平成29年 4 月	Debate Presentation I Presentation II 英会話基礎 コミュニケーション・ スキル 英語 I b 英語 II 英語演習						
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	小倉 圭 (28)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	SEAN DANIEL GAFFNEY (60)	平成29年 4 月	コミュニケー ション・スキル 英会話基礎 英語 I b 英語 II	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
兼任	講師	ASHLEY STEVENS (37)	平成29年 4 月	英語 II						
兼任	講師	ASPINALL, r・ WILLIAM (54)	平成29年 4 月	コミュニケーショ ン・スキル 英語 II						

兼任	講師	RANDELL NIGEL (54)	平成29年4月	英会話基礎 英語 I b 英語 II								
兼任	講師	アトキンズ アンドリュース	平成29年4月	英会話基礎 英語 I b 英語 II								
兼任	講師	高橋 陽二 (37)	平成29年4月	証券市場論								
兼任	講師	井畑 陽平 (39)	平成29年4月	経済法								
兼任	講師	稲永 知世 (33)	平成29年4月	自然言語の世界								
兼任	講師	王 亜新 (47)	平成29年4月	中国語 I b A 中国語 I b H								
兼任	講師	岡村 優希 (26)	平成29年4月	労働法								
兼任	講師	吉富 千恵 (44)	平成29年4月	キャリアデザイン 論 言語と文化								
兼任	講師	近藤 紀章 (39)	平成29年4月	ものづくり、人づ くり、地域づくり II 地域の社会と経済								
兼任	講師	江崎 麻里 (45)	平成29年4月	欧米の文化								
兼任	講師	佐久間 思帆 (44)	平成29年4月	英語 II								
兼任	講師	佐藤 規祥 (53)	平成29年4月	ロシア語 I a A ロシア語 I a H ロシア語演習 H								
兼任	講師	細谷 宏 (47)	平成29年4月	情報化と社会								
兼任	講師	三神 憲一 (70)	平成29年4月	スポーツ科学 I スポーツ科学 II 身体運動の科学								
兼任	講師	三輪 宏太郎 (38)	平成29年4月	証券市場論各論								
兼任	講師	山下 直紀 (45)	平成29年4月	原価計算論 I 原価計算論 II 簿記会計								
兼任	講師	寺澤 大奈 (42)	平成29年4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語 I b A ドイツ語 I b H								
兼任	講師	篠田 朝也 (41)	平成29年4月	管理会計総論 II								
兼任	講師	小笠 智章 (59)	平成29年4月	中国語 I a A 中国語 I a H								
兼任	講師	小熊 猛 (51)	平成29年4月	英語 II								
兼任	講師	小林 武 (48)	平成29年4月	企業分析とコーポ レート・ファイナ ンス I 企業分析とコーポ レート・ファイナ ンス II								
兼任	講師	松本 行弘 (69)	平成29年4月	人間と存在								
兼任	講師	上田 洋平 (40)	平成29年4月	近江のくらしと文化								
兼任	講師	織田 陽介 (36)	平成29年4月	コアセッション マクロ経済学 A								
兼任	講師	森永 弘司 (63)	平成29年4月	英語 II								
兼任	講師	神山 進 (68)	平成29年4月	衣と暮らし								
兼任	講師	水上 悦雄 (47)	平成29年4月	メディアツール活用法								
兼任	講師	川井 千枝 (52)	平成29年4月	スポーツ科学 I スポーツ科 身体運動の科学								
兼任	講師	川田 玲子 (63)	平成29年4月	スペイン語 I b A スペイン語 I b H スペイン語演習 A スペイン語演習 H								
兼任	講師	船戸 成子 (65)	平成29年4月	英語 I a 英語 II 大学英語入門								

兼任	講師	倉田 勇治 (65)	平成29年 4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語演習 A					
兼任	講師	村川 淳 (36)	平成29年 4月	スペイン語 I b A スペイン語 I b H					
兼任	講師	大久保 克己 (74)	平成29年 4月	数学的思考					
兼任	講師	大森 仁 (33)	平成29年 4月	論理の世界 自然言語の世界					
兼任	講師	大谷 宗啓 (41)	平成29年 4月	自己理解					
兼任	講師	中塚 智子 (34)	平成29年 4月	メディアと情報 情報学への招待					
兼任	講師	張 健同 (60)	平成29年 4月	中国語 I b A 中国語 I b H					
兼任	講師	長谷川 博 (69)	平成29年 4月	生命と物質					
兼任	講師	長尾 晋宏 (39)	平成29年 4月	英語 I a 英語 II 大学英語入門					
兼任	講師	田中 久美子 (45)	平成29年 4月	人間と心理					
兼任	講師	田中 潔 (54)	平成29年 4月	ロシア語 I b A ロシア語 I b H ロシア語演習 A					
兼任	講師	田中 謙太 (25)	平成29年 4月	日本国憲法					
兼任	講師	藤田 真樹 (38)	平成29年 4月	会社法					
兼任	講師	梅澤 直樹 (67)	平成29年 4月	コア政治経済学					
兼任	講師	樋口 雄哉 (33)	平成29年 4月	フランス語 I b A フランス語 I b H					
兼任	講師	北川 美香 (52)	平成29年 4月	フランス語 I a A フランス語 I a H フランス語 I b A フランス語 I b H					
兼任	講師	麻生 陽子 (32)	平成29年 4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語 I b A ドイツ語 I b H					
兼任	講師	野部 博子 (72)	平成29年 4月	文化への問い					
兼任	講師	頼 誠 (59)	平成29年 4月	管理会計総論 I					
兼任	講師	林 泰子 (60)	平成29年 4月	情報教育概論					
兼任	講師	鈴木 雅子 (37)	平成29年 4月	文化の歴史					
兼任	講師	崔 眞善 (47)	平成29年 4月	韓国・朝鮮語 I a A 韓国・朝鮮語 I a H 韓国・朝鮮語 I b A 韓国・朝鮮語 I b H 韓国・朝鮮語演習 A 韓国・朝鮮語演習 H					
兼任	講師	太田 拓紀 (42)	平成29年 4月	人間と社会					
兼任	教授	熊澤 吉起 (60)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 数学への招待 解析学 線形代数演習 基礎情報活用演習 B					
兼任	教授	高田 聖治 (51)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 標本調査法 情報論 実践データ概論 A 価値創造方法論 公的統計 公的統計演習					

兼任	講師	周 暁康 (33)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 計算機利用基礎 プログラミングⅠ 演習 ビジュアルプログラミング演習 プログラミング設計						
兼任	准教授	松井 秀俊 (35)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 線形代数演習 多変量解析入門 基礎情報活用演習A 最適化理論						
兼任	准教授	清水 昌平 (39)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 線形代数 機械学習 ベイズ理論 統計学特論B 情報活用演習A						
兼任	准教授	川井 明 (36)	平成29年 4 月	情報化と社会 データサイエンスへの招待 プログラミングⅠ 演習 プログラミングⅡ 情報ネットワーク 情報学特論(モバイルコンピューティング)						
兼任	教授	竹村 彰通 (64)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 基礎データ分析 時系列解析入門 時系列解析 データサイエンス 実践論A データサイエンス 実践論B 価値創造方法論						
兼任	教授	笹田 薫 (50)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 基礎情報活用演習A データマイニング 総論 多変量解析 空間統計 統計学特論D						
兼任	准教授	田中 琢真 (36)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 情報科学概論 プログラミングⅡ 演習 ビジュアルプログラミング 情報学特論(人工知能)						
兼任	准教授	藤井 孝之 (38)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 数学への招待 解析学演習 基礎情報活用演習B 確率論						
兼任	准教授	梅津 高朗 (39)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 情報学への招待 プログラミングⅠ プログラミングⅢ 演習 情報セキュリティⅠ						

兼任	准教授	姫野 哲人 (37)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 解析学演習 線形代数 統計数学 質的データ解析 情報活用演習B						
兼任	教授	和泉(大久保) 志津恵 (53)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 統計学要論 回帰分析 テキストマイニング 質的データ解析入門						
兼任	教授	齋藤 邦彦 (59)	平成29年 4月	論理の世界 データサイエンスへの招待 データ構造とアルゴリズム プログラミングII 演習 プログラミングIII						
兼任	講師	伊達 平和 (31)	平成29年 4月	データサイエンスへの招待 社会調査法I 社会調査法II 社会調査実践演習I 社会調査実践演習II 実践データ概論B 教育社会論 教育社会演習						
兼任	教授	河本 薫 (52)	平成31年4月	機械学習入門 シミュレーション技法 価値創造方法論 価値創造実践論 ビジネスエコノミクス演習						
兼任	教授	杉本 知之 (44)	平成31年4月	ノンパラメトリック解析入門 ノンパラメトリック解析 生存時間解析 統計学特論C						
兼任	講師	小郷原 一智 (35)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	加藤 博和 (46)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	北廣 和雄 (68)	平成30年 4月	実験計画法 品質管理 実践データ概論B						
兼任	講師	白井 剛 (50)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	田中 佐智子 (40)	平成29年 4月	生存時間解析 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	畑山 満則 (48)	平成29年 4月	実践データ概論B 価値創造方法論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼任	教授	田中 勝也 (45)	平成29年 4月	資源経済学 環境政策論 滋賀大学で環境を学ぶ 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼任	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年 4月	教育と文化						
兼任	准教授	井ノ口 史 (46)	平成29年 4月	文学からの問い						

兼担	教授	井上 毅 (60)	平成29年4月	人間と心理						
兼担	准教授	加登本 仁 (32)	平成29年4月	身体運動の科学						
兼担	准教授	加納 圭 (36)	平成29年4月	自然科学への招待						
兼担	准教授	窪田 知子 (38)	平成29年4月	福祉と教育						
兼担	教授	犬伏 純子 (60)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	教授	高澤 茂樹 (57)	平成29年4月	数学への招待						
兼担	教授	三輪 貴美枝 (50)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	教授	若松 養亮 (54)	平成29年4月	キャリアデザイン論						
兼担	教授	松丸 真大 (43)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	准教授	松田 繁樹 (39)	平成29年4月	身体運動の科学						
兼担	教授	松田 隆典 (59)	平成29年4月	地域からの視点						
兼担	教授	新関 伸也 (57)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	教授	神 直人 (55)	平成29年4月	数学的思考						
兼担	教授	神山 保 (62)	平成29年4月	メディアツール活用法						
兼担	教授	世ノ一 善生 (51)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	准教授	石川 俊之 (43)	平成29年4月	環境教育概論 近江とびわ湖 I						
兼担	准教授	大山 政光 (48)	平成29年4月	宇宙と地球						
兼担	准教授	中根 庸介 (40)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	教授	田中 宏子 (55)	平成29年4月	くらしと住まい						
兼担	准教授	渡邊 暁彦 (46)	平成29年4月	日本国憲法						
兼担	准教授	馬場(橋本) 義弘 (56)	平成29年4月	平和教育 近江の歴史						
兼担	教授	白石 惠理子 (57)	平成29年4月	現代の社会福祉						
兼担	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	與倉 弘子 (58)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	宇佐見 隆之 (46)	平成29年4月	歴史からの問い						
兼担	教授	磯西 和夫 (59)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	糸乗 前 (51)	平成29年4月	生命と物質						
兼担	教授	江原 寛昭 (58)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	神部 純一 (53)	平成29年4月	働くことの意味						
兼担	教授	久保 加織 (55)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	児玉(中野) 奈々 (42)	平成29年4月	教育と社会						
兼担	教授	菅 眞佐子 (60)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	教授	杉江 淑子 (62)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	岳野 公人 (46)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	中村 史朗 (56)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	平井 肇 (62)	平成29年4月	スポーツと現代社会						
兼担	教授	山本 祐二 (53)	平成29年4月	こころと身体の科学						
兼担	教授	横山 幸司 (46)	平成29年4月	現代社会と政治						
兼担	教授	若林 千春 (56)	平成29年4月	芸術と文化						

兼担	准教授	岩井 憲一 (50)	平成29年4月	情報学への招待					
兼担	准教授	大清水 裕 (38)	平成29年4月	欧米の歴史					
兼担	准教授	大平 雅子 (34)	平成29年4月	健康の科学					
兼担	准教授	恒川 雅典 (45)	平成29年4月	物質とエネルギー					
兼担	准教授	二宮(鈴木) 美那子 (39)	平成29年4月	言語と文化					
兼担	准教授	長谷川 武博 (39)	平成29年4月	問題解決の手法					
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化					
兼担	准教授	藤田 昌宏 (54)	平成29年4月	美術の世界					
兼担	准教授	藤村 祐子 (34)	平成29年4月	教育と社会					
兼担	准教授	宮本(林) 結 佳 (36)	平成29年4月	環境問題を学ぶ					
兼担	准教授	渡邊 史 (43)	平成29年4月	音楽の世界					
兼担	講師	滑田 明暢 (32)	平成29年4月	プロジェクトB 基礎演習					
兼担	教授	森 宏一郎 (45)	平成29年4月	Lectures in English A Lectures in English B プロジェクトA 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー キャリアデザイン 論					
兼担	講師	寅野 滋 (62)	平成29年4月	プロジェクトA 大学入門セミナー 現代社会をみる目					
兼担	教授	石井 良一 (61)	平成29年4月	彦根・湖東学 地域経済論 地域文化情報論 地域文化情報演習					
兼担	教授	久保田 泰孝 (49)	平成29年4月	こころと身体の科学					

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
5	7	0	0	12	5	7	0	0	12	6	6	0	0	12
(5)	(7)	(0)	(0)	(12)						[1]	[Δ 1]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (A)			該当なし							
就任を辞退した教員数							後任補充状況の集計 (B)			
			担当科目数の合計 (a)			②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (C)			該当なし							
辞任した教員数							後任補充状況の集計 (D)			
			担当科目数の合計 (a)			②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)			
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
○○	必修	○○	科目	必修	○○	科目
	選択	○○	科目	選択	○○	科目
	自由	○○	科目	自由	○○	科目
	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見	

該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 環境を改善するため、講義室、自習室を〇〇室(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構(29.4.1) 別添規程のとおり(全学教育部会(28.3.31まで)を改組) b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構 〔教育推進部門〕 機構長(教育担当理事)、学部から各1名、国際センター1名、高大接続・入試センター1名、学務課長(全6回) c 委員会の審議事項等 【全学組織】・全学の教育に関する事項全般、FD研修に関すること、全学の教育システムに関すること等 ② 実施状況 a 実施内容 【全学組織】・関西FD参加大学のFD講習会の学内周知、参加仲介授業方法について研究会 ・教育実践優秀賞の選考 ・教育改革フォーラムの開催 ・教育改革の取組みへの助成 ・FD事業報告書の編集・発行 ・FD情報誌の編集・発行 等 b 実施方法 【全学組織】・教育・学生支援機構が企画を行い、学務課が各学部と連携し実施・運営を行う。 c 開催状況(教員の参加状況含む) 【全学組織】・「授業の基本」研修会-アクティブラーニング入門- (滋賀県立大学開催:平成28年7月29日、参加者1名) ・平成28年第1回教育改革フォーラム-アクティブ・ラーニングの組織的な推進- (開催:平成28年11月29日、参加者31名) ・平成28年第2回教育改革フォーラム-教育改革助成制度プロジェクト報告会 (アクティブ・ラーニングによる授業改革 他)-(開催:平成29年3月21日、参加者37名)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度より全学教育部会を改組し、学部・全学センターを横断的に統括する教育・学生支援機構を立ち上げ、機構配下の教育推進部門として位置づけた。今後は学部・全学センターとの連携をより密とし、全学を上げてFDの推進に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

演習及び履修登録者数が10名未満の科目を除いた全ての授業科目で実施する。実施時期は、原則として各 Semester 終了時に受講者全員を対象とした無記名のアンケートを行う。

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学のe-learningシステムSULMSを通じて、教員や学生へアンケートの集計結果を公開する。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

滋賀大学経済学部は、国立大学の社会科学系学士課程としては最大規模の学科構成と定員を持つ。そのことを活かして、各学科領域の専門性を養成する教育課程を基盤として、学科横断的・学際的に学ぶことができる教育課程を構築してきた（情報系との文理融合型の学びを含む）。このことは社会からも高く評価され、入学試験の志願者動向においては国立大学の経済学部では継続的に上位の入試倍率を維持しており、就職においても国公私立大学経済学部の中で常に上位の就職率実績をあげてきている。特に、滋賀県を支点とする東海・京阪神地域においては、ビジネス・地域社会の人材育成に貢献してきた。

このように本学部は、東海から京阪神に至る地域において、国立大学の経済学部の中では地域社会や地域企業に人材を送り出す機能を重視した教育を進める特色ある高等教育機関としての評価を得ており、今後も引き続きこの「地域」における人材育成に貢献することが求められる。そのための機能強化を実現する改革を進めていくことが重要となっている。

今回進めようとする経済学部改革は、以上のような全学・学部におけるこれまでの改革を踏まえ、経済・経営学分野の多様な専門領域にまたがる学際的専門教育を展開してきたこれまでの教育課程を活かしつつ、「文理融合（学際性強化）」、「グローバル化」と「地域社会活性化への貢献」を柱として、本学部の教育課程の特色・強みを活かし機能強化を図るものである。

29年度入学生の募集にあたっては、これら設置の趣旨、目的の広報につとめ、従来以上の志願者を得ており、社会からも評価を受けているものと判断する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年12月予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。次回は、平成33年度に評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 5月 末日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 滋賀大学

(2) 大学名

滋賀大学

(3) 大学の位置

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(イダ リュウイチ) 位田 隆一 (平成28年4月)		
学部長	(オグラ アキヒロ) 小倉 明浩 (平成28年4月)		
学科長 (経済学科長)	(キム ビョンキ) 金 秉基 (平成29年4月)		
学科長 (ファイナンス学科長)	(イデ イチロウ) 井手 一郎 (平成29年4月)		
学科長 (企業経営学科長)	(チン インジョ) 陳 韻如 (平成29年4月)		
学科長 (会計情報学科長)	(オオタ ヨシユキ) 太田 善之 (平成29年4月)		
学科長 (社会システム学科長)	(パンノ テツヤ) 坂野 鉄也 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を

記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 企業経営学科 (夜間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4 年	10 人	— 年次 人	40 人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	10 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()	1.2倍	
志願者数	70 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
受験者数	69 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
合格者数	18 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	12 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.2									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	12 [-] (-)	- [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	12 [-] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	12 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	12 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

＜経済学部企業経営学科 夜間主コース＞

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
大学入門科目	大学入門セミナー	1前	2			1					兼2 オムニバス
人文科学分野	哲学からの問い	1・2・3・4前・後	2				2				兼1
	歴史からの問い	1・2・3・4前・後	2				1				兼1
	文学からの問い	1・2・3・4前・後	2			1	1				兼1
	論理の世界	1・2・3・4前・後	2			2	1				兼1
	自然言語の世界	1・2・3・4前・後	2				1				兼2 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	人間と存在	1・2・3・4前・後	2								兼1
	人間と倫理	未開講 1・2・3・4前・後	2				2				兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	人間と宗教	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	人間と経済	1・2・3・4前・後	2			2	1				兼3
	人間と心理	1・2・3・4前・後	2				1				兼1 兼4 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	人間と教育	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	日本の歴史	未開講 1・2・3・4前・後	2			1					兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の歴史	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	文化の歴史	1・2・3・4前・後	2								兼1
		未開講									
	日本の文学	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の文学	1・2・3・4前・後	2				1				兼1
	美術の世界	1・2・3・4前・後	2								兼3
	音楽の世界	1・2・3・4前・後	2								兼3
		未開講									兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	演劇の世界	1・2・3・4前・後	2								兼1 集中
	文化への問い	1・2・3・4前・後	2			1					兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	芸術と文化	1・2・3・4前・後	2								兼3
	言語と文化	1・2・3・4前・後	2			1	1				兼3
	教育と文化	1・2・3・4前・後	2								兼3
		未開講									
	日本の文化	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の文化	1・2・3・4前・後	2								兼1
	東アジアの多様性の理解	1・2・3・4前・後	2				1				兼1
	未開講										
社会学からの問い	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
経済学からの問い	1・2・3・4前・後	2				4	2				
経営学からの問い	1・2・3・4前・後	2				1	2				
法学からの問い	1・2・3・4前・後	2						1			
政治学からの問い	1・2・3・4前・後	2					1				
	未開講										
地理学からの問い	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
人間と社会	1・2・3・4前・後	2				1	1			兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	未開講										
社会の比較	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	未開講										
地域社会の経済	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	未開講										
教育と社会	1・2・3・4前・後	2								兼2 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	

全学共通教養科目	社会科学分野	現代社会をみる目	未開講 1・2・3・4前・後	2		1		兼1 兼2 兼4	6年に1回以上本学教員が担当するため (29) 教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
		日本国憲法	1・2・3・4前・後	2		1				
		現代社会と政治	未開講 1・2・3・4前・後	2		1		兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代社会と法	未開講 1・2・3・4前・後	2		2			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		私法の世界	1・2・3・4前・後	2	1	1				
		日本社会の法と政治	1・2・3・4前・後	2	1					
		経済学と現代	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代の金融	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代の企業と経営	1・2・3・4前・後	2	1	2				
		社会と会計	1・2・3・4前・後	2	2	4				
		組織と会計	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		世界経済の現状	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		教育の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		スポーツと現代社会	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		生活と法	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		生活と企業	未開講 1・2・3・4前・後	2	2				6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		消費と社会	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		くらしと住まい	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		衣と暮らし	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		情報と人間	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		情報化と社会	1・2・3・4前・後	2		2		兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
		戦争と平和	未開講 1・2・3・4前・後	2	1				6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		平和教育	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		福祉と教育	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		現代の社会福祉	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		人権問題を学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2	1				6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代社会と人権	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		ジェンダーを学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		男女の共生	未開講 1・2・3・4前・後	2	1				6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		世界経済と東アジア	未開講 1・2・3・4前・後	2	1				6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		日本と東アジア	1・2・3・4前・後	2		1				
		数学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	3			兼2	
		自然科学への招待	1・2・3・4前・後	2					兼2	
		応用科学への招待	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		エンジニアリングへの招待	1・2・3・4前・後	2				兼3		
		情報学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	1		兼1		
		情報と科学	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		線形代数への招待	1・2・3・4前・後	2				兼9		
		解析学への招待	1・2・3・4前・後	2				兼9		
		確率への招待	1・2・3・4前・後	2				兼9		

自然科学分野	データサイエンスへの招待	1・2・3・4前・後	2						兼15		
	宇宙と地球	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	自然と人間	1・2・3・4前・後	2	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	生命と物質	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	物質とエネルギー	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	数学的思考	1・2・3・4前・後 未開講	2		5				兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	問題解決の手法	1・2・3・4前・後	2	1					兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	情報リテラシー	1・2・3・4前・後	2		3						
	情報通信の仕組み	1・2・3・4前・後	2		1						
	メディアと情報	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	コンピュータの仕組み	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	メディアツール活用法	1・2・3・4前・後	2						兼1		
	情報教育概論	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	健康の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼3	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	脳の科学	1・2・3・4前・後 2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	身体運動の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2	1	1				兼3	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	特定主題分野	近江とびわ湖 I	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		近江とびわ湖 II	1・2・3・4前・後 未開講	2	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		近江の歴史	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
近江の経済		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
近江のくらしと文化		1・2・3・4前・後	2						兼1		
彦根・湖東学		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域からの視点		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域共生論		1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
地域コミュニケーション論		1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
滋賀大学で環境を学ぶ		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
環境問題を学ぶ		1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼2		
環境学習プログラム開発論		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
まちと住まい		1・2・3・4前・後	2	1					兼1		
環境教育概論		1・2・3・4前・後	2						兼1		
キャリアデザイン論		1・2・3・4前・後	2						兼2		
働くことの意味		1・2・3・4前・後	2	1					兼1		
自己理解		1・2・3・4前・後	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
こころと身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼2			
外国語科目	英語	1・2・3・4前・後	1	1	4	1			兼3		
	ドイツ語A	1・2・3・4前・後	1	1							
	ドイツ語B	1・2・3・4前・後 未開講	1	1							
	フランス語A	1・2・3・4前・後 未開講	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	フランス語B	1・2・3・4前・後 未開講	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	スペイン語A	1・2・3・4前・後 未開講	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	スペイン語B	1・2・3・4前・後	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	中国語A	1・2・3・4前・後	1	2							
	中国語B	1・2・3・4前・後	1	2							
	体育	スポーツ科学 I	1前	1	1	1	1			兼3	教育効果充実のため担当教員追加 (29)

学部 共通科目	科目	スポーツ科学Ⅱ	1後	1	1	1	1	兼3	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	現代経済学基礎	1前	2	1	5					
	コア科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	専門 導入科目	経済・ファイナンスへの招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2	7	8			兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス
		経営学・会計学への招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2	6	8			兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス
		社会システムへの招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2		4			兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス
	専門 語学 演習	外国文献研究	2後・3・4前・後	2	14	20	2		兼3	
		時事外国語	2後・3・4前・後	2	4	4			兼1	
	学部 共通科目	コミュニケーション・スキル	2・3・4前・後 2後・3・4前・後	2	1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		経済経営英語	2後・3・4前・後	2	2	7			兼1	
		専門演習Ⅰ	3前	2	31	32			兼3	
		専門演習Ⅱ	3後	2	31	32			兼3	
		専門演習Ⅲ	4前	2	28	29			兼3	
専門演習Ⅳ		4後	2	29	30			兼3		
実践・ 体験科目	特別研究	3・4前・後	2	1				兼3		
	リーダーシップ論	2・3・4前・後	1	1	2	1		兼7	オムニバス	
	インターンシップ事前演習	2・3・4前・後	2					兼7	オムニバス	
	就業体験Ⅰ(インターンシップ)	2・3・4前・後	1					兼7	オムニバス	
	就業体験Ⅱ(インターンシップ)	2・3・4前・後	2					兼7	オムニバス	
	就業体験Ⅲ(インターンシップ)	2・3・4前・後	3					兼7	オムニバス	
	インターンシップ事後演習	2・3・4前・後	1					兼7	オムニバス	
	ボランティア体験	1・2・3・4前・後	1					兼7	オムニバス	
	海外研修	1・2・3・4前・後	2					兼7	オムニバス	
	自主企画海外体験・研修A	1・2・3・4前・後	1					兼7	オムニバス	
	自主企画海外体験・研修B	1・2・3・4前・後	2					兼7	オムニバス	
	自主企画海外体験・研修C	1・2・3・4前・後	3					兼7	オムニバス	
地域 連携 科目	プロジェクトA	1・2・3・4前・後	3					兼7	オムニバス	
	プロジェクトB	1・2・3・4前・後	2					兼7	オムニバス	
	プロジェクトC	1・2・3・4前・後	3					兼7	オムニバス	
	地域課題プロジェクト	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			兼7	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1			兼7	オムニバス	
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1				兼7	オムニバス	
	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2	1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
地域 連携 科目	ものづくり、人づくり、地域づくりⅠ	未開講 1・2・3・4前・後	2	1				兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	1・2・3・4前・後	2	1				兼1	教育課程充実のため科目追加(29)	

その他科目	分析ツール	1・2前・後	2		5								
	古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1									
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後 未開講	2	1									
	古文書解読B 1	1・2・3・4前・後 未開講	2	1								年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	古文書解読B 2	1・2・3・4前・後	2									年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	Lectures in English A	2・3・4前・後	3	1								兼1	
	Lectures in English B	2・3・4前・後	4	1								兼1	
	時事特別講義	2・3・4前・後	1									兼1	
	サービス経済論	2・3・4前・後	2	1									
	上級特別研究	3・4前・後	2	1	1								
企業経営学科専門科目	マネジメント	企業経営学科で学ぶ	1前	2	6	3	1					兼1	オムニバス
		経営組織論	3前・後	2	1								
		経営史総論	2前・後	2				1					
		近江商人経営論	2前・後	2	1								
		外国経営史	3前・後	2				1					
		日本経営史	3前・後	2	1								
		企業統治論	2前・後	2	1	1							
		中小企業論	2前・後	2	1								
		比較経営論	3前・後	2				1					
		マネジメント特殊講義	2前・後	2	1			1					
マネジメント・ポリシー	経営管理論	2前・後	2	1	1								
	経営戦略論	2前・後	2		2								
	国際経営戦略論	3前・後	2		1								
	組織間関係論	3前・後	2		1								
	人的資源管理	2前・後	2	1									
	生産マネジメント	3前・後	2	1									
	組織行動論	3前・後	2		1								
	管理者行動論	2前・後	2	1									
	イノベーション・マネジメント	2前・後	2	1	1								
	ダイバーシティ・マネジメント	3前・後	2		1								
マネジメント・ポリシー特殊講義	3前・後	2	1										
マネジメント・サイエンス	マーケティング論	2前・後	2	1								兼1	
	流通システム論	2前・後	2	1									
	マーケティング戦略	3前・後	2	1									
	マーケティング・リサーチ	2前・後	2	1									
	消費者行動論	3前・後	2	1									
	経営数学	1後・2前	2		2								
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2								
	ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1									
	オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2	1									
	マネジメント・サイエンス特殊講義	3前・後	2	1								兼1	
コア指定科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3								教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1								兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1								兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
コア選択必修科目	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3								教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1									教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3								教育効果充実のため担当教員追加(29)
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3							兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2									教育課程充実のため配当年次を変更(29)
選択科目1群	政治経済学	2後・3前	2	1								兼1	
	信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2	1								兼1	
	経済学史	2後・3前	2	1									
	現代経済学史 I	3・4前・後	2	1									
	産業連関論	2後・3前	2	1									

学習類型 (経済社会分析類型)	Ⅳ (理論系科目群)	価格理論	2後・3前	2		1						
		応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1					兼1	
		経済数学	2前・後	2		1						
		計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1						
		計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1						
		金融システム論	1後・2前	2		1					兼1	
		マクロ金融論Ⅰ	1後・2前	2		1						
	選択科目2群 (政策系科目群)	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2		1						
		財政学総論Ⅰ	2後・3前	2		1						
		地方財政論	3・4前・後	2		1	1					
		地域経済論	3・4前・後	2		1						
		産業組織論	2後・3前	2		1	1					
		産業政策論	3・4前・後	2		1						
		社会政策	2後・3前	2		1						
		社会保障論	3・4前・後	2		1						
労働経済論		2後・3前	2		1							
医療経済学		3・4前・後	2		1							
	マクロ財政学Ⅰ	1後・2前 2後・3前	2		1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	金融政策論	2後・3前	2		1							
選択科目3群 (比較経済系科目群)	日本経済史	2後・3前	2		1							
	欧米経済史	2後・3前	2		1							
	国際経済論Ⅰ	2後・3前	2		1					兼1		
	国際経済論Ⅱ	2後・3前	2		1							
	上級国際経済論	3・4前・後	2		1							
	世界経済論	2後・3前	2		1							
	アジア経済論	2後・3前	2		1					兼1		
	経済開発論	2後・3前	2		1							
	開発政策論	3・4前・後 2後・3前	2		1							
		比較金融システム論	1後・2前	2		1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	国際金融論Ⅰ	1後・2前	2		1							
	国際金融論Ⅱ	2後・3前	2		1							
コア 選択必修科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3					教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	選択科目1群 (類型基礎科目)	マクロ金融論Ⅰ	1後・2前	2		1						
		国際金融論Ⅰ	1後・2前	2		1						
			未開講									
貨幣理論		1後・2前	2		1						年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
マクロ財政学Ⅰ		1後・2前	2		1							
金融システム論		1後・2前	2		1					兼1		
銀行論		1後・2前	2		1							
		1・2前										
証券市場論		1後・2前	2		1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		未開講										
	保険論	1後・2前	2		1					兼1	年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
学習類型 (ファイナンス)	コーポレート・ファイナンスⅠ	2後・3前 1後・2前	2		1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	計量ファイナンス基礎	1後・2前	2		1							
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅠ	1後・2前	2		1					兼1		
	金融契約論Ⅰ	1後・2前	2		1							
	ファイナンス数学入門	1後・2前	2		1							

ノ イ ナ ン ス 類 型	計量経済学 I	2後・3前	2		1					
	経済数学	2前・後	2		1					
	コア政治経済学	1後・2・3・4前・後								
	財務会計総論 I	1後・2前	2		1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	財務諸表分析論 I	2・3前・後	2		1	1				
	管理会計総論 I	2・3前・後	2		2					
	選 択 科 目 2 群 (フ ア イ ナ ン ス 学 科 類 型 展 開 科 目)	マクロ金融論 II	2後・3前	2		1				
		金融政策論	2後・3前	2		1				
		国際金融論 II	2後・3前	2		1				
		比較金融システム論	2後・3前	2		1				
		マクロ財政学 II	2後・3前	2			1			
		コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2			1			
		証券市場論各論	2後・3前	2					兼1	
		金融契約論 II	2後・3前	2			1			
		機関投資家論	2後・3前	2			1			
		計量ファイナンス	2後・3前	2			1			
		証券分析とポートフォリオ・マネジメント II	2後・3前	2			1			兼1
証券分析とポートフォリオ・マネジメント III		2後・3前	2			1				
証券分析とポートフォリオ・マネジメント IV		2後・3前	2			1				
ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2						兼1		
信用リスク・マネジメント	2後・3前	2						兼1		
企業分析とコーポレート・ファイナンス I	2後・3前	2						兼1		
企業分析とコーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2						兼1		
不動産投資論	2後・3前	2						兼1		
ファイナンス数学	2後・3前	2				1				
日本金融経済論	2後・3前	2						兼1		
金融法	2後・3前	2						兼1		
選 択 科 目 3 群 (選 修 科 目 中 心 選 修 科 目)	公共経済学 I	2後・3前	2			1				
	ゲーム理論	2前・後	2			1				
	上級管理会計 I	3・4前・後	2			1			兼1	
	上級管理会計 II	3・4前・後	2			1			兼1	
学 習 類 型 (マ ネ ジ メ ン ト 類 型)	経営学	1後・2・3・4前・後				3			教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	経営学	1後・2前	2		5	2			兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
選 択 科 目 1 群 (類 型 基 礎 科 目)	経営史総論	2前・後	2				1			
	経営戦略論	2前・後	2			2				
	経営組織論	3前・後	2			1				
	経営管理論	2前・後	2			1	1			
	組織行動論	3前・後	2				1			
	人的資源管理	2前・後	2			1				
	中小企業論	2前・後	2			1				
	マーケティング論	2前・後	2			1			兼1	
	流通システム論	2前・後	2			1				
	イノベーション・マネジメント	2前・後	2			1	1			
	経営数学	1後・2前	2				2			
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2				2			
	コーポレート・ファイナンス I	2後・3前	2					1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	1後・2前								兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
簿記会計	1前・後	2			1	5				
社会学概論	1後・2前	2			1					
会社法	2前・後	2			1					
選 択 科 目 2 群 (類 型)	日本経営史	3前・後	2			1				
	外国経営史	3前・後	2				1			
	近江商人経営論	2前・後	2			1				
	企業統治論	2前・後	2			1	1			
	国際経営戦略論	3前・後	2				1			
	生産マネジメント	3前・後	2			1				
	組織間関係論	3前・後	2				1			
	比較経営論	3前・後	2				1			
	管理者行動論	2前・後	2				1			
	ダイバーシティ・マネジメント	3前・後	2				1			
	マーケティング・リサーチ	2前・後	2				1			
マーケティング戦略	3前・後	2				1				

科目群	空展開科目)	消費者行動論	3前・後	2	1										
		ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1										
		オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2	1										
		マネジメント特殊講義	2前・後	2	1	1									
		マネジメント・ポリシー特殊講義	3前・後	2	1										
		マネジメント・サイエンス特殊講義	3前・後	2	1						兼1				
		コーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2		1									
		商法	2前・後	2	1										
		社会心理学I	2前・後	2		1									
		社会心理学II	2後・3前	2		1									
	学習類型(企業分析類型)	コア科目指定	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
			マイクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3							教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		マイクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3							教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3							教育効果充実のため担当教員追加(29)		
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
		経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		5	2					兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)		
		類型必修科目	会計学基礎	1後	2	1								兼1	教育効果充実のため担当教員変更(29)
			財務諸表分析論I	2・3前・後	2		1								
		財務諸表分析論II	2・3前・後	2		1									
		選択科目1群(会計情報学科類型科目)	財務会計総論I	2・3前・後	2	1	1								
財務会計総論II	2・3前・後		2	1	1										
上級財務会計I	3・4前・後		2	1	2										
上級財務会計II	3・4前・後		2	1	2										
管理会計総論I	2・3前・後		2	2											
管理会計総論II	2・3前・後		2	2											
上級管理会計I	3・4前・後		2		1						兼1				
上級管理会計II	3・4前・後		2		1						兼1				
原価計算論I	2・3前・後		2	1	2						兼2				
原価計算論II	2・3前・後		2	1	2						兼1				
選択科目2群(他学科類型科目)	数理経済学	2後・3前	2		1								兼1		
	応用マイクロ経済学	2後・3前	2		1								兼1		
	ゲーム理論	2前・後	2		1								兼1		
	計量経済学I	2後・3前	2		1								兼1		
	計量経済学II	3・4前・後	2		1								兼1		
	金融契約論I	1後・2前	2		1								兼1		
	金融契約論II	2後・3前	2		1								兼1		
	コーポレート・ファイナンスI	2後・3前 1後・2前	2		1								教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	コーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2		1								兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントI	1後・2前	2		1								兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントII	2後・3前	2		1								兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントIII	2後・3前	2		1								兼1		
	企業分析とコーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2		1								兼1		
	ファイナンス数学	2後・3前	2		1								兼1		
	証券市場論	1・2前 1後・2前	2		1								兼1		
	証券市場論各論	2後・3前	2		1								兼1		
	経営管理論	2前・後	2		1	1							兼1		
	経営戦略論	2前・後	2		2								兼1		
	オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2		1								兼1		
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2								兼1		
ビジネス・エコノミクス	3前・後	2		1								兼1			
マーケティング戦略	3前・後	2		1								兼1			
解析学	1後	2										兼1			
多変量解析入門	2前	2										兼1			
多変量解析	2後	2										兼1			
統計数学	2前	2										兼1			
回帰分析	2前	2										兼1			

	確率論	3後	2							兼1	
コア指定	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
コア選択必修科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3					教育効果充実のため担当教員追加(29)
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	会計学基礎	1後	2		±	1					教育効果充実のため担当教員変更(29)
学習類型(企業会計類型)	財務会計総論 I	2・3前・後	2		1	1					
	財務会計総論 II	2・3前・後	2		1	1					
	上級財務会計 I	3・4前・後	2		1	2					
	上級財務会計 II	3・4前・後	2		1	2					
	監査論 I	3・4前・後	2		1	1					
	管理会計総論 I	2・3前・後	2		2	2					
	管理会計総論 II	2・3前・後	2		2	2					
	原価計算論 I	2・3前・後	2		1	2				兼2	
	原価計算論 II	2・3前・後	2		1	2				兼1	
	連結会計論	3・4前・後	2			2					
学習類型(企業会計類型)	証券市場論	1・2前 1後・2前	2							兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	計量ファイナンス基礎	1後・2前	2			1					
	コーポレート・ファイナンス I	2後・3前 1後・2前	2			1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2			1					
学習類型(企業会計類型)	民法入門・総則	2前・後	2			1	1				
	商法	2前・後	2		1						
	会社法	2前・後	2			1					
	有価証券法	2前・後	2		1						
	税法総論	2前・後	2			1					
	税法各論	2前・後	2			1					
選択科目	計量経済学 I	2後・3前	2			1					
	計量経済学 II	3・4前・後	2			1					
	日本経済史	2後・3前	2		1						
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2			1				兼1	
	近江商人経営論	2前・後	2		1						
	経営管理論	2前・後	2		1	1					
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2			2					
	ビジネス・エコノミクス	3前・後	2		1						
	経営戦略論	2前・後	2			2					
	中級簿記 I	未開講 1・2前・後	2			2					年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	中級簿記 II	未開講 1・2前・後	2			2					年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	監査論 II	3・4前・後	2			1					
	財務会計論	3・4前・後	2			1					
	財務諸表分析論 I	2・3前・後	2			1					
財務諸表分析論 II	2・3前・後	2			1						
国際会計論 I	3・4前・後	2			1						
国際会計論 II	3・4前・後	2			1						
コア指定	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
コア選択必修科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3	2			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)

学習類型 (経済社会と法・政治類型)	必修科目	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
学習類型 (経済社会と法・政治類型)	選択必修科目1群 (類型基礎科目)	社会学概論	1後・2前	2	1					
		憲法	2前・後	2		1				
		行政法	2前・後	2		1				
		民法入門・総則	2前・後	2		1	1			
		物権法	2前・後	2			1			
		債権法	2前・後	2		1				
		会社法	2前・後	2		1				
		国際法	2前・後	2		1				
		行政システム論Ⅰ	2前・後	2	1					
		選択必修科目2群 (類型展開科目)	商法	2前・後	2	1				
	債権担保法		2前・後	2			1			
	国際経済法		2前・後	2		1				
	環境法		2前・後	2		1				兼1
	税法総論		2前・後	2		1				
	税法各論		2前・後	2		1				兼1
	経済法		2前・後	2						兼1
	選択科目	労働法	2前・後	2						兼1
行政システム論Ⅱ		2後・3前	2	1						
政治学原論Ⅰ		2前・後	2		1					
政治学原論Ⅱ		2後・3前	2		1					
国際関係論Ⅰ		2前・後	2		1					
国際関係論Ⅱ		2後・3前	2		1					
法システム論特殊講義		2後・3前	2		2	1			兼1	
法と経済学		2後・3前	2		1					
有価証券法		2後・3前	2	1						
選択科目		環境経済学Ⅰ	2前・後 未開講	2		1				
	社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2	1					兼1	
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2		1				兼1	
	国際社会学	2後・3前	2	1						
	財政学総論Ⅰ	2後・3前	2		1					
	地方財政論	3・4前・後	2	1	1					
	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2		1					
	公共経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1					
	世界経済論	2後・3前	2	1						
	金融法	2後・3前	2						兼1	
	企業統治論	2前・後	2	1	1					
	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1					
管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	2							
学習類型 (人文系)	必修科目	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		社会学概論	1後・2前	2	1					
	選択科目1群 (歴史学・文化学系科目)	地域社会・文化論	2後・3前	2	2	3				
		歴史学方法論	2後・3前	2	1					
		ドキュメンタリー論	2後・3前	2	1					
		文化人類学	2後・3前	2	1					
		文化システム論A	1後・2前	2	1	1				兼1
			未開講							
		文化システム論B	1・2前・後	2	1					兼1
		スポーツ文化論	2後・3前	2		1				
		経済学史	2後・3前	2	1					
		現代経済学史Ⅰ	3・4前・後	2	1					
		現代経済学史Ⅱ	3・4前・後	2	1					
		近江商人経営論	2前・後	2	1					
		古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1					
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2	1						
	選択科目2群 (言語学・文学系科目)	言語学	2後・3前	2		1				
異文化間コミュニケーション論		2後・3前	2	1						
文学		2後・3前	2	1	1					
	哲学Ⅰ	1後・2前	2		1					

類型) (哲学・情報科学系科目)	哲学Ⅱ	2後・3前	2		1								
	情報科学Ⅰ	2前・後	2		1								
	情報科学Ⅱ	2後・3前	2		1								
	知能情報論	2後・3前	2		1								
	情報システム論	2前・後	2		1								
	思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2		2							兼1	
選択科目4群 (行動文化学系科目)		未開講											
	社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2		1								年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2		1								
	国際社会学	2後・3前	2		1								
	現代社会システム論	2後・3前	2		1								
	社会心理学Ⅰ	2前・後	2		1								
	社会心理学Ⅱ	2後・3前	2		1								
	認知心理学入門	1後・2前	2		1								
	心理学	2前・後	2		1								
	ゲーム理論	2前・後	2		1								
消費者行動論	3前・後	2		1									
コア 選択 必修 科目	ミクロ経済学A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		3								教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		1							兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コア政治経済学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		1							兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3							教育効果充実のため担当教員追加(29)
	経営学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		5	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
学習類型 (地域公共・ビジネス マネジメント 類型)	選択科目1群 (類型基礎科目)												
	社会経済史	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		2								教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	法学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2			1						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2		1								
	財政学総論Ⅰ	2後・3前	2		1								
	金融システム論	1後・2前	2		1							兼1	
	経営戦略論	2前・後	2		2								
	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2		1	1							
	社会学概論	1後・2前	2		1								
	行政システム論Ⅰ	2前・後	2		1								
選択科目2群 (類型展開科目)	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2		1							兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)
	ものづくり、人づくり、地域づくりⅠ	未開講											
	公共経済学Ⅱ	1・2・3・4前・後 3・4前・後	2		1								年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	財政学総論Ⅱ	3・4前・後	2		1								
	地方財政論	3・4前・後	2		1	1							
	地域経済論	3・4前・後	2		1								
	マクロ金融論Ⅰ	1後・2前	2		1								
	中小企業論	2前・後	2		1								
	マーケティング論	2前・後	2		1							兼1	
	イノベーション・マネジメント	2前・後	2		1	1							
行政法	2前・後	2		1									
行政システム論Ⅱ	2後・3前	2		1									
選択科目3群		未開講											
	地域課題プロジェクト	1・2・3・4前・後	2		1								年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1								
	現代の経営	2・3・4前・後	1		1							兼7	オムニバス
	世界経済論	2後・3前	2		1								
	経済開発論	2後・3前	2		1								
	金融政策論	2後・3前	2		1								
	財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2		1	1							
	会社法	2前・後	2		1								
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1							

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え直し修正、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	547	0	549	2	548	0	550	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間と倫理	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
2	人間と宗教	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
3	人間と教育	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
4	日本の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
5	欧米の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
6	日本の文学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
7	演劇の世界	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
8	日本の文化	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
9	社会学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
10	地理学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
11	社会の比較	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
12	地域社会の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
13	教育と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
14	現代社会をみる目	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
15	現代社会と政治	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
16	現代社会と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
17	経済学と現代	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
18	現代の金融	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
19	組織と会計	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
20	現代の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
21	世界経済の現状	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
22	教育の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
23	スポーツと現代社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
24	生活と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
25	生活と企業	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
26	消費と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
27	情報と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
28	戦争と平和	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
29	人権問題を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
30	現代社会と人権	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
31	ジェンダーを学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
32	男女の共生	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
33	世界経済と東アジア	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
34	応用科学への招待	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
35	情報と科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
36	自然と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
37	物質とエネルギー	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
38	問題解決の手法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
39	コンピュータの仕組み	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
40	健康の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
41	脳の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
42	身体の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
43	近江とびわ湖Ⅱ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
44	近江の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
45	近江の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
46	地域コミュニケーション論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
47	滋賀大学で環境を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
48	環境学習プログラム開発論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
49	地域課題プロジェクト	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
50	ものづくり, 人づくり, 地域づくりⅠ	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
51	古文書解読B1	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
52	古文書解読B2	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無

53	貨幣理論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
54	保険論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
55	中級簿記Ⅰ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
56	中級簿記Ⅱ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
57	社会システム原論Ⅰ	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
58	文化システム論B	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
59	経済・ファイナンスへの招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
60	経営学・会計学への招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
61	社会システムへの招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし			
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の全学共通教養科目は、本学教員が原則として6学期（3年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。また、未開講科目の専門教育科目は、本学教員が原則として4学期（2年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。学生には、滋賀大学キャンパス教育支援システム（Web）及び時間割で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{61}{549} = \boxed{11.11}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	162,440㎡	0㎡	0㎡	162,440㎡			
	運動場用地	76,930㎡	0㎡	0㎡	76,930㎡			
	小 計	239,370㎡	0㎡	0㎡	239,370㎡			
	そ の 他	109,382㎡	0㎡	0㎡	109,382㎡			
	合 計	348,752㎡	0㎡	0㎡	348,752㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		61,790㎡ (61,790㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	61,790㎡ (61,790㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43室	42 室	76室	15 室 13 室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		経済学部 経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム			85 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	経済学部	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
	計	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
							購入及び廃棄のため (29)	
(6) 図 書 館		面 積		閲 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		5,764㎡		510	725,000			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		5,437㎡		野球場、テニスコート、プール、弓道場など				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	滋賀大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学部									
経済学科					学士 (経済学)		昭和24年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	
昼間主コース	4	165	3年次 3	696		0.93			平成29年度入学定員減 (10人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.94			平成29年度入学定員増 (2人)
ファイナンス学科					学士 (経済学)		平成3年度	同上	
昼間主コース	4	55	3年次 3	241		1.16			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		0.72			平成29年度入学定員増 (1人)
企業経営学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	75	3年次 4	323		1.26			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	10	-	34		1.33			平成29年度入学定員増 (2人)
会計情報学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	50	3年次 3	221		1.20			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		1.23			平成29年度入学定員増 (1人)
情報管理学科					学士 (経済学)		平成2年度	同上	
昼間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
夜間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
社会システム					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	65	3年次 4	283		1.14			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.91			平成29年度入学定員増 (2人)
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	230	-	930	学士 (教育)	1.05	平成9年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成27年度入学定員増 (20人) 平成29年度入学定員減 (10人)
情報教育課程	4	-	-	-	学士 (教養)	-	平成12年度	同上	平成24年学生募集停止
環境教育課程	4	-	-	-	学士 (環境)	-	平成12年度	同上	平成27年学生募集停止
データサイエンス学部									
データサイエンス学科	4	100	-	100	学士 (データサイエンス)	1.10	平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	

経済学研究科 (博士前期課程)													
経済学専攻	2	18	-	36	修士 (経済学)	0.83	昭和48年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号					
経営学専攻	2	18	-	36	修士 (経営学)	0.69	昭和48年度	同上					
グローバル・ファイナンス専攻 (博士後期課程)	2	6	-	12	修士 (ファイナンス学)	0.24	平成13年度	同上					
経済経営リスク専攻	3	6	-	18	博士 (経済学) (経営学)	0.60	平成15年度	同上					
教育学研究科 (修士課程)													
学校教育専攻	2	45	-	63	修士 (教育学)	1.12	平成3年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号				平成29年度入学定員増 (27人)	
障害児教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上				平成29年学生募集停止	
教科教育専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上				平成29年学生募集停止	
高度教職実践専攻	2	20	-	20	教職修士 (専門職)	1.10	平成29年度	同上					
大学の名称	〇〇短期大学											備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地					
	年	人	年次	人		倍							
該当なし													

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 企業経営学科（夜間主コース）>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青柳 周一 (47)	平成29年 4月	日本史 古文書解読A 1 古文書解読A 2 日本の歴史						
専	教授	阿部 安成 (55)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドキュメンタリー論 国際文化システム 特殊講義 歴史学方法論 戦争と平和 人権問題を学ぶ						
専	教授	伊藤 博之 (51)	平成29年 4月	企業統治論 経営学からの問い 経営組織論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学						
専	教授	太田 善之 (58)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論 I 財務会計総論 II						
専	教授	岡本 哲弥 (47)	平成29年 4月	マーケティング・リサーチ マーケティング論 問題解決の手法 経営学 マーケティング演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語						
専	教授	小倉 明浩 (56)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 インターンシップ 事前演習 インターンシップ 事後演習 国際経済論 I 国際経済論 II 世界経済と東アジア						
専	教授	金子 孝吉 (61)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドイツ語 A ドイツ語 B 文化システム論 A 文学からの問い						

専	教授	北村 裕明 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 財政学総論Ⅰ 財政学総論Ⅱ まちと住まい						
専	教授	金 秉基 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 開発政策論 経済開発論 アジア経済論 人間と社会						
専	教授	楠田 浩二 (53)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅠ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅡ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅣ 数学への招待						
専	教授	久保 英也 (63)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 保険論 機関投資家論 経済学からの問い 保険戦略演習						
専	教授	黒石 晋 (58)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代社会システム 論 社会システム原論 Ⅱ 人間と社会						
専	教授	澤木 聖子 (51)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 人的資源管理 文化への問い 経営学						
専	教授	永田(志田) えり子 (59)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の諸問題 男女の共生						
専	教授	鈴木 康夫 (57)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ経済学A マクロ経済学B 近江とびわ湖Ⅰ 産業連関論 人間と経済 自然と人間						

専	教授	清宮 政宏 (55)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マーケティング戦略 流通システム論 現代の企業と経営 経営学						
専	教授	田中 英明 (52)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 コア政治経済学 政治経済学 経済学からの問い						
専	教授	谷口 伸一 (64)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報学への招待 データベース						
専	教授	筒井 正夫 (62)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 日本経済史 近江とびわ湖Ⅱ						
専	教授	得田 雅章 (45)	平成29年4月	計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 経済学と現代 マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	教授	中野 桂 (53)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境問題を学ぶ マクロ経済学A マクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習					ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	教育課程の充実を図るため担当教員を追加 (29)
専	教授	鍋倉 聡 (46)	平成29年4月	社会学概論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語A 中国語B 社会の比較						

専	教授	二宮 健史郎 (49)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー マクロ金融論Ⅰ 金融政策論 経済学からの問い						
専	教授	野田 昭宏 (50)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 簿記会計 国際会計論Ⅱ 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	教授	小田切 (林) 純子 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 生活と企業						
専	教授	原 秀六 (60)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 商法 私法の世界						
専	教授	弘中 史子 (50)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 プロジェクトB 経営学 生産マネジメント 生活と企業						
専	教授	福浦 厚子 (53)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語A 中国語B 東アジアの多様性の理解						
専	教授	真鍋 晶子 (56)	平成29年 4 月	地域社会・文化論 言語と文化 英語						
専	教授	御崎 加代子 (54)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学史 現代経済学史Ⅰ 現代経済学史Ⅱ 人間と経済						
専	教授	道上 静香 (44)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						

専	教授	宗野 隆俊 (47)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政システム論 I 行政システム論 II 日本社会の法と政治						
専	教授	山田 和代 (48)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会政策 働くことの意味 比較経済論特殊講義 労働経済論						
専	教授	吉田 裕司 (48)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 国際金融論 I 経済学と現代 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	教授	渡邊 凡夫 (53)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 メディアと情報 論理学 論理の世界 パターン認識総論						
専	講師	須永 知彦 (49)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 債権担保法 物権法 法学 法学からの問い 情報倫理						
専	准教授	赤塚 尚之 (38)	平成29年 4 月	簿記会計 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論 I 財務会計総論 II						
専	准教授	衣笠 (浅田) 陽子 (36)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 組織と会計 簿記会計 管理会計総論 I 管理会計総論 II						
専	准教授	井澤 龍 (30)	平成29年 4 月	外国経営史 経営学 経営史総論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語						

専	准教授	石井（石橋） 利江子 (39)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ゲーム理論 現代経済学基礎 産業組織論 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						
専	准教授	井手 一郎 (58)	平成29年4月	金融契約論Ⅰ 経済学からの問い 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	出原 健一 (47)	平成29年4月	自然言語の世界 論理の世界 英語						
専	准教授	榎本 雅之 (35)	平成29年4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ文化論 身体運動の科学						
専	准教授	大瀧 巖 (45)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 統計学B 応用統計学 経済数学 数学的思考						
専	准教授	大村 啓喬 (35)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 政治学からの問い 政治学原論Ⅰ 政治学原論Ⅱ 現代社会と政治						
専	准教授	小野 善生 (42)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 リーダーシップ論 管理者行動論 組織行動論 経営学からの問い 経営学						
専	准教授	菊地（恩地） 利奈 (44)	平成29年4月	文学からの問い 英語						
専	准教授	笠井 直樹 (37)	平成29年4月	監査論Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 監査論Ⅱ 社会と会計 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						

専	准教授	金谷 太郎 (41)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 計量ファイナンス 計量ファイナンス 基礎 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	可児島 達夫 (48)	平成29年 4月	会計学基礎 上級財務会計Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 上級財務会計Ⅰ 社会と会計 簿記会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	河相 俊之 (52)	平成29年 4月	ミクロ経済学A 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 応用ミクロ経済学 数学への招待 経済学からの問い 数学的思考 ミクロ経済学B						
専	准教授	菊池 健太郎 (40)	平成29年 4月	ファイナンス数学 入門 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅢ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 銀行論 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	近藤 豊将 (43)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ財政学Ⅰ 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	准教授	谷上(齊藤) 亜紀 (54)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 認知心理学入門 心理学 人間と心理						
専	准教授	坂田 雅夫 (42)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境法 国際法 現代社会と法						

専	准教授	笹尾 純治 (59)	平成29年 4 月	欧米の文学 英語						
専	准教授	佐野 洋史 (39)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 医療経済学 社会保険論 現代経済学基礎 現代の諸問題 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公的統計 公的統計演習						
専	准教授	柴田 淳郎 (41)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 地域共生論 経営学からの問い 経営学 経営管理論						
専	准教授	竹中 厚雄 (42)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 経営戦略論 現代の企業と経営						
専	准教授	武永 淳 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政法 自己理解 日本国憲法 憲法 社会の比較						
専	准教授	竹村 幸祐 (37)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 現代社会をみる目 心理分析論 心理分析演習						
専	准教授	谷川 義行 (51)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数理経済学 分析ツール 数学への招待 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	陳 韻如 (44)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 イノベーション・ マネジメント 日本と東アジア 経営学						

専	准教授	富田 健一 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報通信の仕組み 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 情報リテラシー 情報理論						
専	准教授	内藤 雄志 (51)	平成29年 4 月	オペレーションズ・リサーチ 経営数学 数学的思考 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数学的思考 応用数学						
専	准教授	西村 正秀 (44)	平成29年 4 月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 認識論Ⅰ 認識論Ⅱ 科学哲学Ⅰ 科学哲学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 哲学からの問い 人間と倫理						
専	准教授	野瀬 昌彦 (45)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 英語 異文化間コミュニケーション論 言語と文化						
専	准教授	能登 真規子 (43)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 私法の世界 債権法 民法入門・総則						
専	准教授	松田 (早川) 有加 (43)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学からの問い 現代経済学基礎 地方財政論						
専	准教授	坂野 鉄也 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 スペイン語A スペイン語B 地域社会・文化論 歴史からの問い						

専	准教授	藤岡 俊博 (37)	平成29年4月	哲学からの問い 大学入門セミナー フランス語A フランス語B						
専	准教授	増山 裕一 (58)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 税法各論 税法総論 現代社会と法						
専	准教授	松下 京平 (36)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境経済学Ⅱ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	宮西 賢次 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	村松 郁夫 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の経営 コーポレート・ ファイナンスⅠ 情報化と社会 情報リテラシー						
専	准教授	山下 悠 (36)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報リテラシー ビジネス・エコノ ミクス ビジネス・エコノ ミクス基礎 現代の企業と経営 経営学 ビジネスエコノミ クス演習						
専	准教授	吉川 英治 (51)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 不平等の経済学 現代経済学基礎 人間と倫理 人間と経済 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 実践データ概論B						

専	准教授	和田 佳之 (52)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公共経済学Ⅰ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	片山 雅志 (46)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 金融システム論 金融法						
専	教授	三ツ石 郁夫 (61)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 欧米経済史						
専	講師	Paul Daniel Tanner (58)	平成29年 4 月	コミュニケーション・ スキル 英語						
専	講師	Karl Hedberg (49)	平成29年 4 月	コミュニケーション・ スキル 英語						
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	小倉 圭 (28)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ	教育課程の充実を図るため担当教員を追加 (29)
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	SEAN DANIEL GAFFNEY (60)	平成29年 4 月	コミュニケー ション・スキル 英語	教育課程の充実を図るため担当教員を追加 (29)
兼任	講師	ASHLEY STEVENS (37)	平成29年 4 月	英語						
兼任	講師	ASPINALL, r・ WILLIAM (54)	平成29年 4 月	コミュニケーシ ョン・スキル						
兼任	講師	高橋 陽二 (37)	平成29年 4 月	証券市場論						
兼任	講師	井畑 陽平 (39)	平成29年 4 月	経済法						
兼任	講師	稲永 知世 (33)	平成29年 4 月	自然言語の世界						
兼任	講師	岡村 優希 (26)	平成29年 4 月	労働法						
兼任	講師	吉富 千恵 (44)	平成29年 4 月	キャリアデザイン 論 言語と文化						
兼任	講師	近藤 紀章 (39)	平成29年 4 月	ものづくり、人づ くり、地域づくり Ⅱ 地域の社会と経済						
兼任	講師	江崎 麻里 (45)	平成29年 4 月	欧米の文化						
兼任	講師	細谷 宏 (47)	平成29年 4 月	情報化と社会						
兼任	講師	三神 憲一 (70)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						
兼任	講師	三輪 宏太郎 (38)	平成29年 4 月	証券市場論各論						
兼任	講師	山下 直紀 (45)	平成29年 4 月	原価計算論Ⅰ 原価計算論Ⅱ 簿記会計						

兼任	講師	篠田 朝也 (41)	平成29年 4 月	管理会計総論Ⅱ						
兼任	講師	小林 武 (48)	平成29年 4 月	企業分析とコーポレート・ファイナンスⅠ 企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ						
兼任	講師	松本 行弘 (69)	平成29年 4 月	人間と存在						
兼任	講師	上田 洋平 (40)	平成29年 4 月	近江のくらしと文化						
兼任	講師	織田 陽介 (36)	平成29年 4 月	マクロ経済学A						
兼任	講師	神山 進 (68)	平成29年 4 月	衣と暮らし						
兼任	講師	水上 悦雄 (47)	平成29年 4 月	メディアツール活用法						
兼任	講師	川井 千枝 (52)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科 身体運動の科学						
兼任	講師	大久保 克己 (74)	平成29年 4 月	数学的思考						
兼任	講師	大森 仁 (33)	平成29年 4 月	論理の世界 自然言語の世界						
兼任	講師	大谷 宗啓 (41)	平成29年 4 月	自己理解						
兼任	講師	中塚 智子 (34)	平成29年 4 月	メディアと情報 情報学への招待						
兼任	講師	長谷川 博 (69)	平成29年 4 月	生命と物質						
兼任	講師	長尾 晋宏 (39)	平成29年 4 月	英語						
兼任	講師	田中 久美子 (45)	平成29年 4 月	人間と心理						
兼任	講師	田中 謙太 (25)	平成29年 4 月	日本国憲法						
兼任	講師	藤田 真樹 (38)	平成29年 4 月	会社法						
兼任	講師	梅澤 直樹 (67)	平成29年 4 月	コア政治経済学 大学入門セミナー						
兼任	講師	野部 博子 (72)	平成29年 4 月	文化への問い						
兼任	講師	頼 誠 (59)	平成29年 4 月	管理会計総論Ⅰ						
兼任	講師	林 泰子 (60)	平成29年 4 月	情報教育概論						
兼任	講師	鈴木 雅子 (37)	平成29年 4 月	文化の歴史						
兼任	講師	太田 拓紀 (42)	平成29年 4 月	人間と社会						
兼任	教授	熊澤 吉起 (60)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 数学への招待 解析学 線形代数演習 基礎情報活用演習B						
兼任	教授	高田 聖治 (51)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 標本調査法 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論 公的統計 公的統計演習						
兼任	講師	周 暁康 (33)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 計算機利用基礎 プログラミングⅠ 演習 ビジュアルプログラミング演習 プログラミング設計						

兼担	准教授	松井 秀俊 (35)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 線形代数演習 多変量解析入門 基礎情報活用演習 A 最適化理論						
兼担	准教授	清水 昌平 (39)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 線形代数 機械学習 ベイズ理論 統計学特論 B 情報活用演習 A						
兼担	准教授	川井 明 (36)	平成29年 4 月	情報化と社会 データサイエンス への招待 プログラミング I 演習 プログラミング II 情報ネットワーク 情報学特論 (モバ イルコンピュー ティング)						
兼担	教授	竹村 彰通 (64)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 基礎データ分析 時系列解析入門 時系列解析 データサイエンス 実践論 A データサイエンス 実践論 B 価値創造方法論						
兼担	教授	笛田 薫 (50)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 基礎情報活用演習 A データマイニング 総論 多変量解析 空間統計 統計学特論 D						
兼担	准教授	田中 琢真 (36)	平成29年 4 月	データサイエンス への招待 情報科学概論 プログラミング II 演習 ビジュアルプログ ラミング 情報学特論 (人工 知能)						
兼担	准教授	藤井 孝之 (38)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 数学への招待 解析学演習 基礎情報活用演習 B 確率論						
兼担	准教授	梅津 高朗 (39)	平成29年 4 月	データサイエンス への招待 情報学への招待 プログラミング I プログラミング III 演習 情報セキュリティ I						
兼担	准教授	姫野 哲人 (37)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 解析学演習 線形代数 統計数学 質的データ解析 情報活用演習 B						

兼担	教授	和泉（大久保）志津恵 (53)	平成29年4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 統計学要論 回帰分析 テキストマイニング 質的データ解析入門						
兼担	教授	齋藤 邦彦 (59)	平成29年4月	論理の世界 データサイエンスへの招待 データ構造とアルゴリズム プログラミングⅡ 演習 プログラミングⅢ						
兼担	講師	伊達 平和 (31)	平成29年4月	データサイエンスへの招待 社会調査法Ⅰ 社会調査法Ⅱ 社会調査実践演習Ⅰ 社会調査実践演習Ⅱ 実践データ概論B 教育社会論 教育社会演習						
兼担	教授	河本 薫 (52)	平成31年4月	機械学習入門 シミュレーション 技法 価値創造方法論 価値創造実践論 ビジネスエコノミクス演習						
兼担	教授	杉本 知之 (44)	平成31年4月	ノンパラメトリック解析入門 ノンパラメトリック解析 生存時間解析 統計学特論C						
兼任	講師	小郷原 一智 (35)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	加藤 博和 (46)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	北廣 和雄 (68)	平成30年4月	実験計画法 品質管理 実践データ概論B						
兼任	講師	白井 剛 (50)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	田中 佐智子 (40)	平成29年4月	生存時間解析 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	畑山 満則 (48)	平成29年4月	実践データ概論B 価値創造方法論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	教授	田中 勝也 (45)	平成29年4月	資源経済学 環境政策論 滋賀大学で環境を学ぶ 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	准教授	井ノ口 史 (46)	平成29年4月	文学からの問い						
兼担	教授	井上 毅 (60)	平成29年4月	人間と心理						
兼担	准教授	加登本 仁 (32)	平成29年4月	身体運動の科学						

兼任	准教授	加納 圭 (36)	平成29年4月	自然科学への招待						
兼任	准教授	窪田 知子 (38)	平成29年4月	福祉と教育						
兼任	教授	犬伏 純子 (60)	平成29年4月	音楽の世界						
兼任	教授	高澤 茂樹 (57)	平成29年4月	数学への招待						
兼任	教授	三輪 貴美枝 (50)	平成29年4月	教育と文化						
兼任	教授	若松 養亮 (54)	平成29年4月	キャリアデザイン論						
兼任	教授	松丸 真大 (43)	平成29年4月	言語と文化						
兼任	准教授	松田 繁樹 (39)	平成29年4月	身体運動の科学						
兼任	教授	松田 隆典 (59)	平成29年4月	地域からの視点						
兼任	教授	新関 伸也 (57)	平成29年4月	美術の世界						
兼任	教授	神 直人 (55)	平成29年4月	数学的思考						
兼任	教授	神山 保 (62)	平成29年4月	メディアツール活用法						
兼任	教授	世ノ一 善生 (51)	平成29年4月	美術の世界						
兼任	准教授	石川 俊之 (43)	平成29年4月	環境教育概論 近江とびわ湖 I						
兼任	准教授	大山 政光 (48)	平成29年4月	宇宙と地球						
兼任	准教授	中根 庸介 (40)	平成29年4月	音楽の世界						
兼任	教授	田中 宏子 (55)	平成29年4月	くらしと住まい						
兼任	准教授	渡邊 暁彦 (46)	平成29年4月	日本国憲法						
兼任	准教授	馬場(橋本) 義弘 (56)	平成29年4月	平和教育 近江の歴史						
兼任	教授	白石 恵理子 (57)	平成29年4月	現代の社会福祉						
兼任	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化						
兼任	教授	與倉 弘子 (58)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼任	教授	宇佐見 隆之 (46)	平成29年4月	歴史からの問い						
兼任	教授	磯西 和夫 (59)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼任	教授	糸乗 前 (51)	平成29年4月	生命と物質						
兼任	教授	江原 寛昭 (58)	平成29年4月	健康の科学						
兼任	教授	神部 純一 (53)	平成29年4月	働くことの意味						
兼任	教授	久保 加織 (55)	平成29年4月	健康の科学						
兼任	教授	児玉(中野) 奈々 (42)	平成29年4月	教育と社会						
兼任	教授	菅 眞佐子 (60)	平成29年4月	教育と文化						
兼任	教授	杉江 淑子 (62)	平成29年4月	芸術と文化						
兼任	教授	岳野 公人 (46)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼任	教授	中村 史朗 (56)	平成29年4月	言語と文化						
兼任	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化						
兼任	教授	平井 肇 (62)	平成29年4月	スポーツと現代社会						
兼任	教授	山本 祐二 (53)	平成29年4月	こころと身体の科学						
兼任	教授	横山 幸司 (46)	平成29年4月	現代社会と政治						
兼任	教授	若林 千春 (56)	平成29年4月	芸術と文化						
兼任	准教授	岩井 憲一 (50)	平成29年4月	情報学への招待						

兼担	准教授	大清水 裕 (38)	平成29年4月	欧米の歴史						
兼担	准教授	大平 雅子 (34)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	准教授	恒川 雅典 (45)	平成29年4月	物質とエネルギー						
兼担	准教授	二宮 (鈴木) 美那子 (39)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	准教授	長谷川 武博 (39)	平成29年4月	問題解決の手法						
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	准教授	藤田 昌宏 (54)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	准教授	藤村 祐子 (34)	平成29年4月	教育と社会						
兼担	准教授	宮本 (林) 結 佳 (36)	平成29年4月	環境問題を学ぶ						
兼担	准教授	渡邊 史 (43)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	講師	滑田 明暢 (32)	平成29年4月	プロジェクトB						
兼担	教授	森 宏一郎 (45)	平成29年4月	Lectures in English A Lectures in English B プロジェクトA 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー キャリアデザイン 論						
兼担	講師	寅野 滋 (62)	平成29年4月	プロジェクトA 大学入門セミナー 現代社会をみる目						
兼担	教授	石井 良一 (61)	平成29年4月	彦根・湖東学 地域経済論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	教授	久保田 泰孝 (49)	平成29年4月	こころと身体の科学						

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
5	7	0	0	12	5	7	0	0	12	6	6	0	0	12
(5)	(7)	(0)	(0)	(12)						[1]	[Δ 1]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (A)			該当なし							
就任を辞退した教員数							後任補充状況の集計 (B)			
			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (C)			該当なし							
辞任した教員数							後任補充状況の集計 (D)			
			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)										
辞任等した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見	

該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科（夜間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目（1科目・2単位）を追加。（別添〇「新旧対象表」参照） ② 環境を改善するため、講義室、自習室を〇〇室 (〇㎡) 増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構（29.4.1） 別添規程のとおり（全学教育部会（28.3.31まで）を改組） b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構 〔教育推進部門〕 機構長（教育担当理事）、学部から各1名、国際センター1名、高大接続・入試センター1名、学務課長（全6回） c 委員会の審議事項等 【全学組織】・全学の教育に関する事項全般、FD研修に関すること、全学の教育システムに関すること等 ② 実施状況 a 実施内容 【全学組織】・関西FD参加大学のFD講習会の学内周知、参加仲介授業方法について研究会 ・教育実践優秀賞の選考 ・教育改革フォーラムの開催 ・教育改革の取組みへの助成 ・FD事業報告書の編集・発行 ・FD情報誌の編集・発行 等 b 実施方法 【全学組織】・教育・学生支援機構が企画を行い、学務課が各学部と連携し実施・運営を行う。 c 開催状況（教員の参加状況含む） 【全学組織】・「授業の基本」研修会-アクティブラーニング入門- （滋賀県立大学開催：平成28年7月29日、参加者1名） ・平成28年第1回教育改革フォーラム-アクティブ・ラーニングの組織的な推進- （開催：平成28年11月29日、参加者31名） ・平成28年第2回教育改革フォーラム-教育改革助成制度プロジェクト報告会 （アクティブ・ラーニングによる授業改革 他）-（開催：平成29年3月21日、参加者37名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度より全学教育部会を改組し、学部・全学センターを横断的に統括する教育・学生支援機構を立ち上げ、機構配下の教育推進部門として位置づけた。今後は学部・全学センターとの連携をより密とし、全学を上げてFDの推進に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

演習及び履修登録者数が10名未満の科目を除いた全ての授業科目で実施する。実施時期は、原則として各 Semester 終了時に受講者全員を対象とした無記名のアンケートを行う。

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学のe-learningシステムSULMSを通じて、教員や学生へアンケートの集計結果を公開する。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

滋賀大学経済学部は、国立大学の社会科学系学士課程としては最大規模の学科構成と定員を持つ。そのことを活かして、各学科領域の専門性を養成する教育課程を基盤として、学科横断的・学際的に学ぶことができる教育課程を構築してきた（情報系との文理融合型の学びを含む）。このことは社会からも高く評価され、入学試験の志願者動向においては国立大学の経済学部では継続的に上位の入試倍率を維持しており、就職においても国公私立大学経済学部の中で常に上位の就職率実績をあげてきている。特に、滋賀県を支点とする東海・京阪神地域においては、ビジネス・地域社会の人材育成に貢献してきた。

このように本学部は、東海から京阪神に至る地域において、国立大学の経済学部の中では地域社会や地域企業に人材を送り出す機能を重視した教育を進める特色ある高等教育機関としての評価を得ており、今後も引き続きこの「地域」における人材育成に貢献することが求められる。そのための機能強化を実現する改革を進めていくことが重要となっている。

今回進めようとする経済学部改革は、以上のような全学・学部におけるこれまでの改革を踏まえ、経済・経営学分野の多様な専門領域にまたがる学際的専門教育を展開してきたこれまでの教育課程を活かしつつ、「文理融合（学際性強化）」、「グローバル化」と「地域社会活性化への貢献」を柱として、本学部の教育課程の特色・強みを活かし機能強化を図るものである。

29年度入学生の募集にあたっては、これら設置の趣旨、目的の広報につとめ、従来以上の志願者を得ており、社会からも評価を受けているものと判断する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年12月予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。次回は、平成33年度に評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 5月 末日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 滋賀大学

(2) 大学名

滋賀大学

(3) 大学の位置

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(イダ リュウイチ) 位田 隆一 (平成28年4月)		
学部長	(オグラ アキヒロ) 小倉 明浩 (平成28年4月)		
学科長 (経済学科長)	(キム ビョンキ) 金 秉基 (平成29年4月)		
学科長 (ファイナンス学科長)	(イデ イチロウ) 井手 一郎 (平成29年4月)		
学科長 (企業経営学科長)	(チン インジョ) 陳 韻如 (平成29年4月)		
学科長 (会計情報学科長)	(オオタ ヨシユキ) 太田 善之 (平成29年4月)		
学科長 (社会システム学科長)	(パンノ テツヤ) 坂野 鉄也 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を

記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 会計情報学科 (昼間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	50人	3年次人	206人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	50 (-) [若干名]	-	()	()	()	()	()	()	1.22倍	
志願者数	270 (-) [2]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	185 (-) [2]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	66 (-) [2]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	61 (-) [2]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.22									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	61 [2] (-)	— [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	61 [2] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	61人	0人	平成29年度	0人	0人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合計	61人	0人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

＜経済学部会計情報学科 昼間主コース＞

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学入門科目	大学入門セミナー	1前	1			20	30	2			オムニバス	
人文科学分野	哲学からの問い	1・2・3・4前・後		2				2				
	歴史からの問い	1・2・3・4前・後		2				1			兼1	
	文学からの問い	1・2・3・4前・後		2		1		1				
	論理の世界	1・2・3・4前・後		2		2		1			兼1	
	自然言語の世界	1・2・3・4前・後		2				1			兼2 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と存在	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	人間と倫理	未開講 1・2・3・4前・後		2				2				6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	人間と宗教	未開講 1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	人間と経済	1・2・3・4前・後		2		2		1				兼3
	人間と心理	1・2・3・4前・後		2				1				兼1 兼4 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	人間と教育	未開講 1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	日本の歴史	未開講 1・2・3・4前・後		2		1						6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の歴史	未開講 1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	文化の歴史	1・2・3・4前・後		2								兼1
		未開講										
	日本の文学	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の文学	1・2・3・4前・後		2				1				
	美術の世界	1・2・3・4前・後		2								兼3
	音楽の世界	1・2・3・4前・後		2								兼3
		未開講										6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	演劇の世界	1・2・3・4前・後		2								兼1 集中
	文化への問い	1・2・3・4前・後		2			1					兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	芸術と文化	1・2・3・4前・後		2								兼3
	言語と文化	1・2・3・4前・後		2			1		1			兼3
	教育と文化	1・2・3・4前・後		2								兼3
		未開講										
	日本の文化	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の文化	1・2・3・4前・後		2								兼1
	東アジアの多様性の理解	1・2・3・4前・後		2			1					
		未開講										
社会学からの問い	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
経済学からの問い	1・2・3・4前・後		2			4		2				
経営学からの問い	1・2・3・4前・後		2			1		2				
法学からの問い	1・2・3・4前・後		2						1			
政治学からの問い	1・2・3・4前・後		2					1				
	未開講											
地理学からの問い	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
人間と社会	1・2・3・4前・後		2			1		1			兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	未開講											
社会の比較	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	未開講											
地域社会の経済	1・2・3・4前・後		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	未開講											
教育と社会	1・2・3・4前・後		2								兼2 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	

全学共通教養科目	社会科学分野	現代社会をみる目	未開講 1・2・3・4前・後	2		1		兼1 兼2 兼4	6年に1回以上本学教員が担当するため(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		日本国憲法	1・2・3・4前・後	2		1				
		現代社会と政治	未開講 1・2・3・4前・後	2		1		兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		現代社会と法	未開講 1・2・3・4前・後	2		2			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		私法の世界	1・2・3・4前・後	2		1	1			
		日本社会の法と政治	1・2・3・4前・後	2		1				
		経済学と現代	未開講 1・2・3・4前・後	2		1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		現代の金融	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		現代の企業と経営	1・2・3・4前・後	2		1	2			
		社会と会計	1・2・3・4前・後	2		2	4			
		組織と会計	未開講 1・2・3・4前・後	2					6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		現代の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2		1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		世界経済の現状	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		教育の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		スポーツと現代社会	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		生活と法	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		生活と企業	未開講 1・2・3・4前・後	2		2			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		消費と社会	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		くらしと住まい	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		衣と暮らし	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		情報と人間	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		情報化と社会	1・2・3・4前・後	2			2	兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		戦争と平和	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		平和教育	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		福祉と教育	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		現代の社会福祉	1・2・3・4前・後	2				兼1		
		人権問題を学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		現代社会と人権	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		ジェンダーを学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		男女の共生	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		世界経済と東アジア	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		日本と東アジア	1・2・3・4前・後	2			1			
		数学への招待	1・2・3・4前・後	2		1	3		兼2	
		自然科学への招待	1・2・3・4前・後	2					兼2	
		応用科学への招待	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		エンジニアリングへの招待	1・2・3・4前・後	2				兼3		
		情報学への招待	1・2・3・4前・後	2		1	1		兼1	
		情報と科学	未開講 1・2・3・4前・後	2				兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		線形代数への招待	1・2・3・4前・後	2				兼9		
		解析学への招待	1・2・3・4前・後	2				兼9		
		確率への招待	1・2・3・4前・後	2				兼9		

自然科学分野	データサイエンスへの招待	1・2・3・4前・後	2						兼15		
	宇宙と地球	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	自然と人間	1・2・3・4前・後	2	1						4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	生命と物質	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	物質とエネルギー	1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	数学的思考	1・2・3・4前・後 未開講	2		5				兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	問題解決の手法	1・2・3・4前・後	2	1					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	情報リテラシー	1・2・3・4前・後	2		3						
	情報通信の仕組み	1・2・3・4前・後	2		1						
	メディアと情報	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	コンピュータの仕組み	1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	メディアツール活用法	1・2・3・4前・後	2						兼1		
	情報教育概論	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	健康の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼3	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	脳の科学	1・2・3・4前・後 2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	身体運動の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2	1	1				兼3	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	特定主題分野	近江とびわ湖 I	1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		近江とびわ湖 II	1・2・3・4前・後 未開講	2		1					4年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		近江の歴史	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)
近江の経済		1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
近江のくらしと文化		1・2・3・4前・後	2						兼1		
彦根・湖東学		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域からの視点		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域共生論		1・2・3・4前・後 未開講	2			1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
地域コミュニケーション論		1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
滋賀大学で環境を学ぶ		1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
環境問題を学ぶ		1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼2		
環境学習プログラム開発論		1・2・3・4前・後	2						兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
まちと住まい		1・2・3・4前・後	2		1				兼1		
環境教育概論		1・2・3・4前・後	2						兼1		
キャリアデザイン論		1・2・3・4前・後	2						兼2		
働くことの意味		1・2・3・4前・後	2		1				兼1		
自己理解		1・2・3・4前・後	2				1		兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
こころと身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
外	英会話基礎	1前	1		1				兼6		
	大学英语入門	1前	1		1	4			兼3		
	英語 I a	1後	1		1	4			兼3		
	英語 I b	1後 2前	1		1				兼5		
	英語 II	2前・後	1		2	4			兼11	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	ドイツ語 I a H	1前	1						兼3		
	ドイツ語 I a A	1後	1						兼3		
	ドイツ語 I b H	1前	1		1				兼3		
	ドイツ語 I b A	1後	1		1				兼3		
	フランス語 I a H	1前	1		1				兼1		
	フランス語 I a A	1後	1		1				兼1		
	フランス語 I b H	1前	1		1				兼2		
	フランス語 I b A	1後	1		1				兼2		

共通科目	韓国・朝鮮語演習H	2・3・4前・後	2							兼1	
	韓国・朝鮮語演習A	2後・3・4前・後	2							兼1	
	古文書演習	2後・3・4前・後	2	1							
	Writing I	1・2・3・4前・後	2							兼1	
	Writing II	1後・2・3・4前・後	2							兼1	
	Presentation I	1・2・3・4前・後	2							兼1	
	Presentation II	1後・2・3・4前・後	2							兼1	
	Academic Writing	2・3・4前・後	2							兼1	
	Debate	2・3・4前・後	2							兼1	
	専門演習	専門演習Ⅰ	3前	2		31	32				
		専門演習Ⅱ	3後	2		31	32				
		専門演習Ⅲ	4前	2		28	29				兼3
		専門演習Ⅳ	4後	2		29	30				兼3
		特別研究	3・4前・後	2		1					
	実践・体験科目	リーダーシップ論	2・3・4前・後	1	1	2	1				兼7 オムニバス
		インターンシップ事前演習	2・3・4前・後	2							
		就業体験Ⅰ（インターンシップ）	2・3・4前・後	1							
		就業体験Ⅱ（インターンシップ）	2・3・4前・後	2							
就業体験Ⅲ（インターンシップ）		2・3・4前・後	3								
インターンシップ事後演習		2・3・4前・後	1								
ボランティア体験		1・2・3・4前・後	1								
海外研修		1・2・3・4前・後	2								
自主企画海外体験・研修A		1・2・3・4前・後	1								
自主企画海外体験・研修B		1・2・3・4前・後	2								
自主企画海外体験・研修C		1・2・3・4前・後	3								
プロジェクトA		1・2・3・4前・後	1								
プロジェクトB	1・2・3・4前・後	2									
プロジェクトC	1・2・3・4前・後	3									
地域連携科目		未開講									
	地域課題プロジェクト	1・2・3・4前・後	2		1					6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1						
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1						兼7 オムニバス	
	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2	1						兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		未開講									
ものづくり、人づくり、地域づくりⅠ	1・2・3・4前・後	2	1						6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	1・2・3・4前・後	2	1						兼1 教育課程充実のため科目追加(29)		
その他科目	分析ツール	1・2前・後	2		5						
	古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1							
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2	1							
		未開講									
	古文書解読B 1	1・2・3・4前・後	2	1						6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		未開講									
	古文書解読B 2	1・2・3・4前・後	2							兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	Lectures in English A	2・3・4前・後	3	1							
	Lectures in English B	2・3・4前・後	4	1							
	時事特別講義	2・3・4前・後	1							兼1	
	サービス経済論	2・3・4前・後	2	1							
上級特別研究	3・4前・後	2	1	1							
財務会計	会計学基礎	1後	2	1	1					教育効果充実のため担当教員変更(29)	
	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1						
	財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	1	1						
	上級財務会計Ⅰ	3・4前・後	2	1	2						
	上級財務会計Ⅱ	3・4前・後	2	1	2						
		未開講									
	中級簿記Ⅰ	1・2前・後	2	2						6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		未開講									
	中級簿記Ⅱ	1・2前・後	2	2						6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	監査論Ⅰ	3・4前・後	2	1							
	監査論Ⅱ	3・4前・後	2	1							
	税務会計論	3・4前・後	2	1							
	財務会計特殊講義	3・4前・後	2	1							
会計情報学科専門科目	管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	2							
	管理会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	2							
	上級管理会計Ⅰ	3・4前・後	2	1						兼1	

目	管理会計	上級管理会計Ⅱ	3・4前・後	2	1					兼1		
		原価計算論Ⅰ	2・3前・後	2	1	2				兼2		
		原価計算論Ⅱ	2・3前・後	2	1	2				兼1		
		財務諸表分析論Ⅰ	2・3前・後	2	2	1						
		財務諸表分析論Ⅱ	2・3前・後	2	2	1						
		管理会計特殊講義	3・4前・後	2	2	2						
国際会計	国際会計論Ⅰ	3・4前・後	2	1	1							
	国際会計論Ⅱ	3・4前・後	2	1	1							
	連結会計論	3・4前・後	2	2	2							
	国際会計特殊講義	3・4前・後	2	2	1							
コア指定科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1						兼2 教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1						兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
コア選択必修科目	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3					教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2						教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
学習類型(経済社会分析類型)	選択科目1群(理論系科目群)	政治経済学	2後・3前	2	1					兼1		
		信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2	1					兼1		
		経済学史	2後・3前	2	1							
		現代経済学史Ⅰ	3・4前・後	2	1							
		産業連関論	2後・3前	2	1							
		価格理論	2後・3前	2		1						
		応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1				兼1		
		経済数学	2前・後	2		1						
		計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1						
		計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1						
		金融システム論	1後・2前	2		1				兼1		
		マクロ金融論Ⅰ	1後・2前	2	1							
		選択科目2群(政策系科目群)	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2		1					
			財政学総論Ⅰ	2後・3前	2		1					
地方財政論	3・4前・後		2	1	1							
地域経済論	3・4前・後		2		1							
産業組織論	2後・3前		2	1	1							
産業政策論	3・4前・後		2	1								
社会政策	2後・3前		2	1								
社会保障論	3・4前・後		2		1							
労働経済論	2後・3前		2	1								
医療経済学	3・4前・後 1後・2前		2		1							
選択科目3群(比較経済系科目群)	マクロ財政学Ⅰ	2後・3前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	金融政策論	2後・3前	2	1								
	日本経済史	2後・3前	2		1							
	欧米経済史	2後・3前	2		1							
	国際経済論Ⅰ	2後・3前	2		1					兼1		
	国際経済論Ⅱ	2後・3前	2		1							
	上級国際経済論	3・4前・後	2	1								
	世界経済論	2後・3前	2	1								
	アジア経済論	2後・3前	2		1					兼1		
	経済開発論	2後・3前	2		1							
	開発政策論	3・4前・後 2後・3前	2		1							
	比較金融システム論	1後・2前	2	1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
国際金融論Ⅰ	1後・2前	2	1									
国際金融論Ⅱ	2後・3前	2	1									

コア 選択 必修 科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1				兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	選択 科目 1群 (類型 基礎 科目)	マクロ金融論 I	1後・2前	2		1				
国際金融論 I		1後・2前 未開講	2		1					
貨幣理論		1後・2前	2		1					1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
マクロ財政学 I		1後・2前	2		1					
金融システム論		1後・2前	2		1				兼1	
銀行論		1後・2前 1・2前	2		1					
証券市場論		1後・2前 未開講	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
保険論		1後・2前 2後・3前	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
コーポレート・ファイナンス I		1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
計量ファイナンス基礎		1後・2前	2		1					
証券分析とポートフォリオ・マネジメント I		1後・2前	2		1				兼1	
金融契約論 I		1後・2前	2		1					
ファイナンス数学入門		1後・2前	2		1					
計量経済学 I		2後・3前	2		1					
経済数学		2前・後 1後・2・3・4前・後	2		1					
コア政治経済学		1後・2前	2		1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
財務会計総論 I		2・3前・後	2		1	1				
財務諸表分析論 I	2・3前・後	2			1					
管理会計総論 I	2・3前・後	2		2						
選択 科目 2群 (ファ イナ ンス 学 科 類 型 展 開 科 目)	マクロ金融論 II	2後・3前	2		1					
	金融政策論	2後・3前	2		1					
	国際金融論 II	2後・3前	2		1					
	比較金融システム論	2後・3前	2		1					
	マクロ財政学 II	2後・3前	2			1				
	コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2			1				
	証券市場論各論	2後・3前	2						兼1	
	金融契約論 II	2後・3前	2			1				
	機関投資家論	2後・3前	2		1					
	計量ファイナンス	2後・3前	2			1				
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント II	2後・3前	2		1					
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント III	2後・3前	2			1			兼1	
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント IV	2後・3前	2		1					
	ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2						兼1	
	信用リスク・マネジメント	2後・3前	2						兼1	
	企業分析とコーポレート・ファイナンス I	2後・3前	2						兼1	
	企業分析とコーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2						兼1	
不動産投資論	2後・3前	2						兼1		
ファイナンス数学	2後・3前	2			1					
日本金融経済論	2後・3前	2						兼1		
金融法	2後・3前	2						兼1		
選択 科目 3群 (地 域 科 目)	公共経済学 I	2後・3前	2			1				
	ゲーム理論	2前・後	2			1				
	上級管理会計 I	3・4前・後	2			1			兼1	
	上級管理会計 II	3・4前・後	2		1				兼1	

専門教育科目群	学習類型（マネジメント類型）	コア指定	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2	3				兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
		選択科目1群（類型基礎科目）	経営史総論	2前・後	2			1							
			経営戦略論	2前・後	2		2								
			経営組織論	3前・後	2	1									
			経営管理論	2前・後	2	1	1								
			組織行動論	3前・後	2		1								
			人的資源管理	2前・後	2	1									
			中小企業論	2前・後	2	1									
			マーケティング論	2前・後	2	1									
			流通システム論	2前・後	2	1									
			イノベーション・マネジメント	2前・後	2	1	1								
			経営数学	1後・2前	2		2								
			ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2								
				2後・3前											
			コーポレート・ファイナンス I	1後・2前 1・2・3・4前・後	2		1								教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		簿記会計	1前・後	2	1	5								兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		社会学概論	1後・2前	2		1									
		会社法	2前・後	2		1									
		選択科目2群（類型展開科目）	日本経営史	3前・後	2		1								
			外国経営史	3前・後	2			1							
			近江商人経営論	2前・後	2	1									
			企業統治論	2前・後	2	1	1								
			国際経営戦略論	3前・後	2		1								
			生産マネジメント	3前・後	2		1								
			組織間関係論	3前・後	2		1								
			比較経営論	3前・後	2		1								
			管理者行動論	2前・後	2		1								
			ダイバーシティ・マネジメント	3前・後	2		1								
			マーケティング・リサーチ	2前・後	2		1								
			マーケティング戦略	3前・後	2		1								
			消費者行動論	3前・後	2		1								
			ビジネス・エコノミクス	3前・後	2		1								
			オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2		1								
マネジメント特殊講義	2前・後		2		1		1								
マネジメント・ポリシー特殊講義	3前・後		2		1										
マネジメント・サイエンス特殊講義	3前・後		2		1										
コーポレート・ファイナンス II	2後・3前		2		1										
商法	2前・後	2		1											
社会心理学 I	2前・後	2		1											
社会心理学 II	2後・3前	2		1											
コア指定	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5							兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
コア選択必修科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3								教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3								教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3								教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3								兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2								兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	類型必修科	会計学基礎	1後	2	1	1								教育効果充実のため担当教員変更(29)	
	財務諸表分析論 I	2・3前・後	2		1										
	財務諸表分析論 II	2・3前・後	2		1										
選択科目1群（会計情報学）	財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	1										
	財務会計総論 II	2・3前・後	2	1	1										
	上級財務会計 I	3・4前・後	2	1	2										
	上級財務会計 II	3・4前・後	2	1	2										
	管理会計総論 I	2・3前・後	2	2											
	管理会計総論 II	2・3前・後	2	2											
	上級管理会計 I	3・4前・後	2		1								兼1		

学習類型(企業分析類型)	本科類型科	上級管理会計Ⅱ	3・4前・後	2	1				兼1			
		原価計算論Ⅰ	2・3前・後	2	1	2			兼2			
		原価計算論Ⅱ	2・3前・後	2	1	2			兼1			
学習類型(企業分析類型)	選択科目2群(他学科類型科目)	数理経済学	2後・3前	2		1			兼1			
		応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1						
		ゲーム理論	2前・後	2		1						
		計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1						
		計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1						
		金融契約論Ⅰ	1後・2前	2		1						
		金融契約論Ⅱ	2後・3前	2		1						
			2後・3前									
			1後・2前	2		1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
			2後・3前	2		1						
			1後・2前	2		1				兼1		
			2後・3前	2		1						
		2後・3前	2		1				兼1			
		2後・3前	2		1				兼1			
		2後・3前	2		1				兼1			
		2後・3前	2		1				兼1			
		2後・3前	2		1				兼1			
		1・2前	2		1				兼1			
		1後・2前	2		1				兼1			
		2後・3前	2		1	1						
		2前・後	2		1	2						
		2前・後	2		1							
		2前・後	2		1	2						
	2前・後	2		1								
	3前・後	2		1								
	3前・後	2		1								
	1後	2						兼1				
	2前	2						兼1				
	2後	2						兼1				
	2前	2						兼1				
	2前	2						兼1				
	2前	2						兼1				
	3後	2						兼1				
学習類型(企業会計類型)	コア選択必修科目	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
		ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
		ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29)		
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
		法学	1後・2前	2			1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		科目必修	会計学基礎	1後	2	1	1				教育効果充実のため担当教員変更(29)	
		学習類型(企業会計類型)	類型選択必修科目1群(会計情報学科目目)	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1				
				財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	1	1				
				上級財務会計Ⅰ	3・4前・後	2	1	2				
上級財務会計Ⅱ	3・4前・後			2	1	2						
監査論Ⅰ	3・4前・後			2	1	1						
管理会計総論Ⅰ	2・3前・後			2	2							
管理会計総論Ⅱ	2・3前・後			2	2							
原価計算論Ⅰ	2・3前・後			2	1	2				兼2		
原価計算論Ⅱ	2・3前・後			2	1	2				兼1		
	連結会計論	3・4前・後	2		2							
	証券市場論	1・2前 1後・2前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	計量ファイナンス基礎	1後・2前	2		1							
	コーポレート・ファイナンスⅠ	2後・3前 1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1							
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1						
	商法	2前・後	2		1							

システム必修科目 システム必修科目	会社法	2前・後	2		1						
	有価証券法	2前・後	2	1							
	税法総論	2前・後	2		1						
	税法各論	2前・後	2		1						
	選択科目	計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1					
		計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1					
		日本経済史	2後・3前	2	1					兼1	
		応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1					
		近江商人経営論	2前・後	2	1						
		経営管理論	2前・後	2	1	1					
		ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2					
		ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1						
		経営戦略論	2前・後	2		2					
		未開講									
		中級簿記Ⅰ	1・2前・後	2		2					1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		未開講									
		中級簿記Ⅱ	1・2前・後	2		2					1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		監査論Ⅱ	3・4前・後	2		1					
		財務会計論	3・4前・後	2		1					
	財務諸表分析論Ⅰ	2・3前・後	2		1						
財務諸表分析論Ⅱ	2・3前・後	2		1							
国際会計論Ⅰ	3・4前・後	2		1							
国際会計論Ⅱ	3・4前・後	2		1							
コア指定	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	コア選択必修科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
マクロ経済学A		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
経営学		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
簿記会計		1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
論理学		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1					教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
選択必修科目1群 (類型基礎科目)		社会学概論	1後・2前	2	1						
	憲法	2前・後	2		1						
	行政法	2前・後	2		1						
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1					
	物権法	2前・後	2			1					
	債権法	2前・後	2		1						
	会社法	2前・後	2		1						
	国際法	2前・後	2		1						
	行政システム論Ⅰ	2前・後	2	1							
	学習類型 (経済社会と法・政治類型)	商法	2前・後	2	1						
		債権担保法	2前・後	2		1					
国際経済法		2前・後	2		1				兼1		
環境法		2前・後	2		1						
税法総論		2前・後	2		1						
税法各論		2前・後	2		1						
経済法		2前・後	2						兼1		
労働法		2前・後	2						兼1		
行政システム論Ⅱ		2後・3前	2	1							
政治学原論Ⅰ		2前・後	2		1						
政治学原論Ⅱ		2後・3前	2		1						
国際関係論Ⅰ		2前・後	2		1						
国際関係論Ⅱ		2後・3前	2		1						
法システム論特殊講義		2後・3前	2	2	1				兼1		
法と経済学		2後・3前	2		1						
有価証券法	2後・3前	2	1								
	環境経済学Ⅰ	2前・後 未開講	2		1						
	社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2	1					兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2	1					兼1		

選択科目	国際社会学	2後・3前	2	1									
	財政学総論 I	2後・3前	2	1									
	地方財政論	3・4前・後	2	1	1								
	公共経済学 I	2後・3前	2	1	1								
	公共経済学 II	3・4前・後	2	1	1								
	世界経済論	2後・3前	2	1									
	金融法	2後・3前	2								兼1		
	企業統治論	2前・後	2	1	1								
	財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	1								
	管理会計総論 I	2・3前・後	2	2									
コア 科目 指定 科目	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1								教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	社会学概論	1後・2前	2	1									
選択科目 1群 (歴史学・ 文化学系科目)	地域社会・文化論	2後・3前	2	2	3								
	歴史学方法論	2後・3前	2	1									
	ドキュメンタリー論	2後・3前	2	1									
	文化人類学	2後・3前	2	1									
	文化システム論A	1後・2前 未開講	2	1	1						兼1		
	文化システム論B	1・2前・後	2	1							兼1		1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	スポーツ文化論	2後・3前	2		1								
	経済学史	2後・3前	2	1									
	現代経済学史 I	3・4前・後	2	1									
	現代経済学史 II	3・4前・後	2	1									
言語学 異文化間コミュニケーション論 文学	言語学	2後・3前	2	1									
	異文化間コミュニケーション論	2後・3前	2	1									
	文学	2後・3前	2	1	1								
(哲学・情報科学系科目) 選択科目3群	哲学 I	1後・2前	2	1									
	哲学 II	2後・3前	2	1									
	情報科学 I	2前・後	2	1									
	情報科学 II	2後・3前	2	1									
	知能情報論	2後・3前	2	1									
	情報システム論	2前・後	2	1									
思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2	2							兼1			
選択科目 4群 (行動文化学系科目)	社会システム原論 I	未開講 1後・2前	2	1									1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	社会システム原論 II	2前・後	2	1									
	国際社会学	2後・3前	2	1									
	現代社会システム論	2後・3前	2	1									
	社会心理学 I	2前・後	2		1								
	社会心理学 II	2後・3前	2		1								
	認知心理学入門	1後・2前	2		1								
	心理学	2前・後	2		1								
	ゲーム理論	2前・後	2		1								
	消費者行動論	3前・後	2	1									
データサイエンス 基礎科目	計算機利用基礎	1前	2										兼1
	情報科学概論	1前	2										兼1
	データ構造とアルゴリズム	1後	2										兼1
	プログラミング I	1後	2										兼1
	プログラミング I 演習	1後	2										兼2
	データベース	2後	2										兼1
	基礎データ分析	1前	2										兼1
	解析学	1後	2										兼1
	解析学演習	1後	1										兼2
	線形代数	1後	2										兼2
	線形代数演習	1後	1										兼2
	統計学要論	1後	2										兼1
	統計数学	2前	2										兼1
	回帰分析	2前	2										兼1
	多変量解析入門	2前	2										兼1
基礎情報活用演習 A	1後	2										兼2	

	基礎情報活用演習B	2前	2						兼2
	プログラミングⅡ	2前	2						兼1
	プログラミングⅡ演習	2前	1						兼2
	プログラミングⅢ	2後	2						兼1
	プログラミングⅢ演習	2後	2						兼1
	ビジュアルプログラミング	3前	2						兼1
	ビジュアルプログラミング演習	3前	1						兼1
	応用数学	2後	2						兼1
	プログラミング設計	2後	2						兼1
	情報理論	3前	2						兼1
	情報セキュリティ	3前	2						兼1
	情報ネットワーク	3前	2						兼1
	データマイニング総論	4後	2						兼1
	パターン認識総論	4前	2						兼1
	情報学特論（人工知能）	4後	2						兼1
	情報学特論（モバイルコンピューティング）	4後	2						兼1
	社会調査法Ⅰ	2前	2						兼1
	社会調査法Ⅱ	2後	2						兼1
	標本調査法	2前	2						兼1
	実験計画法	2後	2						兼1
	テキストマイニング	2後	2						兼1
	多変量解析	2後	2						兼1
		3前							
	質的データ解析入門	2後	2						兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		3後							
	質的データ解析	3前	2						兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	機械学習入門	3前	2						兼1
	機械学習	3後	2						兼1
	時系列解析入門	2後	2						兼1
	時系列解析	3前	2						兼1
	ノンパラメトリック解析入門	3前	2						兼1
	ノンパラメトリック解析	3後	2						兼1
	確率論	3後	2						兼1
	生存時間解析	3前	2						兼2
	ベイズ理論	3前	2						兼1
	最適化理論	3前	2						兼1
	品質管理	3前	2						兼1
	空間統計	4前	2						兼1 隔年
	統計学特論A	4前	2						兼1 隔年
	統計学特論B	4前	2						兼1 隔年
	統計学特論C	4後	2						兼1 隔年
	統計学特論D	4後	2						兼1 隔年
	情報活用演習A	2後	2						兼1
	情報活用演習B	2後	2						兼1
	シミュレーション技法	3後	2						兼1
	社会調査実践演習Ⅰ	3前	2						兼1
	社会調査実践演習Ⅱ	3後	2						兼1
	情報倫理	2前	2						兼3 オムニバス
	データサイエンス実践論A	1前	2						兼1
	データサイエンス実践論B	1後	2						兼1
	実践データ概論A	2前	2						兼5 オムニバス
	実践データ概論B	2後	2						兼5 オムニバス
	価値創造方法論	3前	2						兼8 オムニバス
	価値創造実践論	3前	2						兼1
		3前・後							
	マーケティング演習	3前	1						兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		3後							
	ファイナンス演習	3後	1						兼3 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		3前・後							
	財務諸表分析演習	3前	1						兼3 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		3前・後							
	ビジネスエコノミクス演習	3後	1						兼4 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		3前・後							
	環境政策演習	3後	1						兼2 オムニバス

創 造 応 用 科 目	保険戦略演習	3前・後 3後	1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	公的統計	3前・後 3後	2					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	公的統計演習	3前・後 3後	1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	心理分析論	3前・後 3前	2					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	心理分析演習	3前・後 3前	1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	地域文化情報論	3前・後 3後	2					兼3	教育課程充実のため配当年次を変更(29) オムニバス (一部)
	地域文化情報演習	3前・後 3後	1					兼3	教育課程充実のため配当年次を変更(29) オムニバス (一部)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
13	614	0	627	13	615	0	628	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間と倫理	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
2	人間と宗教	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
3	人間と教育	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
4	日本の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
5	欧米の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
6	日本の文学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
7	演劇の世界	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
8	日本の文化	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
9	社会学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
10	地理学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
11	社会の比較	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
12	地域社会の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
13	教育と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
14	現代社会をみる目	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
15	現代社会と政治	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
16	現代社会と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
17	経済学と現代	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
18	現代の金融	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
19	組織と会計	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
20	現代の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
21	世界経済の現状	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
22	教育の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
23	スポーツと現代社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
24	生活と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
25	生活と企業	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
26	消費と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
27	情報と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
28	戦争と平和	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
29	人権問題を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
30	現代社会と人権	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
31	ジェンダーを学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
32	男女の共生	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
33	世界経済と東アジア	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
34	応用科学への招待	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
35	情報と科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
36	自然と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
37	物質とエネルギー	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
38	問題解決の手法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
39	コンピュータの仕組み	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
40	健康の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
41	脳の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
42	身体の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
43	近江とびわ湖Ⅱ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
44	近江の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
45	近江の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
46	地域コミュニケーション論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
47	滋賀大学で環境を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
48	環境学習プログラム開発論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
49	地域課題プロジェクト	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
50	ものづくり, 人づくり, 地域づくりⅠ	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
51	古文書解読B1	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
52	古文書解読B2	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無

5 3	貨幣理論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 4	保険論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 5	中級簿記Ⅰ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 6	中級簿記Ⅱ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 7	社会システム原論Ⅰ	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 8	文化システム論B	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし			
2			該当なし			
3			該当なし			

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の全学共通教養科目は、本学教員が原則として6学期（3年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。また、未開講科目の専門教育科目は、本学教員が原則として4学期（2年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。学生には、滋賀大学キャンパス教育支援システム（Web）及び時間割で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{58}{627} = \boxed{9.25} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	162,440㎡	0㎡	0㎡	162,440㎡			
	運動場用地	76,930㎡	0㎡	0㎡	76,930㎡			
	小 計	239,370㎡	0㎡	0㎡	239,370㎡			
	そ の 他	109,382㎡	0㎡	0㎡	109,382㎡			
	合 計	348,752㎡	0㎡	0㎡	348,752㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		61,790㎡ (61,790㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	61,790㎡ (61,790㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43室	42 室	76室	15 室 13 室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		経済学部 経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム			85 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	経済学部	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
	計	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
							購入及び廃棄のため (29)	
(6) 図 書 館		面 積		閲 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		5,764㎡		510	725,000			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		5,437㎡		野球場、テニスコート、プール、弓道場など				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	滋賀大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員 定員	収容員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
経済学部									
経済学科					学士 (経済学)		昭和24年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	
昼間主コース	4	165	3年次 3	696		0.93			平成29年度入学定員減 (10人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.94			平成29年度入学定員増 (2人)
ファイナンス学科					学士 (経済学)		平成3年度	同上	
昼間主コース	4	55	3年次 3	241		1.16			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		0.72			平成29年度入学定員増 (1人)
企業経営学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	75	3年次 4	323		1.26			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	10	-	34		1.33			平成29年度入学定員増 (2人)
会計情報学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	50	3年次 3	221		1.20			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		1.23			平成29年度入学定員増 (1人)
情報管理学科					学士 (経済学)		平成2年度	同上	
昼間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
夜間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
社会システム					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	65	3年次 4	283		1.14			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.91			平成29年度入学定員増 (2人)
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	230	-	930	学士 (教育)	1.05	平成9年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成27年度入学定員増 (20人) 平成29年度入学定員減 (10人)
情報教育課程	4	-	-	-	学士 (教養)	-	平成12年度	同上	平成24年学生募集停止
環境教育課程	4	-	-	-	学士 (環境)	-	平成12年度	同上	平成27年学生募集停止
データサイエンス学部									
データサイエンス学科	4	100	-	100	学士 (データサイエンス)	1.10	平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	

経済学研究科 (博士前期課程)													
経済学専攻	2	18	-	36	修士 (経済学)	0.83	昭和48年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号					
経営学専攻	2	18	-	36	修士 (経営学)	0.69	昭和48年度	同上					
グローバル・ファイナンス専攻 (博士後期課程)	2	6	-	12	修士 (ファイナンス学)	0.24	平成13年度	同上					
経済経営リスク専攻	3	6	-	18	博士 (経済学) (経営学)	0.60	平成15年度	同上					
教育学研究科 (修士課程)													
学校教育専攻	2	45	-	63	修士 (教育学)	1.12	平成3年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号				平成29年度入学定員増 (27人)	
障害児教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上				平成29年学生募集停止	
教科教育専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上				平成29年学生募集停止	
高度教職実践専攻	2	20	-	20	教職修士 (専門職)	1.10	平成29年度	同上					
大学の名称	〇〇短期大学											備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	平 均 入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地					
	年	人	年次	人		倍							
該当なし													

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 会計情報学科(昼間主コース)>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青柳 周一 (47)	平成29年4月	日本史 古文書演習 古文書解読A1 古文書解読A2 日本の歴史						
専	教授	阿部 安成 (55)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドキュメンタリー論 国際文化システム 特殊講義 歴史学方法論 戦争と平和 人権問題を学ぶ						
専	教授	伊藤 博之 (51)	平成29年4月	企業統治論 経営学からの問い 経営組織論 基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 BSセミナー						
専	教授	太田 善之 (58)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論I 財務会計総論II						
専	教授	岡本 哲弥 (47)	平成29年4月	マーケティング・リサーチ マーケティング論 問題解決の手法 経営学 マーケティング演習 基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 BSセミナー						
専	教授	小倉 明浩 (56)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 インターンシップ 事前演習 インターンシップ 事後演習 国際経済論I 国際経済論II 世界経済と東アジア						

専	教授	金子 孝吉 (61)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドイツ語ⅠbA ドイツ語ⅠbH ドイツ語演習H 文化システム論A 文学からの問い						
専	教授	北村 裕明 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 財政学総論Ⅰ 財政学総論Ⅱ まちと住まい						
専	教授	金 秉基 (48)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 開発政策論 経済開発論 アジア経済論 人間と社会						
専	教授	楠田 浩二 (53)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅠ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅡ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅣ 数学への招待						
専	教授	久保 英也 (63)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 保険論 機関投資家論 経済学からの問い 保険戦略演習						
専	教授	黒石 晋 (58)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代社会システム 論 社会システム原論 Ⅱ 人間と社会						
専	教授	澤木 聖子 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 人的資源管理 文化への問い 経営学 BSセミナー						

専	教授	永田 (志田) えり子 (59)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の諸問題 男女の共生						
専	教授	鈴木 康夫 (57)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ経済学A マクロ経済学B 近江とびわ湖Ⅰ 産業連関論 人間と経済 自然と人間						
専	教授	清宮 政宏 (55)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 BSセミナー マーケティング戦略 流通システム論 現代の企業と経営 経営学						
専	教授	田中 英明 (52)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 コア政治経済学 政治経済学 経済学からの問い						
専	教授	谷口 伸一 (64)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報学への招待 データベース						
専	教授	筒井 正夫 (62)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 日本経済史 近江とびわ湖Ⅱ						
専	教授	得田 雅章 (45)	平成29年 4 月	コアセッション 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 経済学と現代 マクロ経済学A マクロ経済学B						

専	教授	中野 桂 (53)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境問題を学ぶ マクロ経済学A マクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	教育課程の充実を図るため担当教員を追加 (29)
専	教授	鍋倉 聡 (46)	平成29年 4月	社会学概論 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語ⅠaA 中国語ⅠaH 中国語演習A 中国語演習H 社会の比較							
専	教授	二宮 健史郎 (49)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ金融論Ⅰ 金融政策論 経済学からの問い							
専	教授	野田 昭宏 (50)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 簿記会計 国際会計論Ⅱ 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習							
専	教授	小田切 (林) 純子 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 外国文献研究 生活と企業							
専	教授	原 秀六 (60)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 商法 私法の世界							
専	教授	弘中 史子 (50)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 プロジェクトB 経営学 生産マネジメント 生活と企業 BSセミナー							

専	教授	福浦 厚子 (53)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語Ⅰa A 中国語Ⅰa H 中国語演習A 中国語演習H 東アジアの多様性の理解						
専	教授	真鍋 晶子 (56)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 地域社会・文化論 言語と文化						
専	教授	御崎 加代子 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学Ⅱ 現代経済学史Ⅰ 現代経済学史Ⅱ 人間と経済						
専	教授	道上 静香 (44)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						
専	教授	宗野 隆俊 (47)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政システム論Ⅰ 行政システム論Ⅱ 日本社会の法と政治						
専	教授	山田 和代 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会政策 働くことの意味 比較経済論特殊講義 労働経済論						
専	教授	吉田 裕司 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 国際金融論Ⅰ 経済学と現代 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	教授	渡邊 凡夫 (53)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 メディアと情報 論理学 論理の世界 パターン認識総論						

専	講師	須永 知彦 (49)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 債権担保法 物権法 法学 法学からの問い 情報倫理						
専	准教授	赤塚 尚之 (38)	平成29年 4 月	簿記会計 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	衣笠 (浅田) 陽子 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 組織と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ						
専	准教授	井澤 龍 (30)	平成29年 4 月	外国経営史 経営学 経営史総論 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 B Sセミナー						
専	准教授	石井 (石橋) 利江子 (39)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ゲーム理論 産業組織論 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						
専	准教授	井手 一郎 (58)	平成29年 4 月	金融契約論Ⅰ 経済学からの問い 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	出原 健一 (47)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 自然言語の世界 論理の世界						
専	准教授	榎本 雅之 (35)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ文化論 身体運動の科学						

専	准教授	大瀨 巖 (45)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 統計学B 応用統計学 経済数学 数学的思考						
専	准教授	大村 啓喬 (35)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 政治学からの問い 政治学原論Ⅰ 政治学原論Ⅱ 現代社会と政治						
専	准教授	小野 善生 (42)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 リーダーシップ論 管理者行動論 組織行動論 経営学からの問い 経営学 BSセミナー						
専	准教授	菊地 (恩地) 利奈 (44)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 文学からの問い						
専	准教授	笠井 直樹 (37)	平成29年 4 月	監査論Ⅰ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 監査論Ⅱ 社会と会計 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	金谷 太郎 (41)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 計量ファイナンス 計量ファイナンス 基礎 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	可児島 達夫 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 上級財務会計Ⅰ 社会と会計 簿記会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						

専	准教授	河相 俊之 (52)	平成29年 4 月	ミクロ経済学 A 基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 応用ミクロ経済学 数学への招待 経済学からの問い 数学的思考 ミクロ経済学 B						
専	准教授	菊池 健太郎 (40)	平成29年 4 月	ファイナンス数学 入門 証券分析とポート フォリオ・マネジ メント III 基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 銀行論 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	近藤 豊将 (43)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ財政学 I 数学的思考 ミクロ経済学 A ミクロ経済学 B マクロ経済学 A マクロ経済学 B						
専	准教授	谷上 (齊藤) 亜紀 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 認知心理学入門 心理学 人間と心理						
専	准教授	坂田 雅夫 (42)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境法 国際法 現代社会と法						
専	准教授	笹尾 純治 (59)	平成29年 4 月	英語 I a 英語 II 大学英語入門 欧米の文学						
専	准教授	佐野 洋史 (39)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 医療経済学 社会保障論 現代経済学基礎 現代の諸問題 ミクロ経済学 A ミクロ経済学 B 公的統計 公的統計演習						

専	准教授	柴田 淳郎 (41)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 地域共生論 経営学からの問い 経営学 経営管理論 BSセミナー						
専	准教授	竹中 厚雄 (42)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 経営戦略論 現代の企業と経営 BSセミナー						
専	准教授	武永 淳 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政法 自己理解 日本国憲法 憲法 社会の比較						
専	准教授	竹村 幸祐 (37)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 現代社会をみる目 心理分析論 心理分析演習						
専	准教授	谷川 義行 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数理経済学 分析ツール 数学への招待 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	陳 韻如 (44)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 イノベーション・ マネジメント 日本と東アジア 経営学 BSセミナー						

専	准教授	富田 健一 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報通信の仕組み 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 情報リテラシー 情報理論						
専	准教授	内藤 雄志 (51)	平成29年 4 月	オペレーションズ・リサーチ 経営数学 数学的思考 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数学的思考 応用数学 BSセミナー						
専	准教授	西村 正秀 (44)	平成29年 4 月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 認識論Ⅰ 認識論Ⅱ 科学哲学Ⅰ 科学哲学Ⅱ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 哲学からの問い 人間と倫理						
専	准教授	野瀬 昌彦 (45)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 英語Ⅰa 英語Ⅱ 異文化間コミュニケーション論 言語と文化						
専	准教授	能登 真規子 (43)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 私法の世界 債権法 民法入門・総則						
専	准教授	松田 (早川) 有加 (43)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学からの問い 現代経済学基礎 地方財政論						

専	准教授	坂野 鉄也 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 スペイン語ⅠaA スペイン語ⅠaH 地域社会・文化論 歴史からの問い						
専	准教授	藤岡 俊博 (37)	平成29年 4 月	フランス語ⅠaA フランス語ⅠaH フランス語ⅠbA フランス語ⅠbH フランス語演習A フランス語演習H 哲学からの問い 大学入門セミナー						
専	准教授	増山 裕一 (58)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 税法各論 税法総論 現代社会と法						
専	准教授	松下 京平 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境経済学Ⅱ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	宮西 賢次 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	村松 郁夫 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の経営 コーポレート・ ファイナンスⅠ 情報化と社会 情報リテラシー						
専	准教授	山下 悠 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報リテラシー ビジネス・エコノ ミクス ビジネス・エコノ ミクス基礎 現代の企業と経営 経営学 ビジネスエコノミ クス演習 BSセミナー						

専	准教授	吉川 英治 (51)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 不平等の経済学 現代経済学基礎 人間と倫理 人間と経済 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 実践データ概論B						
専	准教授	和田 佳之 (52)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公共経済学Ⅰ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	片山 雅志 (46)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 金融システム論 金融法						
専	教授	三ツ石 郁夫 (61)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 欧米経済史						
専	講師	Paul Daniel Tanner (58)	平成29年 4 月	Academic Writing Writing I Writing II コミュニケーション・ スキル 英会話基礎 英語 I b 英語 II						
専	講師	Karl Hedberg (49)	平成29年 4 月	Debate Presentation I Presentation II 英会話基礎 コミュニケーション・ スキル 英語 I b 英語 II 英語演習						
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	小倉 圭 (28)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	SEAN DANIEL GAFFNEY (60)	平成29年 4 月	コミュニケー ション・スキル 英会話基礎 英語 I b 英語 II	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
兼任	講師	ASHLEY STEVENS (37)	平成29年 4 月	英語 II						
兼任	講師	ASPINALL, r・ WILLIAM (54)	平成29年 4 月	コミュニケーショ ン・スキル 英語 II						

兼任	講師	RANDELL NIGEL (54)	平成29年4月	英会話基礎 英語 I b 英語 II						
兼任	講師	アトキンズ アンドリュース	平成29年4月	英会話基礎 英語 I b 英語 II						
兼任	講師	高橋 陽二 (37)	平成29年4月	証券市場論						
兼任	講師	井畑 陽平 (39)	平成29年4月	経済法						
兼任	講師	稲永 知世 (33)	平成29年4月	自然言語の世界						
兼任	講師	王 亜新 (47)	平成29年4月	中国語 I b A 中国語 I b H						
兼任	講師	岡村 優希 (26)	平成29年4月	労働法						
兼任	講師	吉富 千恵 (44)	平成29年4月	キャリアデザイン 論 言語と文化						
兼任	講師	近藤 紀章 (39)	平成29年4月	ものづくり、人づ くり、地域づくり II 地域の社会と経済						
兼任	講師	江崎 麻里 (45)	平成29年4月	欧米の文化						
兼任	講師	佐久間 思帆 (44)	平成29年4月	英語 II						
兼任	講師	佐藤 規祥 (53)	平成29年4月	ロシア語 I a A ロシア語 I a H ロシア語演習 H						
兼任	講師	細谷 宏 (47)	平成29年4月	情報化と社会						
兼任	講師	三神 憲一 (70)	平成29年4月	スポーツ科学 I スポーツ科学 II 身体運動の科学						
兼任	講師	三輪 宏太郎 (38)	平成29年4月	証券市場論各論						
兼任	講師	山下 直紀 (45)	平成29年4月	原価計算論 I 原価計算論 II 簿記会計						
兼任	講師	寺澤 大奈 (42)	平成29年4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語 I b A ドイツ語 I b H						
兼任	講師	篠田 朝也 (41)	平成29年4月	管理会計総論 II						
兼任	講師	小笠 智章 (59)	平成29年4月	中国語 I a A 中国語 I a H						
兼任	講師	小熊 猛 (51)	平成29年4月	英語 II						
兼任	講師	小林 武 (48)	平成29年4月	企業分析とコーポ レート・ファイナ ンス I 企業分析とコーポ レート・ファイナ ンス II						
兼任	講師	松本 行弘 (69)	平成29年4月	人間と存在						
兼任	講師	上田 洋平 (40)	平成29年4月	近江のくらしと文化						
兼任	講師	織田 陽介 (36)	平成29年4月	コアセッション マクロ経済学 A						
兼任	講師	森永 弘司 (63)	平成29年4月	英語 II						
兼任	講師	神山 進 (68)	平成29年4月	衣と暮らし						
兼任	講師	水上 悦雄 (47)	平成29年4月	メディアツール活用法						
兼任	講師	川井 千枝 (52)	平成29年4月	スポーツ科学 I スポーツ科 身体運動の科学						
兼任	講師	川田 玲子 (63)	平成29年4月	スペイン語 I b A スペイン語 I b H スペイン語演習 A スペイン語演習 H						
兼任	講師	船戸 成子 (65)	平成29年4月	英語 I a 英語 II 大学英語入門						

兼任	講師	倉田 勇治 (65)	平成29年 4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語演習 A					
兼任	講師	村川 淳 (36)	平成29年 4月	スペイン語 I b A スペイン語 I b H					
兼任	講師	大久保 克己 (74)	平成29年 4月	数学的思考					
兼任	講師	大森 仁 (33)	平成29年 4月	論理の世界 自然言語の世界					
兼任	講師	大谷 宗啓 (41)	平成29年 4月	自己理解					
兼任	講師	中塚 智子 (34)	平成29年 4月	メディアと情報 情報学への招待					
兼任	講師	張 健同 (60)	平成29年 4月	中国語 I b A 中国語 I b H					
兼任	講師	長谷川 博 (69)	平成29年 4月	生命と物質					
兼任	講師	長尾 晋宏 (39)	平成29年 4月	英語 I a 英語 II 大学英語入門					
兼任	講師	田中 久美子 (45)	平成29年 4月	人間と心理					
兼任	講師	田中 潔 (54)	平成29年 4月	ロシア語 I b A ロシア語 I b H ロシア語演習 A					
兼任	講師	田中 謙太 (25)	平成29年 4月	日本国憲法					
兼任	講師	藤田 真樹 (38)	平成29年 4月	会社法					
兼任	講師	梅澤 直樹 (67)	平成29年 4月	コア政治経済学					
兼任	講師	樋口 雄哉 (33)	平成29年 4月	フランス語 I b A フランス語 I b H					
兼任	講師	北川 美香 (52)	平成29年 4月	フランス語 I a A フランス語 I a H フランス語 I b A フランス語 I b H					
兼任	講師	麻生 陽子 (32)	平成29年 4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語 I b A ドイツ語 I b H					
兼任	講師	野部 博子 (72)	平成29年 4月	文化への問い					
兼任	講師	頼 誠 (59)	平成29年 4月	管理会計総論 I					
兼任	講師	林 泰子 (60)	平成29年 4月	情報教育概論					
兼任	講師	鈴木 雅子 (37)	平成29年 4月	文化の歴史					
兼任	講師	崔 眞善 (47)	平成29年 4月	韓国・朝鮮語 I a A 韓国・朝鮮語 I a H 韓国・朝鮮語 I b A 韓国・朝鮮語 I b H 韓国・朝鮮語演習 A 韓国・朝鮮語演習 H					
兼任	講師	太田 拓紀 (42)	平成29年 4月	人間と社会					
兼任	教授	熊澤 吉起 (60)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 数学への招待 解析学 線形代数演習 基礎情報活用演習 B					
兼任	教授	高田 聖治 (51)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 標本調査法 情報倫理 実践データ概論 A 価値創造方法論 公的統計 公的統計演習					

兼任	講師	周 暁康 (33)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 計算機利用基礎 プログラミングⅠ 演習 ビジュアルプログラミング演習 プログラミング設計						
兼任	准教授	松井 秀俊 (35)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 線形代数演習 多変量解析入門 基礎情報活用演習A 最適化理論						
兼任	准教授	清水 昌平 (39)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 線形代数 機械学習 ベイズ理論 統計学特論B 情報活用演習A						
兼任	准教授	川井 明 (36)	平成29年 4 月	情報化と社会 データサイエンスへの招待 プログラミングⅠ 演習 プログラミングⅡ 情報ネットワーク 情報学特論(モバイルコンピューティング)						
兼任	教授	竹村 彰通 (64)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 基礎データ分析 時系列解析入門 時系列解析 データサイエンス 実践論A データサイエンス 実践論B 価値創造方法論						
兼任	教授	笛田 薫 (50)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 基礎情報活用演習A データマイニング 総論 多変量解析 空間統計 統計学特論D						
兼任	准教授	田中 琢真 (36)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 情報科学概論 プログラミングⅡ 演習 ビジュアルプログラミング演習 情報学特論(人工知能)						
兼任	准教授	藤井 孝之 (38)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 数学への招待 解析学演習 基礎情報活用演習B 確率論						
兼任	准教授	梅津 高朗 (39)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 情報学への招待 プログラミングⅠ プログラミングⅢ 演習 情報セキュリティⅠ						

兼任	准教授	姫野 哲人 (37)	平成29年4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 解析学演習 線形代数 統計数学 質的データ解析 情報活用演習B						
兼任	教授	和泉(大久保) 志津恵 (53)	平成29年4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 統計学要論 回帰分析 テキストマイニング 質的データ解析入門						
兼任	教授	齋藤 邦彦 (59)	平成29年4月	論理の世界 データサイエンスへの招待 データ構造とアルゴリズム プログラミングII 演習 プログラミングIII						
兼任	講師	伊達 平和 (31)	平成29年4月	データサイエンスへの招待 社会調査法I 社会調査法II 社会調査実践演習I 社会調査実践演習II 実践データ概論B 教育社会論 教育社会演習						
兼任	教授	河本 薫 (52)	平成31年4月	機械学習入門 シミュレーション技法 価値創造方法論 価値創造実践論 ビジネスエコノミクス演習						
兼任	教授	杉本 知之 (44)	平成31年4月	ノンパラメトリック解析入門 ノンパラメトリック解析 生存時間解析 統計学特論C						
兼任	講師	小郷原 一智 (35)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	加藤 博和 (46)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	北廣 和雄 (68)	平成30年4月	実験計画法 品質管理 実践データ概論B						
兼任	講師	白井 剛 (50)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	田中 佐智子 (40)	平成29年4月	生存時間解析 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	畑山 満則 (48)	平成29年4月	実践データ概論B 価値創造方法論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼任	教授	田中 勝也 (45)	平成29年4月	資源経済学 環境政策論 滋賀大学で環境を学ぶ 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼任	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化						
兼任	准教授	井ノ口 史 (46)	平成29年4月	文学からの問い						

兼担	教授	井上 毅 (60)	平成29年4月	人間と心理						
兼担	准教授	加登本 仁 (32)	平成29年4月	身体運動の科学						
兼担	准教授	加納 圭 (36)	平成29年4月	自然科学への招待						
兼担	准教授	窪田 知子 (38)	平成29年4月	福祉と教育						
兼担	教授	犬伏 純子 (60)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	教授	高澤 茂樹 (57)	平成29年4月	数学への招待						
兼担	教授	三輪 貴美枝 (50)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	教授	若松 養亮 (54)	平成29年4月	キャリアデザイン論						
兼担	教授	松丸 真大 (43)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	准教授	松田 繁樹 (39)	平成29年4月	身体運動の科学						
兼担	教授	松田 隆典 (59)	平成29年4月	地域からの視点						
兼担	教授	新関 伸也 (57)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	教授	神 直人 (55)	平成29年4月	数学的思考						
兼担	教授	神山 保 (62)	平成29年4月	メディアツール活用法						
兼担	教授	世ノ一 善生 (51)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	准教授	石川 俊之 (43)	平成29年4月	環境教育概論 近江とびわ湖 I						
兼担	准教授	大山 政光 (48)	平成29年4月	宇宙と地球						
兼担	准教授	中根 庸介 (40)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	教授	田中 宏子 (55)	平成29年4月	くらしと住まい						
兼担	准教授	渡邊 暁彦 (46)	平成29年4月	日本国憲法						
兼担	准教授	馬場(橋本) 義弘 (56)	平成29年4月	平和教育 近江の歴史						
兼担	教授	白石 惠理子 (57)	平成29年4月	現代の社会福祉						
兼担	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	與倉 弘子 (58)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	宇佐見 隆之 (46)	平成29年4月	歴史からの問い						
兼担	教授	磯西 和夫 (59)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	糸乗 前 (51)	平成29年4月	生命と物質						
兼担	教授	江原 寛昭 (58)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	神部 純一 (53)	平成29年4月	働くことの意味						
兼担	教授	久保 加織 (55)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	児玉(中野) 奈々 (42)	平成29年4月	教育と社会						
兼担	教授	菅 眞佐子 (60)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	教授	杉江 淑子 (62)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	岳野 公人 (46)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待						
兼担	教授	中村 史朗 (56)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化						
兼担	教授	平井 肇 (62)	平成29年4月	スポーツと現代社会						
兼担	教授	山本 祐二 (53)	平成29年4月	こころと身体の科学						
兼担	教授	横山 幸司 (46)	平成29年4月	現代社会と政治						
兼担	教授	若林 千春 (56)	平成29年4月	芸術と文化						

兼担	准教授	岩井 憲一 (50)	平成29年4月	情報学への招待						
兼担	准教授	大清水 裕 (38)	平成29年4月	欧米の歴史						
兼担	准教授	大平 雅子 (34)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	准教授	恒川 雅典 (45)	平成29年4月	物質とエネルギー						
兼担	准教授	二宮(鈴木) 美那子 (39)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	准教授	長谷川 武博 (39)	平成29年4月	問題解決の手法						
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	准教授	藤田 昌宏 (54)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	准教授	藤村 祐子 (34)	平成29年4月	教育と社会						
兼担	准教授	宮本(林) 結 佳 (36)	平成29年4月	環境問題を学ぶ						
兼担	准教授	渡邊 史 (43)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	講師	滑田 明暢 (32)	平成29年4月	プロジェクトB 基礎演習						
兼担	教授	森 宏一郎 (45)	平成29年4月	Lectures in English A Lectures in English B プロジェクトA 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー キャリアデザイン 論						
兼担	講師	寅野 滋 (62)	平成29年4月	プロジェクトA 大学入門セミナー 現代社会をみる目						
兼担	教授	石井 良一 (61)	平成29年4月	彦根・湖東学 地域経済論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	教授	久保田 泰孝 (49)	平成29年4月	こころと身体の科学						

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
5	3	0	0	8	4	5	0	0	9	4	4	0	0	8
(4)	(5)	(0)	(0)	(9)						[Δ 1]	[1]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (27)			
			選択	◆◆基礎	②				
			必修	☆☆演習	③				
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (29)			
			必修	▲▲実習	③				
			必修	◇◇特論	①				
合計 (A)				該当なし					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a)					②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
○○	人	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	○○ 科目	計	○○ 科目	計	○○ 科目	計	○○ 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任 (27)			
			選択	◆◆基礎	②				
			必修	☆☆演習	③				
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任 (29)			
			必修	▲▲実習	③				
			必修	◇◇特論	①				
合計 (C)				該当なし					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a)					②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
○○	人	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	○○ 科目	計	○○ 科目	計	○○ 科目	計	○○ 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)				後任補充状況の集計 (B) + (D)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
○○	人	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	○○ 科目	計	○○ 科目	計	○○ 科目	計	○○ 科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見	

該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 環境を改善するため、講義室、自習室を〇〇室(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構(29.4.1) 別添規程のとおり(全学教育部会(28.3.31まで)を改組) b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構 〔教育推進部門〕 機構長(教育担当理事)、学部から各1名、国際センター1名、高大接続・入試センター1名、学務課長(全6回) c 委員会の審議事項等 【全学組織】・全学の教育に関する事項全般、FD研修に関すること、全学の教育システムに関すること等 ② 実施状況 a 実施内容 【全学組織】・関西FD参加大学のFD講習会の学内周知、参加仲介授業方法について研究会 ・教育実践優秀賞の選考 ・教育改革フォーラムの開催 ・教育改革の取組みへの助成 ・FD事業報告書の編集・発行 ・FD情報誌の編集・発行 等 b 実施方法 【全学組織】・教育・学生支援機構が企画を行い、学務課が各学部と連携し実施・運営を行う。 c 開催状況(教員の参加状況含む) 【全学組織】・「授業の基本」研修会-アクティブラーニング入門- (滋賀県立大学開催:平成28年7月29日、参加者1名) ・平成28年第1回教育改革フォーラム-アクティブ・ラーニングの組織的な推進- (開催:平成28年11月29日、参加者31名) ・平成28年第2回教育改革フォーラム-教育改革助成制度プロジェクト報告会 (アクティブ・ラーニングによる授業改革 他)-(開催:平成29年3月21日、参加者37名)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度より全学教育部会を改組し、学部・全学センターを横断的に統括する教育・学生支援機構を立ち上げ、機構配下の教育推進部門として位置づけた。今後は学部・全学センターとの連携をより密とし、全学を上げてFDの推進に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

演習及び履修登録者数が10名未満の科目を除いた全ての授業科目で実施する。実施時期は、原則として各 Semester 終了時に受講者全員を対象とした無記名のアンケートを行う。

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学のe-learningシステムSULMSを通じて、教員や学生へアンケートの集計結果を公開する。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

滋賀大学経済学部は、国立大学の社会科学系学士課程としては最大規模の学科構成と定員を持つ。そのことを活かして、各学科領域の専門性を養成する教育課程を基盤として、学科横断的・学際的に学ぶことができる教育課程を構築してきた（情報系との文理融合型の学びを含む）。このことは社会からも高く評価され、入学試験の志願者動向においては国立大学の経済学部では継続的に上位の入試倍率を維持しており、就職においても国公私立大学経済学部の中で常に上位の就職率実績をあげてきている。特に、滋賀県を支点とする東海・京阪神地域においては、ビジネス・地域社会の人材育成に貢献してきた。

このように本学部は、東海から京阪神に至る地域において、国立大学の経済学部の中では地域社会や地域企業に人材を送り出す機能を重視した教育を進める特色ある高等教育機関としての評価を得ており、今後も引き続きこの「地域」における人材育成に貢献することが求められる。そのための機能強化を実現する改革を進めていくことが重要となっている。

今回進めようとする経済学部改革は、以上のような全学・学部におけるこれまでの改革を踏まえ、経済・経営学分野の多様な専門領域にまたがる学際的専門教育を展開してきたこれまでの教育課程を活かしつつ、「文理融合（学際性強化）」、「グローバル化」と「地域社会活性化への貢献」を柱として、本学部の教育課程の特色・強みを活かし機能強化を図るものである。

29年度入学生の募集にあたっては、これら設置の趣旨、目的の広報につとめ、従来以上の志願者を得ており、社会からも評価を受けているものと判断する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年12月予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。次回は、平成33年度に評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 5月 末日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 滋賀大学

(2) 大学名

滋賀大学

(3) 大学の位置

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(イダ リュウイチ) 位田 隆一 (平成28年4月)		
学部長	(オグラ アキヒロ) 小倉 明浩 (平成28年4月)		
学科長 (経済学科長)	(キム ビョンキ) 金 秉基 (平成29年4月)		
学科長 (ファイナンス学科長)	(イデ イチロウ) 井手 一郎 (平成29年4月)		
学科長 (企業経営学科長)	(チン インジョ) 陳 韻如 (平成29年4月)		
学科長 (会計情報学科長)	(オオタ ヨシユキ) 太田 善之 (平成29年4月)		
学科長 (社会システム学科長)	(バンノ テツヤ) 坂野 鉄也 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を

記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 会計情報学科 (夜間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	9人	— 年次人	36人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	9 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()	1.33倍	
志願者数	36 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
受験者数	32 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
合格者数	17 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	12 (-) [-]	—	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.33									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	12 [-] (-)	- [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	12 [-] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	12 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	12 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

＜経済学部会計情報学科 夜間主コース＞

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学入門科目	大学入門セミナー	1前	2			1					兼2 オムニバス	
人文科学分野	哲学からの問い	1・2・3・4前・後	2				2				兼1	
	歴史からの問い	1・2・3・4前・後	2				1				兼1	
	文学からの問い	1・2・3・4前・後	2			1	1				兼1	
	論理の世界	1・2・3・4前・後	2			2	1				兼1	
	自然言語の世界	1・2・3・4前・後	2				1				兼2 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と存在	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	人間と倫理	未開講 1・2・3・4前・後	2				2				兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	人間と宗教	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	人間と経済	1・2・3・4前・後	2			2	1				兼3	
	人間と心理	1・2・3・4前・後	2				1				兼1 兼4 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と教育	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	日本の歴史	未開講 1・2・3・4前・後	2			1					兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	欧米の歴史	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	文化の歴史	1・2・3・4前・後	2								兼1	
		未開講										
	日本の文学	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	欧米の文学	1・2・3・4前・後	2				1				兼1	
	美術の世界	1・2・3・4前・後	2								兼3	
	音楽の世界	1・2・3・4前・後	2								兼3	
		未開講										兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	演劇の世界	1・2・3・4前・後	2								兼1 集中	
	文化への問い	1・2・3・4前・後	2				1				兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	芸術と文化	1・2・3・4前・後	2								兼3	
	言語と文化	1・2・3・4前・後	2				1	1			兼3	
	教育と文化	1・2・3・4前・後	2								兼3	
		未開講										
	日本の文化	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	欧米の文化	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	東アジアの多様性の理解	1・2・3・4前・後	2				1				兼1	
	未開講											
社会学からの問い	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
経済学からの問い	1・2・3・4前・後	2				4	2					
経営学からの問い	1・2・3・4前・後	2				1	2					
法学からの問い	1・2・3・4前・後	2						1				
政治学からの問い	1・2・3・4前・後	2						1				
	未開講											
地理学からの問い	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
人間と社会	1・2・3・4前・後	2				1	1			兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	未開講											
社会の比較	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	未開講											
地域社会の経済	1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	未開講											
教育と社会	1・2・3・4前・後	2								兼2 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)		

全学共通教養科目	社会科学分野	現代社会をみる目	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1 兼2 兼4	6年に1回以上本学教員が担当するため(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		日本国憲法	1・2・3・4前・後	2	1			
		現代社会と政治	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		現代社会と法	未開講 1・2・3・4前・後	2	2		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		私法の世界	1・2・3・4前・後	2	1	1		
		日本社会の法と政治	1・2・3・4前・後	2	1			
		経済学と現代	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の金融	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の企業と経営	1・2・3・4前・後	2	1	2		
		社会と会計	1・2・3・4前・後	2	2	4		
		組織と会計	未開講 1・2・3・4前・後	2				6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		世界経済の現状	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		教育の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		スポーツと現代社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		生活と法	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		生活と企業	未開講 1・2・3・4前・後	2	2			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		消費と社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		くらしと住まい	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		衣と暮らし	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		情報と人間	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		情報化と社会	1・2・3・4前・後	2		2	兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)
		戦争と平和	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		平和教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		福祉と教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		現代の社会福祉	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		人権問題を学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代社会と人権	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		ジェンダーを学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		男女の共生	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		世界経済と東アジア	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		日本と東アジア	1・2・3・4前・後	2		1		
		数学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	3		兼2
		自然科学への招待	1・2・3・4前・後	2				兼2
		応用科学への招待	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		エンジニアリングへの招待	1・2・3・4前・後	2			兼3	
		情報学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	1		兼1
		情報と科学	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		線形代数への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		解析学への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		確率への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	

自然科学分野	データサイエンスへの招待	1・2・3・4前・後	2						兼15		
	宇宙と地球	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	自然と人間	1・2・3・4前・後	2	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	生命と物質	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	物質とエネルギー	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	数学的思考	1・2・3・4前・後 未開講	2		5				兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	問題解決の手法	1・2・3・4前・後	2	1					兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	情報リテラシー	1・2・3・4前・後	2		3						
	情報通信の仕組み	1・2・3・4前・後	2		1						
	メディアと情報	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	コンピュータの仕組み	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	メディアツール活用法	1・2・3・4前・後	2						兼1		
	情報教育概論	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	健康の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼3	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	脳の科学	1・2・3・4前・後 2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	身体運動の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2	1	1				兼3	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	特定主題分野	近江とびわ湖 I	1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		近江とびわ湖 II	1・2・3・4前・後 未開講	2		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		近江の歴史	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
近江の経済		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
近江のくらしと文化		1・2・3・4前・後	2						兼1		
彦根・湖東学		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域からの視点		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域共生論		1・2・3・4前・後 未開講	2			1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
地域コミュニケーション論		1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
滋賀大学で環境を学ぶ		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
環境問題を学ぶ		1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼2		
環境学習プログラム開発論		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
まちと住まい		1・2・3・4前・後	2		1				兼1		
環境教育概論		1・2・3・4前・後	2						兼1		
キャリアデザイン論		1・2・3・4前・後	2						兼2		
働くことの意味		1・2・3・4前・後	2		1				兼1		
自己理解	1・2・3・4前・後	2				1		兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
こころと身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼2			
外国語科目	英語	1・2・3・4前・後	1	1	4	1			兼3		
	ドイツ語A	1・2・3・4前・後	1		1						
	ドイツ語B	1・2・3・4前・後 未開講	1		1						
	フランス語A	1・2・3・4前・後 未開講	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	フランス語B	1・2・3・4前・後 未開講	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	スペイン語A	1・2・3・4前・後 未開講	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	スペイン語B	1・2・3・4前・後	1		1					6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	中国語A	1・2・3・4前・後	1		2						
	中国語B	1・2・3・4前・後	1		2						
	体育	スポーツ科学 I	1前	1	1	1	1			兼3	教育効果充実のため担当教員追加 (29)

	科目	スポーツ科学II	1後	1	1	1	1		兼3	教育効果充実のため担当教員追加(29)
		現代経済学基礎	1前	2		1	5			
コア科目		ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1			兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3			教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		2				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		5	2		兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				1	兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3	1			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	専門導入科目		経済・ファイナンスへの招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2		7	8		兼1
		経営学・会計学への招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2		6	8			1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス
		社会システムへの招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2			4			1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス
学部共通科目		外国文献研究	2後・3・4前・後	2		14	20	2	兼3	
		時事外国語	2後・3・4前・後	2		4	4		兼1	
		コミュニケーション・スキル	2・3・4前・後	2		1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		経済経営英語	2後・3・4前・後	2		2	7			
	専門演習I	3前	2		31	32				
	専門演習II	3後	2		31	32				
	専門演習III	4前	2		28	29		兼3		
	専門演習IV	4後	2		29	30		兼3		
	特別研究	3・4前・後	2		1					
実践・体験科目		リーダーシップ論	2・3・4前・後	1		1	2	1	兼7	オムニバス
		インターンシップ事前演習	2・3・4前・後	2						
		就業体験I(インターンシップ)	2・3・4前・後	1						
		就業体験II(インターンシップ)	2・3・4前・後	2						
		就業体験III(インターンシップ)	2・3・4前・後	3						
		インターンシップ事後演習	2・3・4前・後	1						
		ボランティア体験	1・2・3・4前・後	1						
		海外研修	1・2・3・4前・後	2						
		自主企画海外体験・研修A	1・2・3・4前・後	1						
		自主企画海外体験・研修B	1・2・3・4前・後	2						
		自主企画海外体験・研修C	1・2・3・4前・後	3						
	プロジェクトA	1・2・3・4前・後	3							
	プロジェクトB	1・2・3・4前・後	2							
	プロジェクトC	1・2・3・4前・後	3							
地域連携科目		地域課題プロジェクト	未開講 1・2・3・4前・後	2			1			1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の経済	2・3・4前・後	1			1			
		現代の経営	2・3・4前・後	1		1			兼7	オムニバス
		地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2		1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)
		ものづくり、人づくり、地域づくりI	未開講 1・2・3・4前・後	2			1			1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	ものづくり、人づくり、地域づくりII	1・2・3・4前・後	2			1		兼1	教育課程充実のため科目追加(29)	

その他科目	分析ツール	1・2前・後	2		5							
	古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1								
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2	1								
	古文書解読B 1	未開講 1・2・3・4前・後	2	1					兼1	年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	古文書解読B 2	未開講 1・2・3・4前・後	2						兼1	年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	Lectures in English A	2・3・4前・後	3	1					兼1			
	Lectures in English B	2・3・4前・後	4	1								
	時事特別講義	2・3・4前・後	1						兼1			
	サービス経済論	2・3・4前・後	2	1								
	上級特別研究	3・4前・後	2	1	1							
会計情報学科専門科目	財務会計	会計学基礎	1後	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員変更(29)	
		財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	1						
		財務会計総論 II	2・3前・後	2	1	1						
		上級財務会計 I	3・4前・後	2	1	2						
		上級財務会計 II	3・4前・後	2	1	2						
		中級簿記 I	未開講 1・2前・後	2		2					兼1	年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		中級簿記 II	未開講 1・2前・後	2		2					兼1	年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		監査論 I	3・4前・後	2	1							
		監査論 II	3・4前・後	2	1							
		税務会計論	3・4前・後	2	1							
	財務会計特殊講義	3・4前・後	2	1								
	管理会計	管理会計総論 I	2・3前・後	2	2							
		管理会計総論 II	2・3前・後	2	2							
		上級管理会計 I	3・4前・後	2	1					兼1		
		上級管理会計 II	3・4前・後	2	1					兼1		
		原価計算論 I	2・3前・後	2	1	2				兼2		
		原価計算論 II	2・3前・後	2	1	2				兼1		
		財務諸表分析論 I	2・3前・後	2	1							
		財務諸表分析論 II	2・3前・後	2	1							
	管理会計特殊講義	3・4前・後	2	2								
国際会計	国際会計論 I	3・4前・後	2	1								
	国際会計論 II	3・4前・後	2	1								
	連結会計論	3・4前・後	2	2								
	国際会計特殊講義	3・4前・後	2	1								
学習類型(経)	コア指定科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア選択必修科目	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3					兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3						兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2							兼1
	選択科目1群(理論系科目群)	政治経済学	2後・3前	2	1						兼1	
		信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2	1						兼1	
経済学史		2後・3前	2	1								
現代経済学史 I		3・4前・後	2	1								
産業連関論		2後・3前	2	1								
価格理論		2後・3前	2	1								
応用ミクロ経済学		2後・3前	2	1						兼1		
経済数学		2前・後	2	1								
計量経済学 I	2後・3前	2	1									
計量経済学 II	3・4前・後	2	1									

経済社会分析類型	選択科目2群 (政策系科目群)	金融システム論	1後・2前	2		1			兼1
		マクロ金融論 I	1後・2前	2	1				
		公共経済学 I	2後・3前	2		1			
		財政学総論 I	2後・3前	2		1			
		地方財政論	3・4前・後	2	1	1			
		地域経済論	3・4前・後	2		1			
		産業組織論	2後・3前	2	1	1			
		産業政策論	3・4前・後	2	1				
		社会政策	2後・3前	2	1				
		社会保障論	3・4前・後	2		1			
	労働経済論	2後・3前	2	1					
	医療経済学	3・4前・後	2		1				
	マクロ財政学 I	1後・2前 2後・3前	2		1			教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	金融政策論	2後・3前	2	1					
	選択科目3群 (比較経済系科目群)	日本経済史	2後・3前	2	1				
		欧米経済史	2後・3前	2	1				
		国際経済論 I	2後・3前	2	1				
		国際経済論 II	2後・3前	2				兼1	
		上級国際経済論	3・4前・後	2	1				
		世界経済論	2後・3前	2	1				
アジア経済論		2後・3前	2		1		兼1		
経済開発論		2後・3前	2		1				
開発政策論		3・4前・後	2		1				
比較金融システム論		2後・3前 1後・2前	2	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
国際金融論 I	1後・2前	2	1						
国際金融論 II	2後・3前	2	1						
コア選択必修科目	ミクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1			兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学 A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3			教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学 B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3		兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5			兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ金融論 I	1後・2前	2	1					
	国際金融論 I	1後・2前 未開講	2	1					
	貨幣理論	1後・2前	2	1				年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
マクロ財政学 I	1後・2前	2	1						
金融システム論	1後・2前	2	1			兼1			
銀行論	1後・2前 1・2前	2	1						
証券市場論	1後・2前 未開講	2				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
保険論	1後・2前 2後・3前	2				兼1	年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
コーポレート・ファイナンス I	1後・2前	2	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
計量ファイナンス基礎	1後・2前	2	1						
証券分析とポートフォリオ・マネジメント I	1後・2前	2	1			兼1			
金融契約論 I	1後・2前	2	1						
ファイナンス数学入門	1後・2前	2	1						
計量経済学 I	2後・3前	2	1						
経済数学	2前・後 1後・2・3・4前・後	2		1					
コア政治経済学	1後・2前	2	1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	1					

	財務諸表分析論 I	2・3前・後	2		1				
	管理会計総論 I	2・3前・後	2	2					
選択科目2群 (ファイナンス学科類型展開科目)	マクロ金融論 II	2後・3前	2		1				
	金融政策論	2後・3前	2		1				
	国際金融論 II	2後・3前	2		1				
	比較金融システム論	2後・3前	2		1				
	マクロ財政学 II	2後・3前	2		1				
	コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2		1				兼1
	証券市場論各論	2後・3前	2						
	金融契約論 II	2後・3前	2		1				
	機関投資家論	2後・3前	2		1				
	計量ファイナンス	2後・3前	2		1				
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント II	2後・3前	2		1				
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント III	2後・3前	2		1				兼1
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント IV	2後・3前	2		1				
	ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2						兼1
	信用リスク・マネジメント	2後・3前	2						兼1
	企業分析とコーポレート・ファイナンス I	2後・3前	2						兼1
	企業分析とコーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2						兼1
不動産投資論	2後・3前	2						兼1	
ファイナンス数学	2後・3前	2		1					
日本金融経済論	2後・3前	2						兼1	
金融法	2後・3前	2						兼1	
選択科目3群 (経済学系展開科目)	公共経済学 I	2後・3前	2		1				
	ゲーム理論	2前・後	2		1				
	上級管理会計 I	3・4前・後	2		1				兼1
	上級管理会計 II	3・4前・後	2	1					兼1
学習類型 (マネジメント類型)	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3 2				兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	経営史総論	2前・後	2		1				
	経営戦略論	2前・後	2		2				
	経営組織論	3前・後	2		1				
	経営管理論	2前・後	2		1	1			
	組織行動論	3前・後	2		1				
	人的資源管理	2前・後	2		1				
	中小企業論	2前・後	2		1				
	マーケティング論	2前・後	2		1				兼1
	流通システム論	2前・後	2		1				
	イノベーション・マネジメント	2前・後	2		1	1			
	経営数学	1後・2前	2		2				
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2				
	コーポレート・ファイナンス I	2後・3前 1後・2前	2		1				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	簿記会計	1前・後	2		1	5			兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	社会学概論	1後・2前	2		1				
	会社法	2前・後	2		1				
	選択科目2群 (類型展開科目)	日本経営史	3前・後	2		1			
外国経営史		3前・後	2			1			
近江商人経営論		2前・後	2		1				
企業統治論		2前・後	2		1	1			
国際経営戦略論		3前・後	2		1				
生産マネジメント		3前・後	2		1				
組織間関係論		3前・後	2		1				
比較経営論		3前・後	2		1				
管理者行動論		2前・後	2		1				
ダイバーシティ・マネジメント		3前・後	2		1				
マーケティング・リサーチ		2前・後	2		1				
マーケティング戦略		3前・後	2		1				
消費者行動論		3前・後	2		1				
ビジネス・エコノミクス		3前・後	2		1				
オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2		1					
マネジメント特殊講義	2前・後	2		1		1			
マネジメント・ポリシー特殊講義	3前・後	2		1					

	マネジメント・サイエンス特殊講義 コーポレート・ファイナンスⅡ 商法 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ	3前・後 2後・3前 2前・後 2前・後 2後・3前	2 2 2 2 2	1 1 1 1					兼1	
コア 科目指定	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コア 選択 必修 科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2				兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	会計学基礎	1後	2	1	1				教育効果充実のため担当教員変更(29)	
	財務諸表分析論Ⅰ	2・3前・後	2		1					
	財務諸表分析論Ⅱ	2・3前・後	2		1					
	選択 科目 1群 (会計 情報 学科 類型 科)	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1				
		財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	1	1				
上級財務会計Ⅰ		3・4前・後	2	1	2					
上級財務会計Ⅱ		3・4前・後	2	1	2					
管理会計総論Ⅰ		2・3前・後	2	2						
管理会計総論Ⅱ		2・3前・後	2	2						
上級管理会計Ⅰ		3・4前・後	2		1				兼1	
上級管理会計Ⅱ		3・4前・後	2	1					兼1	
原価計算論Ⅰ		2・3前・後	2	1	2				兼2	
原価計算論Ⅱ		2・3前・後	2	1	2				兼1	
学習 類型 (企業 分析 類型)	数理経済学	2後・3前	2		1					
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1				兼1	
	ゲーム理論	2前・後	2		1					
	計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1					
	計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1					
	金融契約論Ⅰ	1後・2前	2		1					
	金融契約論Ⅱ	2後・3前 2後・3前	2		1					
	コーポレート・ファイナンスⅠ	1後・2前 1後・2前	2		1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1					
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅠ	1後・2前	2	1					兼1	
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅡ	2後・3前	2	1						
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅢ	2後・3前	2		1				兼1	
	企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1				兼1	
	ファイナンス数学	2後・3前 1・2前	2		1					
	証券市場論	1後・2前 1後・2前	2						兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	証券市場論各論	2後・3前	2						兼1	
	経営管理論	2前・後	2	1	1					
	経営戦略論	2前・後	2		2					
	オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2	1						
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2					
	ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1						
	マーケティング戦略	3前・後	2	1						
	解析学	1後	2						兼1	
	多変量解析入門	2前	2						兼1	
	多変量解析	2後	2						兼1	
	統計数学	2前	2						兼1	
回帰分析	2前	2						兼1		
確率論	3後	2						兼1		
コア 科目指定	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	

コア選択必修科目	マイクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3					教育効果充実のため担当教員追加(29)
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				兼1	教育課程充実のため担当教員追加(29)
	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	会計学基礎	1後	2	1	1					教育効果充実のため担当教員変更(29)
	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1					
	財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	1	1					
	上級財務会計Ⅰ	3・4前・後	2	1	2					
	上級財務会計Ⅱ	3・4前・後	2	1	2					
	監査論Ⅰ	3・4前・後	2		1					
	管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	2						
	管理会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	2						
	原価計算論Ⅰ	2・3前・後	2	1	2				兼2	
	原価計算論Ⅱ	2・3前・後	2	1	2				兼1	
	連結会計論	3・4前・後	2		2					
学習類型(企業会計類型)	証券市場論	1・2前 1後・2前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	計量ファイナンス基礎	1後・2前 2後・3前	2		1					
	コーポレート・ファイナンスⅠ	1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1					
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1				
	商法	2前・後	2	1						
	会社法	2前・後	2		1					
	有価証券法	2前・後	2	1						
	税法総論	2前・後	2		1					
	税法各論	2前・後	2		1					
	計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1					
	計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1					
	日本経済史	2後・3前	2	1						
	応用マイクロ経済学	2後・3前	2		1				兼1	
	近江商人経営論	2前・後	2	1						
経営管理論	2前・後	2	1	1						
ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2						
ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1							
経営戦略論	2前・後	2		2						
中級簿記Ⅰ	未開講 1・2前・後	2		2					2年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
中級簿記Ⅱ	未開講 1・2前・後	2		2					2年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
監査論Ⅱ	3・4前・後	2		1						
税務会計論	3・4前・後	2		1						
財務諸表分析論Ⅰ	2・3前・後	2		1						
財務諸表分析論Ⅱ	2・3前・後	2		1						
国際会計論Ⅰ	3・4前・後	2		1						
国際会計論Ⅱ	3・4前・後	2		1						
コア科目指定	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
コア選択必修科目	マイクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2				兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	社会学概論	1後・2前	2	1						
選択必修	憲法	2前・後	2		1					

学習類型 (経済社会と法・政治類型)	選択必修科目2群 (類型展開科目)	行政法	2前・後	2		1								
		民法入門・総則	2前・後	2		1	1							
		物権法	2前・後	2			1							
		債権法	2前・後	2		1								
		会社法	2前・後	2		1								
		国際法	2前・後	2		1								
		行政システム論 I	2前・後	2	1									
		商法	2前・後	2	1									
		債権担保法	2前・後	2			1							
		国際経済法	2前・後	2		1								
		環境法	2前・後	2		1						兼1		
		税法総論	2前・後	2		1								
		税法各論	2前・後	2		1								
		経済法	2前・後	2								兼1		
		労働法	2前・後	2								兼1		
行政システム論 II	2後・3前	2	1											
政治学原論 I	2前・後	2		1										
政治学原論 II	2後・3前	2		1										
国際関係論 I	2前・後	2		1										
国際関係論 II	2後・3前	2		1										
法システム論特殊講義	2後・3前	2	2	1						兼1				
法と経済学	2後・3前	2	1											
有価証券法	2後・3前	2	1											
選択科目	環境経済学 I	環境経済学 I	2前・後	2		1								
		社会システム原論 I	1後・2前	2	1						兼1	2年に1回以上本学教員が担当するため (29)		
		社会システム原論 II	2前・後	2	1						兼1			
		国際社会学	2後・3前	2	1									
		財政学総論 I	2後・3前	2		1								
		地方財政論	3・4前・後	2	1	1								
		公共経済学 I	2後・3前	2		1								
		公共経済学 II	3・4前・後	2		1								
		世界経済論	2後・3前	2	1									
		金融法	2後・3前	2								兼1		
		企業統治論	2前・後	2	1	1								
		財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	1								
		管理会計総論 I	2・3前・後	2	2									
		選択科目	論理学	論理学	1後・2・3・4前・後	2	3	1						教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
				社会学概論	1後・2前	2	1							
学習類型 (人文学類型)	選択科目1群 (歴史学・文化学系科目)	地域社会・文化論	2後・3前	2	2	3								
		歴史学方法論	2後・3前	2	1									
		ドキュメンタリー論	2後・3前	2	1									
		文化人類学	2後・3前	2	1									
		文化システム論 A	1後・2前	2	1	1						兼1		
		未開講												
		文化システム論 B	1・2前・後	2	1							兼1	2年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		スポーツ文化論	2後・3前	2		1								
		経済学史	2後・3前	2	1									
		現代経済学史 I	3・4前・後	2	1									
		現代経済学史 II	3・4前・後	2	1									
		近江商人経営論	2前・後	2	1									
		古文書解読 A 1	1・2・3・4前・後	2	1									
		古文書解読 A 2	1・2・3・4前・後	2	1									
		選択科目3群 (哲学・情報科学系科目)	言語学	言語学	2後・3前	2		1						
異文化間コミュニケーション論	2後・3前			2	1									
文学	2後・3前			2	1	1								
選択科目3群 (哲学・情報科学系科目)	哲学 I	哲学 I	1後・2前	2		1								
		哲学 II	2後・3前	2		1								
		情報科学 I	2前・後	2		1								
		情報科学 II	2後・3前	2		1								
		知能情報論	2後・3前	2	1									
		情報システム論	2前・後	2	1									
思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2		2						兼1				

選択科目4群 (行動文化学系科目)	社会システム原論Ⅰ	未開講 1後・2前	2	1							1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2	1							
	国際社会学	2後・3前	2	1							
	現代社会システム論	2後・3前	2	1							
	社会心理学Ⅰ	2前・後	2		1						
	社会心理学Ⅱ	2後・3前	2		1						
	認知心理学入門	1後・2前	2		1						
	心理学	2前・後	2		1						
	ゲーム理論	2前・後	2		1						
	消費者行動論	3前・後	2	1							
コア選択必修科目	ミクロ経済学A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					兼2		教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コア政治経済学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3						教育効果充実のため担当教員追加(29)
	経営学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2				兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5				兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	社会経済史	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	2							教育課程充実のため配当年次を変更(29)
選択科目1群 (類型基礎科目)	法学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		1				兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2	1							
	財政学総論Ⅰ	2後・3前	2	1							
	金融システム論	1後・2前	2	1					兼1		
	経営戦略論	2前・後	2	2							
	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1						
	社会学概論	1後・2前	2	1							
	行政システム論Ⅰ	2前・後	2	1							
	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1		教育効果充実のため担当教員追加(29)
	ものづくり、人づくり、地域づくりⅠ	1・2・3・4前・後	2	1							1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
選択科目2群 (類型展開科目)	公共経済学Ⅱ	3・4前・後	2	1							
	財政学総論Ⅱ	3・4前・後	2	1							
	地方財政論	3・4前・後	2	1	1						
	地域経済論	3・4前・後	2	1							
	マクロ金融論Ⅰ	1後・2前	2	1							
	中小企業論	2前・後	2	1							
	マーケティング論	2前・後	2	1					兼1		
	イノベーション・マネジメント	2前・後	2	1	1						
	行政法	2前・後	2	1							
	行政システム論Ⅱ	2後・3前	2	1							
選択科目3群	地域課題プロジェクト	未開講 1・2・3・4前・後	2	1							1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	現代の経済	2・3・4前・後	1	1					兼7		オムニバス
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1							
	世界経済論	2後・3前	2	1							
	経済開発論	2後・3前	2	1							
	金融政策論	2後・3前	2	1							
	財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	1	1						
	会社法	2前・後	2	1							
	民法入門・総則	2前・後	2	1	1						

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	540	0	542	2	541	0	543	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間と倫理	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
2	人間と宗教	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
3	人間と教育	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
4	日本の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
5	欧米の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
6	日本の文学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
7	演劇の世界	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
8	日本の文化	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
9	社会学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
10	地理学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
11	社会の比較	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
12	地域社会の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
13	教育と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
14	現代社会をみる目	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
15	現代社会と政治	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
16	現代社会と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
17	経済学と現代	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
18	現代の金融	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
19	組織と会計	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
20	現代の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
21	世界経済の現状	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
22	教育の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
23	スポーツと現代社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
24	生活と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
25	生活と企業	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
26	消費と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
27	情報と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
28	戦争と平和	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
29	人権問題を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
30	現代社会と人権	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
31	ジェンダーを学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
32	男女の共生	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
33	世界経済と東アジア	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
34	応用科学への招待	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
35	情報と科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
36	自然と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
37	物質とエネルギー	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
38	問題解決の手法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
39	コンピュータの仕組み	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
40	健康の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
41	脳の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
42	身体の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
43	近江とびわ湖Ⅱ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
44	近江の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
45	近江の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
46	地域コミュニケーション論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
47	滋賀大学で環境を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
48	環境学習プログラム開発論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
49	地域課題プロジェクト	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
50	ものづくり, 人づくり, 地域づくりⅠ	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
51	古文書解読B1	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
52	古文書解読B2	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無

53	貨幣理論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
54	保険論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
55	中級簿記Ⅰ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
56	中級簿記Ⅱ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
57	社会システム原論Ⅰ	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
58	文化システム論B	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
59	経済・ファイナンスへの招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
60	経営学・会計学への招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
61	社会システムへの招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし			
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の全学共通教養科目は、本学教員が原則として6学期（3年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。また、未開講科目の専門教育科目は、本学教員が原則として4学期（2年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。学生には、滋賀大学キャンパス教育支援システム（Web）及び時間割で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{61}{542} = \boxed{11.25}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	162,440㎡	0㎡	0㎡	162,440㎡			
	運動場用地	76,930㎡	0㎡	0㎡	76,930㎡			
	小 計	239,370㎡	0㎡	0㎡	239,370㎡			
	そ の 他	109,382㎡	0㎡	0㎡	109,382㎡			
	合 計	348,752㎡	0㎡	0㎡	348,752㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		61,790㎡ (61,790㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	61,790㎡ (61,790㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43室	42 室	76室	15 室 13 室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		経済学部 経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム			85 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	経済学部	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
	計	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
							購入及び廃棄のため (29)	
(6) 図 書 館		面 積		閲 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		5,764㎡		510	725,000			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		5,437㎡		野球場、テニスコート、プール、弓道場など				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	滋賀大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学部									
経済学科					学士 (経済学)		昭和24年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	
昼間主コース	4	165	3年次 3	696		0.93			平成29年度入学定員減 (10人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.94			平成29年度入学定員増 (2人)
ファイナンス学科					学士 (経済学)		平成3年度	同上	
昼間主コース	4	55	3年次 3	241		1.16			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		0.72			平成29年度入学定員増 (1人)
企業経営学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	75	3年次 4	323		1.26			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	10	-	34		1.33			平成29年度入学定員増 (2人)
会計情報学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	50	3年次 3	221		1.20			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		1.23			平成29年度入学定員増 (1人)
情報管理学科					学士 (経済学)		平成2年度	同上	
昼間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
夜間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
社会システム					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	65	3年次 4	283		1.14			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.91			平成29年度入学定員増 (2人)
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	230	-	930	学士 (教育)	1.05	平成9年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成27年度入学定員増 (20人) 平成29年度入学定員減 (10人)
情報教育課程	4	-	-	-	学士 (教養)	-	平成12年度	同上	平成24年学生募集停止
環境教育課程	4	-	-	-	学士 (環境)	-	平成12年度	同上	平成27年学生募集停止
データサイエンス学部									
データサイエンス学科	4	100	-	100	学士 (データサイエンス)	1.10	平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	

経済学研究科 (博士前期課程)													
経済学専攻	2	18	-	36	修士 (経済学)	0.83	昭和48年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号					
経営学専攻	2	18	-	36	修士 (経営学)	0.69	昭和48年度	同上					
グローバル・ファイナンス専攻 (博士後期課程)	2	6	-	12	修士 (ファイナンス学)	0.24	平成13年度	同上					
経済経営リスク専攻	3	6	-	18	博士 (経済学) (経営学)	0.60	平成15年度	同上					
教育学研究科 (修士課程)													
学校教育専攻	2	45	-	63	修士 (教育学)	1.12	平成3年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成29年度入学定員増 (27人)				
障害児教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
教科教育専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
高度教職実践専攻	2	20	-	20	教職修士 (専門職)	1.10	平成29年度	同上					
大学の名称	〇〇短期大学											備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	平 均 入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地					
	年	人	年次	人		倍			該当なし				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 会計情報学科（夜間主コース）>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青柳 周一 (47)	平成29年 4月	日本史 古文書解読 A 1 古文書解読 A 2 日本の歴史						
専	教授	阿部 安成 (55)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドキュメンタリー論 国際文化システム 特殊講義 歴史学方法論 戦争と平和 人権問題を学ぶ						
専	教授	伊藤 博之 (51)	平成29年 4月	企業統治論 経営学からの問い 経営組織論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学						
専	教授	太田 善之 (58)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論 I 財務会計総論 II						
専	教授	岡本 哲弥 (47)	平成29年 4月	マーケティング・リサーチ マーケティング論 問題解決の手法 経営学 マーケティング演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語						
専	教授	小倉 明浩 (56)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 インターンシップ 事前演習 インターンシップ 事後演習 国際経済論 I 国際経済論 II 世界経済と東アジア						
専	教授	金子 孝吉 (61)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドイツ語 A ドイツ語 B 文化システム論 A 文学からの問い						

専	教授	北村 裕明 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 財政学総論Ⅰ 財政学総論Ⅱ まちと住まい						
専	教授	金 秉基 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 開発政策論 経済開発論 アジア経済論 人間と社会						
専	教授	楠田 浩二 (53)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅠ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅡ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅣ 数学への招待						
専	教授	久保 英也 (63)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 保険論 機関投資家論 経済学からの問い 保険戦略演習						
専	教授	黒石 晋 (58)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代社会システム 論 社会システム原論 Ⅱ 人間と社会						
専	教授	澤木 聖子 (51)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 人的資源管理 文化への問い 経営学						
専	教授	永田(志田) えり子 (59)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の諸問題 男女の共生						
専	教授	鈴木 康夫 (57)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ経済学A マクロ経済学B 近江とびわ湖Ⅰ 産業連関論 人間と経済 自然と人間						

専	教授	清宮 政宏 (55)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マーケティング戦略 流通システム論 現代の企業と経営 経営学						
専	教授	田中 英明 (52)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 コア政治経済学 政治経済学 経済学からの問い						
専	教授	谷口 伸一 (64)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報学への招待 データベース						
専	教授	筒井 正夫 (62)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 日本経済史 近江とびわ湖Ⅱ						
専	教授	得田 雅章 (45)	平成29年4月	計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 経済学と現代 マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	教授	中野 桂 (53)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境問題を学ぶ マクロ経済学A マクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習					ものづくり、人 づくり、地域づ くりⅡ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	教授	鍋倉 聡 (46)	平成29年4月	社会学概論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語A 中国語B 社会の比較						

専	教授	二宮 健史郎 (49)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー マクロ金融論Ⅰ 金融政策論 経済学からの問い						
専	教授	野田 昭宏 (50)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 簿記会計 国際会計論Ⅱ 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	教授	小田切 (林) 純子 (64)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 生活と企業						
専	教授	原 秀六 (60)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 商法 私法の世界						
専	教授	弘中 史子 (50)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 プロジェクトB 経営学 生産マネジメント 生活と企業						
専	教授	福浦 厚子 (53)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語A 中国語B 東アジアの多様性の理解						
専	教授	真鍋 晶子 (56)	平成29年4月	地域社会・文化論 言語と文化 英語						
専	教授	御崎 加代子 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学史 現代経済学史Ⅰ 現代経済学史Ⅱ 人間と経済						
専	教授	道上 静香 (44)	平成29年4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						

専	教授	宗野 隆俊 (47)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政システム論 I 行政システム論 II 日本社会の法と政治						
専	教授	山田 和代 (48)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会政策 働くことの意味 比較経済論特殊講義 労働経済論						
専	教授	吉田 裕司 (48)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 国際金融論 I 経済学と現代 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	教授	渡邊 凡夫 (53)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 メディアと情報 論理学 論理の世界 パターン認識総論						
専	講師	須永 知彦 (49)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 債権担保法 物権法 法学 法学からの問い 情報倫理						
専	准教授	赤塚 尚之 (38)	平成29年 4 月	簿記会計 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論 I 財務会計総論 II						
専	准教授	衣笠 (浅田) 陽子 (36)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 組織と会計 簿記会計 管理会計総論 I 管理会計総論 II						
専	准教授	井澤 龍 (30)	平成29年 4 月	外国経営史 経営学 経営史総論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語						

専	准教授	石井（石橋） 利江子 (39)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ゲーム理論 現代経済学基礎 産業組織論 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						
専	准教授	井手 一郎 (58)	平成29年4月	金融契約論Ⅰ 経済学からの問い 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	出原 健一 (47)	平成29年4月	自然言語の世界 論理の世界 英語						
専	准教授	榎本 雅之 (35)	平成29年4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ文化論 身体運動の科学						
専	准教授	大瀧 巖 (45)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 統計学B 応用統計学 経済数学 数学的思考						
専	准教授	大村 啓喬 (35)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 政治学からの問い 政治学原論Ⅰ 政治学原論Ⅱ 現代社会と政治						
専	准教授	小野 善生 (42)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 リーダーシップ論 管理者行動論 組織行動論 経営学からの問い 経営学						
専	准教授	菊地（恩地） 利奈 (44)	平成29年4月	文学からの問い 英語						
専	准教授	笠井 直樹 (37)	平成29年4月	監査論Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 監査論Ⅱ 社会と会計 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						

専	准教授	金谷 太郎 (41)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 計量ファイナンス 計量ファイナンス 基礎 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	可児島 達夫 (48)	平成29年 4月	会計学基礎 上級財務会計Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 上級財務会計Ⅰ 社会と会計 簿記会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	河相 俊之 (52)	平成29年 4月	ミクロ経済学A 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 応用ミクロ経済学 数学への招待 経済学からの問い 数学的思考 ミクロ経済学B						
専	准教授	菊池 健太郎 (40)	平成29年 4月	ファイナンス数学 入門 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅢ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 銀行論 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	近藤 豊将 (43)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ財政学Ⅰ 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	准教授	谷上(齊藤) 亜紀 (54)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 認知心理学入門 心理学 人間と心理						
専	准教授	坂田 雅夫 (42)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境法 国際法 現代社会と法						

専	准教授	笹尾 純治 (59)	平成29年 4 月	欧米の文学 英語						
専	准教授	佐野 洋史 (39)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 医療経済学 社会保険論 現代経済学基礎 現代の諸問題 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公的統計 公的統計演習						
専	准教授	柴田 淳郎 (41)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 地域共生論 経営学からの問い 経営学 経営管理論						
専	准教授	竹中 厚雄 (42)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 経営戦略論 現代の企業と経営						
専	准教授	武永 淳 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政法 自己理解 日本国憲法 憲法 社会の比較						
専	准教授	竹村 幸祐 (37)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 現代社会をみる目 心理分析論 心理分析演習						
専	准教授	谷川 義行 (51)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数理経済学 分析ツール 数学への招待 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	陳 韻如 (44)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 イノベーション・ マネジメント 日本と東アジア 経営学						

専	准教授	富田 健一 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報通信の仕組み 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 情報リテラシー 情報理論						
専	准教授	内藤 雄志 (51)	平成29年 4 月	オペレーションズ・リサーチ 経営数学 数学的思考 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数学的思考 応用数学						
専	准教授	西村 正秀 (44)	平成29年 4 月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 認識論Ⅰ 認識論Ⅱ 科学哲学Ⅰ 科学哲学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 哲学からの問い 人間と倫理						
専	准教授	野瀬 昌彦 (45)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 英語 異文化間コミュニケーション論 言語と文化						
専	准教授	能登 真規子 (43)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 私法の世界 債権法 民法入門・総則						
専	准教授	松田 (早川) 有加 (43)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学からの問い 現代経済学基礎 地方財政論						
専	准教授	坂野 鉄也 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 スペイン語A スペイン語B 地域社会・文化論 歴史からの問い						

専	准教授	藤岡 俊博 (37)	平成29年4月	哲学からの問い 大学入門セミナー フランス語A フランス語B						
専	准教授	増山 裕一 (58)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 税法各論 税法総論 現代社会と法						
専	准教授	松下 京平 (36)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境経済学Ⅱ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	宮西 賢次 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	村松 郁夫 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の経営 コーポレート・ ファイナンスⅠ 情報化と社会 情報リテラシー						
専	准教授	山下 悠 (36)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報リテラシー ビジネス・エコノ ミクス ビジネス・エコノ ミクス基礎 現代の企業と経営 経営学 ビジネスエコノミ クス演習						
専	准教授	吉川 英治 (51)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 不平等の経済学 現代経済学基礎 人間と倫理 人間と経済 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 実践データ概論B						

専	准教授	和田 佳之 (52)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公共経済学Ⅰ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	片山 雅志 (46)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 金融システム論 金融法						
専	教授	三ツ石 郁夫 (61)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 欧米経済史						
専	講師	Paul Daniel Tanner (58)	平成29年4月	コミュニケーション・ スキル 英語						
専	講師	Karl Hedberg (49)	平成29年4月	コミュニケーション・ スキル 英語						
専	講師		平成29年4月		専	特任講師	小倉 圭 (28)	平成29年4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ	教育課程の充実を図るため担当教員を追加(29)
専	講師		平成29年4月		専	特任講師	SEAN DANIEL GAFFNEY (60)	平成29年4月	コミュニケー ション・スキル 英語	教育課程の充実を図るため担当教員を追加(29)
兼任	講師	ASHLEY STEVENS (37)	平成29年4月	英語						
兼任	講師	ASPINALL, r・ WILLIAM (54)	平成29年4月	コミュニケーショ ン・スキル						
兼任	講師	高橋 陽二 (37)	平成29年4月	証券市場論						
兼任	講師	井畑 陽平 (39)	平成29年4月	経済法						
兼任	講師	稲永 知世 (33)	平成29年4月	自然言語の世界						
兼任	講師	岡村 優希 (26)	平成29年4月	労働法						
兼任	講師	吉富 千恵 (44)	平成29年4月	キャリアデザイン 論 言語と文化						
兼任	講師	近藤 紀章 (39)	平成29年4月	ものづくり、人づ くり、地域づくり Ⅱ 地域の社会と経済						
兼任	講師	江崎 麻里 (45)	平成29年4月	欧米の文化						
兼任	講師	細谷 宏 (47)	平成29年4月	情報化と社会						
兼任	講師	三神 憲一 (70)	平成29年4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						
兼任	講師	三輪 宏太郎 (38)	平成29年4月	証券市場論各論						
兼任	講師	山下 直紀 (45)	平成29年4月	原価計算論Ⅰ 原価計算論Ⅱ 簿記会計						

兼任	講師	篠田 朝也 (41)	平成29年 4 月	管理会計総論Ⅱ						
兼任	講師	小林 武 (48)	平成29年 4 月	企業分析とコーポレート・ファイナンスⅠ 企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ						
兼任	講師	松本 行弘 (69)	平成29年 4 月	人間と存在						
兼任	講師	上田 洋平 (40)	平成29年 4 月	近江のくらしと文化						
兼任	講師	織田 陽介 (36)	平成29年 4 月	マクロ経済学A						
兼任	講師	神山 進 (68)	平成29年 4 月	衣と暮らし						
兼任	講師	水上 悦雄 (47)	平成29年 4 月	メディアツール活用法						
兼任	講師	川井 千枝 (52)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科 身体運動の科学						
兼任	講師	大久保 克己 (74)	平成29年 4 月	数学的思考						
兼任	講師	大森 仁 (33)	平成29年 4 月	論理の世界 自然言語の世界						
兼任	講師	大谷 宗啓 (41)	平成29年 4 月	自己理解						
兼任	講師	中塚 智子 (34)	平成29年 4 月	メディアと情報 情報学への招待						
兼任	講師	長谷川 博 (69)	平成29年 4 月	生命と物質						
兼任	講師	長尾 晋宏 (39)	平成29年 4 月	英語						
兼任	講師	田中 久美子 (45)	平成29年 4 月	人間と心理						
兼任	講師	田中 謙太 (25)	平成29年 4 月	日本国憲法						
兼任	講師	藤田 真樹 (38)	平成29年 4 月	会社法						
兼任	講師	梅澤 直樹 (67)	平成29年 4 月	コア政治経済学 大学入門セミナー						
兼任	講師	野部 博子 (72)	平成29年 4 月	文化への問い						
兼任	講師	頼 誠 (59)	平成29年 4 月	管理会計総論Ⅰ						
兼任	講師	林 泰子 (60)	平成29年 4 月	情報教育概論						
兼任	講師	鈴木 雅子 (37)	平成29年 4 月	文化の歴史						
兼任	講師	太田 拓紀 (42)	平成29年 4 月	人間と社会						
兼任	教授	熊澤 吉起 (60)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 数学への招待 解析学 線形代数演習 基礎情報活用演習B						
兼任	教授	高田 聖治 (51)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 標本調査法 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論 公的統計 公的統計演習						
兼任	講師	周 暁康 (33)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 計算機利用基礎 プログラミングⅠ 演習 ビジュアルプログラミング演習 プログラミング設計						

兼担	准教授	松井 秀俊 (35)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 線形代数演習 多変量解析入門 基礎情報活用演習 A 最適化理論						
兼担	准教授	清水 昌平 (39)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 線形代数 機械学習 ベイズ理論 統計学特論 B 情報活用演習 A						
兼担	准教授	川井 明 (36)	平成29年 4 月	情報化と社会 データサイエンス への招待 プログラミング I 演習 プログラミング II 情報ネットワーク 情報学特論 (モバ イルコンピュー ティング)						
兼担	教授	竹村 彰通 (64)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 基礎データ分析 時系列解析入門 時系列解析 データサイエンス 実践論 A データサイエンス 実践論 B 価値創造方法論						
兼担	教授	笛田 薫 (50)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 基礎情報活用演習 A データマイニング 総論 多変量解析 空間統計 統計学特論 D						
兼担	准教授	田中 琢真 (36)	平成29年 4 月	データサイエンス への招待 情報科学概論 プログラミング II 演習 ビジュアルプログ ラミング 情報学特論 (人工 知能)						
兼担	准教授	藤井 孝之 (38)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 数学への招待 解析学演習 基礎情報活用演習 B 確率論						
兼担	准教授	梅津 高朗 (39)	平成29年 4 月	データサイエンス への招待 情報学への招待 プログラミング I プログラミング III 演習 情報セキュリティ I						
兼担	准教授	姫野 哲人 (37)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 解析学演習 線形代数 統計数学 質的データ解析 情報活用演習 B						

兼担	教授	和泉（大久保）志津恵 (53)	平成29年4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 統計学要論 回帰分析 テキストマイニング 質的データ解析入門						
兼担	教授	齋藤 邦彦 (59)	平成29年4月	論理の世界 データサイエンスへの招待 データ構造とアルゴリズム プログラミングⅡ 演習 プログラミングⅢ						
兼担	講師	伊達 平和 (31)	平成29年4月	データサイエンスへの招待 社会調査法Ⅰ 社会調査法Ⅱ 社会調査実践演習Ⅰ 社会調査実践演習Ⅱ 実践データ概論B 教育社会論 教育社会演習						
兼担	教授	河本 薫 (52)	平成31年4月	機械学習入門 シミュレーション 技法 価値創造方法論 価値創造実践論 ビジネスエコノミクス演習						
兼担	教授	杉本 知之 (44)	平成31年4月	ノンパラメトリック解析入門 ノンパラメトリック解析 生存時間解析 統計学特論C						
兼任	講師	小郷原 一智 (35)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	加藤 博和 (46)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	北廣 和雄 (68)	平成30年4月	実験計画法 品質管理 実践データ概論B						
兼任	講師	白井 剛 (50)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	田中 佐智子 (40)	平成29年4月	生存時間解析 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	畑山 満則 (48)	平成29年4月	実践データ概論B 価値創造方法論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	教授	田中 勝也 (45)	平成29年4月	資源経済学 環境政策論 滋賀大学で環境を学ぶ 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	准教授	井ノ口 史 (46)	平成29年4月	文学からの問い						
兼担	教授	井上 毅 (60)	平成29年4月	人間と心理						
兼担	准教授	加登本 仁 (32)	平成29年4月	身体運動の科学						

兼任	准教授	大清水 裕 (38)	平成29年4月	欧米の歴史					
兼任	准教授	大平 雅子 (34)	平成29年4月	健康の科学					
兼任	准教授	恒川 雅典 (45)	平成29年4月	物質とエネルギー					
兼任	准教授	二宮 (鈴木) 美那子 (39)	平成29年4月	言語と文化					
兼任	准教授	長谷川 武博 (39)	平成29年4月	問題解決の手法					
兼任	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化					
兼任	准教授	藤田 昌宏 (54)	平成29年4月	美術の世界					
兼任	准教授	藤村 祐子 (34)	平成29年4月	教育と社会					
兼任	准教授	宮本 (林) 結 佳 (36)	平成29年4月	環境問題を学ぶ					
兼任	准教授	渡邊 史 (43)	平成29年4月	音楽の世界					
兼任	講師	滑田 明暢 (32)	平成29年4月	プロジェクトB					
兼任	教授	森 宏一郎 (45)	平成29年4月	Lectures in English A Lectures in English B プロジェクトA 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー キャリアデザイン 論					
兼任	講師	寅野 滋 (62)	平成29年4月	プロジェクトA 大学入門セミナー 現代社会をみる目					
兼任	教授	石井 良一 (61)	平成29年4月	彦根・湖東学 地域経済論 地域文化情報論 地域文化情報演習					
兼任	教授	久保田 泰孝 (49)	平成29年4月	こころと身体の科学					

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には**当該学部等の就任時における満年齢**を、「**変更状況**」には**平成29年5月1日現在の満年齢**を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
5	3	0	0	8	4	5	0	0	9	4	4	0	0	8
(4)	(5)	(0)	(0)	(9)						[Δ 1]	[1]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (A)			該当なし							
就任を辞退した教員数							後任補充状況の集計 (B)			
			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (C)			該当なし							
辞任した教員数							後任補充状況の集計 (D)			
			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)			
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
○○	必修	○○	科目	必修	○○	科目
	選択	○○	科目	選択	○○	科目
	自由	○○	科目	自由	○○	科目
	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見	

該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科（夜間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目（1科目・2単位）を追加。（別添〇「新旧対象表」参照） ② 環境を改善するため、講義室、自習室を〇〇室 (〇㎡) 増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構（29.4.1） 別添規程のとおり （全学教育部会（28.3.31まで）を改組） b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構 〔教育推進部門〕 機構長（教育担当理事）、学部から各1名、国際センター1名、 高大接続・入試センター1名、学務課長（全6回） c 委員会の審議事項等 【全学組織】・全学の教育に関する事項全般、FD研修に関すること、全学の教育システムに関すること等	② 実施状況 a 実施内容 【全学組織】・関西FD参加大学のFD講習会の学内周知、参加仲介授業方法について研究会 ・教育実践優秀賞の選考 ・教育改革フォーラムの開催 ・教育改革の取組みへの助成 ・FD事業報告書の編集・発行 ・FD情報誌の編集・発行 等 b 実施方法 【全学組織】・教育・学生支援機構が企画を行い、学務課が各学部と連携し実施・運営を行う。 c 開催状況（教員の参加状況含む） 【全学組織】・「授業の基本」研修会-アクティブラーニング入門- （滋賀県立大学開催：平成28年7月29日、参加者1名） ・平成28年第1回教育改革フォーラム-アクティブ・ラーニングの組織的な推進- （開催：平成28年11月29日、参加者31名） ・平成28年第2回教育改革フォーラム-教育改革助成制度プロジェクト報告会 （アクティブ・ラーニングによる授業改革 他）-（開催：平成29年3月21日、参加者37名）
--	---

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度より全学教育部会を改組し、学部・全学センターを横断的に統括する教育・学生支援機構を立ち上げ、機構配下の教育推進部門として位置づけた。今後は学部・全学センターとの連携をより密とし、全学を上げてFDの推進に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

演習及び履修登録者数が10名未満の科目を除いた全ての授業科目で実施する。実施時期は、原則として各 Semester 終了時に受講者全員を対象とした無記名のアンケートを行う。

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学のe-learningシステムSULMSを通じて、教員や学生へアンケートの集計結果を公開する。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

滋賀大学経済学部は、国立大学の社会科学系学士課程としては最大規模の学科構成と定員を持つ。そのことを活かして、各学科領域の専門性を養成する教育課程を基盤として、学科横断的・学際的に学ぶことができる教育課程を構築してきた（情報系との文理融合型の学びを含む）。このことは社会からも高く評価され、入学試験の志願者動向においては国立大学の経済学部では継続的に上位の入試倍率を維持しており、就職においても国公私立大学経済学部の中で常に上位の就職率実績をあげてきている。特に、滋賀県を支点とする東海・京阪神地域においては、ビジネス・地域社会の人材育成に貢献してきた。

このように本学部は、東海から京阪神に至る地域において、国立大学の経済学部の中では地域社会や地域企業に人材を送り出す機能を重視した教育を進める特色ある高等教育機関としての評価を得ており、今後も引き続きこの「地域」における人材育成に貢献することが求められる。そのための機能強化を実現する改革を進めていくことが重要となっている。

今回進めようとする経済学部改革は、以上のような全学・学部におけるこれまでの改革を踏まえ、経済・経営学分野の多様な専門領域にまたがる学際的専門教育を展開してきたこれまでの教育課程を活かしつつ、「文理融合（学際性強化）」、「グローバル化」と「地域社会活性化への貢献」を柱として、本学部の教育課程の特色・強みを活かし機能強化を図るものである。

29年度入学生の募集にあたっては、これら設置の趣旨、目的の広報につとめ、従来以上の志願者を得ており、社会からも評価を受けているものと判断する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年12月予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。次回は、平成33年度に評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 5月 末日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 滋賀大学

(2) 大学名

滋賀大学

(3) 大学の位置

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(イダ リュウイチ) 位田 隆一 (平成28年4月)		
学部長	(オグラ アキヒロ) 小倉 明浩 (平成28年4月)		
学科長 (経済学科長)	(キム ビョンキ) 金 秉基 (平成29年4月)		
学科長 (ファイナンス学科長)	(イデ イチロウ) 井手 一郎 (平成29年4月)		
学科長 (企業経営学科長)	(チン インジョ) 陳 韻如 (平成29年4月)		
学科長 (会計情報学科長)	(オオタ ヨシユキ) 太田 善之 (平成29年4月)		
学科長 (社会システム学科長)	(バンノ テツヤ) 坂野 鉄也 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を

記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 社会システム学科 (昼間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	65人	5年次人	270人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	65 (-) [若干名]	-	()	()	()	()	()	()	1.10倍	
志願者数	469 (-) [1]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	303 (-) [1]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	85 (-) [1]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	72 (-) [0]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.1									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	72 [0] (-)	— [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/								
4年次	/								
計	72 [0] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	72 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	72 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

＜経済学部社会システム学科 昼間主コース＞

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学入門科目	大学入門セミナー	1前	1			20	30	2			オムニバス	
人文科学分野	哲学からの問い	1・2・3・4前・後		2			2					
	歴史からの問い	1・2・3・4前・後		2			1				兼1	
	文学からの問い	1・2・3・4前・後		2		1	1					
	論理の世界	1・2・3・4前・後		2		2	1				兼1	
	自然言語の世界	1・2・3・4前・後		2			1				兼2 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と存在	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	未開講											
	人間と倫理	1・2・3・4前・後 未開講		2			2					6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	未開講											
	人間と宗教	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	人間と経済	1・2・3・4前・後		2		2	1					兼3
	人間と心理	1・2・3・4前・後		2			1					兼1 兼4 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	未開講											
	人間と教育	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	未開講											
	日本の歴史	1・2・3・4前・後 未開講		2		1						6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	未開講											
	欧米の歴史	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	文化の歴史	1・2・3・4前・後		2								兼1
	未開講											
	日本の文学	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	未開講											
	欧米の文学	1・2・3・4前・後		2			1					
	美術の世界	1・2・3・4前・後		2								兼3
	音楽の世界	1・2・3・4前・後		2								兼3
	未開講											
	演劇の世界	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	文化への問い	1・2・3・4前・後		2		1						兼1 集中 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	芸術と文化	1・2・3・4前・後		2								兼3
言語と文化	1・2・3・4前・後		2		1	1					兼3	
教育と文化	1・2・3・4前・後		2								兼3	
未開講												
日本の文化	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
欧米の文化	1・2・3・4前・後		2								兼1	
東アジアの多様性の理解	1・2・3・4前・後		2		1							
未開講												
社会学からの問い	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
経済学からの問い	1・2・3・4前・後		2		4	2						
経営学からの問い	1・2・3・4前・後		2		1	2						
法学からの問い	1・2・3・4前・後		2				1					
政治学からの問い	1・2・3・4前・後		2			1						
未開講												
地理学からの問い	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
人間と社会	1・2・3・4前・後		2		1	1					兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
未開講												
社会の比較	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
未開講												
地域社会の経済	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
未開講												
教育と社会	1・2・3・4前・後 未開講		2								兼2 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	

全学共通教養科目	社会科学分野	現代社会をみる目	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1 兼2 兼4	6年に1回以上本学教員が担当するため(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		日本国憲法	1・2・3・4前・後	2	1			
		現代社会と政治	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		現代社会と法	未開講 1・2・3・4前・後	2	2		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
		私法の世界	1・2・3・4前・後	2	1	1		
		日本社会の法と政治	1・2・3・4前・後	2	1			
		経済学と現代	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の金融	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の企業と経営	1・2・3・4前・後	2	1	2		
		社会と会計	1・2・3・4前・後	2	2	4		
		組織と会計	未開講 1・2・3・4前・後	2				6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		世界経済の現状	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		教育の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		スポーツと現代社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		生活と法	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		生活と企業	未開講 1・2・3・4前・後	2	2			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		消費と社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		くらしと住まい	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		衣と暮らし	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		情報と人間	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		情報化と社会	1・2・3・4前・後	2		2	兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)
		戦争と平和	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		平和教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		福祉と教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		現代の社会福祉	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		人権問題を学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		現代社会と人権	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		ジェンダーを学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		男女の共生	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		世界経済と東アジア	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		日本と東アジア	1・2・3・4前・後	2		1		
		数学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	3		兼2
		自然科学への招待	1・2・3・4前・後	2				兼2
		応用科学への招待	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		エンジニアリングへの招待	1・2・3・4前・後	2			兼3	
		情報学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	1		兼1
		情報と科学	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		線形代数への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		解析学への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		確率への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	

自然科学分野	データサイエンスへの招待	1・2・3・4前・後	2					兼15		
	宇宙と地球	1・2・3・4前・後 未開講	2					兼1		
	自然と人間	1・2・3・4前・後	2	1					4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	生命と物質	1・2・3・4前・後 未開講	2					兼1		
	物質とエネルギー	1・2・3・4前・後	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	数学的思考	1・2・3・4前・後 未開講	2		5			兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	問題解決の手法	1・2・3・4前・後	2	1				兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	情報リテラシー	1・2・3・4前・後	2		3					
	情報通信の仕組み	1・2・3・4前・後	2		1					
	メディアと情報	1・2・3・4前・後 未開講	2	1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	コンピュータの仕組み	1・2・3・4前・後	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	メディアツール活用法	1・2・3・4前・後	2					兼1		
	情報教育概論	1・2・3・4前・後 未開講	2					兼1		
	健康の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2					兼3	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	脳の科学	1・2・3・4前・後 2・3・4前・後	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	身体運動の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2	1	1			兼3	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	身体の科学	1・2・3・4前・後	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	特定主題分野	近江とびわ湖 I	1・2・3・4前・後 未開講	2		1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		近江とびわ湖 II	1・2・3・4前・後 未開講	2		1				4年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		近江の歴史	1・2・3・4前・後 未開講	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)
近江の経済		1・2・3・4前・後	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
近江のくらしと文化		1・2・3・4前・後	2					兼1		
彦根・湖東学		1・2・3・4前・後	2					兼1		
地域からの視点		1・2・3・4前・後	2					兼1		
地域共生論		1・2・3・4前・後 未開講	2			1		兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
地域コミュニケーション論		1・2・3・4前・後 未開講	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
滋賀大学で環境を学ぶ		1・2・3・4前・後	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
環境問題を学ぶ		1・2・3・4前・後 未開講	2		1			兼2		
環境学習プログラム開発論		1・2・3・4前・後	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
まちと住まい		1・2・3・4前・後	2		1			兼1		
環境教育概論		1・2・3・4前・後	2					兼1		
キャリアデザイン論		1・2・3・4前・後	2					兼2		
働くことの意味		1・2・3・4前・後	2		1			兼1		
自己理解		1・2・3・4前・後	2				1	兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
こころと身体の科学	1・2・3・4前・後	2					兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
外	英会話基礎	1前	1		1			兼6		
	大学英语入門	1前	1		1	4		兼3		
	英語 I a	1後	1		1	4		兼3		
	英語 I b	1後 2前	1		1			兼5		
	英語 II	2前・後	1		2	4		兼11	教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	ドイツ語 I a H	1前	1					兼3		
	ドイツ語 I a A	1後	1					兼3		
	ドイツ語 I b H	1前	1		1			兼3		
	ドイツ語 I b A	1後	1		1			兼3		
	フランス語 I a H	1前	1		1			兼1		
	フランス語 I a A	1後	1		1			兼1		
	フランス語 I b H	1前	1		1			兼2		
	フランス語 I b A	1後	1		1			兼2		

共通科目	韓国・朝鮮語演習H	2・3・4前・後	2						兼1
	韓国・朝鮮語演習A	2後・3・4前・後	2						兼1
	古文書演習	2後・3・4前・後	2	1					
	Writing I	1・2・3・4前・後	2						兼1
	Writing II	1後・2・3・4前・後	2						兼1
	Presentation I	1・2・3・4前・後	2						兼1
	Presentation II	1後・2・3・4前・後	2						兼1
	Academic Writing	2・3・4前・後	2						兼1
	Debate	2・3・4前・後	2						兼1
専門演習	専門演習Ⅰ	3前	2		31	32			
	専門演習Ⅱ	3後	2		31	32			
	専門演習Ⅲ	4前	2		28	29			兼3
	専門演習Ⅳ	4後	2		29	30			兼3
	特別研究	3・4前・後	2		1				
実践・体験科目	リーダーシップ論	2・3・4前・後	1	1	2	1			兼7 オムニバス
	インターンシップ事前演習	2・3・4前・後	2						
	就業体験Ⅰ (インターンシップ)	2・3・4前・後	1						
	就業体験Ⅱ (インターンシップ)	2・3・4前・後	2						
	就業体験Ⅲ (インターンシップ)	2・3・4前・後	3						
	インターンシップ事後演習	2・3・4前・後	1						
	ボランティア体験	1・2・3・4前・後	1						
	海外研修	1・2・3・4前・後	2						
	自主企画海外体験・研修A	1・2・3・4前・後	1						
	自主企画海外体験・研修B	1・2・3・4前・後	2						
	自主企画海外体験・研修C	1・2・3・4前・後	3						
	プロジェクトA	1・2・3・4前・後	1						
プロジェクトB	1・2・3・4前・後	2							
プロジェクトC	1・2・3・4前・後	3							
地域連携科目		未開講							
	地域課題プロジェクト	1・2・3・4前・後	2		1				4年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1				
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1				兼7 オムニバス	
	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2	1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		未開講							
ものづくり、人づくり、地域づくりⅠ	1・2・3・4前・後	2		1				4年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	1・2・3・4前・後	2	1				兼1	教育課程充実のため科目追加 (29)	
その他科目	分析ツール	1・2前・後	2		5				
	古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1					
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2	1					
		未開講							
	古文書解読B 1	1・2・3・4前・後	2	1					4年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		未開講							
	古文書解読B 2	1・2・3・4前・後	2					兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	Lectures in English A	2・3・4前・後	3	1				兼1	
	Lectures in English B	2・3・4前・後	4	1					
	時事特別講義	2・3・4前・後	1						兼1
サービス経済論	2・3・4前・後	2	1						
上級特別研究	3・4前・後	2	1	1					
社会システム	社会学概論	1後・2前	2	1					
		未開講							
	社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2	1				兼1	4年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2	1					
	現代社会システム論	2後・3前	2	1					
	国際社会学	2後・3前	2	1					
	環境経済学Ⅰ	2前・後	2		1				
	環境経済学Ⅱ	2後・3前	2		1				
	政治学原論Ⅰ	2前・後	2		1				
	政治学原論Ⅱ	2後・3前	2		1				
	国際関係論Ⅰ	2前・後	2		1				
	国際関係論Ⅱ	2後・3前	2		1				
	行政システム論Ⅰ	2前・後	2	1					
行政システム論Ⅱ	2後・3前	2	1						
社会心理学Ⅰ	2前・後	2		1					
社会心理学Ⅱ	2後・3前	2		1					

社会システム 社会システム	社会システム論特殊講義	2後・3前	2	1																			
	憲法	2前・後	2	1																			
	行政法	2前・後	2	1																			
	民法入門・総則	2前・後	2	1	1																		
	物権法	2前・後	2		1																		
	債権法	2前・後	2	1																			
	債権担保法	2前・後	2		1																		
	商法	2前・後	2	1																			
	会社法	2前・後	2	1																			
	経済法	2前・後	2																		兼1		
	環境法	2前・後	2	1																		兼1	
	税法総論	2前・後	2	1																			
	税法各論	2前・後	2	1																			
	有価証券法	2前・後	2	1																		兼1	
	労働法	2前・後	2																				
	国際経済法	2前・後	2	1																			
	国際法	2前・後	2	1																			
	法システム論特殊講義	2後・3前	2	2	1																	兼1	
	思考情報システム	哲学Ⅰ	1後・2前	2	1																		
		哲学Ⅱ	2後・3前	2	1																		
認識論Ⅰ		2前・後	2	1																			
認識論Ⅱ		2後・3前	2	1																			
科学哲学Ⅰ		2前・後	2	1																			
科学哲学Ⅱ		2後・3前	2	1																			
知能情報論		2後・3前	2	1																			
認知心理学入門		1後・2前	2	1																			
心理学		2前・後	2	1																			
情報科学Ⅰ		2前・後	2	1																			
情報科学Ⅱ		2後・3前	2	1																			
情報システム論		2前・後	2	1																			
スポーツ文化論		2後・3前	2	1																			
体力健康論		2後・3前	2	1																			
スポーツ身体論	2後・3前	2	1																				
思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2	2																		兼1		
国際文化システム	文化システム論A	1後・2前 未開講	2	1	1																	兼1	
	文化システム論B	1・2前・後	2	1																		兼1	
	文化人類学	2後・3前	2	1																			
	文学	2後・3前	2	1	1																		
	地域社会・文化論	2後・3前	2	2	3																		
	言語学	2後・3前	2	1																			
	歴史学方法論	2後・3前	2	1																			
	ドキュメンタリー論	2後・3前	2	1																			
	異文化間コミュニケーション論	2後・3前	2	1																			
国際文化システム特殊講義	2後・3前	2	2	3																			
コア指定科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3																		教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1																		兼2	
	コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1																		兼1	
コア選択必修科目	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3																		教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1																		教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3																	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3																		兼1	
	社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2																		教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
選択科目	政治経済学	2後・3前	2	1																		兼1	
	信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2	1																		兼1	
	経済学史	2後・3前	2	1																			

エ(ファイナンス類型)	科目	金融契約論 I	1後・2前	2		1								
		ファイナンス数学入門	1後・2前	2		1								
		計量経済学 I	2後・3前	2		1								
		経済数学	2前・後	2		1								
			1後・2・3・4前・後											
		コア政治経済学	1後・2前	2		1					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
		財務会計総論 I	2・3前・後	2		1	±							
		財務諸表分析論 I	2・3前・後	2		1								
		管理会計総論 I	2・3前・後	2		2								
選択科目2群(ファイナンス学科類型展開科目)		マクロ金融論 II	2後・3前	2		1								
		金融政策論	2後・3前	2		1								
		国際金融論 II	2後・3前	2		1								
		比較金融システム論	2後・3前	2		1								
		マクロ財政学 II	2後・3前	2			1							
		コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2			1							
		証券市場論各論	2後・3前	2							兼1			
		金融契約論 II	2後・3前	2			1							
		機関投資家論	2後・3前	2		1								
		計量ファイナンス	2後・3前	2			1							
		証券分析とポートフォリオ・マネジメント II	2後・3前	2		1								
		証券分析とポートフォリオ・マネジメント III	2後・3前	2			1				兼1			
		証券分析とポートフォリオ・マネジメント IV	2後・3前	2		1								
		ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2							兼1			
		信用リスク・マネジメント	2後・3前	2							兼1			
		企業分析とコーポレート・ファイナンス I	2後・3前	2							兼1			
	企業分析とコーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2							兼1				
	不動産投資論	2後・3前	2							兼1				
	ファイナンス数学	2後・3前	2			1								
	日本金融経済論	2後・3前	2							兼1				
	金融法	2後・3前	2							兼1				
選択科目3群(公共経済学)		公共経済学 I	2後・3前	2		1								
		ゲーム理論	2前・後	2		1								
		上級管理会計 I	3・4前・後	2		1					兼1			
		上級管理会計 II	3・4前・後	2		1					兼1			
コア科目指定		経営学	1後・2・3・4前・後			3							教育効果充実のため担当教員追加(29)	
			1後・2前	2		5	2				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	選択科目1群(類型基礎科目)		経営史総論	2前・後	2			1						
			経営戦略論	2前・後	2			2						
			経営組織論	3前・後	2		1							
			経営管理論	2前・後	2		1	1						
			組織行動論	3前・後	2			1						
			人的資源管理	2前・後	2		1							
			中小企業論	2前・後	2		1							
			マーケティング論	2前・後	2		1					兼1		
			流通システム論	2前・後	2		1							
			イノベーション・マネジメント	2前・後	2		1	1						
			経営数学	1後・2前	2			2						
			ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2			2						
				2後・3前										
			コーポレート・ファイナンス I	1後・2前	2			1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
				1・2・3・4前・後										
		簿記会計	1前・後	2		1	5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	社会学概論	1後・2前	2		1									
	会社法	2前・後	2			1								
学習類型(マネジメント類型)		日本経営史	3前・後	2		1								
		外国経営史	3前・後	2			1							
		近江商人経営論	2前・後	2		1								
		企業統治論	2前・後	2		1	1							
		国際経営戦略論	3前・後	2			1							
		生産マネジメント	3前・後	2		1								
		組織間関係論	3前・後	2			1							
		比較経営論	3前・後	2			1							
		管理者行動論	2前・後	2			1							
		ダイバーシティ・マネジメント	3前・後	2			1							

教育科目群	(類型展開科目)	マーケティング・リサーチ	2前・後	2	1								
		マーケティング戦略	3前・後	2	1								
		消費者行動論	3前・後	2	1								
		ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1								
		オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2	1								
		マネジメント特殊講義	2前・後	2	1		1						
		マネジメント・ポリシー特殊講義	3前・後	2	1								
		マネジメント・サイエンス特殊講義	3前・後	2	1							兼1	
		コーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2		1							
		商法	2前・後	2	1								
		社会心理学I	2前・後	2		1							
		社会心理学II	2後・3前	2		1							
		学習類型(企業分析類型)	コア指定科目	簿記会計	1・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	5					兼1
コア選択必修科目	ミクロ経済学A			1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ミクロ経済学B		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	統計学A		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3					教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	統計学B		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	経営学		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
類型必修科目	会計学基礎		1後	2	1								教育効果充実のため担当教員変更(29)
	財務諸表分析論I		2・3前・後	2		1							
	財務諸表分析論II		2・3前・後	2		1							
選択科目1群(会計情報学科類型科)	財務会計総論I		2・3前・後	2	1	1							
	財務会計総論II		2・3前・後	2	1	1							
	上級財務会計I		3・4前・後	2	1	2							
	上級財務会計II		3・4前・後	2	1	2							
	管理会計総論I	2・3前・後	2	2									
	管理会計総論II	2・3前・後	2	2									
	上級管理会計I	3・4前・後	2		1					兼1			
	上級管理会計II	3・4前・後	2	1						兼1			
	原価計算論I	2・3前・後	2	1	2					兼2			
	原価計算論II	2・3前・後	2	1	2					兼1			
選択科目2群(他学科類型科目)	数理経済学	2後・3前	2		1								
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1						兼1		
	ゲーム理論	2前・後	2		1								
	計量経済学I	2後・3前	2		1								
	計量経済学II	3・4前・後	2		1								
	金融契約論I	1後・2前	2		1								
	金融契約論II	2後・3前	2		1								
	コーポレート・ファイナンスI	1後・2前	2		1							教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2		1								
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントI	1後・2前	2	1							兼1		
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントII	2後・3前	2	1									
	証券分析とポートフォリオ・マネジメントIII	2後・3前	2		1						兼1		
	企業分析とコーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2		1						兼1		
	ファイナンス数学	2後・3前	2		1								
	証券市場論	1・2前 1後・2前	2								兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	証券市場論各論	2後・3前	2								兼1		
	経営管理論	2前・後	2	1	1								
経営戦略論	2前・後	2		2									
オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2	1										
ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2									
ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1										
マーケティング戦略	3前・後	2	1										
解析学	1後	2								兼1			
多変量解析入門	2前	2								兼1			
多変量解析	2後	2								兼1			

	統計数学	2前	2							兼1	
	回帰分析	2前	2							兼1	
	確率論	3後	2							兼1	
コア指定	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
コア選択必修科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3					教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
科目必修	会計学基礎	1後	2		1						教育効果充実のため担当教員変更(29)
類型選択必修科目1群(会計情報学科科目)	財務会計総論I	2・3前・後	2		1	1					
	財務会計総論II	2・3前・後	2		1	1					
	上級財務会計I	3・4前・後	2		1	2					
	上級財務会計II	3・4前・後	2		1	2					
	監査論I	3・4前・後	2			1					
	管理会計総論I	2・3前・後	2		2						
	管理会計総論II	2・3前・後	2		2						
	原価計算論I	2・3前・後	2		1	2				兼2	
	原価計算論II	2・3前・後	2		1	2				兼1	
	連結会計論	3・4前・後	2			2					
学習類型(企業会計類型)	証券市場論	1・2前 1後・2前	2							兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	計量ファイナンス基礎	1後・2前 2後・3前	2			1					
	コーポレート・ファイナンスI	1後・2前	2			1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コーポレート・ファイナンスII	2後・3前	2			1					
一般選択必修科目2群	民法入門・総則	2前・後	2			1	1				
	商法	2前・後	2		1						
	会社法	2前・後	2			1					
	有価証券法	2前・後	2		1						
	税法総論	2前・後	2			1					
	税法各論	2前・後	2			1					
	選択科目	計量経済学I	2後・3前	2			1				兼1
	計量経済学II	3・4前・後	2			1					
	日本経済史	2後・3前	2		1						
	応用ミクロ経済学	2後・3前	2			1					
	近江商人経営論	2前・後	2		1						
	経営管理論	2前・後	2		1	1					
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2			2					
	ビジネス・エコノミクス	3前・後	2		1						
	経営戦略論	2前・後	2			2					
	中級簿記I	未開講 1・2前・後	2			2					2年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	中級簿記II	未開講 1・2前・後	2			2					2年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	監査論II	3・4前・後	2			1					
	税務会計論	3・4前・後	2			1					
	財務諸表分析論I	2・3前・後	2			1					
	財務諸表分析論II	2・3前・後	2			1					
	国際会計論I	3・4前・後	2			1					
	国際会計論II	3・4前・後	2			1					
コア指定	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2				1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
コア選	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)

学習類型 (経済社会と法・政治類型)	心 必 修 科 目	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	3	2	兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	選 取 必 修 科 目 1 群 (<small>類型基礎科目</small>)	社会学概論	1後・2前	2	1				
		憲法	2前・後	2		1			
		行政法	2前・後	2		1			
		民法入門・総則	2前・後	2		1	1		
		物権法	2前・後	2			1		
		債権法	2前・後	2		1			
		会社法	2前・後	2		1			
		国際法	2前・後	2		1			
		行政システム論Ⅰ	2前・後	2	1				
		商法	2前・後	2	1				
		債権担保法	2前・後	2			1		
		国際経済法	2前・後	2		1			
	環境法	2前・後	2		1			兼1	
	税法総論	2前・後	2		1				
	税法各論	2前・後	2		1				
	経済法	2前・後	2		1			兼1	
	労働法	2前・後	2		1			兼1	
	行政システム論Ⅱ	2後・3前	2	1					
	政治学原論Ⅰ	2前・後	2		1				
	政治学原論Ⅱ	2後・3前	2		1				
	国際関係論Ⅰ	2前・後	2		1				
	国際関係論Ⅱ	2後・3前	2		1				
	法システム論特殊講義	2後・3前	2		2	1		兼1	
	法と経済学	2後・3前	2		1				
	有価証券法	2後・3前	2	1					
	環境経済学Ⅰ	2前・後 未開講	2		1				
	社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2	1				兼1	
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2	1				兼1	
	国際社会学	2後・3前	2	1					
	財政学総論Ⅰ	2後・3前	2		1				
	地方財政論	3・4前・後	2	1	1				
	公共経済学Ⅰ	2後・3前	2		1				
	公共経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1				
	世界経済論	2後・3前	2	1					
	金融法	2後・3前	2					兼1	
	企業統治論	2前・後	2	1	1				
	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1				
	管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	2					
学習類型 (人文学)	心 必 修 科 目	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1			教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	選 取 必 修 科 目 1 群 (<small>類型基礎科目</small>)	社会学概論	1後・2前	2	1				
		地域社会・文化論	2後・3前	2	2	3			
		歴史学方法論	2後・3前	2	1				
		ドキュメンタリー論	2後・3前	2	1				
		文化人類学	2後・3前	2	1				
		文化システム論A	1後・2前	2	1	1			兼1
		文化システム論B	未開講 1・2前・後	2	1				兼1
		スポーツ文化論	2後・3前	2		1			兼1
		経済学史	2後・3前	2	1				
		現代経済学史Ⅰ	3・4前・後	2	1				
		現代経済学史Ⅱ	3・4前・後	2	1				
		近江商人経営論	2前・後	2	1				
		古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1				
		古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2	1				
	言語学	2後・3前	2		1				
	異文化間コミュニケーション論	2後・3前	2	1					

ハ文学類型 (哲学・情報科学系科目)	文学	2後・3前	2	1	1				
	哲学Ⅰ	1後・2前	2		1				
	哲学Ⅱ	2後・3前	2		1				
	情報科学Ⅰ	2前・後	2		1				
	情報科学Ⅱ	2後・3前	2		1				
	知能情報論	2後・3前	2	1					
	情報システム論	2前・後	2	1					
	思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2			2			兼1
	選択科目4群 (行動文化学系科目)	未開講 1後・2前	2	1					1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
		社会システム原論Ⅰ	2前・後	2	1				
	社会システム原論Ⅱ	2後・3前	2	1					
	国際社会学	2後・3前	2	1					
	現代社会システム論	2後・3前	2	1					
	社会心理学Ⅰ	2前・後	2		1				
	社会心理学Ⅱ	2後・3前	2		1				
	認知心理学入門	1後・2前	2		1				
	心理学	2前・後	2		1				
	ゲーム理論	2前・後	2		1				
	消費者行動論	3前・後	2	1					
データサイエンス基礎科目	計算機利用基礎	1前	2						兼1
	情報科学概論	1前	2						兼1
	データ構造とアルゴリズム	1後	2						兼1
	プログラミングⅠ	1後	2						兼1
	プログラミングⅠ演習	1後	1						兼2
	データベース	2後	2						兼1
	基礎データ分析	1前	2						兼1
	解析学	1後	2						兼1
	解析学演習	1後	1						兼2
	線形代数	1後	2						兼2
	線形代数演習	1後	1						兼2
	統計学要論	1後	2						兼1
	統計数学	2前	2						兼1
	回帰分析	2前	2						兼1
	多変量解析入門	2前	2						兼1
基礎情報活用演習A	1後	2						兼2	
基礎情報活用演習B	2前	2						兼2	
データサイエンス専門科目	プログラミングⅡ	2前	2						兼1
	プログラミングⅡ演習	2前	1						兼2
	プログラミングⅢ	2後	2						兼1
	プログラミングⅢ演習	2後	1						兼1
	ビジュアルプログラミング	3前	2						兼1
	ビジュアルプログラミング演習	3前	1						兼1
	応用数学	2後	2						兼1
	プログラミング設計	2後	2						兼1
	情報理論	3前	2						兼1
	情報セキュリティ	3前	2						兼1
	情報ネットワーク	3前	2						兼1
	データマイニング総論	4後	2						兼1
	パターン認識総論	4前	2						兼1
	情報学特論(人工知能)	4後	2						兼1
	情報学特論(モバイルコンピューティング)	4後	2						兼1
	社会調査法Ⅰ	2前	2						兼1
	社会調査法Ⅱ	2後	2						兼1
	標本調査法	2前	2						兼1
	実験計画法	2後	2						兼1
	テキストマイニング	2後	2						兼1
多変量解析	2後	2						兼1	
質的データ解析入門	3前 2後	2						兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
質的データ解析	3後	2						兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
機械学習入門	3前	2						兼1	
機械学習	3後	2						兼1	
時系列解析入門	2後	2						兼1	

サイエンス学部専門教育科目群)	時系列解析	3前	2					兼1	
	ノンパラメトリック解析入門	3前	2					兼1	
	ノンパラメトリック解析	3後	2					兼1	
	確率論	3後	2					兼1	
	生存時間解析	3前	2					兼2	
	ベイズ理論	3前	2					兼1	
	最適化理論	3前	2					兼1	
	品質管理	3前	2					兼1	
	空間統計	4前	2					兼1 隔年	
	統計学特論A	4前	2					兼1 隔年	
	統計学特論B	4前	2					兼1 隔年	
	統計学特論C	4後	2					兼1 隔年	
	統計学特論D	4後	2					兼1 隔年	
	情報活用演習A	2後	2					兼1	
	情報活用演習B	2後	2					兼1	
	シミュレーション技法	3後	2					兼1	
	社会調査実践演習 I	3前	2					兼1	
	社会調査実践演習 II	3後	2					兼1	
	価値創造基礎科目	情報倫理	2前	2					兼3 オムニバス
		データサイエンス実践論A	1前	2					兼1
データサイエンス実践論B		1後	2					兼1	
実践データ概論 A		2前	2					兼5 オムニバス	
実践データ概論 B		2後	2					兼5 オムニバス	
価値創造方法論		3前	2					兼8 オムニバス	
価値創造実践論	3前	2					兼1		
価値創造応用科目	マーケティング演習	3前・後 3前	1					兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ファイナンス演習	3前・後 3後	1					兼3 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	財務諸表分析演習	3前・後 3前	1					兼3 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	ビジネスエコノミクス演習	3前・後 3後	1					兼4 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	環境政策演習	3前・後 3後	1					兼2 オムニバス	
	保険戦略演習	3前・後 3後	1					兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	公的統計	3前・後 3後	2					兼2 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	公的統計演習	3前・後 3後	1					兼2 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	心理分析論	3前・後 3前	2					兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	心理分析演習	3前・後 3前	1					兼1 教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	地域文化情報論	3前・後 3後	2					兼3 オムニバス (一部)	
	地域文化情報演習	3前・後 3後	1					兼3 教育課程充実のため配当年次を変更(29) 兼3 オムニバス (一部)	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
13	649	0	662	13	650	0	663	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

(注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間と倫理	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
2	人間と宗教	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
3	人間と教育	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
4	日本の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
5	欧米の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
6	日本の文学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
7	演劇の世界	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
8	日本の文化	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
9	社会学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
10	地理学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
11	社会の比較	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
12	地域社会の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
13	教育と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
14	現代社会をみる目	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
15	現代社会と政治	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
16	現代社会と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
17	経済学と現代	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
18	現代の金融	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
19	組織と会計	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
20	現代の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
21	世界経済の現状	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
22	教育の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
23	スポーツと現代社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
24	生活と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
25	生活と企業	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
26	消費と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
27	情報と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
28	戦争と平和	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
29	人権問題を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
30	現代社会と人権	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
31	ジェンダーを学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
32	男女の共生	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
33	世界経済と東アジア	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
34	応用科学への招待	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
35	情報と科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
36	自然と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
37	物質とエネルギー	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
38	問題解決の手法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
39	コンピュータの仕組み	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
40	健康の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
41	脳の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
42	身体の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
43	近江とびわ湖Ⅱ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
44	近江の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
45	近江の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
46	地域コミュニケーション論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
47	滋賀大学で環境を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
48	環境学習プログラム開発論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
49	地域課題プロジェクト	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
50	ものづくり, 人づくり, 地域づくりⅠ	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
51	古文書解読B1	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
52	古文書解読B2	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無

5 3	貨幣理論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 4	保険論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 5	中級簿記Ⅰ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 6	中級簿記Ⅱ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 7	社会システム原論Ⅰ	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
5 8	文化システム論B	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし			
2			該当なし			
3			該当なし			

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の全学共通教養科目は、本学教員が原則として6学期（3年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能なことから、学生の履修への影響はない。また、未開講科目の専門教育科目は、本学教員が原則として4学期（2年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能なことから、学生の履修への影響はない。学生には、滋賀大学キャンパス教育支援システム（Web）及び時間割で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{58}{662} = \boxed{8.76} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	162,440㎡	0㎡	0㎡	162,440㎡			
	運動場用地	76,930㎡	0㎡	0㎡	76,930㎡			
	小 計	239,370㎡	0㎡	0㎡	239,370㎡			
	そ の 他	109,382㎡	0㎡	0㎡	109,382㎡			
	合 計	348,752㎡	0㎡	0㎡	348,752㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		61,790㎡ (61,790㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	61,790㎡ (61,790㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43室	42 室	76室	15 室 13 室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		経済学部 経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム			85 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	経済学部	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
	計	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
							購入及び廃棄のため (29)	
(6) 図 書 館		面 積		閲 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		5,764㎡		510	725,000			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		5,437㎡		野球場、テニスコート、プール、弓道場など				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	滋賀大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学部									
経済学科					学士 (経済学)		昭和24年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	
昼間主コース	4	165	3年次 3	696		0.93			平成29年度入学定員減 (10人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.94			平成29年度入学定員増 (2人)
ファイナンス学科					学士 (経済学)		平成3年度	同上	
昼間主コース	4	55	3年次 3	241		1.16			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		0.72			平成29年度入学定員増 (1人)
企業経営学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	75	3年次 4	323		1.26			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	10	-	34		1.33			平成29年度入学定員増 (2人)
会計情報学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	50	3年次 3	221		1.20			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		1.23			平成29年度入学定員増 (1人)
情報管理学科					学士 (経済学)		平成2年度	同上	
昼間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
夜間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
社会システム					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	65	3年次 4	283		1.14			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.91			平成29年度入学定員増 (2人)
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	230	-	930	学士 (教育)	1.05	平成9年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成27年度入学定員増 (20人) 平成29年度入学定員減 (10人)
情報教育課程	4	-	-	-	学士 (教養)	-	平成12年度	同上	平成24年学生募集停止
環境教育課程	4	-	-	-	学士 (環境)	-	平成12年度	同上	平成27年学生募集停止
データサイエンス学部									
データサイエンス学科	4	100	-	100	学士 (データサイエンス)	1.10	平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	

経済学研究科 (博士前期課程)																				
経済学専攻	2	18	-	36	修士 (経済学)	0.83	昭和48年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号												
経営学専攻	2	18	-	36	修士 (経営学)	0.69	昭和48年度	同上												
グローバル・ファイナンス専攻 (博士後期課程)	2	6	-	12	修士 (ファイナンス学)	0.24	平成13年度	同上												
経済経営リスク専攻	3	6	-	18	博士 (経済学) (経営学)	0.60	平成15年度	同上												
教育学研究科 (修士課程)																				
学校教育専攻	2	45	-	63	修士 (教育学)	1.12	平成3年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成29年度入学定員増 (27人)											
障害児教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止											
教科教育専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止											
高度教職実践専攻	2	20	-	20	教職修士 (専門職)	1.10	平成29年度	同上												
大学の名称	〇〇短期大学															備考				
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	平 均 入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地												
	年	人	年次	人		倍			該当なし											

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 社会システム学科(昼間主コース)>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青柳 周一 (47)	平成29年4月	日本史 古文書演習 古文書解読A1 古文書解読A2 日本の歴史						
専	教授	阿部 安成 (55)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドキュメンタリー論 国際文化システム 特殊講義 歴史学方法論 戦争と平和 人権問題を学ぶ						
専	教授	伊藤 博之 (51)	平成29年4月	企業統治論 経営学からの問い 経営組織論 基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 BSセミナー						
専	教授	太田 善之 (58)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論I 財務会計総論II						
専	教授	岡本 哲弥 (47)	平成29年4月	マーケティング・リサーチ マーケティング論 問題解決の手法 経営学 マーケティング演習 基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 BSセミナー						
専	教授	小倉 明浩 (56)	平成29年4月	基礎演習 事前演習 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 インターンシップ 事前演習 インターンシップ 事後演習 国際経済論I 国際経済論II 世界経済と東アジア						

専	教授	金子 孝吉 (61)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドイツ語ⅠbA ドイツ語ⅠbH ドイツ語演習H 文化システム論A 文学からの問い						
専	教授	北村 裕明 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 財政学総論Ⅰ 財政学総論Ⅱ まちと住まい						
専	教授	金 秉基 (48)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 開発政策論 経済開発論 アジア経済論 人間と社会						
専	教授	楠田 浩二 (53)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅠ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅡ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅣ 数学への招待						
専	教授	久保 英也 (63)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 保険論 機関投資家論 経済学からの問い 保険戦略演習						
専	教授	黒石 晋 (58)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代社会システム 論 社会システム原論 Ⅱ 人間と社会						
専	教授	澤木 聖子 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 人的資源管理 文化への問い 経営学 BSセミナー						

専	教授	永田 (志田) えり子 (59)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の諸問題 男女の共生						
専	教授	鈴木 康夫 (57)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ経済学A マクロ経済学B 近江とびわ湖Ⅰ 産業連関論 人間と経済 自然と人間						
専	教授	清宮 政宏 (55)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 BSセミナー マーケティング戦略 流通システム論 現代の企業と経営 経営学						
専	教授	田中 英明 (52)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 コア政治経済学 政治経済学 経済学からの問い						
専	教授	谷口 伸一 (64)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報学への招待 データベース						
専	教授	筒井 正夫 (62)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 日本経済史 近江とびわ湖Ⅱ						
専	教授	得田 雅章 (45)	平成29年 4 月	コアセッション 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 経済学と現代 マクロ経済学A マクロ経済学B						

専	教授	中野 桂 (53)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境問題を学ぶ マクロ経済学A マクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						ものづくり、人づくり、地域づくりⅡ	教育課程の充実を図るため担当教員を追加 (29)
専	教授	鍋倉 聡 (46)	平成29年 4月	社会学概論 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語ⅠaA 中国語ⅠaH 中国語演習A 中国語演習H 社会の比較							
専	教授	二宮 健史郎 (49)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ金融論Ⅰ 金融政策論 経済学からの問い							
専	教授	野田 昭宏 (50)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 簿記会計 国際会計論Ⅱ 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習							
専	教授	小田切 (林) 純子 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 外国文献研究 生活と企業							
専	教授	原 秀六 (60)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 商法 私法の世界							
専	教授	弘中 史子 (50)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 プロジェクトB 経営学 生産マネジメント 生活と企業 BSセミナー							

専	教授	福浦 厚子 (53)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語Ⅰa A 中国語Ⅰa H 中国語演習A 中国語演習H 東アジアの多様性の理解						
専	教授	真鍋 晶子 (56)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 地域社会・文化論 言語と文化						
専	教授	御崎 加代子 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学Ⅱ 現代経済学史Ⅰ 現代経済学史Ⅱ 人間と経済						
専	教授	道上 静香 (44)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						
専	教授	宗野 隆俊 (47)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政システム論Ⅰ 行政システム論Ⅱ 日本社会の法と政治						
専	教授	山田 和代 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会政策 働くことの意味 比較経済論特殊講義 労働経済論						
専	教授	吉田 裕司 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 国際金融論Ⅰ 経済学と現代 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	教授	渡邊 凡夫 (53)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 メディアと情報 論理学 論理の世界 パターン認識総論						

専	講師	須永 知彦 (49)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 債権担保法 物権法 法学 法学からの問い 情報倫理						
専	准教授	赤塚 尚之 (38)	平成29年 4 月	簿記会計 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	衣笠 (浅田) 陽子 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 組織と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ						
専	准教授	井澤 龍 (30)	平成29年 4 月	外国経営史 経営学 経営史総論 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 B Sセミナー						
専	准教授	石井 (石橋) 利江子 (39)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ゲーム理論 産業組織論 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						
専	准教授	井手 一郎 (58)	平成29年 4 月	金融契約論Ⅰ 経済学からの問い 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	出原 健一 (47)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 自然言語の世界 論理の世界						
専	准教授	榎本 雅之 (35)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ文化論 身体運動の科学						

専	准教授	大瀨 巖 (45)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 統計学B 応用統計学 経済数学 数学的思考						
専	准教授	大村 啓喬 (35)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 政治学からの問い 政治学原論Ⅰ 政治学原論Ⅱ 現代社会と政治						
専	准教授	小野 善生 (42)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 リーダーシップ論 管理者行動論 組織行動論 経営学からの問い 経営学 BSセミナー						
専	准教授	菊地 (恩地) 利奈 (44)	平成29年 4 月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 英語演習 大学英語入門 文学からの問い						
専	准教授	笠井 直樹 (37)	平成29年 4 月	監査論Ⅰ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 監査論Ⅱ 社会と会計 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	金谷 太郎 (41)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 計量ファイナンス 計量ファイナンス 基礎 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	可児島 達夫 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 上級財務会計Ⅰ 社会と会計 簿記会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						

専	准教授	河相 俊之 (52)	平成29年 4月	ミクロ経済学A 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 応用ミクロ経済学 数学への招待 経済学からの問い 数学的思考 ミクロ経済学B						
専	准教授	菊池 健太郎 (40)	平成29年 4月	ファイナンス数学 入門 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅢ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 銀行論 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	近藤 豊将 (43)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ財政学Ⅰ 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	准教授	谷上 (齊藤) 亜紀 (54)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 認知心理学入門 心理学 人間と心理						
専	准教授	坂田 雅夫 (42)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境法 国際法 現代社会と法						
専	准教授	笹尾 純治 (59)	平成29年 4月	英語Ⅰa 英語Ⅱ 大学英語入門 欧米の文学						
専	准教授	佐野 洋史 (39)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 医療経済学 社会保障論 現代経済学基礎 現代の諸問題 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公的統計 公的統計演習						

専	准教授	柴田 淳郎 (41)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 地域共生論 経営学からの問い 経営学 経営管理論 BSセミナー						
専	准教授	竹中 厚雄 (42)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 経営戦略論 現代の企業と経営 BSセミナー						
専	准教授	武永 淳 (64)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政法 自己理解 日本国憲法 憲法 社会の比較						
専	准教授	竹村 幸祐 (37)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 現代社会をみる目 心理分析論 心理分析演習						
専	准教授	谷川 義行 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数理経済学 分析ツール 数学への招待 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	陳 韻如 (44)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 イノベーション・ マネジメント 日本と東アジア 経営学 BSセミナー						

専	准教授	富田 健一 (48)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報通信の仕組み 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 情報リテラシー 情報理論						
専	准教授	内藤 雄志 (51)	平成29年 4月	オペレーション ズ・リサーチ 経営数学 数学的思考 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数学的思考 応用数学 BSセミナー						
専	准教授	西村 正秀 (44)	平成29年 4月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 認識論Ⅰ 認識論Ⅱ 科学哲学Ⅰ 科学哲学Ⅱ 基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 哲学からの問い 人間と倫理						
専	准教授	野瀬 昌彦 (45)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 英語Ⅰa 英語Ⅱ 異文化間コミュニ ケーション論 言語と文化						
専	准教授	能登 真規子 (43)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 私法の世界 債権法 民法入門・総則						
専	准教授	松田 (早川) 有加 (43)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学からの問い 現代経済学基礎 地方財政論						

専	准教授	坂野 鉄也 (48)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 スペイン語ⅠaA スペイン語ⅠaH 地域社会・文化論 歴史からの問い						
専	准教授	藤岡 俊博 (37)	平成29年 4 月	フランス語ⅠaA フランス語ⅠaH フランス語ⅠbA フランス語ⅠbH フランス語演習A フランス語演習H 哲学からの問い 大学入門セミナー						
専	准教授	増山 裕一 (58)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 税法各論 税法総論 現代社会と法						
専	准教授	松下 京平 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境経済学Ⅱ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	宮西 賢次 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	村松 郁夫 (54)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の経営 コーポレート・ ファイナンスⅠ 情報化と社会 情報リテラシー						
専	准教授	山下 悠 (36)	平成29年 4 月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報リテラシー ビジネス・エコノ ミクス ビジネス・エコノ ミクス基礎 現代の企業と経営 経営学 ビジネスエコノミ クス演習 BSセミナー						

専	准教授	吉川 英治 (51)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 不平等の経済学 現代経済学基礎 人間と倫理 人間と経済 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 実践データ概論B						
専	准教授	和田 佳之 (52)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公共経済学Ⅰ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	片山 雅志 (46)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 金融システム論 金融法						
専	教授	三ツ石 郁夫 (61)	平成29年 4月	基礎演習 事前演習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 欧米経済史						
専	講師	Paul Daniel Tanner (58)	平成29年 4月	Academic Writing Writing I Writing II コミュニケーション・ スキル 英会話基礎 英語 I b 英語 II						
専	講師	Karl Hedberg (49)	平成29年 4月	Debate Presentation I Presentation II 英会話基礎 コミュニケーション・ スキル 英語 I b 英語 II 英語演習						
専	講師		平成29年 4月		専	特任講師	小倉 圭 (28)	平成29年 4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	講師		平成29年 4月		専	特任講師	SEAN DANIEL GAFFNEY (60)	平成29年 4月	コミュニケー ション・スキル 英会話基礎 英語 I b 英語 II	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
兼任	講師	ASHLEY STEVENS (37)	平成29年 4月	英語 II						
兼任	講師	ASPINALL, r・ WILLIAM (54)	平成29年 4月	コミュニケーショ ン・スキル 英語 II						

兼任	講師	RANDELL NIGEL (54)	平成29年4月	英会話基礎 英語 I b 英語 II						
兼任	講師	アトキンズ アンドリュース	平成29年4月	英会話基礎 英語 I b 英語 II						
兼任	講師	高橋 陽二 (37)	平成29年4月	証券市場論						
兼任	講師	井畑 陽平 (39)	平成29年4月	経済法						
兼任	講師	稲永 知世 (33)	平成29年4月	自然言語の世界						
兼任	講師	王 亜新 (47)	平成29年4月	中国語 I b A 中国語 I b H						
兼任	講師	岡村 優希 (26)	平成29年4月	労働法						
兼任	講師	吉富 千恵 (44)	平成29年4月	キャリアデザイン 論 言語と文化						
兼任	講師	近藤 紀章 (39)	平成29年4月	ものづくり、人づ くり、地域づくり II 地域の社会と経済						
兼任	講師	江崎 麻里 (45)	平成29年4月	欧米の文化						
兼任	講師	佐久間 思帆 (44)	平成29年4月	英語 II						
兼任	講師	佐藤 規祥 (53)	平成29年4月	ロシア語 I a A ロシア語 I a H ロシア語演習 H						
兼任	講師	細谷 宏 (47)	平成29年4月	情報化と社会						
兼任	講師	三神 憲一 (70)	平成29年4月	スポーツ科学 I スポーツ科学 II 身体運動の科学						
兼任	講師	三輪 宏太郎 (38)	平成29年4月	証券市場論各論						
兼任	講師	山下 直紀 (45)	平成29年4月	原価計算論 I 原価計算論 II 簿記会計						
兼任	講師	寺澤 大奈 (42)	平成29年4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語 I b A ドイツ語 I b H						
兼任	講師	篠田 朝也 (41)	平成29年4月	管理会計総論 II						
兼任	講師	小笠 智章 (59)	平成29年4月	中国語 I a A 中国語 I a H						
兼任	講師	小熊 猛 (51)	平成29年4月	英語 II						
兼任	講師	小林 武 (48)	平成29年4月	企業分析とコーポ レート・ファイナ ンス I 企業分析とコーポ レート・ファイナ ンス II						
兼任	講師	松本 行弘 (69)	平成29年4月	人間と存在						
兼任	講師	上田 洋平 (40)	平成29年4月	近江のくらしと文化						
兼任	講師	織田 陽介 (36)	平成29年4月	コアセッション マクロ経済学 A						
兼任	講師	森永 弘司 (63)	平成29年4月	英語 II						
兼任	講師	神山 進 (68)	平成29年4月	衣と暮らし						
兼任	講師	水上 悦雄 (47)	平成29年4月	メディアツール活用法						
兼任	講師	川井 千枝 (52)	平成29年4月	スポーツ科学 I スポーツ科 身体運動の科学						
兼任	講師	川田 玲子 (63)	平成29年4月	スペイン語 I b A スペイン語 I b H スペイン語演習 A スペイン語演習 H						
兼任	講師	船戸 成子 (65)	平成29年4月	英語 I a 英語 II 大学英語入門						

兼任	講師	倉田 勇治 (65)	平成29年 4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語演習 A					
兼任	講師	村川 淳 (36)	平成29年 4月	スペイン語 I b A スペイン語 I b H					
兼任	講師	大久保 克己 (74)	平成29年 4月	数学的思考					
兼任	講師	大森 仁 (33)	平成29年 4月	論理の世界 自然言語の世界					
兼任	講師	大谷 宗啓 (41)	平成29年 4月	自己理解					
兼任	講師	中塚 智子 (34)	平成29年 4月	メディアと情報 情報学への招待					
兼任	講師	張 健同 (60)	平成29年 4月	中国語 I b A 中国語 I b H					
兼任	講師	長谷川 博 (69)	平成29年 4月	生命と物質					
兼任	講師	長尾 晋宏 (39)	平成29年 4月	英語 I a 英語 II 大学英語入門					
兼任	講師	田中 久美子 (45)	平成29年 4月	人間と心理					
兼任	講師	田中 潔 (54)	平成29年 4月	ロシア語 I b A ロシア語 I b H ロシア語演習 A					
兼任	講師	田中 謙太 (25)	平成29年 4月	日本国憲法					
兼任	講師	藤田 真樹 (38)	平成29年 4月	会社法					
兼任	講師	梅澤 直樹 (67)	平成29年 4月	コア政治経済学					
兼任	講師	樋口 雄哉 (33)	平成29年 4月	フランス語 I b A フランス語 I b H					
兼任	講師	北川 美香 (52)	平成29年 4月	フランス語 I a A フランス語 I a H フランス語 I b A フランス語 I b H					
兼任	講師	麻生 陽子 (32)	平成29年 4月	ドイツ語 I a A ドイツ語 I a H ドイツ語 I b A ドイツ語 I b H					
兼任	講師	野部 博子 (72)	平成29年 4月	文化への問い					
兼任	講師	頼 誠 (59)	平成29年 4月	管理会計総論 I					
兼任	講師	林 泰子 (60)	平成29年 4月	情報教育概論					
兼任	講師	鈴木 雅子 (37)	平成29年 4月	文化の歴史					
兼任	講師	崔 眞善 (47)	平成29年 4月	韓国・朝鮮語 I a A 韓国・朝鮮語 I a H 韓国・朝鮮語 I b A 韓国・朝鮮語 I b H 韓国・朝鮮語演習 A 韓国・朝鮮語演習 H					
兼任	講師	太田 拓紀 (42)	平成29年 4月	人間と社会					
兼任	教授	熊澤 吉起 (60)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 数学への招待 解析学 線形代数演習 基礎情報活用演習 B					
兼任	教授	高田 聖治 (51)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 標本調査法 情報論 実践データ概論 A 価値創造方法論 公的統計 公的統計演習					

兼任	講師	周 暁康 (33)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 計算機利用基礎 プログラミングⅠ 演習 ビジュアルプログラミング 演習 プログラミング設計						
兼任	准教授	松井 秀俊 (35)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 線形代数演習 多変量解析入門 基礎情報活用演習A 最適化理論						
兼任	准教授	清水 昌平 (39)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 線形代数 機械学習 ベイズ理論 統計学特論B 情報活用演習A						
兼任	准教授	川井 明 (36)	平成29年 4 月	情報化と社会 データサイエンスへの招待 プログラミングⅠ 演習 プログラミングⅡ 情報ネットワーク 情報学特論(モバイルコンピューティング)						
兼任	教授	竹村 彰通 (64)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 基礎データ分析 時系列解析入門 時系列解析 データサイエンス 実践論A データサイエンス 実践論B 価値創造方法論						
兼任	教授	笹田 薫 (50)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 基礎情報活用演習A データマイニング 総論 多変量解析 空間統計 統計学特論D						
兼任	准教授	田中 琢真 (36)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 情報科学概論 プログラミングⅡ 演習 ビジュアルプログラミング 演習 情報学特論(人工知能)						
兼任	准教授	藤井 孝之 (38)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 数学への招待 解析学演習 基礎情報活用演習B 確率論						
兼任	准教授	梅津 高朗 (39)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 情報学への招待 プログラミングⅠ プログラミングⅢ 演習 情報セキュリティⅠ						

兼任	准教授	姫野 哲人 (37)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 解析学演習 線形代数 統計数学 質的データ解析 情報活用演習B						
兼任	教授	和泉(大久保) 志津恵 (53)	平成29年 4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 統計学要論 回帰分析 テキストマイニング 質的データ解析入門						
兼任	教授	齋藤 邦彦 (59)	平成29年 4月	論理の世界 データサイエンスへの招待 データ構造とアルゴリズム プログラミングII 演習 プログラミングIII						
兼任	講師	伊達 平和 (31)	平成29年 4月	データサイエンスへの招待 社会調査法I 社会調査法II 社会調査実践演習I 社会調査実践演習II 実践データ概論B 教育社会論 教育社会演習						
兼任	教授	河本 薫 (52)	平成31年4月	機械学習入門 シミュレーション技法 価値創造方法論 価値創造実践論 ビジネスエコノミクス演習						
兼任	教授	杉本 知之 (44)	平成31年4月	ノンパラメトリック解析入門 ノンパラメトリック解析 生存時間解析 統計学特論C						
兼任	講師	小郷原 一智 (35)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	加藤 博和 (46)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	北廣 和雄 (68)	平成30年 4月	実験計画法 品質管理 実践データ概論B						
兼任	講師	白井 剛 (50)	平成29年 4月	実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	田中 佐智子 (40)	平成29年 4月	生存時間解析 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	畑山 満則 (48)	平成29年 4月	実践データ概論B 価値創造方法論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼任	教授	田中 勝也 (45)	平成29年 4月	資源経済学 環境政策論 滋賀大学で環境を学ぶ 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼任	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年 4月	教育と文化						
兼任	准教授	井ノ口 史 (46)	平成29年 4月	文学からの問い						

兼担	教授	井上 毅 (60)	平成29年4月	人間と心理							
兼担	准教授	加登本 仁 (32)	平成29年4月	身体運動の科学							
兼担	准教授	加納 圭 (36)	平成29年4月	自然科学への招待							
兼担	准教授	窪田 知子 (38)	平成29年4月	福祉と教育							
兼担	教授	犬伏 純子 (60)	平成29年4月	音楽の世界							
兼担	教授	高澤 茂樹 (57)	平成29年4月	数学への招待							
兼担	教授	三輪 貴美枝 (50)	平成29年4月	教育と文化							
兼担	教授	若松 養亮 (54)	平成29年4月	キャリアデザイン論							
兼担	教授	松丸 真大 (43)	平成29年4月	言語と文化							
兼担	准教授	松田 繁樹 (39)	平成29年4月	身体運動の科学							
兼担	教授	松田 隆典 (59)	平成29年4月	地域からの視点							
兼担	教授	新関 伸也 (57)	平成29年4月	美術の世界							
兼担	教授	神 直人 (55)	平成29年4月	数学的思考							
兼担	教授	神山 保 (62)	平成29年4月	メディアツール活用法							
兼担	教授	世ノ一 善生 (51)	平成29年4月	美術の世界							
兼担	准教授	石川 俊之 (43)	平成29年4月	環境教育概論 近江とびわ湖 I							
兼担	准教授	大山 政光 (48)	平成29年4月	宇宙と地球							
兼担	准教授	中根 庸介 (40)	平成29年4月	音楽の世界							
兼担	教授	田中 宏子 (55)	平成29年4月	くらしと住まい							
兼担	准教授	渡邊 暁彦 (46)	平成29年4月	日本国憲法							
兼担	准教授	馬場(橋本) 義弘 (56)	平成29年4月	平和教育 近江の歴史							
兼担	教授	白石 惠理子 (57)	平成29年4月	現代の社会福祉							
兼担	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化							
兼担	教授	與倉 弘子 (58)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待							
兼担	教授	宇佐見 隆之 (46)	平成29年4月	歴史からの問い							
兼担	教授	磯西 和夫 (59)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待							
兼担	教授	糸乗 前 (51)	平成29年4月	生命と物質							
兼担	教授	江原 寛昭 (58)	平成29年4月	健康の科学							
兼担	教授	神部 純一 (53)	平成29年4月	働くことの意味							
兼担	教授	久保 加織 (55)	平成29年4月	健康の科学							
兼担	教授	児玉(中野) 奈々 (42)	平成29年4月	教育と社会							
兼担	教授	菅 眞佐子 (60)	平成29年4月	教育と文化							
兼担	教授	杉江 淑子 (62)	平成29年4月	芸術と文化							
兼担	教授	岳野 公人 (46)	平成29年4月	エンジニアリングへの招待							
兼担	教授	中村 史朗 (56)	平成29年4月	言語と文化							
兼担	教授	林(近藤) 睦 (47)	平成29年4月	芸術と文化							
兼担	教授	平井 肇 (62)	平成29年4月	スポーツと現代社会							
兼担	教授	山本 祐二 (53)	平成29年4月	こころと身体科学							
兼担	教授	横山 幸司 (46)	平成29年4月	現代社会と政治							
兼担	教授	若林 千春 (56)	平成29年4月	芸術と文化							

兼担	准教授	岩井 憲一 (50)	平成29年4月	情報学への招待						
兼担	准教授	大清水 裕 (38)	平成29年4月	欧米の歴史						
兼担	准教授	大平 雅子 (34)	平成29年4月	健康の科学						
兼担	准教授	恒川 雅典 (45)	平成29年4月	物質とエネルギー						
兼担	准教授	二宮(鈴木) 美那子 (39)	平成29年4月	言語と文化						
兼担	准教授	長谷川 武博 (39)	平成29年4月	問題解決の手法						
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	准教授	藤田 昌宏 (54)	平成29年4月	美術の世界						
兼担	准教授	藤村 祐子 (34)	平成29年4月	教育と社会						
兼担	准教授	宮本(林) 結 佳 (36)	平成29年4月	環境問題を学ぶ						
兼担	准教授	渡邊 史 (43)	平成29年4月	音楽の世界						
兼担	講師	滑田 明暢 (32)	平成29年4月	プロジェクトB 基礎演習						
兼担	教授	森 宏一郎 (45)	平成29年4月	Lectures in English A Lectures in English B プロジェクトA 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー キャリアデザイン 論						
兼担	講師	寅野 滋 (62)	平成29年4月	プロジェクトA 大学入門セミナー 現代社会をみる目						
兼担	教授	石井 良一 (61)	平成29年4月	彦根・湖東学 地域経済論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	教授	久保田 泰孝 (49)	平成29年4月	こころと身体の科学						

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
11	15	1	0	27	11	17	3	0	31	12	14	3	0	29
(11)	(17)	(3)	(0)	(31)						[1]	[Δ 1]	[2]	[0]	[2]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (27)	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (29)	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
合計 (A)				後任補充状況の集計 (B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a)		②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
○○	人	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	○○ 科目	計	○○ 科目	計	○○ 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任 (27)	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任 (29)	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
合計 (C)				後任補充状況の集計 (D)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a)		②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
○○	人	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	○○ 科目	計	○○ 科目	計	○○ 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)		後任補充状況の集計 (B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
○○	人	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	○○ 科目	計	○○ 科目	計	○○ 科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見	

該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 環境を改善するため、講義室、自習室を〇〇室(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構(29.4.1) 別添規程のとおり(全学教育部会(28.3.31まで)を改組) b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構 〔教育推進部門〕 機構長(教育担当理事)、学部から各1名、国際センター1名、高大接続・入試センター1名、学務課長(全6回) c 委員会の審議事項等 【全学組織】・全学の教育に関する事項全般、FD研修に関すること、全学の教育システムに関すること等 ② 実施状況 a 実施内容 【全学組織】・関西FD参加大学のFD講習会の学内周知、参加仲介授業方法について研究会 ・教育実践優秀賞の選考 ・教育改革フォーラムの開催 ・教育改革の取組みへの助成 ・FD事業報告書の編集・発行 ・FD情報誌の編集・発行 等 b 実施方法 【全学組織】・教育・学生支援機構が企画を行い、学務課が各学部と連携し実施・運営を行う。 c 開催状況(教員の参加状況含む) 【全学組織】・「授業の基本」研修会-アクティブラーニング入門- (滋賀県立大学開催:平成28年7月29日、参加者1名) ・平成28年第1回教育改革フォーラム-アクティブ・ラーニングの組織的な推進- (開催:平成28年11月29日、参加者31名) ・平成28年第2回教育改革フォーラム-教育改革助成制度プロジェクト報告会 (アクティブ・ラーニングによる授業改革 他)-(開催:平成29年3月21日、参加者37名)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度より全学教育部会を改組し、学部・全学センターを横断的に統括する教育・学生支援機構を立ち上げ、機構配下の教育推進部門として位置づけた。今後は学部・全学センターとの連携をより密とし、全学を上げてFDの推進に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

演習及び履修登録者数が10名未満の科目を除いた全ての授業科目で実施する。実施時期は、原則として各 Semester 終了時に受講者全員を対象とした無記名のアンケートを行う。

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学のe-learningシステムSULMSを通じて、教員や学生へアンケートの集計結果を公開する。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

滋賀大学経済学部は、国立大学の社会科学系学士課程としては最大規模の学科構成と定員を持つ。そのことを活かして、各学科領域の専門性を養成する教育課程を基盤として、学科横断的・学際的に学ぶことができる教育課程を構築してきた（情報系との文理融合型の学びを含む）。このことは社会からも高く評価され、入学試験の志願者動向においては国立大学の経済学部では継続的に上位の入試倍率を維持しており、就職においても国公私立大学経済学部の中で常に上位の就職率実績をあげてきている。特に、滋賀県を支点とする東海・京阪神地域においては、ビジネス・地域社会の人材育成に貢献してきた。

このように本学部は、東海から京阪神に至る地域において、国立大学の経済学部の中では地域社会や地域企業に人材を送り出す機能を重視した教育を進める特色ある高等教育機関としての評価を得ており、今後も引き続きこの「地域」における人材育成に貢献することが求められる。そのための機能強化を実現する改革を進めていくことが重要となっている。

今回進めようとする経済学部改革は、以上のような全学・学部におけるこれまでの改革を踏まえ、経済・経営学分野の多様な専門領域にまたがる学際的専門教育を展開してきたこれまでの教育課程を活かしつつ、「文理融合（学際性強化）」、「グローバル化」と「地域社会活性化への貢献」を柱として、本学部の教育課程の特色・強みを活かし機能強化を図るものである。

29年度入学生の募集にあたっては、これら設置の趣旨、目的の広報につとめ、従来以上の志願者を得ており、社会からも評価を受けているものと判断する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年12月予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。次回は、平成33年度に評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 5月 末日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 滋賀大学

(2) 大学名

滋賀大学

(3) 大学の位置

〒522-8522
滋賀県彦根市馬場1丁目1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(イダ リュウイチ) 位田 隆一 (平成28年4月)		
学部長	(オグラ アキヒロ) 小倉 明浩 (平成28年4月)		
学科長 (経済学科長)	(キム ビョンキ) 金 秉基 (平成29年4月)		
学科長 (ファイナンス学科長)	(イデ イチロウ) 井手 一郎 (平成29年4月)		
学科長 (企業経営学科長)	(チン インジョ) 陳 韻如 (平成29年4月)		
学科長 (会計情報学科長)	(オオタ ヨシユキ) 太田 善之 (平成29年4月)		
学科長 (社会システム学科長)	(パンノ テツヤ) 坂野 鉄也 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を

記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 社会システム学科 (夜間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	11人	- 年次人	44人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	11 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()	1.00倍	
志願者数	45 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	43 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	18 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	11 (-) [-]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	11 [-] (-)	- [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	11 [-] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	11人	0人	平成29年度	0人	0人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合計	11人	0人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

＜経済学部社会システム学科 夜間主コース＞

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学入門科目	大学入門セミナー	1前	2			1					兼2 オムニバス	
人文科学分野	哲学からの問い	1・2・3・4前・後	2				2				兼1	
	歴史からの問い	1・2・3・4前・後	2				1				兼1	
	文学からの問い	1・2・3・4前・後	2			1	1				兼1	
	論理の世界	1・2・3・4前・後	2			2	1				兼1	
	自然言語の世界	1・2・3・4前・後	2				1				兼2 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と存在	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	人間と倫理	未開講 1・2・3・4前・後	2				2				兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	人間と宗教	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	人間と経済	1・2・3・4前・後	2			2	1				兼3	
	人間と心理	1・2・3・4前・後	2				1				兼1 兼4 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	人間と教育	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	日本の歴史	未開講 1・2・3・4前・後	2			1					兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	欧米の歴史	未開講 1・2・3・4前・後	2								兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	文化の歴史	1・2・3・4前・後	2								兼1	
		未開講										
	日本の文学	1・2・3・4前・後	2									兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	欧米の文学	1・2・3・4前・後	2				1					兼1
	美術の世界	1・2・3・4前・後	2									兼3
	音楽の世界	1・2・3・4前・後	2									兼3
		未開講										兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	演劇の世界	1・2・3・4前・後	2									兼1 兼中
	文化への問い	1・2・3・4前・後	2				1					兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)
	芸術と文化	1・2・3・4前・後	2									兼3
	言語と文化	1・2・3・4前・後	2				1	1				兼3
	教育と文化	1・2・3・4前・後	2									兼3
		未開講										
	日本の文化	1・2・3・4前・後	2									兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)
欧米の文化	1・2・3・4前・後	2									兼1	
東アジアの多様性の理解	1・2・3・4前・後	2				1					兼1	
	未開講											
社会学からの問い	1・2・3・4前・後	2									兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
経済学からの問い	1・2・3・4前・後	2				4	2				兼1	
経営学からの問い	1・2・3・4前・後	2				1	2				兼1	
法学からの問い	1・2・3・4前・後	2						1			兼1	
政治学からの問い	1・2・3・4前・後	2						1			兼1	
	未開講											
地理学からの問い	1・2・3・4前・後	2									兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
人間と社会	1・2・3・4前・後	2				1	1				兼1 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	未開講											
社会の比較	1・2・3・4前・後	2									兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	未開講											
地域社会の経済	1・2・3・4前・後	2									兼1 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	未開講											
教育と社会	1・2・3・4前・後	2									兼2 6年に1回以上本学教員が担当するため(29)	

全学共通教養科目	社会科学分野	現代社会をみる目	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1 兼2 兼4	6年に1回以上本学教員が担当するため (29) 教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
		日本国憲法	1・2・3・4前・後	2	1			
		現代社会と政治	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		現代社会と法	未開講 1・2・3・4前・後	2	2		6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
		私法の世界	1・2・3・4前・後	2	1	1		
		日本社会の法と政治	1・2・3・4前・後	2	1			
		経済学と現代	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		現代の金融	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		現代の企業と経営	1・2・3・4前・後	2	1	2		
		社会と会計	1・2・3・4前・後	2	2	4		
		組織と会計	未開講 1・2・3・4前・後	2		1		6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		現代の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2	1	1		6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		世界経済の現状	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		教育の諸問題	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		スポーツと現代社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		生活と法	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		生活と企業	未開講 1・2・3・4前・後	2	2			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		消費と社会	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		くらしと住まい	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		衣と暮らし	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		情報と人間	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		情報化と社会	1・2・3・4前・後	2	2		兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		戦争と平和	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		平和教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		福祉と教育	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		現代の社会福祉	1・2・3・4前・後	2			兼1	
		人権問題を学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		現代社会と人権	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		ジェンダーを学ぶ	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		男女の共生	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		世界経済と東アジア	未開講 1・2・3・4前・後	2	1			6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		日本と東アジア	1・2・3・4前・後	2	1			
		数学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	3		兼2
		自然科学への招待	1・2・3・4前・後	2				兼2
		応用科学への招待	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		エンジニアリングへの招待	1・2・3・4前・後	2			兼3	
		情報学への招待	1・2・3・4前・後	2	1	1		兼1
		情報と科学	未開講 1・2・3・4前・後	2			兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		線形代数への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		解析学への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	
		確率への招待	1・2・3・4前・後	2			兼9	

自然科学分野	データサイエンスへの招待	1・2・3・4前・後	2						兼15		
	宇宙と地球	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	自然と人間	1・2・3・4前・後	2	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	生命と物質	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	物質とエネルギー	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	数学的思考	1・2・3・4前・後 未開講	2		5				兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	問題解決の手法	1・2・3・4前・後	2	1					兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	情報リテラシー	1・2・3・4前・後	2		3						
	情報通信の仕組み	1・2・3・4前・後	2		1						
	メディアと情報	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
	コンピュータの仕組み	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	メディアツール活用法	1・2・3・4前・後	2						兼1		
	情報教育概論	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1		
	健康の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼3	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	脳の科学	1・2・3・4前・後 2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	身体運動の科学	1・2・3・4前・後 未開講	2	1	1				兼3	教育課程充実のため配当年度を変更 (29)	
	身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	特定主題分野	近江とびわ湖 I	1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)
		近江とびわ湖 II	1・2・3・4前・後 未開講	2	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		近江の歴史	1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)
近江の経済		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
近江のくらしと文化		1・2・3・4前・後	2						兼1		
彦根・湖東学		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域からの視点		1・2・3・4前・後	2						兼1		
地域共生論		1・2・3・4前・後 未開講	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
地域コミュニケーション論		1・2・3・4前・後 未開講	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
滋賀大学で環境を学ぶ		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
環境問題を学ぶ		1・2・3・4前・後 未開講	2	1					兼2		
環境学習プログラム開発論		1・2・3・4前・後	2						兼1	6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
まちと住まい		1・2・3・4前・後	2	1					兼1		
環境教育概論		1・2・3・4前・後	2						兼1		
キャリアデザイン論		1・2・3・4前・後	2						兼2		
働くことの意味		1・2・3・4前・後	2	1					兼1		
自己理解	1・2・3・4前・後	2		1				兼1	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
こころと身体の科学	1・2・3・4前・後	2						兼2	教育効果充実のため担当教員追加 (29)		
外国語科目	英語	1・2・3・4前・後	1	1	4	1			兼3		
	ドイツ語A	1・2・3・4前・後	1	1							
	ドイツ語B	1・2・3・4前・後 未開講	1	1							
	フランス語A	1・2・3・4前・後 未開講	1	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	フランス語B	1・2・3・4前・後 未開講	1	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	スペイン語A	1・2・3・4前・後 未開講	1	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	スペイン語B	1・2・3・4前・後	1	1						6年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	中国語A	1・2・3・4前・後	1	2							
	中国語B	1・2・3・4前・後	1	2							
	体育	スポーツ科学 I	1前	1	1	1	1			兼3	教育効果充実のため担当教員追加 (29)

科目	スポーツ科学II	1後	1	1	1	1	兼3	教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	現代経済学基礎	1前	2	1	5					
	コア科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1			兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3			教育課程充実のため配当年次を変更(29) 教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1		兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	専門導入科目	経済・ファイナンスへの招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2	7	8		兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス	
		経営学・会計学への招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2	6	8			1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス	
		社会システムへの招待	未開講 1後・2・3・4前・後	2		4			1年に1回以上本学教員が担当するため(29) オムニバス	
	専門語学演習	外国文献研究	2後・3・4前・後	2	14	20	2	兼3		
		時事外国語	2後・3・4前・後 2・3・4前・後	2	4	4		兼1		
	学部共通科目	コミュニケーション・スキル	2後・3・4前・後	2	1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		経済経営英語	2後・3・4前・後	2	2	7				
		専門演習I	3前	2	31	32				
		専門演習II	3後	2	31	32				
		専門演習III	4前	2	28	29		兼3		
専門演習IV		4後	2	29	30		兼3			
実践・体験科目	特別研究	3・4前・後	2	1						
	リーダーシップ論	2・3・4前・後	1	1	2	1	兼7	オムニバス		
	インターンシップ事前演習	2・3・4前・後	2							
	就業体験I(インターンシップ)	2・3・4前・後	1							
	就業体験II(インターンシップ)	2・3・4前・後	2							
	就業体験III(インターンシップ)	2・3・4前・後	3							
	インターンシップ事後演習	2・3・4前・後	1							
	ボランティア体験	1・2・3・4前・後	1							
	海外研修	1・2・3・4前・後	2							
	自主企画海外体験・研修A	1・2・3・4前・後	1							
	自主企画海外体験・研修B	1・2・3・4前・後	2							
	自主企画海外体験・研修C	1・2・3・4前・後	3							
地域連携科目	プロジェクトA	1・2・3・4前・後	3							
	プロジェクトB	1・2・3・4前・後	2							
	プロジェクトC	1・2・3・4前・後	3							
	地域課題プロジェクト	未開講 1・2・3・4前・後	2		1			1年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	現代の経済	2・3・4前・後	1		1		兼7	オムニバス		
	現代の経営	2・3・4前・後	1	1			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)		
	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後	2	1						
地域連携科目	ものづくり、人づくり、地域づくりI	未開講 1・2・3・4前・後	2	1				1年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
	ものづくり、人づくり、地域づくりII	1・2・3・4前・後	2	1			兼1	教育課程充実のため科目追加(29)		

その他科目	分析ツール	1・2前・後	2		5				
	古文書解読A 1	1・2・3・4前・後	2	1					
	古文書解読A 2	1・2・3・4前・後	2	1					
		未開講							
	古文書解読B 1	1・2・3・4前・後	2	1					兼1 年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		未開講							
	古文書解読B 2	1・2・3・4前・後	2						兼1 年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	Lectures in English A	2・3・4前・後	3	1					兼1
	Lectures in English B	2・3・4前・後	4	1					兼1
	時事特別講義	2・3・4前・後	1						兼1
サービス経済論	2・3・4前・後	2	1						
上級特別研究	3・4前・後	2	1	1					
社会システム	社会学概論	1後・2前	2	1					
		未開講							
	社会システム原論 I	1後・2前	2	1					兼1 年に1回以上本学教員が担当するため (29)
	社会システム原論 II	2前・後	2	1					
	現代社会システム論	2後・3前	2	1					
	国際社会学	2後・3前	2	1					
	環境経済学 I	2前・後	2		1				
	環境経済学 II	2後・3前	2		1				
	政治学原論 I	2前・後	2		1				
	政治学原論 II	2後・3前	2		1				
	国際関係論 I	2前・後	2		1				
	国際関係論 II	2後・3前	2		1				
	行政システム論 I	2前・後	2		1				
	行政システム論 II	2後・3前	2		1				
社会心理学 I	2前・後	2		1					
社会心理学 II	2後・3前	2		1					
社会システム論特殊講義	2後・3前	2		1					
法システム	憲法	2前・後	2		1				
	行政法	2前・後	2		1				
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1			
	物権法	2前・後	2			1			
	債権法	2前・後	2		1				
	債権担保法	2前・後	2			1			
	商法	2前・後	2		1				
	会社法	2前・後	2		1				
	経済法	2前・後	2						兼1
	環境法	2前・後	2		1				兼1
	税法総論	2前・後	2		1				
	税法各論	2前・後	2		1				
	有価証券法	2前・後	2		1				
	労働法	2前・後	2						兼1
	国際経済法	2前・後	2		1				
国際法	2前・後	2		1					
法システム論特殊講義	2後・3前	2		2	1			兼1	
思考情報システム	哲学 I	1後・2前	2		1				
	哲学 II	2後・3前	2		1				
	認識論 I	2前・後	2		1				
	認識論 II	2後・3前	2		1				
	科学哲学 I	2前・後	2		1				
	科学哲学 II	2後・3前	2		1				
	知能情報論	2後・3前	2		1				
	認知心理学入門	1後・2前	2		1				
	心理学	2前・後	2		1				
	情報科学 I	2前・後	2		1				
	情報科学 II	2後・3前	2		1				
	情報システム論	2前・後	2		1				
	スポーツ文化論	2後・3前	2		1				
	体力健康論	2後・3前	2		1				
	スポーツ身体論	2後・3前	2		1				
	思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2		2				兼1
	文化システム論 A	1後・2前	2		1	1			兼1

国際文化システム	文化システム論B	未開講 1後・2前・後	2	1				兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)	
	文化人類学	2後・3前	2	1						
	文学	2後・3前	2	1	1					
	地域社会・文化論	2後・3前	2	2	3					
	言語学	2後・3前	2	2	1					
	歴史学方法論	2後・3前	2	1						
	ドキュメンタリー論	2後・3前	2	1						
	異文化間コミュニケーション論	2後・3前	2	1						
	国際文化システム特殊講義	2後・3前	2	2	3					
コア指定科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	コア政治経済学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コア選択必修科目	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3			兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)	
	社会経済史	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	2					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
学習類型(経済社会分析類型)	選択科目1群(理論系科目群)	政治経済学	2後・3前	2	1				兼1	
		信用と循環の政治経済学	3・4前・後	2	1				兼1	
		経済学史	2後・3前	2	1					
		現代経済学史I	3・4前・後	2	1					
		産業連関論	2後・3前	2	1					
		価格理論	2後・3前	2		1				
		応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1			兼1	
		経済数学	2前・後	2		1				
		計量経済学I	2後・3前	2		1				
		計量経済学II	3・4前・後	2		1				
	金融システム論	1後・2前	2		1				兼1	
	マクロ金融論I	1後・2前	2	1						
	選択科目2群(政策系科目群)	公共経済学I	2後・3前	2		1				
		財政学総論I	2後・3前	2		1				
地方財政論		3・4前・後	2	1	1					
地域経済論		3・4前・後	2		1					
産業組織論		2後・3前	2	1	1					
産業政策論	3・4前・後	2	1							
社会政策	2後・3前	2	1							
社会保障論	3・4前・後	2		1						
労働経済論	2後・3前	2	1							
医療経済学	3・4前・後	2		1						
マクロ財政学I	1後・2前 2後・3前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
金融政策論	2後・3前	2	1							
選択科目3群(比較経済系科目群)	日本経済史	2後・3前	2	1						
	欧米経済史	2後・3前	2	1						
	国際経済論I	2後・3前	2	1					兼1	
	国際経済論II	2後・3前	2							
	上級国際経済論	3・4前・後	2	1						
	世界経済論	2後・3前	2	1						
	アジア経済論	2後・3前	2		1				兼1	
	経済開発論	2後・3前	2		1					
	開発政策論	3・4前・後	2		1					
	比較金融システム論	2後・3前 1後・2前	2	1						教育課程充実のため配当年次を変更(29)
国際金融論I	1後・2前	2	1							
国際金融論II	2後・3前	2	1							

コア 選択 必修 科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1				兼2	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			3			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	選択 科目 1群 (類型 基礎 科目)	マクロ金融論 I	1後・2前	2		1				
国際金融論 I		1後・2前 未開講	2		1					
貨幣理論		1後・2前	2		1					1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
マクロ財政学 I		1後・2前	2		1					
金融システム論		1後・2前	2		1				兼1	
銀行論		1後・2前 1・2前	2		1					
証券市場論		1後・2前 未開講	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
保険論		1後・2前 2後・3前	2						兼1	1年に1回以上本学教員が担当するため(29)
コーポレート・ファイナンス I		1後・2前	2		1					教育課程充実のため配当年次を変更(29)
計量ファイナンス基礎		1後・2前	2		1					
証券分析とポートフォリオ・マネジメント I		1後・2前	2		1				兼1	
金融契約論 I		1後・2前	2		1					
ファイナンス数学入門		1後・2前	2		1					
計量経済学 I		2後・3前	2		1					
経済数学		2前・後 1後・2・3・4前・後	2		1					
コア政治経済学		1後・2前	2		1				兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
財務会計総論 I		2・3前・後	2		1	1				
財務諸表分析論 I		2・3前・後	2		1	1				
管理会計総論 I	2・3前・後	2		2						
選択 科目 2群 (ファ イナ ンス 学 科 類 型 展 開 科 目)	マクロ金融論 II	2後・3前	2		1					
	金融政策論	2後・3前	2		1					
	国際金融論 II	2後・3前	2		1					
	比較金融システム論	2後・3前	2		1					
	マクロ財政学 II	2後・3前	2		1					
	コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2		1					
	証券市場論各論	2後・3前	2						兼1	
	金融契約論 II	2後・3前	2		1					
	機関投資家論	2後・3前	2		1					
	計量ファイナンス	2後・3前	2		1					
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント II	2後・3前	2		1					
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント III	2後・3前	2		1				兼1	
	証券分析とポートフォリオ・マネジメント IV	2後・3前	2		1					
	ベンチャー・ファイナンス論	2後・3前	2		1				兼1	
	信用リスク・マネジメント	2後・3前	2		1				兼1	
	企業分析とコーポレート・ファイナンス I	2後・3前	2		1				兼1	
企業分析とコーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2		1				兼1		
不動産投資論	2後・3前	2		1				兼1		
ファイナンス数学	2後・3前	2		1				兼1		
日本金融経済論	2後・3前	2		1				兼1		
金融法	2後・3前	2		1				兼1		
選択 科目 3群 (地 域 科 目)	公共経済学 I	2後・3前	2		1					
	ゲーム理論	2前・後	2		1					
	上級管理会計 I	3・4前・後	2		1				兼1	
	上級管理会計 II	3・4前・後	2		1				兼1	

専門教育科目群

科目指定	科目名	1後・2・3・4前・後	2	5	3							
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2						兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
選択科目1群 (類型基礎科目)	経営史総論	2前・後	2			1						
	経営戦略論	2前・後	2		2							
	経営組織論	3前・後	2	1								
	経営管理論	2前・後	2	1	1							
	組織行動論	3前・後	2		1							
	人的資源管理	2前・後	2	1								
	中小企業論	2前・後	2	1								
	マーケティング論	2前・後	2	1								
	流通システム論	2前・後	2	1								
	イノベーション・マネジメント	2前・後	2	1	1							
	経営数学	1後・2前	2		2							
	ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2							
	コーポレート・ファイナンス I	2後・3前 1後・2前	2		1							教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	簿記会計	1前・後	2	1	5						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
社会学概論	1後・2前	2		1								
会社法	2前・後	2		1								
選択科目2群 (類型展開科目)	日本経営史	3前・後	2	1								
	外国経営史	3前・後	2		1							
	近江商人経営論	2前・後	2	1								
	企業統治論	2前・後	2	1	1							
	国際経営戦略論	3前・後	2		1							
	生産マネジメント	3前・後	2	1								
	組織間関係論	3前・後	2		1							
	比較経営論	3前・後	2		1							
	管理者行動論	2前・後	2	1								
	ダイバーシティ・マネジメント	3前・後	2		1							
	マーケティング・リサーチ	2前・後	2	1								
	マーケティング戦略	3前・後	2	1								
	消費者行動論	3前・後	2	1								
	ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1								
	オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2	1								
	マネジメント特殊講義	2前・後	2	1	1							
	マネジメント・ポリシー特殊講義	3前・後	2	1								
	マネジメント・サイエンス特殊講義	3前・後	2	1								
コーポレート・ファイナンス II	2後・3前	2		1								
商法	2前・後	2	1									
社会心理学 I	2前・後	2		1								
社会心理学 II	2後・3前	2		1								
簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
コア選択必修科目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3							教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3							教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3							教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	経営学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2						兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29) 教育課程充実のため配当年次を変更(29)
類型必修科目	会計学基礎	1後	2	1	1							教育効果充実のため担当教員変更(29)
	財務諸表分析論 I	2・3前・後	2		1							
	財務諸表分析論 II	2・3前・後	2		1							
選択科目1群 (会計情報学)	財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	1							
	財務会計総論 II	2・3前・後	2	1	1							
	上級財務会計 I	3・4前・後	2	1	2							
	上級財務会計 II	3・4前・後	2	1	2							
	管理会計総論 I	2・3前・後	2	2								
	管理会計総論 II	2・3前・後	2	2								
上級管理会計 I	3・4前・後	2	1								兼1	

学習類型 (企業分析類型)	学科類型科	上級管理会計Ⅱ	3・4前・後	2	1				兼1		
		原価計算論Ⅰ	2・3前・後	2	1	2			兼2		
		原価計算論Ⅱ	2・3前・後	2	1	2			兼1		
学習類型 (企業分析類型)	選択科目2群 (他学科類型科目)	数理経済学	2後・3前	2		1			兼1		
		応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1					
		ゲーム理論	2前・後	2		1					
		計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1					
		計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1					
		金融契約論Ⅰ	1後・2前	2		1					
		金融契約論Ⅱ	2後・3前	2		1					
			2後・3前								
		コーポレート・ファイナンスⅠ	1後・2前	2		1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1					
		証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅠ	1後・2前	2		1				兼1	
		証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅡ	2後・3前	2		1					
		証券分析とポートフォリオ・マネジメントⅢ	2後・3前	2			1			兼1	
		企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2						兼1	
		ファイナンス数学	2後・3前	2			1				
			1・2前								
		証券市場論	1後・2前	2						兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		証券市場論各論	2後・3前	2						兼1	
		経営管理論	2前・後	2		1	1				
		経営戦略論	2前・後	2			2				
		オペレーションズ・リサーチ	2前・後	2		1					
		ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2			2				
		ビジネス・エコノミクス	3前・後	2		1					
マーケティング戦略	3前・後	2		1							
解析学	1後	2						兼1			
多変量解析入門	2前	2						兼1			
多変量解析	2後	2						兼1			
統計数学	2前	2						兼1			
回帰分析	2前	2						兼1			
確率論	3後	2						兼1			
学習類型 (企業会計類型)	コア選択必修科目	コア指定	1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		ミクロ経済学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		統計学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1	3				教育効果充実のため担当教員追加(29)	
		統計学B	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				教育課程充実のため配当年次を変更(29)	
		法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1			兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)
		科目必修	会計学基礎	1後	2	1	1				教育効果充実のため担当教員変更(29)
		類型選択必修科目1群 (会計情報学科科目)	財務会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	1	1				
	財務会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	1	1						
	上級財務会計Ⅰ	3・4前・後	2	1	2						
	上級財務会計Ⅱ	3・4前・後	2	1	2						
	監査論Ⅰ	3・4前・後	2	2	1						
	管理会計総論Ⅰ	2・3前・後	2	2							
	管理会計総論Ⅱ	2・3前・後	2	2							
	原価計算論Ⅰ	2・3前・後	2	1	2			兼2			
	原価計算論Ⅱ	2・3前・後	2	1	2			兼1			
	連結会計論	3・4前・後	2		2						
	1・2前										
	証券市場論	1後・2前	2					兼1	教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	計量ファイナンス基礎	1後・2前	2		1						
	2後・3前										
	コーポレート・ファイナンスⅠ	1後・2前	2		1				教育課程充実のため配当年次を変更(29)		
	コーポレート・ファイナンスⅡ	2後・3前	2		1						
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1					
	商法	2前・後	2		1						

システム必修科目目	会社法	2前・後	2		1					
	有価証券法	2前・後	2	1						
	税法総論	2前・後	2		1					
	税法各論	2前・後	2		1					
	選択科目目	計量経済学Ⅰ	2後・3前	2		1				
		計量経済学Ⅱ	3・4前・後	2		1				
		日本経済史	2後・3前	2	1					兼1
		応用ミクロ経済学	2後・3前	2		1				
		近江商人経営論	2前・後	2	1					
		経営管理論	2前・後	2	1	1				
		ビジネス・エコノミクス基礎	2前・後	2		2				
		ビジネス・エコノミクス	3前・後	2	1					
		経営戦略論	2前・後	2		2				
		未開講								
		中級簿記Ⅰ	1・2前・後	2		2				兼1 1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		未開講								
		中級簿記Ⅱ	1・2前・後	2		2				兼1 1年に1回以上本学教員が担当するため (29)
		監査論Ⅱ	3・4前・後	2		1				
		税務会計論	3・4前・後	2		1				
	財務諸表分析論Ⅰ	2・3前・後	2		1					
財務諸表分析論Ⅱ	2・3前・後	2		1						
国際会計論Ⅰ	3・4前・後	2		1						
国際会計論Ⅱ	3・4前・後	2		1						
コア指定	法学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2			1			兼1 教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
	コア選択必修科目目	ミクロ経済学A	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2		3				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更 (29)
マクロ経済学A		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	1					兼2 教育課程充実のため配当年次を変更 (29) 教育効果充実のため担当教員追加 (29)	
経営学		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	5	2				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
簿記会計		1・2・3・4前・後 1前・後	2	1	5				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
論理学		1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1				兼1 教育課程充実のため配当年次を変更 (29)	
選択必修科目目1群 (類型基礎科目目)	社会学概論	1後・2前	2	1						
	憲法	2前・後	2		1					
	行政法	2前・後	2		1					
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1				
	物権法	2前・後	2			1				
	債権法	2前・後	2		1					
	会社法	2前・後	2		1					
	国際法	2前・後	2		1					
	行政システム論Ⅰ	2前・後	2	1						
	選択必修科目目2群 (類型展開科目目)	商法	2前・後	2	1					
		債権担保法	2前・後	2		1				
国際経済法		2前・後	2		1				兼1	
環境法		2前・後	2		1					
税法総論		2前・後	2		1					
税法各論		2前・後	2		1					
経済法		2前・後	2						兼1	
労働法		2前・後	2						兼1	
行政システム論Ⅱ		2後・3前	2	1						
政治学原論Ⅰ		2前・後	2		1					
政治学原論Ⅱ		2後・3前	2		1					
国際関係論Ⅰ		2前・後	2		1					
国際関係論Ⅱ		2後・3前	2		1					
法システム論特殊講義		2後・3前	2	2	1				兼1	
法と経済学		2後・3前	2		1					
有価証券法	2後・3前	2		1						
環境経済学Ⅰ	環境経済学Ⅰ	2前・後 未開講	2		1					
	社会システム原論Ⅰ	1後・2前	2	1					兼1 1年に1回以上本学教員が担当するため (29)	
	社会システム原論Ⅱ	2前・後	2	1					兼1	

選択科目	国際社会学	2後・3前	2	1									
	財政学総論 I	2後・3前	2		1								
	地方財政論	3・4前・後	2	1	1								
	公共経済学 I	2後・3前	2		1								
	公共経済学 II	3・4前・後	2		1								
	世界経済論	2後・3前	2	1									
	金融法	2後・3前	2								兼1		
	企業統治論	2前・後	2	1	1								
	財務会計総論 I	2・3前・後	2	1	1								
	管理会計総論 I	2・3前・後	2	2									
コア 日英 科目	論理学	1後・2・3・4前・後 1後・2前	2	3	1								教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	社会学概論	1後・2前	2	1									
選択科目 1群 (歴史学・ 文化学系科目)	地域社会・文化論	2後・3前	2	2	3								
	歴史学方法論	2後・3前	2	1									
	ドキュメンタリー論	2後・3前	2	1									
	文化人類学	2後・3前	2	1									
	文化システム論A	1後・2前 未開講	2	1	1						兼1		
	文化システム論B	1・2前・後	2	1							兼1		年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	スポーツ文化論	2後・3前	2		1								
	経済学史	2後・3前	2	1									
	現代経済学史 I	3・4前・後	2	1									
	現代経済学史 II	3・4前・後	2	1									
言語学 異文化間コミュニケーション論 文学	言語学	2後・3前	2		1								
	異文化間コミュニケーション論	2後・3前	2	1									
	文学	2後・3前	2	1	1								
(哲学・情報科学系科目)	哲学 I	1後・2前	2		1								
	哲学 II	2後・3前	2		1								
	情報科学 I	2前・後	2		1								
	情報科学 II	2後・3前	2		1								
	知能情報論	2後・3前	2	1									
	情報システム論	2前・後	2		1								
思考情報システム論特殊講義	2・3・4前・後	2		2						兼1			
選択科目 4群 (行動文化学系科目)	社会システム原論 I	未開講 1後・2前	2		1								年に1回以上本学教員が担当するため(29)
	社会システム原論 II	2前・後	2		1								
	国際社会学	2後・3前	2		1								
	現代社会システム論	2後・3前	2		1								
	社会心理学 I	2前・後	2		1								
	社会心理学 II	2後・3前	2		1								
	認知心理学入門	1後・2前	2		1								
	心理学	2前・後	2		1								
	ゲーム理論	2前・後	2		1								
	消費者行動論	3前・後	2		1								
コア 選択 必修 科目	ミクロ経済学 A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		3								教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	マクロ経済学 A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		1						兼2		教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	コア政治経済学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		1						兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	統計学 A	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		1	3							教育効果充実のため担当教員追加(29)
	経営学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		3						兼1		教育効果充実のため担当教員追加(29)
	簿記会計	1・2・3・4前・後 1前・後	2		1	5					兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)
	社会経済史	1・2・3・4前・後 1後・2前	2		2								教育課程充実のため配当年次を変更(29)
法学	1・2・3・4前・後 1後・2前	2			1					兼1		教育課程充実のため配当年次を変更(29)	

I群 (類型基礎科目)	公共経済学 I	2後・3前	2		1									
	財政学総論 I	2後・3前	2		1									
	金融システム論	1後・2前	2		1					兼1				
II群 (地域公共・ビジネス)	経営戦略論	2前・後	2		2									
	財務会計総論 I	2・3前・後	2		1	1								
	社会学概論	1後・2前	2		1									
	行政システム論 I	2前・後	2		1									
	III群 (類型展開科目)	地域の社会と経済	1・2・3・4前・後 未開講	2		1					兼1	教育効果充実のため担当教員追加(29)		
		ものづくり、人づくり、地域づくり I	1・2・3・4前・後	2		1						1年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
		公共経済学 II	3・4前・後	2		1								
		財政学総論 II	3・4前・後	2		1								
		地方財政論	3・4前・後	2		1	1							
		地域経済論	3・4前・後	2		1								
マクロ金融論 I		1後・2前	2		1									
中小企業論		2前・後	2		1									
マーケティング論		2前・後	2		1					兼1				
イノベーション・マネジメント		2前・後	2		1	1								
IV群 (類型展開科目)	行政法	2前・後	2		1									
	行政システム論 II	2後・3前	2		1									
	V群 (類型展開科目)	地域課題プロジェクト	未開講 1・2・3・4前・後	2		1						1年に1回以上本学教員が担当するため(29)		
		現代の経済	2・3・4前・後	1		1								
		現代の経営	2・3・4前・後	1		1					兼7	オムニバス		
		世界経済論	2後・3前	2		1								
		経済開発論	2後・3前	2		1								
金融政策論		2後・3前	2		1									
財務会計総論 II	2・3前・後	2		1	1									
VI群 (類型展開科目)	会社法	2前・後	2		1									
	民法入門・総則	2前・後	2		1	1								

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	575	0	577	2	576	0	578	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間と倫理	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
2	人間と宗教	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
3	人間と教育	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
4	日本の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
5	欧米の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
6	日本の文学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
7	演劇の世界	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
8	日本の文化	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
9	社会学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
10	地理学からの問い	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
11	社会の比較	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
12	地域社会の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
13	教育と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
14	現代社会をみる目	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
15	現代社会と政治	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
16	現代社会と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
17	経済学と現代	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
18	現代の金融	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
19	組織と会計	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
20	現代の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
21	世界経済の現状	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
22	教育の諸問題	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
23	スポーツと現代社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
24	生活と法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
25	生活と企業	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
26	消費と社会	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
27	情報と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
28	戦争と平和	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
29	人権問題を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
30	現代社会と人権	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
31	ジェンダーを学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
32	男女の共生	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
33	世界経済と東アジア	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
34	応用科学への招待	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
35	情報と科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
36	自然と人間	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
37	物質とエネルギー	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
38	問題解決の手法	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
39	コンピュータの仕組み	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
40	健康の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
41	脳の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
42	身体の科学	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
43	近江とびわ湖Ⅱ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
44	近江の歴史	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
45	近江の経済	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
46	地域コミュニケーション論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
47	滋賀大学で環境を学ぶ	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
48	環境学習プログラム開発論	2	1234前後	一般	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
49	地域課題プロジェクト	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
50	ものづくり, 人づくり, 地域づくりⅠ	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
51	古文書解読B1	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無
52	古文書解読B2	2	1234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため, 代替措置無

53	貨幣理論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
54	保険論	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
55	中級簿記Ⅰ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
56	中級簿記Ⅱ	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
57	社会システム原論Ⅰ	2	1後2前	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
58	文化システム論B	2	12前後	専門	選択	2年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
59	経済・ファイナンスへの招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
60	経営学・会計学への招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無
61	社会システムへの招待	2	1後234前後	専門	選択	3年に1回以上本学教員が担当するため、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし			
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の全学共通教養科目は、本学教員が原則として6学期（3年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。また、未開講科目の専門教育科目は、本学教員が原則として4学期（2年）に1回以上担当するものであること及び選択科目でありその他の科目で代替が可能ことから、学生の履修への影響はない。学生には、滋賀大学キャンパス教育支援システム（Web）及び時間割で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{61}{577} = \boxed{10.57}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	162,440㎡	0㎡	0㎡	162,440㎡			
	運動場用地	76,930㎡	0㎡	0㎡	76,930㎡			
	小 計	239,370㎡	0㎡	0㎡	239,370㎡			
	そ の 他	109,382㎡	0㎡	0㎡	109,382㎡			
	合 計	348,752㎡	0㎡	0㎡	348,752㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		61,790㎡ (61,790㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	61,790㎡ (61,790㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43室	42 室	76室	15 室 13 室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 0人)		
						大学全体 耐震工事に伴う増(29)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		経済学部 経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム			85 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル				
		冊	種	[うち外国書]	点	点	点	
	経済学部	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)	
計	646,108 [138,485] 644,731 [138,224] (646,108 [138,485]) (644,731 [138,224])	23,615 [9,797] 23,513 [9,772] (23,615 [9,797]) (23,513 [9,772])	7,631 [7,004] 7,604 [6,979] (7,631 [7,004]) (7,604 [6,979])	12,730 12,598 (12,730) (12,598)	59 (59)	0 (0)		
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		5,764㎡		510	725,000			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		5,437㎡		野球場、テニスコート、プール、弓道場など				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要		区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
経費の見積り		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
学生1人当り納付金		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その

理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	滋賀大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学部									
経済学科					学士 (経済学)		昭和24年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	
昼間主コース	4	165	3年次 3	696		0.93			平成29年度入学定員減 (10人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.94			平成29年度入学定員増 (2人)
ファイナンス学科					学士 (経済学)		平成3年度	同上	
昼間主コース	4	55	3年次 3	241		1.16			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		0.72			平成29年度入学定員増 (1人)
企業経営学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	75	3年次 4	323		1.26			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	10	-	34		1.33			平成29年度入学定員増 (2人)
会計情報学科					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	50	3年次 3	221		1.20			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	9	-	33		1.23			平成29年度入学定員増 (1人)
情報管理学科					学士 (経済学)		平成2年度	同上	
昼間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
夜間主コース	4	-	-	-		-			平成29年学生募集停止
社会システム					学士 (経済学)		平成5年度	同上	
昼間主コース	4	65	3年次 4	283		1.14			平成29年度入学定員減 (5人)
夜間主コース	4	11	-	38		0.91			平成29年度入学定員増 (2人)
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	230	-	930	学士 (教育)	1.05	平成9年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成27年度入学定員増 (20人) 平成29年度入学定員減 (10人)
情報教育課程	4	-	-	-	学士 (教養)	-	平成12年度	同上	平成24年学生募集停止
環境教育課程	4	-	-	-	学士 (環境)	-	平成12年度	同上	平成27年学生募集停止
データサイエンス学部									
データサイエンス学科	4	100	-	100	学士 (データサイエンス)	1.10	平成29年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号	

経済学研究科 (博士前期課程)													
経済学専攻	2	18	-	36	修士 (経済学)	0.83	昭和48年度	滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号					
経営学専攻	2	18	-	36	修士 (経営学)	0.69	昭和48年度	同上					
グローバル・ファイナンス専攻 (博士後期課程)	2	6	-	12	修士 (ファイナンス学)	0.24	平成13年度	同上					
経済経営リスク専攻	3	6	-	18	博士 (経済学) (経営学)	0.60	平成15年度	同上					
教育学研究科 (修士課程)													
学校教育専攻	2	45	-	63	修士 (教育学)	1.12	平成3年度	滋賀県大津市平津二丁目5番1号	平成29年度入学定員増 (27人)				
障害児教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
教科教育専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成3年度	同上	平成29年学生募集停止				
高度教職実践専攻	2	20	-	20	教職修士 (専門職)	1.10	平成29年度	同上					
大学の名称	〇〇短期大学											備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	平 均 入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地					
	年	人	年次	人		倍			該当なし				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 社会システム学科(夜間主コース)>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青柳 周一 (47)	平成29年 4月	日本史 古文書解読A 1 古文書解読A 2 日本の歴史						
専	教授	阿部 安成 (55)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドキュメンタリー論 国際文化システム 特殊講義 歴史学方法論 戦争と平和 人権問題を学ぶ						
専	教授	伊藤 博之 (51)	平成29年 4月	企業統治論 経営学からの問い 経営組織論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学						
専	教授	太田 善之 (58)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論 I 財務会計総論 II						
専	教授	岡本 哲弥 (47)	平成29年 4月	マーケティング・リサーチ マーケティング論 問題解決の手法 経営学 マーケティング演習 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語						
専	教授	小倉 明浩 (56)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 インターンシップ 事前演習 インターンシップ 事後演習 国際経済論 I 国際経済論 II 世界経済と東アジア						
専	教授	金子 孝吉 (61)	平成29年 4月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ドイツ語 A ドイツ語 B 文化システム論 A 文学からの問い						

専	教授	北村 裕明 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 財政学総論Ⅰ 財政学総論Ⅱ まちと住まい						
専	教授	金 秉基 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 開発政策論 経済開発論 アジア経済論 人間と社会						
専	教授	楠田 浩二 (53)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅠ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅡ 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅣ 数学への招待						
専	教授	久保 英也 (63)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 保険論 機関投資家論 経済学からの問い 保険戦略演習						
専	教授	黒石 晋 (58)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代社会システム 論 社会システム原論 Ⅱ 人間と社会						
専	教授	澤木 聖子 (51)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 人的資源管理 文化への問い 経営学						
専	教授	永田 (志田) えり子 (59)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の諸問題 男女の共生						
専	教授	鈴木 康夫 (57)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ経済学A マクロ経済学B 近江とびわ湖Ⅰ 産業連関論 人間と経済 自然と人間						

専	教授	清宮 政宏 (55)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マーケティング戦略 流通システム論 現代の企業と経営 経営学						
専	教授	田中 英明 (52)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 コア政治経済学 政治経済学 経済学からの問い						
専	教授	谷口 伸一 (64)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報学への招待 データベース						
専	教授	筒井 正夫 (62)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 日本経済史 近江とびわ湖Ⅱ						
専	教授	得田 雅章 (45)	平成29年4月	計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 経済学と現代 マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	教授	中野 桂 (53)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境問題を学ぶ マクロ経済学A マクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習					ものづくり、人 づくり、地域づ くりⅡ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	教授	鍋倉 聡 (46)	平成29年4月	社会学概論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語A 中国語B 社会の比較						

専	教授	二宮 健史郎 (49)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー マクロ金融論Ⅰ 金融政策論 経済学からの問い						
専	教授	野田 昭宏 (50)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 簿記会計 国際会計論Ⅱ 社会と会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	教授	小田切 (林) 純子 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 生活と企業						
専	教授	原 秀六 (60)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 商法 私法の世界						
専	教授	弘中 史子 (50)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 プロジェクトB 経営学 生産マネジメント 生活と企業						
専	教授	福浦 厚子 (53)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 中国語A 中国語B 東アジアの多様性の理解						
専	教授	真鍋 晶子 (56)	平成29年 4 月	地域社会・文化論 言語と文化 英語						
専	教授	御崎 加代子 (54)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学史 現代経済学史Ⅰ 現代経済学史Ⅱ 人間と経済						
専	教授	道上 静香 (44)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						

専	教授	宗野 隆俊 (47)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政システム論 I 行政システム論 II 日本社会の法と政治						
専	教授	山田 和代 (48)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会政策 働くことの意味 比較経済論特殊講義 労働経済論						
専	教授	吉田 裕司 (48)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 国際金融論 I 経済学と現代 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	教授	渡邊 凡夫 (53)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 メディアと情報 論理学 論理の世界 パターン認識総論						
専	講師	須永 知彦 (49)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 債権担保法 物権法 法学 法学からの問い 情報倫理						
専	准教授	赤塚 尚之 (38)	平成29年 4 月	簿記会計 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 財務会計総論 I 財務会計総論 II						
専	准教授	衣笠 (浅田) 陽子 (36)	平成29年 4 月	専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 組織と会計 簿記会計 管理会計総論 I 管理会計総論 II						
専	准教授	井澤 龍 (30)	平成29年 4 月	外国経営史 経営学 経営史総論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語						

専	准教授	石井（石橋） 利江子 (39)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ゲーム理論 現代経済学基礎 産業組織論 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B ビジネスエコノミクス演習						
専	准教授	井手 一郎 (58)	平成29年4月	金融契約論Ⅰ 経済学からの問い 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	出原 健一 (47)	平成29年4月	自然言語の世界 論理の世界 英語						
専	准教授	榎本 雅之 (35)	平成29年4月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ スポーツ文化論 身体運動の科学						
専	准教授	大瀧 巖 (45)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 統計学A 統計学B 応用統計学 経済数学 数学的思考						
専	准教授	大村 啓喬 (35)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 政治学からの問い 政治学原論Ⅰ 政治学原論Ⅱ 現代社会と政治						
専	准教授	小野 善生 (42)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 リーダーシップ論 管理者行動論 組織行動論 経営学からの問い 経営学						
専	准教授	菊地（恩地） 利奈 (44)	平成29年4月	文学からの問い 英語						
専	准教授	笠井 直樹 (37)	平成29年4月	監査論Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 監査論Ⅱ 社会と会計 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						

専	准教授	金谷 太郎 (41)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 計量ファイナンス 計量ファイナンス 基礎 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	可児島 達夫 (48)	平成29年 4月	会計学基礎 上級財務会計Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 上級財務会計Ⅰ 社会と会計 簿記会計 財務会計総論Ⅰ 財務会計総論Ⅱ						
専	准教授	河相 俊之 (52)	平成29年 4月	ミクロ経済学A 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 応用ミクロ経済学 数学への招待 経済学からの問い 数学的思考 ミクロ経済学B						
専	准教授	菊池 健太郎 (40)	平成29年 4月	ファイナンス数学 入門 証券分析とポート フォリオ・マネジ メントⅢ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 銀行論 数学への招待 ファイナンス論 ファイナンス演習						
専	准教授	近藤 豊将 (43)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 マクロ財政学Ⅰ 数学的思考 ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B						
専	准教授	谷上(齊藤) 亜紀 (54)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 認知心理学入門 心理学 人間と心理						
専	准教授	坂田 雅夫 (42)	平成29年 4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境法 国際法 現代社会と法						

専	准教授	笹尾 純治 (59)	平成29年 4 月	欧米の文学 英語						
専	准教授	佐野 洋史 (39)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 医療経済学 社会保険論 現代経済学基礎 現代の諸問題 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公的統計 公的統計演習						
専	准教授	柴田 淳郎 (41)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 地域共生論 経営学からの問い 経営学 経営管理論						
専	准教授	竹中 厚雄 (42)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経営学 経営戦略論 現代の企業と経営						
専	准教授	武永 淳 (64)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 行政法 自己理解 日本国憲法 憲法 社会の比較						
専	准教授	竹村 幸祐 (37)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 現代社会をみる目 心理分析論 心理分析演習						
専	准教授	谷川 義行 (51)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数理経済学 分析ツール 数学への招待 ミクロ経済学A ミクロ経済学B						
専	准教授	陳 韻如 (44)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 イノベーション・ マネジメント 日本と東アジア 経営学						

専	准教授	富田 健一 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報通信の仕組み 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 情報リテラシー 情報理論						
専	准教授	内藤 雄志 (51)	平成29年 4 月	オペレーションズ・リサーチ 経営数学 数学的思考 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 数学的思考 応用数学						
専	准教授	西村 正秀 (44)	平成29年 4 月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 認識論Ⅰ 認識論Ⅱ 科学哲学Ⅰ 科学哲学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 哲学からの問い 人間と倫理						
専	准教授	野瀬 昌彦 (45)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 英語 異文化間コミュニケーション論 言語と文化						
専	准教授	能登 真規子 (43)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 私法の世界 債権法 民法入門・総則						
専	准教授	松田 (早川) 有加 (43)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 経済学からの問い 現代経済学基礎 地方財政論						
専	准教授	坂野 鉄也 (48)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 スペイン語A スペイン語B 地域社会・文化論 歴史からの問い						

専	准教授	藤岡 俊博 (37)	平成29年4月	哲学からの問い 大学入門セミナー フランス語A フランス語B						
専	准教授	増山 裕一 (58)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 税法各論 税法総論 現代社会と法						
専	准教授	松下 京平 (36)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 環境経済学Ⅱ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	宮西 賢次 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会と会計 簿記会計 管理会計総論Ⅰ 管理会計総論Ⅱ 財務諸表分析論 財務諸表分析演習						
専	准教授	村松 郁夫 (54)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 現代の経営 コーポレート・ ファイナンスⅠ 情報化と社会 情報リテラシー						
専	准教授	山下 悠 (36)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 情報リテラシー ビジネス・エコノ ミクス ビジネス・エコノ ミクス基礎 現代の企業と経営 経営学 ビジネスエコノミ クス演習						
専	准教授	吉川 英治 (51)	平成29年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 不平等の経済学 現代経済学基礎 人間と倫理 人間と経済 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 実践データ概論B						

専	准教授	和田 佳之 (52)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 ミクロ経済学A ミクロ経済学B 公共経済学Ⅰ 環境問題を学ぶ						
専	准教授	片山 雅志 (46)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 金融システム論 金融法						
専	教授	三ツ石 郁夫 (61)	平成29年 4 月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 大学入門セミナー 外国文献研究 時事外国語 経済経営英語 社会経済史 欧米経済史						
専	講師	Paul Daniel Tanner (58)	平成29年 4 月	コミュニケーション・ スキル 英語						
専	講師	Karl Hedberg (49)	平成29年 4 月	コミュニケーション・ スキル 英語						
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	小倉 圭 (28)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
専	講師		平成29年 4 月		専	特任講師	SEAN DANIEL GAFFNEY (60)	平成29年 4 月	コミュニケー ション・スキル 英語	教育課程の充実を図るため担当教 員を追加 (29)
兼任	講師	ASHLEY STEVENS (37)	平成29年 4 月	英語						
兼任	講師	ASPINALL, r・ WILLIAM (54)	平成29年 4 月	コミュニケーシ ョン・スキル						
兼任	講師	高橋 陽二 (37)	平成29年 4 月	証券市場論						
兼任	講師	井畑 陽平 (39)	平成29年 4 月	経済法						
兼任	講師	稲永 知世 (33)	平成29年 4 月	自然言語の世界						
兼任	講師	岡村 優希 (26)	平成29年 4 月	労働法						
兼任	講師	吉富 千恵 (44)	平成29年 4 月	キャリアデザイン 論 言語と文化						
兼任	講師	近藤 紀章 (39)	平成29年 4 月	ものづくり、人づ くり、地域づくり Ⅱ 地域の社会と経済						
兼任	講師	江崎 麻里 (45)	平成29年 4 月	欧米の文化						
兼任	講師	細谷 宏 (47)	平成29年 4 月	情報化と社会						
兼任	講師	三神 憲一 (70)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ 身体運動の科学						
兼任	講師	三輪 宏太郎 (38)	平成29年 4 月	証券市場論各論						
兼任	講師	山下 直紀 (45)	平成29年 4 月	原価計算論Ⅰ 原価計算論Ⅱ 簿記会計						

兼任	講師	篠田 朝也 (41)	平成29年 4 月	管理会計総論Ⅱ						
兼任	講師	小林 武 (48)	平成29年 4 月	企業分析とコーポレート・ファイナンスⅠ 企業分析とコーポレート・ファイナンスⅡ						
兼任	講師	松本 行弘 (69)	平成29年 4 月	人間と存在						
兼任	講師	上田 洋平 (40)	平成29年 4 月	近江のくらしと文化						
兼任	講師	織田 陽介 (36)	平成29年 4 月	マクロ経済学A						
兼任	講師	神山 進 (68)	平成29年 4 月	衣と暮らし						
兼任	講師	水上 悦雄 (47)	平成29年 4 月	メディアツール活用法						
兼任	講師	川井 千枝 (52)	平成29年 4 月	スポーツ科学Ⅰ スポーツ科 身体運動の科学						
兼任	講師	大久保 克己 (74)	平成29年 4 月	数学的思考						
兼任	講師	大森 仁 (33)	平成29年 4 月	論理の世界 自然言語の世界						
兼任	講師	大谷 宗啓 (41)	平成29年 4 月	自己理解						
兼任	講師	中塚 智子 (34)	平成29年 4 月	メディアと情報 情報学への招待						
兼任	講師	長谷川 博 (69)	平成29年 4 月	生命と物質						
兼任	講師	長尾 晋宏 (39)	平成29年 4 月	英語						
兼任	講師	田中 久美子 (45)	平成29年 4 月	人間と心理						
兼任	講師	田中 謙太 (25)	平成29年 4 月	日本国憲法						
兼任	講師	藤田 真樹 (38)	平成29年 4 月	会社法						
兼任	講師	梅澤 直樹 (67)	平成29年 4 月	コア政治経済学 大学入門セミナー						
兼任	講師	野部 博子 (72)	平成29年 4 月	文化への問い						
兼任	講師	頼 誠 (59)	平成29年 4 月	管理会計総論Ⅰ						
兼任	講師	林 泰子 (60)	平成29年 4 月	情報教育概論						
兼任	講師	鈴木 雅子 (37)	平成29年 4 月	文化の歴史						
兼任	講師	太田 拓紀 (42)	平成29年 4 月	人間と社会						
兼任	教授	熊澤 吉起 (60)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 数学への招待 解析学 線形代数演習 基礎情報活用演習B						
兼任	教授	高田 聖治 (51)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 標本調査法 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論 公的統計 公的統計演習						
兼任	講師	周 暁康 (33)	平成29年 4 月	データサイエンスへの招待 計算機利用基礎 プログラミングⅠ 演習 ビジュアルプログラミング演習 プログラミング設計						

兼担	准教授	松井 秀俊 (35)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 線形代数演習 多変量解析入門 基礎情報活用演習 A 最適化理論						
兼担	准教授	清水 昌平 (39)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 線形代数 機械学習 ベイズ理論 統計学特論 B 情報活用演習 A						
兼担	准教授	川井 明 (36)	平成29年 4 月	情報化と社会 データサイエンス への招待 プログラミング I 演習 プログラミング II 情報ネットワーク 情報学特論 (モバ イルコンピュー ティング)						
兼担	教授	竹村 彰通 (64)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 基礎データ分析 時系列解析入門 時系列解析 データサイエンス 実践論 A データサイエンス 実践論 B 価値創造方法論						
兼担	教授	笛田 薫 (50)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 基礎情報活用演習 A データマイニング 総論 多変量解析 空間統計 統計学特論 D						
兼担	准教授	田中 琢真 (36)	平成29年 4 月	データサイエンス への招待 情報科学概論 プログラミング II 演習 ビジュアルプログ ラミング 情報学特論 (人工 知能)						
兼担	准教授	藤井 孝之 (38)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 数学への招待 解析学演習 基礎情報活用演習 B 確率論						
兼担	准教授	梅津 高朗 (39)	平成29年 4 月	データサイエンス への招待 情報学への招待 プログラミング I プログラミング III 演習 情報セキュリティ I						
兼担	准教授	姫野 哲人 (37)	平成29年 4 月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンス への招待 解析学演習 線形代数 統計数学 質的データ解析 情報活用演習 B						

兼担	教授	和泉（大久保）志津恵 (53)	平成29年4月	線形代数への招待 解析学への招待 確率への招待 データサイエンスへの招待 統計学要論 回帰分析 テキストマイニング 質的データ解析入門						
兼担	教授	齋藤 邦彦 (59)	平成29年4月	論理の世界 データサイエンスへの招待 データ構造とアルゴリズム プログラミングⅡ 演習 プログラミングⅢ						
兼担	講師	伊達 平和 (31)	平成29年4月	データサイエンスへの招待 社会調査法Ⅰ 社会調査法Ⅱ 社会調査実践演習Ⅰ 社会調査実践演習Ⅱ 実践データ概論B 教育社会論 教育社会演習						
兼担	教授	河本 薫 (52)	平成31年4月	機械学習入門 シミュレーション 技法 価値創造方法論 価値創造実践論 ビジネスエコノミクス演習						
兼担	教授	杉本 知之 (44)	平成31年4月	ノンパラメトリック解析入門 ノンパラメトリック解析 生存時間解析 統計学特論C						
兼任	講師	小郷原 一智 (35)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	加藤 博和 (46)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論 環境政策論 環境政策演習						
兼任	講師	北廣 和雄 (68)	平成30年4月	実験計画法 品質管理 実践データ概論B						
兼任	講師	白井 剛 (50)	平成29年4月	実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	田中 佐智子 (40)	平成29年4月	生存時間解析 情報倫理 実践データ概論A 価値創造方法論						
専	講師	畑山 満則 (48)	平成29年4月	実践データ概論B 価値創造方法論 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	教授	田中 勝也 (45)	平成29年4月	資源経済学 環境政策論 滋賀大学で環境を学ぶ 地域文化情報論 地域文化情報演習						
兼担	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化						
兼担	准教授	井ノ口 史 (46)	平成29年4月	文学からの問い						
兼担	教授	井上 毅 (60)	平成29年4月	人間と心理						
兼担	准教授	加登本 仁 (32)	平成29年4月	身体運動の科学						

兼担	准教授	加納 圭 (36)	平成29年 4 月	自然科学への招待							
兼担	准教授	窪田 知子 (38)	平成29年 4 月	福祉と教育							
兼担	教授	犬伏 純子 (60)	平成29年 4 月	音楽の世界							
兼担	教授	高澤 茂樹 (57)	平成29年 4 月	数学への招待							
兼担	教授	三輪 貴美枝 (50)	平成29年 4 月	教育と文化							
兼担	教授	若松 養亮 (54)	平成29年 4 月	キャリアデザイン論							
兼担	教授	松丸 真大 (43)	平成29年 4 月	言語と文化							
兼担	准教授	松田 繁樹 (39)	平成29年 4 月	身体運動の科学							
兼担	教授	松田 隆典 (59)	平成29年 4 月	地域からの視点							
兼担	教授	新関 伸也 (57)	平成29年 4 月	美術の世界							
兼担	教授	神 直人 (55)	平成29年 4 月	数学的思考							
兼担	教授	神山 保 (62)	平成29年 4 月	メディアツール活用法							
兼担	教授	世ノ一 善生 (51)	平成29年 4 月	美術の世界							
兼担	准教授	石川 俊之 (43)	平成29年 4 月	環境教育概論 近江とびわ湖 I							
兼担	准教授	大山 政光 (48)	平成29年 4 月	宇宙と地球							
兼担	准教授	中根 庸介 (40)	平成29年 4 月	音楽の世界							
兼担	教授	田中 宏子 (55)	平成29年 4 月	くらしと住まい							
兼担	准教授	渡邊 暁彦 (46)	平成29年 4 月	日本国憲法							
兼担	准教授	馬場 (橋本) 義弘 (56)	平成29年 4 月	平和教育 近江の歴史							
兼担	教授	白石 恵理子 (57)	平成29年 4 月	現代の社会福祉							
兼担	教授	林 (近藤) 睦 (47)	平成29年 4 月	芸術と文化							
兼担	教授	與倉 弘子 (58)	平成29年 4 月	エンジニアリングへの招待							
兼担	教授	宇佐見 隆之 (46)	平成29年 4 月	歴史からの問い							
兼担	教授	磯西 和夫 (59)	平成29年 4 月	エンジニアリングへの招待							
兼担	教授	糸乗 前 (51)	平成29年 4 月	生命と物質							
兼担	教授	江原 寛昭 (58)	平成29年 4 月	健康の科学							
兼担	教授	神部 純一 (53)	平成29年 4 月	働くことの意味							
兼担	教授	久保 加織 (55)	平成29年 4 月	健康の科学							
兼担	教授	児玉 (中野) 奈々 (42)	平成29年 4 月	教育と社会							
兼担	教授	菅 眞佐子 (60)	平成29年 4 月	教育と文化							
兼担	教授	杉江 淑子 (62)	平成29年 4 月	芸術と文化							
兼担	教授	岳野 公人 (46)	平成29年 4 月	エンジニアリングへの招待							
兼担	教授	中村 史朗 (56)	平成29年 4 月	言語と文化							
兼担	教授	林 (近藤) 睦 (47)	平成29年 4 月	芸術と文化							
兼担	教授	平井 肇 (62)	平成29年 4 月	スポーツと現代社会							
兼担	教授	山本 祐二 (53)	平成29年 4 月	こころと身体の科学							
兼担	教授	横山 幸司 (46)	平成29年 4 月	現代社会と政治							
兼担	教授	若林 千春 (56)	平成29年 4 月	芸術と文化							
兼担	准教授	岩井 憲一 (50)	平成29年 4 月	情報学への招待							

兼任	准教授	大清水 裕 (38)	平成29年4月	欧米の歴史					
兼任	准教授	大平 雅子 (34)	平成29年4月	健康の科学					
兼任	准教授	恒川 雅典 (45)	平成29年4月	物質とエネルギー					
兼任	准教授	二宮 (鈴木) 美那子 (39)	平成29年4月	言語と文化					
兼任	准教授	長谷川 武博 (39)	平成29年4月	問題解決の手法					
兼任	准教授	芦谷 道子 (47)	平成29年4月	教育と文化					
兼任	准教授	藤田 昌宏 (54)	平成29年4月	美術の世界					
兼任	准教授	藤村 祐子 (34)	平成29年4月	教育と社会					
兼任	准教授	宮本 (林) 結 佳 (36)	平成29年4月	環境問題を学ぶ					
兼任	准教授	渡邊 史 (43)	平成29年4月	音楽の世界					
兼任	講師	滑田 明暢 (32)	平成29年4月	プロジェクトB					
兼任	教授	森 宏一郎 (45)	平成29年4月	Lectures in English A Lectures in English B プロジェクトA 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 大学入門セミナー キャリアデザイン 論					
兼任	講師	寅野 滋 (62)	平成29年4月	プロジェクトA 大学入門セミナー 現代社会をみる目					
兼任	教授	石井 良一 (61)	平成29年4月	彦根・湖東学 地域経済論 地域文化情報論 地域文化情報演習					
兼任	教授	久保田 泰孝 (49)	平成29年4月	こころと身体の科学					

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
11	15	1	0	27	11	17	3	0	31	12	14	3	0	29
(11)	(17)	(3)	(0)	(31)						[1]	[Δ 1]	[2]	[0]	[2]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (A)			該当なし							
就任を辞退した教員数							後任補充状況の集計 (B)			
			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任 (27)				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任 (29)				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計 (C)			該当なし							
辞任した教員数							後任補充状況の集計 (D)			
			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)			
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
○○	必修	○○	科目	必修	○○	科目
	選択	○○	科目	選択	○○	科目
	自由	○○	科目	自由	○○	科目
	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見	

該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科（夜間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目（1科目・2単位）を追加。（別添〇「新旧対象表」参照） ② 環境を改善するため、講義室、自習室を〇〇室 (〇㎡) 増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構（29.4.1） 別添規程のとおり（全学教育部会（28.3.31まで）を改組） b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 【全学組織】国立大学法人滋賀大学教育・学生支援機構 〔教育推進部門〕 機構長（教育担当理事）、学部から各1名、国際センター1名、高大接続・入試センター1名、学務課長（全6回） c 委員会の審議事項等 【全学組織】・全学の教育に関する事項全般、FD研修に関すること、全学の教育システムに関すること等 ② 実施状況 a 実施内容 【全学組織】・関西FD参加大学のFD講習会の学内周知、参加仲介授業方法について研究会 ・教育実践優秀賞の選考 ・教育改革フォーラムの開催 ・教育改革の取組みへの助成 ・FD事業報告書の編集・発行 ・FD情報誌の編集・発行 等 b 実施方法 【全学組織】・教育・学生支援機構が企画を行い、学務課が各学部と連携し実施・運営を行う。 c 開催状況（教員の参加状況含む） 【全学組織】・「授業の基本」研修会-アクティブラーニング入門- （滋賀県立大学開催：平成28年7月29日、参加者1名） ・平成28年第1回教育改革フォーラム-アクティブ・ラーニングの組織的な推進- （開催：平成28年11月29日、参加者31名） ・平成28年第2回教育改革フォーラム-教育改革助成制度プロジェクト報告会 （アクティブ・ラーニングによる授業改革 他）-（開催：平成29年3月21日、参加者37名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度より全学教育部会を改組し、学部・全学センターを横断的に統括する教育・学生支援機構を立ち上げ、機構配下の教育推進部門として位置づけた。今後は学部・全学センターとの連携をより密とし、全学を上げてFDの推進に取り組む。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

演習及び履修登録者数が10名未満の科目を除いた全ての授業科目で実施する。実施時期は、原則として各 Semester 終了時に受講者全員を対象とした無記名のアンケートを行う。

b 教員や学生への公開状況、方法等

本学のe-learningシステムSULMSを通じて、教員や学生へアンケートの集計結果を公開する。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

滋賀大学経済学部は、国立大学の社会科学系学士課程としては最大規模の学科構成と定員を持つ。そのことを活かして、各学科領域の専門性を養成する教育課程を基盤として、学科横断的・学際的に学ぶことができる教育課程を構築してきた（情報系との文理融合型の学びを含む）。このことは社会からも高く評価され、入学試験の志願者動向においては国立大学の経済学部では継続的に上位の入試倍率を維持しており、就職においても国公私立大学経済学部の中で常に上位の就職率実績をあげてきている。特に、滋賀県を支点とする東海・京阪神地域においては、ビジネス・地域社会の人材育成に貢献してきた。

このように本学部は、東海から京阪神に至る地域において、国立大学の経済学部の中では地域社会や地域企業に人材を送り出す機能を重視した教育を進める特色ある高等教育機関としての評価を得ており、今後も引き続きこの「地域」における人材育成に貢献することが求められる。そのための機能強化を実現する改革を進めていくことが重要となっている。

今回進めようとする経済学部改革は、以上のような全学・学部におけるこれまでの改革を踏まえ、経済・経営学分野の多様な専門領域にまたがる学際的専門教育を展開してきたこれまでの教育課程を活かしつつ、「文理融合（学際性強化）」、「グローバル化」と「地域社会活性化への貢献」を柱として、本学部の教育課程の特色・強みを活かし機能強化を図るものである。

29年度入学生の募集にあたっては、これら設置の趣旨、目的の広報につとめ、従来以上の志願者を得ており、社会からも評価を受けているものと判断する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年12月予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。次回は、平成33年度に評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 5月 末日)